



始



贈呈

達信大臣官房文書課

緒 言

本書ハ遞信事業ノ狀況ヲ通覽スルノ便ニ供スル爲主トシテ昭和四年度(若ハ昭和四年中)ノ本省事務ノ概要ヲ蒐録シタルモノトス而シテ計數ニ關スル詳細ハ關係各局ニ於テ發刊セル下記印刷物ヲ參照アリタシ

昭和五年十二月

遞信大臣官房文書課

記

通信統計要覽	郵務、電務、工務三局共編
電氣事業要覽	電 氣 局
海 事 摘 要	管 船 局
經理事務年報	經 理 局
貯金局統計年報	貯 金 局
簡易保險局統計年報	簡 易 保 險 局

14.4
77x

目次

CONTENTS

第一編 總 說	第七章 遞信博物館.....22
Chapter 1. General Remarks	Section 7. Communication Museum
遞信省沿革略誌.....1	陳列品ノ縱覽.....22
第一章 法 規.....11	陳列品ノ増加.....22
Section 1. Laws and Regulations	陳列品ノ貸出及出品.....22
第二章 官 制.....11	意匠圖案及寫真.....22
Section 2. Government Organizations etc.	器具器械ノ研究及應用.....22
第三章 遞信公報及文書.....14	郵便車室等ノ改善.....22
Section 3. Official Gazette and Documents	第八章 遞信事業ノ狀況.....22
遞信公報發行數(自大正九年度 至昭和四年度).....14	Section 8. Condition of Communications
文書取扱件數(自大正十三年 至昭和四年).....15	內地遞信事業概括表
第四章 職 員.....16	第九章 會 議.....23
Section 4. Personnel	Section 9. Conference
遞信省所屬職員(自大正九年度 至昭和四年度).....16	第十章 歲入及歲出.....24
休 職.....18	Section 10. Revenue and Expenditure
外國留學者及出張者.....18	歲入歲出豫算及決算額(昭和四年度).....25
第五章 遞信官吏練習所.....18	歲入歲出決算額(自大正九年度 至昭和三年度).....28
Section 5. Training School of Communication	第十一章 財 產.....29
Officials	Section 11. Property
規則改正.....18	土 地 面 積(自大正九年度 至昭和四年度).....29
學生異動及現員(自大正九年度 至昭和四年度).....19	建 物 面 積(同 上).....30
入學志願者及合格者(同上).....20	船 舶(同 上).....31
第六章 共 濟 組 合.....21	第二編 通 信
Section 6. Mutual Aid Association	Chapter 2. Communications
事 業 成 績(自大正九年度 至昭和四年度).....21	郵務、電務、工務各局沿革略誌.....33
	第一章 郵便電信及電話局所.....54
	Section 1. Post, Telegraph and Telephone Offices

郵便局所開廢.....54

電信及電話局所開廢.....56

郵便電信電話局所數(自大正九年度至昭和四年度).....57

郵便電信及電話局所取扱事務別(同上).....59

郵便切手、收入印紙賣捌所、郵便函及郵便私書函(同上).....61

第二章 郵便電信及電話局職員.....62

Section 2. Personnel at Post, Telegraph and Telephone Offices

郵便電信及電話局職員(自大正九年度末至昭和四年度末).....62

第三章 郵便業務ニ關スル施設.....64

Section 3. Institutions for Postal Services

航空郵便規則等改正.....64

郵便規則及同取扱規程ノ改正.....64

官報ニ「第三種郵便物認可」等ノ文字表示方並附録添付ニ關スル特例制定.....64

普通通常郵便物期間統計實施.....64

郵便私書函使用規則ノ改正.....64

訴訟、審判及審査書類郵便規則並同取扱規程ノ制定.....64

郵便切手ノ刷色改正.....64

郵便切手ノ發行.....65

年末年首普通通常郵便物特別取扱規程ノ改正.....65

郵便従業員労働條件改善.....65

外國來郵便物ノ檢査.....65

小包郵便遞送主管區域改正.....65

大阪及京都市内遞送施設改善.....65

鐵道、軌道、自動車等ノ利用.....65

小型郵便車ヲ「ボギー車」ニ變更.....65

本邦ト「アフガニスタン」國其ノ他トノ間ニ別配達通常郵便物交換開始.....65

「イルクーツク」モスコウ間航空遞送開始.....66

「ツエツペリン」伯號ニ依ル外國通常郵便物ノ交換.....66

「セルロイド」包有外國郵便物ノ包裝方規定.....66

博多郵便局ニ於テ通關事務開始.....66

日本及香港間小包約定中改正.....66

無集配三等郵便局ニ於ケル支那宛小包引受事務開始.....66

「ハヴァナ」便開始.....66

近東便開設.....66

東支鐵道ニ依ル歐亞國際連絡杜絶ニ對スル措置.....67

記念郵便切手並記念繪葉書發行.....67

特殊記念通信日附印.....67

第四章 郵便線路.....71

Section 4. Mail Routes

内地郵便線路(自大正九年度至昭和四年度).....71

第五章 郵便物數.....72

Section 5. Number of Mail Matters

内地郵便局取扱通常郵便物數(自大正九年度至昭和四年度).....72

同 引受特殊通常郵便物數(同上).....74

同 小包郵便物數(同上).....76

通常郵便物不能還付數(同上).....78

小包郵便物不能還付數(同上).....79

特殊取扱通常郵便物亡失毀損數(同上).....80

小包郵便物亡失毀損數(同上).....81

第六章 電信業務ニ關スル施設.....82

Section 6. Institutions for Telegraph Services

電報規則中改正.....82

私設電信規則中改正.....82

電報取扱規程中改正.....82

電信通信監査規程制定.....82

衆議院議員總選舉ニ伴フ關係電報ノ取扱方指示.....82

伊勢神宮式年御遷宮ニ伴フ臨時通信施設.....83

従業員ノ非違狀況調査.....83

電信事業創始以降電報通數及料金ノ調査.....83

「ブラツセル」改正國際電信業務規則ノ實施.....83

クリスマス及新年祝賀電報取扱地域改正及取扱期間延伸.....83

後週新聞電報ノ取扱開始.....83

日歐間有線電報料金低減.....83

日米間電報料金低減.....83

局所ノ開廢.....84

逓信講習支所ノ廢止.....86

電信用「タイプライター」=「ロールペーパー」採用.....86

第七章 電信線路、電報氣送管及障礙並機械.....87

Section 7. Telegraph Lines, Pneumatic Tubes, Faults and Apparatus

内地電信線路(自大正九年度至昭和四年度).....87

電報氣送管所在地別(昭和四年度末).....88

内地電信障礙度數及時數(自大正九年度至昭和四年度).....90

内地郵便電信局所用電信機械及電池數(同上).....92

第八章 電報通數.....94

Section 8. Number of Telegrams

内地郵便電信局取扱電報通數(自大正九年度至昭和四年度).....94

在支那本邦電信局取扱(同上).....96

第九章 電話業務ニ關スル施設.....97

Section 9. Institutions for Telephone Services

電話規則中改正.....97

特設電話規則中改正.....97

即時市外通話接續法實施.....97

有寄附電話特急架設ノ範圍擴張.....98

日本放送協會市外専用電話許可.....98

伊勢神宮式年御遷宮ニ伴フ臨時通信施設.....99

電話擴張計畫ノ實施.....99

町村電話施設計畫ノ實施.....101

請願通信施設ノ實施.....101

電話局ノ開廢及等級改定.....102

電話特別開通申請受付.....102

第十章 電話線路障礙及機械.....104

Section 10. Telephone Routes, Faults and Apparatus

内地電話線路甲程(自大正九年度至昭和四年度).....104

内地市内電話障礙度數(同上).....106

内地市外電話障礙度數及時數(同上).....108

内地郵便電信電話局所用電話機械及電池數(同上).....108

第十一章 電話加入者及電話通話數.....112

Section 11. Number of Telephone Subscribers and Messages

内地電話加入者(自大正九年度至昭和四年度).....112

内地電話通話數(同上).....112

第十二章 無線電信無線電話業務ニ關スル施設.....113

Section 12. Institutions for Wireless Telegraph and Wireless Telephone Services

無線電信法中改正.....113

高周波電流ヲ使用スル通報信號施設ニ無線電信法準用.....113

無線標識施設ニ無線電信法準用.....113

私設無線電信規則中改正.....113

放送用私設無線電話規則中改正.....113

高周波電流發生設備ニ特殊ノ設備又ハ設備ノ變更ヲ命シタル場合ノ費用補償.....113

内地臺灣間無線連絡電報取扱範圍設定.....113

電波統制協議會開催.....114

電信協會無線電信講習所制度改正認可.....114

「フィリツピン」無線會社ト覺書交換.....114

私設無線電信通信従事者養成補助命令.....115

金澤放送局新設許可115

日本無線電信株式會社ノ監督115

對波對獨双方的無線通信開始115

日英間無線通信連絡開始115

對佛双方的無線通信開始116

對蘭領東印度無線通信開始116

第一回國際無線電氣通信技術諮問委員會開催...116

第二回國際電信通信諮問委員會開催116

獨航空船「ツエツペリン」伯號飛來ニ關スル無線連絡116

天皇陛下潮岬無線電信局ニ御臨幸116

臨時重要放送施設116

第三編 郵便爲替及貯金

Chapter 3. Postal Money Order and Postal Savings

貯金局沿革略誌 119

第一章 郵便爲替業務ニ關スル施設...131

Section 1. Institutions for Postal Money Order

「ヴァテイカン」市ト郵便爲替ノ交換開始131

郵便爲替受拂高(自大正九年度至昭和四年度)132

第二章 郵便貯金.....134

Section 2. Postal Savings

郵便貯金預拂及現況(自大正九年度至昭和四年度)134

郵便貯金地方別(昭和四年度)136

郵便貯金現在預ケ人及金額職業別(昭和四年度末).....139

保管證券(自大正九年度末至昭和四年度末)139

第三章 郵便振替貯金業務ニ關スル施設.....140

Section 3. Institutions for Postal Check and Transfer

振替集金ノ取扱方法改正140

振替貯金口座所管廳ノ増設140

郵便振替貯金口座加入者及受拂高(自大正九年度至昭和四年度)141

第四章 年金恩給..... 142

Section 4. Annuity and Pension

年金恩給給與金拂渡高(自大正九年度至昭和四年度)142

第四篇 簡易生命保險及郵便年金

Chapter 4. Post Office Life Insurance and Post Office Life Annuities

簡易保險局沿革略誌143

第一章 簡易生命保險事務ニ關スル施設.....149

Section 1. Institutions for Post Office Life Insurance Services

被保險者ニ對スル保健施設149

第二章 保險事業成績150

Section 2. Summary of Post Office Life Insurance Business

事業成績(自大正九年度至昭和四年度)150

同地方別(昭和四年度)154

被保險者職業別(昭和四年度末)158

第三章 審査會159

Section 3. Meeting of Investigation

審査會ノ審査159

審査會ノ審査狀況159

第四章 積立金ノ運用159

Section 4. Investment of the Fund

積立金ノ運用範圍159

積立金ノ運用狀況159

積立金貸付狀況(自大正十二年度至昭和四年度)160

積立金運用狀況(昭和四年度末現在)163

積立金府縣別貸付狀況(同上)164

第五章 年金事業成績166

Section 5. Summary of Post Office Life Annuities Business

事業成績(昭和四年度)166

同地方別(同上)168

第六章 審査會188

Section 6. Meeting of Investigation

審査會ノ審査188

審査會ノ審査狀況188

第七章 積立金ノ運用188

Section 7. Investment of the Fund

積立金ノ運用範圍188

積立金ノ運用狀況188

第五編 電氣

Chapter 5. Electrical Undertakings

電氣局沿革略誌189

電氣試驗所沿革略誌195

第一章 電氣事業ニ關スル施設199

Section 1. Institutions for Electrical Undertakings

臨時電氣事業調査會ノ設置199

電氣局水力課ノ設置199

電氣事業法施行規則及自家用電氣工作物施設規則中改正199

電氣事業ノ許可認可及其他ノ處分(昭和四年度).....199

第二章 電氣事業數及發電力數.....201

Section 2. Number of Electrical Undertakings and Kilowatt Capacities

電氣事業數原動力別(自大正九年度末至昭和四年度)201

電氣事業用發電力數原動力別(同上)202

第三章 電氣事業用線路、線條、軌道及車輛203

Section 3. Electric Line, Track and Car

電氣事業用線路及線條(自大正九年度末至昭和四年度末)203

電氣鐵道事業者軌道及車輛(自大正九年度末至昭和四年度末)204

第四章 電燈及電力205

Section 4. Electric Lamp and Power

電氣供給事業ノ電燈數(自大正九年度末至昭和四年度末)205

同 電力數(同上)206

用途別電動機箇數及馬力數(昭和四年度末)207

第五章 資本及收支208

Section 5. Capital, Revenue and Expenditure

電氣供給事業者、資本金、社債及積立金(自大正九年度末至昭和四年度末)208

電氣鐵道收入、支出及益金(自大正九年度末至昭和四年度末)209

第六章 電氣事業主任技術者210

Section 6. Chief Electrical Engineer

電氣事業主任技術者資格檢定申請人及合格者(自大正九年度末至昭和四年度末)210

電氣事業主任技術者數(自大正九年度末至昭和四年度末)212

第七章 電氣事故213

Section 7. Obstacles

電氣事業故障數(昭和四年度)213

感電死傷數(同上)214

第八章 電氣試驗215

Section 8. Electro-Technical Inspection

電氣計器ノ檢定215

電氣用品ノ試驗215

本省購入物品試驗215

研究並調査及發明215

第一部215

第二部216

第三部216

第四部及平磯出張所218

第五部218

試作課219

發明及考案220

電氣用品試驗數(自大正九年度至昭和四年度)222

電氣計器檢定數(同上)223

第六編 海 事

Chapter 6. Maritime Affairs

管船局沿革略誌225

燈臺局沿革略誌235

第一章 海事業務ニ關スル施設243

Section 1. Institutions relating to Maritime Affairs

内海水道航行規則制定243

船舶職員法中改正242

日獨間船舶積量互認取極243

船灯信號器救命具取締規則中改正243

船灯試驗規程、信號器試驗規程並救命具試驗規程制定243

船用品檢查試驗規則中改正243

船舶檢查規程及漁船檢查規程中改正244

日本「ソヴェト」社會主義共和國聯邦兩國間船舶積量互認取極244

遠洋航路補助法施行細則中改正244

船員職業紹介所就職者運賃割引證交付規程中改正244

資源調査法ノ公布244

海事資源調査規則ノ制定244

船員法ノ事務ヲ行フ市町村長ノ追加及削除244

船舶檢查執行地ノ指定及削除並改正245

學校ノ認定245

機關工場ノ認定246

第二章 船 舶247

Section 2. Shipping

登簿船異動(自大正九年至昭和四年)247

船舶現在數(自大正五年末至昭和四年末)250

登簿船積量及年齡別(同上)251

造船所及造船(自大正九年至昭和四年)252

檢 查 船 舶(同上)253

遭 難 船 舶(同上)254

遭難船舶遭難地方別(昭和四年)255

遭難船舶月別(同上)261

遭難船死傷人員及遭難種類別(自大正九年至昭和四年)263

遭 難 救 助 者(同上)264

第三章 船燈、信號器及救命具製造人及請賣人265

Section 3. Number of Licensed Manufacturers and Resalesmen of Ship's Lights, Signals and Life Saving Apparatus

船燈、信號器、救命具免許製造人及認可請賣人(自大正九年度至昭和四年度)265

第四章 船 員266

Section 4. Mariners

船員手帖受有者(自大正九年至昭和四年)266

海技免狀受有者(同上)267

同 種 類 別(同上)268

第五章 水 先 人269

Section 5. Pilot

水先人免狀受有者水先區別(自大正九年末至昭和四年末)269

第六章 海 員 審 判270

Section 6. Marine Court of Inquiry

高等海員審判所取扱件數及人員(自大正九年至昭和四年)270

地方海員審判所取扱件數及人員(同上)272

第七章 船員職業紹介274

Section 7. Finding Employment for Seamen

求人數及求職者數對照(自大正十二年至昭和四年)274

第八章 開港場ト船舶ノ出入275

Section 8. Vessels Entered or Cleared at Open Ports

開港場則施行各港出入船舶(自大正九年至昭和四年)275

第九章 航 路 標 識276

Section 9. Light-House, Buoys, Beacons, etc.

航 路 標 識 數(自大正九年至昭和四年)276

航路標識種類別(昭和四年末)277

燈臺構造及其ノ高光達距離(自大正九年末至昭和四年末)278

第十章 命 令 航 路279

Section 10. Subsidized Lines

遞信省命令航路279

地方廳命令航路284

第十一章 保護會社及團體291

Section 11. Subsidized Concerns

日本郵船株式會社營業概況291

大阪商船株式會社營業概況293

日清汽船株式會社營業概況294

南洋郵船株式會社營業概況295

北日本汽船株式會社營業概況295

近海郵船株式會社營業概況296

原田汽船株式會社營業概況296

朝鮮郵船株式會社營業概況296

栗林商船株式會社營業概況297

各汽船會社營業狀況一覽表(昭和四年度)298

日本海員液濟會事業成績(自大正九年度至昭和四年度)299

帝國水難救濟會事業成績(同上)300

第七編 航 空

Chapter 7. Civil Aviation

航空局沿革略誌301

第一章 航空業務ニ關スル施設305

Section 1. Institutions relating to Civil Aeronautical Service

航空機操縦士ノ養成305

航空機乘員技倆證明書並航空免狀ノ交付305

航空機ノ檢査及登録306

飛行機ノ拂下及拂下斡旋307

航空事業ニ對スル保護獎勵307

航空輸送事業ノ保護獎勵及定期航空獎勵金ノ下附307

航空機維持獎勵金ノ支給309

航空機試作獎勵金ノ下付309

航空路ノ施設309

民間飛行機數(自大正十年度末至昭和四年度末)310

航空機乘員技倆證明書及航空免狀受有者311

第八編 臺灣、樺太、朝鮮、關東廳管内及南洋通信事項

Chapter 8. Communications in Formosa, Saghalien, Chosen, The Kwantung Province and South Seas

郵 便(昭和四年度)313

電 信(同上)313

電 話(同上)314

爲替、貯金及振替貯金(同上)314

年金恩給及保管證券(同上)315

逓信省沿革略誌

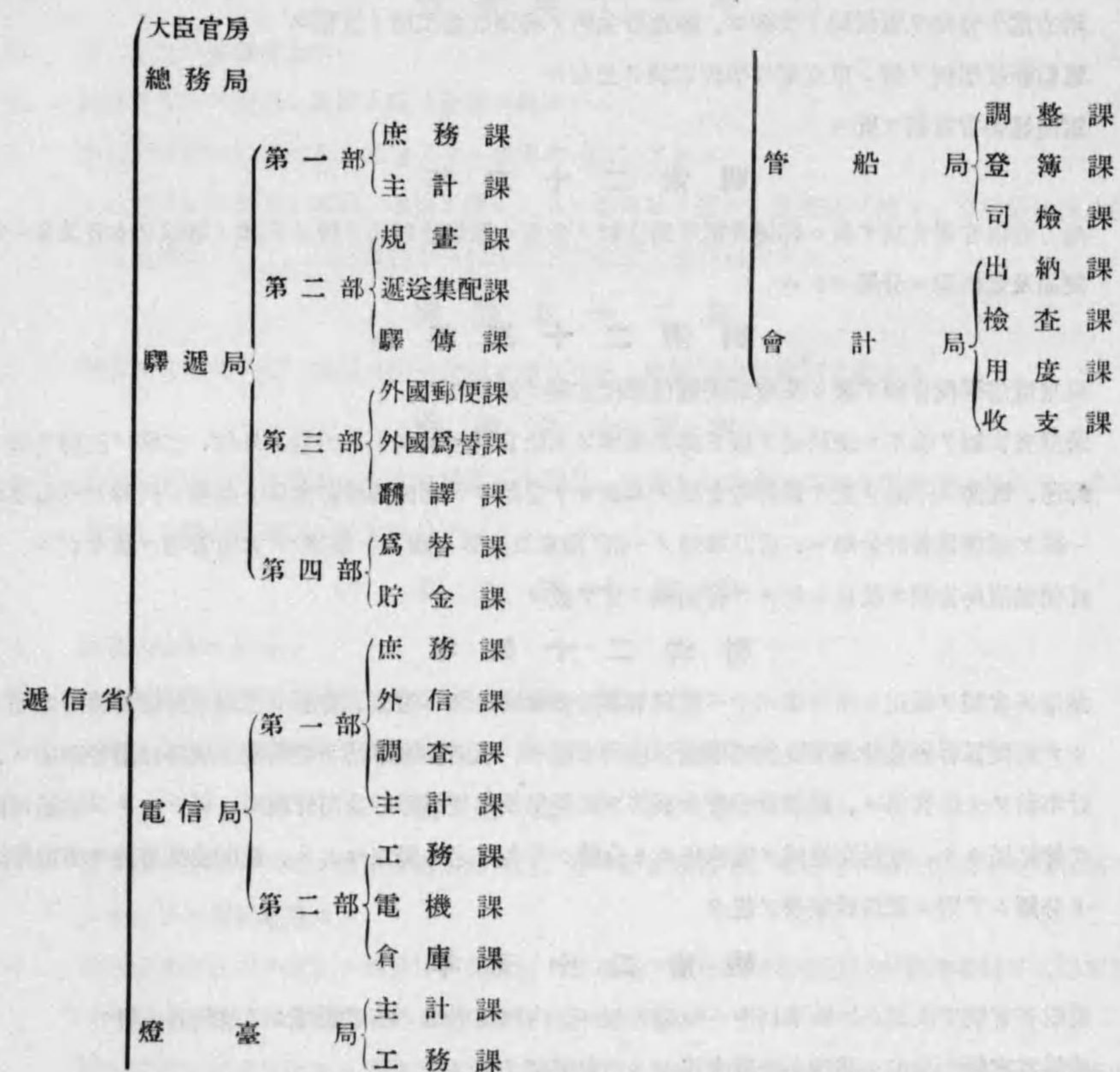
本省各局及所屬所ニ關スル沿革略誌ニ就テハ關係各編ニ讓リ、今立省後ニ於ケル主ナル官制其ノ他ノ沿革ヲ摘録スレハ次ノ如シ

明治十八年

十二月 二十二日逓信省ヲ創立シ農商務省ヨリ驛遞、管船ノ兩事務ヲ、工部省ヨリ電信、燈臺ノ兩事務ヲ承繼シ本省ヲ東京ニ置キ假ニ之ヲ驛遞、電信、燈臺、管船、會計、庶務ノ六局ニ分ツ而シテ驛遞、電信、燈臺、管船ノ各局ハ本省構外ナリシヲ以テ之ヲ外局ト謂ヒ庶務、會計ノ二局ハ構内ニアリシヲ以テ之ヲ内局ト稱セリ

明治十九年

二月 逓信省官制ヲ公布シ逓信大臣ハ驛遞、電信、燈臺、浮標、船舶及海員ニ關スル事務ヲ管理シ大臣官房及總務局ノ外驛遞、電信、燈臺、管船、會計ノ六局ヲ置カル而シテ當時ニ於ケル所屬各局分課次ノ如シ



- 三月 地方逓信官署官制ヲ公布シ地方郵便電信ノ事務ヲ管理スル爲須要ノ地ニ逓信管理局ヲ置キ逓信大臣ノ管轄ニ屬セシム而シテ逓信管理局ハ七月一日ヨリ開局ス
- 四月 本省ヲ東京木挽町八丁目一番地ニ設置シ在來ノ電信局舍ヲ流用シテ之ニ充ツ
- 同 二十六日ヨリ逓信公報ヲ發行シ逓信事務ニ關係アル勅令、閣令及本省ノ令達、告示ハ總テ公報ヲ以テ下達ス
- 同 商船學校及電信修技學校官制ヲ定メ逓信大臣ノ管理ニ屬セシム
- 八月 電信建築官官制ヲ公布ス
- 十一月 地方郵便局及電信分局ハ土地ノ情況ニヨリ之ヲ合併シテ郵便電信局ト爲スノ方針ヲ定ム

明治二十年

- 二月 八日付ヲ以テ卍字形ヲ逓信省全般ノ徽章ト定ム
- 三月 逓信省官制ヲ改正シ驛遞、電信ノ二局ヲ廢シテ内信、外信、工務、爲替貯金ノ四局ヲ置キ郵便事務ヲ内信、外信ノ二局ニ、爲替事務ヲ外信、爲替貯金ノ二局ニ、貯金事務ヲ爲替貯金局ニ、電信事務ヲ内信、外信、工務ノ三局ニ屬セシム
- 三月 地方電信分局ヲ電信局ト改稱シ、驛遞貯金所ヲ郵便貯金預所ト改稱ス
- 五月 電信修技學校ヲ廢シ東京電信學校官制ヲ公布ス
- 六月 電信建築官官制ヲ廢ス

明治二十二年

- 七月 地方逓信官署官制ヲ廢シ郵便及電信局官制ヲ公布シ逓信管理局ヲ廢シテ其ノ事務ヲ本省並各一等郵便局及電信局ニ分屬セシム

明治二十三年

- 三月 東京電信學校官制ヲ廢シ東京郵便電信學校官制ヲ制定ス
- 六月 逓信省官制ヲ改正シ總務局ヲ廢シ其ノ事務ヲ大臣官房ニ屬セシメ内信、外信、工務ノ三局ヲ廢シテ郵便、電務ノ二局ヲ置キ爲替貯金局ヲ本省ヨリ分離シテ郵便爲替貯金局ト改稱シ同時ニ外信事務ノ一部ヲ郵便爲替貯金局ニ、會計事務ノ一部(豫算及決算ニ關スル事務)ヲ大臣官房ニ屬セシム
- 七月 郵便電信局官制ヲ改正シ始メテ書記補ノ官ヲ置ク

明治二十四年

- 七月 逓信省官制ヲ改正シ所管事務中ヘ電氣事業監督事務ヲ加ヘ燈臺、會計ノ二局及郵便爲替貯金局ヲ廢シテ郵便爲替貯金管理所及航路標識管理所ヲ置キ、航路標識事務ヲ管船局及航路標識管理所ニ、會計事務ヲ大臣官房ニ、郵便爲替貯金事務ヲ郵便局及郵便爲替貯金局管理所ニ屬セシメ又船舶司檢所ヲ管船局ヨリ、電話交換局ヲ電務局ヨリ分離シテ各々之ヲ獨立セシメ、電信建築事務ヲ亦電務局ヨリ分離シテ別ニ電信建築署ヲ置ク

明治二十五年

- 七月 逓信省官制ヲ改正シ所屬事務中ヘ鐵道ヲ加ヘ、内務省所轄ノ鐵道廳轉シテ逓信省ニ屬ス
- 同 逓信省官制ヲ改正シ郵務局管掌事務中ヘ小包郵便ヲ加フ

明治二十六年

- 十月 逓信省官制ヲ改正シ所管事務中ヘ水陸運輸ノ監督ヲ加ヘ郵務、電務ノ二局ヲ合セテ通信局トナシ鐵道廳ヲ鐵道局ト改稱シテ本省中ノ一局トシ、電信建築署ヲ廢シテ其ノ事務ヲ逓信大臣ノ指定シタル一等郵便電信局ニ屬セシム

明治二十九年

- 四月 海員審判所官制ヲ制定ス
- 十月 在外郵便電信局、郵便局官制ヲ公布シ逓信大臣ノ管理ニ屬セシム

明治三十年

- 四月 各省官制通則中ヲ改正シ參事官ハ一人ヲ限り勅任トス
- 八月 逓信省官制ヲ改正シ通信局ヲ分テテ再ヒ郵務、電務ノ二局トシ、大臣官房中財務、調度ノ二課及電信燈臺用品製造所軍務並鐵道、通信、兩局會計事務ノ一部ヲ分離シテ新ニ監査局ヲ置キ、鐵道局事務中作業ニ關スル事務ヲ分離シテ本省以外別ニ鐵道作業局ヲ置ク

明治三十一年

- 五月 月ノ十九日日本省炎上ス
- 七月 港務局官制ヲ制定シ逓信大臣ノ管理ニ屬セシム
- 十月 各省官制通則中ヲ改正シ次官ノ次ニ參與官(勅任)ヲ加フ
- 同 逓信省官制ヲ改正シ郵務、電務ヲ廢シテ再ヒ通信局ヲ置キ、監査局ヲ廢シ、官房會計課及電信燈臺用品製造所ヲ置キ、所管事務中ニ北海道官設鐵道ノ監督事務ヲ加フ

明治三十二年

- 六月 海事局官制ヲ公布シ逓信大臣ノ管理ニ屬セシメ、船舶司檢所官制ヲ廢止ス

明治三十三年

- 四月 各省官制通則中ヲ改正シ大臣官房事務中職員、文書及會計事務ヲ割キテ總務局ヲ置キ、次官ヲ總務長官トシ參與官ヲ廢シテ官房長ヲ置ク

明治三十五年

- 三月 港務局官制ヲ廢止ス
- 六月 二十日萬國郵便聯合加盟二十五年紀念祝典ヲ東京ニ開ク
- 同 從來ノ郵便器具陳列所ヲ郵便博物館ト稱シ翌月ヨリ一般公衆ノ縱覽ニ供ス

明治三十六年

- 三月 通信官署官制ヲ公布シ郵便及電信局官制、在外郵便電信局、郵便局官制及電話交換局官制ヲ廢止ス
- 同 三十一日日本省新築落成ス
- 十二月 各省官制通則中ヲ改正シ總務局ヲ廢シ新ニ經理局ヲ置キ總務局事務中文書課事務ヲ大臣官房ニ屬セシメ同時ニ總務長官ヲ改メテ次官トナシ官房長ヲ廢ス
- 同 通信官署官制中ヲ改正シ郵便爲替貯金管理所ヲ通信官署中ニ包含セシムルト同時ニ該管理所官制ヲ

廢止ス

明治三十八年

- 三月 遞信省官制ヲ改正シ所管事務中北海道官設鐵道ノ監督ヲ廢ス
- 同 東京郵便電信學校ヲ廢止シ通信官吏練習所ヲ設ク
- 七月 朝鮮通信事業ヲ帝國政府ニ引繼キ内地ト共通ノ通信制度ヲ布ク

明治三十九年

- 五月 臨時鐵道國有準備局官制ヲ制定シ遞信大臣ノ管理ニ屬ス

明治四十年

- 一月 二十二日日本省再ヒ火災ニ罹リシヲ以テ麴町區吳服橋内ニ假廳舎ヲ急造シ同舎内ニテ事務ヲ處理ス
- 三月 帝國鐵道廳官制ヲ公布シ遞信大臣ノ管理ニ屬セシメ同時ニ鐵道作業局官制ハ之ヲ廢止ス

明治四十一年

- 五月 萬國電信會議ヲ里斯本ニ開催本邦委員參列ス
- 十月 鐵道局所掌事務ノ中へ軌道ニ關スル事項ヲ加フ
- 十二月 遞信省官制ヲ改正シ所管事項中官設鐵道ノ管理及私設鐵道ノ監督ヲ廢シ鐵道局ヲ削ル(鐵道局ハ鐵道院トシテ内閣ニ直屬ス)
- 同 鐵道院官制公布ト共ニ帝國鐵道廳官制ハ廢止サル

明治四十二年

- 七月 遞信省官制ヲ「遞信大臣ハ郵便、小包郵便、電信、電話及航路標識ヲ管理シ發電水力ニ關スル事務ヲ掌リ電氣、造船、水陸運輸ニ關スル事業及航路、船舶、海員ヲ監督ス」ト改メ、通信局所掌事務中郵便爲替、郵便貯金及電氣事業ノ監督ニ關スル事項ヲ削リ電氣局ヲ新設シテ電氣事業ニ關スル事項ヲ掌ラシメ又電氣局ニ電氣試驗所ヲ置キ電氣試驗ニ關スル事項ヲ掌ラシム
- 七月 郵便貯金局官制ヲ公布シ通信官署官制中郵便爲替貯金管理所ヲ廢止ス
- 同 臨時鐵道國有準備局官制ヲ廢止ス
- 同 通信官署職員共濟組合ヲ設ク
- 十月 萬國郵便聯合紀念碑落成式ヲ「ベルン」ニ舉行シ本邦官吏參列ス
- 十一月 通信官吏練習所ヲ遞信官吏練習所ト改稱シ大臣官房ノ一所トス

明治四十三年

- 三月 郵便貯金局所掌事務中へ年金恩給ノ給與ニ關スル事項ヲ加フ
- 同 遞信管理局官制ヲ設ケ監督及現業事務ヲ掌ラシム
- 同 郵便博物館ヲ遞信博物館トシテ大臣官房ニ屬セシム
- 同 三十一日新築中ノ本省落成ス
- 四月 遞信省内ニ臨時發電水力調査局ヲ設置ス

明治四十四年

- 一月 遞信省内ニ郵便保險年金制度調査會ヲ置ク

明治四十五年

大正元年

- 一月 遞信選獎規程ヲ制定シ主トシテ現業吏員、傭人ニシテ勤勞及功績アル者ニ對シ旌表スルコトトシ二月ヨリ施行ス
- 五月 十三日 大正天皇東宮ニ在セシトキ本省ニ行啓アラセラル

大正二年

- 六月 遞信省官制ヲ改正シ經理局ヲ廢シ大臣官房ノ一課トス
- 同 爲替貯金局官制ヲ公布シテ郵便貯金局官制ハ之ヲ廢止ス
- 同 臨時發電水力調査局ヲ廢止ス
- 同 地方遞信官署官制ヲ公布シ遞信管理局官制ヲ廢止シ從來ノ十三遞信管理局ヲ五遞信局ニ改ム

大正三年

- 十月 各省官制通則中ヲ改正シ各省ニ參政官、副參政官ヲ置ク

大正四年

- 二月 爲替貯金局所掌事務中ニ各官廳ノ徵收スル歳入金ノ受入及歳出金ノ繰替拂渡ニ關スル事項ヲ加フ

大正五年

- 三月 遞信省官制ヲ改正シ電信燈臺用品製造所ヲ廢止シ經理課ニ製機係ヲ置キ同製造所作業ノ一部ヲ承繼ス
- 四月 本省内ニ簡易生命保險事務準備委員會ヲ設ク
- 七月 遞信省官制ヲ改正シ管船局ニ船用品検査所ヲ置設ス
- 同 爲替貯金局所掌事務中へ簡易生命保險ヲ加フ

大正六年

- 二月 遞信省臨時調査局官制ヲ制定シ電氣及海事ニ關スル調査事務ヲ掌ラシム(大正九年五月同局官制廢止)
- 九月 戰時船舶管理局官制ヲ制定シ戰時船舶ニ關スル事務ヲ掌ラシム(大正九年五月同局官制廢止)
- 十一月 三等郵便局又ハ三等電信局ニハ各局一人ヲ限り通信手ヲ置クコトヲ得セシム

大正七年

- 六月 遞信省官制中ヲ改正シ遞信監察事務ヲ掌ラシムル爲大臣官房ニ監察課ヲ設ク
- 同 電氣試驗所官制ヲ制定シ電氣局ヨリ分離シ遞信大臣ノ管理ニ屬セシム

大正八年

- 五月 遞信省官制ヲ改正シ本省ニ再ヒ經理局ヲ設置ス
- 同 地方遞信官署官制中ヲ改正シ遞信局ヲ七局トシ別ニ遞信大臣ハ郵便局ヲ指定シ區域ヲ定メテ現業監察ノ事務ヲ掌ラシム

大正九年

- 五月 各省官制通則中ヲ改正シ參政官、副參政官ヲ廢シ各省一人ニ限り勅任參事官ヲ置クコトヲ得セシム
- 同 遞信部内臨時職員設置制ヲ公布ス

- 同 海事委員會官制ヲ公布シ逓信大臣ノ監督ニ屬セシム
- 九月 逓信官署現業員共済組合ヲ逓信部内職員共済組合ト改正シ救助ノ種目ヲ増シ三等郵便局員モ之ニ加入セシムルコトト十一月ヨリ施行ス
- 十月 貯金局及簡易保險局官制ヲ公布シ爲替貯金局官制ヲ廢止ス
- 同 臨時電信電話建設局官制ヲ公布ス
- 同 萬國郵便會議ヲ西班牙馬德里ニ開催本邦委員參列ス

大正十年

- 四月 二十日逓信事業創立始五十年紀念祝賀會ヲ開催ス
- 十月 逓信官吏練習所技術補習科規程ヲ制定ス
- 十二月 逓信省官制中ヲ改正シ所管事務中ニ空中ノ運輸ニ關スル事項ヲ加フ

大正十一年

- 一月 逓信部内職員共済組合診察所規程ヲ設ケ組合員ノ傷痍又ハ疾病ノ診察治療ヲ爲ス
- 二月 逓信官吏練習所規則中ヲ改正シ行政科ヲ第一部行政科ニ、電信科ヲ第二部行政科ニ改ム
- 同 逓信官吏練習所專修科規程ヲ制定ス
- 十二月 逓信部内職員共済組合規則中ヲ改正シ傷痍給與金ノ額ヲ増加ス

大正十二年

- 四月 逓信省官制中ヲ改正シ所管事務中空中ノ運輸ニ關スル事項ヲ削除ス
- 同 陸軍省所轄ノ航空局轉シテ逓信省ニ屬ス
- 同 三等郵便局及三等電信局ニハ各一人ニ限ラレル通信手ヲ二人置クコトヲ得セシム
- 同 逓信博物館ヲ麴町區富士見町五丁目ニ移轉ス
- 八月 三等郵便局長及三等電信局長ニシテ引續キ二十五年以上在職シ事務熟練ノ者ハ特ニ之ヲ奏任官ノ待遇トナスノ途ヲ開ク
- 九月 逓信部内職員共済組合財産管理規程ヲ制定ス
- 同 未曾有ノ震火災ノ爲本省、臨時電信電話建設局、貯金局、簡易保險局、電氣試驗所及高等海員審判所燒

失セシニ付假事務所ヲ下記ノ通開設セリ

本省	東京驛前東京中央郵便局内
臨時電信電話建設局	
貯金局	麻布區富士見町内閣統計局内
簡易保險局	芝區芝浦日出町分室内
電氣試驗所	芝區芝浦埋立地同所分室内

- 十月 逓信部内職員共済組合積立金貸付規程ヲ制定シ震災ニ伴フ組合員ノ保護救済ニ勉ム

大正十三年

- 四月 大震火災ノ際部内従事員ニシテ身命ヲ賭シ其ノ職責ヲ全フシタル者或ハ多數人命救助ニ從事シタルモノ等ノ内特ニ一般ノ儀表トナスヘキ者ヲ表彰ス

- 五月 十一日新築假廳舎竣工ニ付本省ハ麴町區大手町ニ移轉ス
- 七月 部内現業員ノ衛生及保健ニ關スル状態ヲ調査シ之カ施設ニ關スル事項ヲ審議スル爲現業員保健調查會ヲ設ク
- 八月 各省官制通則中ヲ改正シ政務次官、參與官ヲ加ヘ參事官ヲ削ル
- 同 逓信局官制並逓信官署官制ヲ制定シ地方逓信官署官制ヲ廢止ス
- 同 逓信省分課規程中ヲ改正シ、大臣官房ニ保健課ヲ新設ス
- 同 萬國郵便會議ヲ瑞典國「ストックホルム」ニ開催本邦委員參列ス
- 十月 逓信部内職員共済組合規則中ヲ改正シ組合加入六ヶ月未滿ノモノニモ給與金ヲ與フルノ途ヲ開ク
- 十一月 逓信省官制中ヲ改正シ所管事務中「發電水力ニ關スル事務」ヲ「發電水力及航空ニ關スル事務」ニ改メ航空局ヲ本省中ニ加フ
- 同 行政整理ニ伴ヒ中央官廳ニ於テ十一課二所、地方部局ニ於テハ課ヲ減少シタルカ本省ニ於ケル分課ノ廢止併合又ハ改正シタルモノ下記ノ如シ

廢止	大臣官房監察課	併合並改正	通信局外國郵便課、外國電信課ヲ併セテ外信課トス
	電氣局水力課		航空局第一課、第二課、第三課ヲ監理課、技術課トス
	管船局調査課		
	同 登錄課		
	經理局製機課		各課間ノ事務ノ分合ヲ行フト共ニ經理局調度課ヲ需品課ニ改ム

其ノ他臨時電信電話建設局第四課及同局東京大阪以外ノ五出張所ノ材料課ヲ廢止ス

- 同 逓信省分課規程中ヲ改正シ大臣官房ニ業務監察並事務審査委員ヲ置ク

大正十四年

- 四月 商船學校ヲ文部省ニ移管ス
- 五月 逓信省官制中ヲ改正シ所管事務中「日本無線電信株式會社ニ關スル事項」ヲ加ヘ通信局ヲ廢シテ郵務、電務、工務ノ三局ヲ置キ臨時電信電話建設局官制ヲ廢止ス而シテ本官制改正後ニ於ケル本省各局分課次ノ如シ

逓信省	大官 臣房	秘書課	電務局	規畫課	管船局	船舶課		
		文書課		外國電信課		海員課		
		保健課		庶務課		船用品検査所		
		逓信官吏練習所		工務局		電信課	航空局	監理課
		逓信博物館				電話課		技術課
		業務監察		電氣局		監理課	經理局	主計課
		業務課				業務課		需品課
		規畫課				技術課		營繕課
		外國郵便課		郵務局		庶務課	大阪出張所	監査課
		業務課				監理課		

- 九月 萬國電信會議ヲ佛國巴里ニ開催本邦委員參列ス
- 同 遞信部内職員共済組合規則中ヲ改正シ救済金請求期間ヲ延長ス
- 同 航路標識管理所ヲ廢シ燈臺局ヲ置ク

大正十五年
昭和元年

- 一月 遞信部内従業員會規程ヲ制定ス
- 四月 労働爭議調停法公布(大正十五年七月一日ヨリ施行)
- 五月 瑞西國「ジュネーヴ」市ニ於テ第八回國際労働總會開催セラレ本邦委員參列ス
- 六月 遞信官吏練習所特別科規程ヲ制定ス
- 同 瑞西國「ジュネーヴ」市ニ於テ第九回國際労働總會開催セラレ本邦委員參列ス
- 同 労働爭議調停法施行令ヲ公布ス(大正十五年七月一日ヨリ施行)
- 八月 簡易保險局官制中ヲ改正シ所管事務中ニ「郵便年金ニ關スル事務」ヲ加フ
- 同 遞信局官制中ヲ改正シ所管事務中ニ「郵便年金ノ管理ニ關スル事務」ヲ加フ
- 同 通信官署官制中ヲ改正シ「郵便年金ノ現業事務」ヲ加フ
- 十二月 遞信部内共済組合規則中ヲ改正シ救済金中ニ特療給與金ヲ加ヘ廢疾年金ノ給與額等ヲ増額シ甲種特別組員ノ制ヲ設ク

昭和二年

- 二月 傭人扶助金支給手續中ヲ改正シ傭人ノ重大ナル過失ニ因ル傷害ニ對シテモ扶助金ヲ支給スルコトトス
- 四月 勅令第九六號ヲ以テ私法上ノ金錢債務ノ支拂延期及手形等ノ權利保存行爲ノ期間延長ニ關スル件ヲ公布シ同日ヨリ施行ス
- 七月 遞信省官制中ヲ改正シ管船局ニ設置ノ船用品検査所ヲ船舶試驗所ニ改メ船舶ノ試験並船用品ノ検査及試験ニ關スル事項ヲ掌ラス
- 八月 雇員及各種傭人ノ職名中ヲ改正ス
- 九月 第七回萬國度量衡總會ヲ巴里ニ開催本邦委員參列ス
- 同 萬國飛行郵便會議ヲ蘭國海牙ニ開催本邦委員參列ス
- 十一月 萬國無線電信會議ヲ「ワシントン」ニ開催本邦委員參列ス

昭和三年

- 一月 大禮使ノ設置ニ伴ヒ内國旅費ノ特例ニ關スル件並ニ工事等ノ隨意契約ニ依ルコトヲ得ル件ヲ公布セラル
- 六月 雇員扶助令ニ關スル勅令公布セラル
- 同 傭人扶助令中改正ノ件公布セラル
- 七月 雇員扶助金支給手續ヲ制定シ六月九日ヨリ之ヲ適用ス
- 八月 萬國電信會議ヲ「ブラッセル」ニ開催本邦委員參列ス

- 同 萬國船舶信號書改訂會議ヲ「倫敦」ニ開催本邦委員參列ス
- 十一月 雇員、傭人又ハ之ニ準スヘキ者ノ懲戒免除ニ關スル件公布セラル
- 同 遞信省官制中ヲ改正シ所管事務中「水陸運輸ニ關スル事業」ヲ「水運ニ關スル事業」ニ改ム

昭和四年

- 一月 臨時電氣事業調査會官制ヲ公布ス
- 三月 英國倫敦ニ於テ開催ノ國際海上人命安全條約改訂會議ニ本邦委員參列ス
- 同 瑞西國「ジュネーヴ」ニ於テ開催ノ第十二回國際労働總會ニ本邦委員參列ス
- 同 英國倫敦ニ於テ開催ノ萬國郵便聯合大會議ニ本邦委員參列ス
- 四月 資源調査法公布セラル而シテ本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムルコトトセリ
- 五月 遞信部内職員共済組合規則中ヲ改正シ六月一日ヨリ施行ス
- 六月 天皇陛下 潮岬燈臺、櫻野埼燈臺及潮岬無線電信局ニ行幸アラセラル
- 七月 傭人扶助令中ヲ改正シ葬祭料ヲ増額ス
- 同 遞信省被服類規程ヲ制定シ従前ノ規程、指令及通牒等ヲ廢止ス
- 同 遞信省分課規程中ヲ改正シ大臣官房ニ監察課ヲ置ク
- 八月 遞信省分課規程中ヲ改正シ東京、大阪兩遞信局ニ用品課ヲ置ク
- 同 瑞西國「ジュネーヴ」ニ於テ開催ノ第十三回國際労働總會ニ本邦委員參列ス
- 九月 ポーランド國「ワルソー」ニ於テ開催ノ第二回國際航空私法會議ニ本邦委員參列ス
- 十一月 資源調査法施行期日ニ關スル勅令公布セラレ十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

總 說
GENERAL REMARKS

第一編 總 說

CHAPTER 1. GENERAL REMARKS

第一章 法 規

Section 1. Laws and Regulations

本年度中ニ於テ當省主管事項ニ關シ公布セラレタル法規類ハ法律 5 件、勅令 20 件、條約 1 件、省令 61 件、告示 3,412 件、公達 1,257 件ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ法律 5 件、勅令 2 件、省令 9 件、告示 308 件、公達 29 件ヲ増加シ條約 2 件、訓示 1 件ヲ減少セリ而シテ其ノ公布ニ係ル法規類中主ナルモノノ内容ニ關シテハ之ヲ關係各篇ニ於テ絮説セリ

第二章 官 制

Section 2. Government Organisations etc.

本年度中ニ於ケル官制及俸給令等ノ改正ニシテ當省職員ニ關係アルモノ次ノ如シ
 昭和四年五月十七日勅令第一二三號ヲ以テ高等官官等俸給令中ヲ改正シ第二十三條（高等文官死亡シタルトキハ在職最終年俸三分ノ一ノ額ニ相當スル死亡賜金ヲ其ノ遺族ニ給ス）第四項中「前三項」ヲ「前四項」ニ改メ同條第三項ノ次ニ「第二項ノ遺族ナキ場合ニ於テハ實家ニ在ル實父母、家督相續人、戸主ノ順位ニ依リ第一項ニ定ムル金額ノ二分ノ一ヲ給スルコトヲ得」ノ一項ヲ加ヘ公布ノ日ヨリ施行セラル
 同月勅令第一二四號ヲ以テ判任官俸給令中ヲ改正シ第十三條（判任官死亡シタルトキハ在職最終月俸四月分ノ額ニ相當スル死亡賜金ヲ其ノ遺族ニ給ス）「第二項ノ遺族ナキ場合ニ於テハ實家ニ在ル實父母、家督相續人、戸主ノ順位ニ依リ第一項ニ定ムル金額ノ二分ノ一ヲ給スルコトヲ得」ノ一項ヲ加ヘ公布ノ日ヨリ施行セラル
 同年七月勅令第二二四號ヲ以テ逓信省官制中ヲ下記ノ通り改正シ公布ノ日ヨリ施行セラル

第六條ノ二ニ次ノ二項ヲ加フ

逓信大臣ハ必要ト認ムル地ニ飛行場ヲ置キ航空機ノ發着ニ關スル事務ヲ掌ラシムルコトヲ得

飛行場長ハ航空官ヲ以テ之ニ充ツ

同條ニ次ノ一項ヲ加フ

第六條ノ四逓信省ニ專任監察官三人ヲ置キ一人勅任、二人奏任トス

逓信監察官ハ大臣官房ニ屬シ逓信監察ノ事務ヲ掌ル

第七條中「逓信省事務官専任9人」ヲ「逓信省事務官専任12人」ニ、第七條ノ二中「航空官専任9人」ヲ「航空官専任12人」ニ、第八條中「技師55人」ヲ「技師59人」ニ、第九條中「逓信省屬専任183人」ヲ「逓信省屬専任305人」ニ、第十條中「技手89人」ヲ「技手114人」ニ改ム

同月勅令第二二五號ヲ以テ逓信部内臨時職員設置制中ヲ下記ノ通改正シ公布ノ日ヨリ施行セラル

第一條（逓信省ニ左ノ職員ヲ増置ス）第一號中「事務官専任4人」ヲ「事務官専任7人」ニ、「技師専任47人内4人」ヲ「技師専任49人内4人」ヲ「技師専任49人内4人」ニ、「屬専任75人」ヲ「屬専任86人」ニ、「技手専任273人」ヲ「技手専任305人」ニ、同條第四號中「屬専任2人」ヲ「屬専任1人」ニ、「技手専任7人」ヲ「技手専任2人」ニ、同條第五號、第八號ヲ次ノ如ク改ム

5. 電信電話復舊ノ事務ニ従事スル者	}	技師専任	1人
		屬専任	1人
8. 航空路設置ノ事務ニ従事スル者	}	技師専任	2人
		屬専任	6人
		技手専任	8人

同條ニ次ノ一號ヲ加フ

10. 廳舎新營ノ事務ニ従事スル者	}	屬専任	2人
		技手専任	5人

第二條（郵便貯金局所外預入事務ニ従事セシムル爲貯金局ニ左ノ職員ヲ増置ス）中書記専任3人、書記補専任6人ヲ増員シ、第三條（電氣試験所ニ左ノ職員ヲ増置ス）第一號ヲ削リ同條第二號ヲ第一號トシ同條ニ左ノ一號ヲ加フ

2. 送電線保安装置其ノ他ノ研究事務ニ従事スルモノ	}	技師専任	1人
		技手専任	2人

第四條（逓信局ニ左ノ職員ヲ増置ス）第一號中「書記官3人」ヲ「書記官5人」ニ、「事務官7人」ヲ「事務官5人」ニ、「書記77人」ヲ「書記80人」ニ、「技手264人」ヲ「技手285人」ニ、同條第五號中「書記9人」ヲ「書記8人」ニ、「書記補3人」ヲ「書記補1人」ニ、同條第三號、第四號ヲ削リ第五號ヲ第三號トシ第六號ヲ第四號トシ同條ニ次ノ一號ヲ加フ

5. 寫眞電信施設ノ事務ニ従事スル者	}	技師専任	1人
		技手専任	2人

第五條（郵便貯金局所外預入事務ニ従事セシムル爲郵便局ニ左ノ職員ヲ増置ス）ニ通信書記専任15人、書記補専任25人ヲ増置シ第六條ヲ第七條トシ同條中「第一條第一號並第四條第一號及第三號」ヲ「第一條第一號及第四條第一號」ニ改ム

第六條（航路標識建設ノ事務ニ従事セシムル爲燈臺局ニ左ノ職員ヲ増置ス）ニ技師専任1人、書記専任2人、技手専任4人ヲ増置ス

同月勅令第二二六號ヲ以テ電氣試験所官制中ヲ改正シ「技師専任21人」ヲ「技師専任22人」ニ、「書記専任13人

ヲ「書記専任14人」ニ、「技手専任95人」ヲ「技手専任107人」ニ以上孰レモ増員シ公布ノ日ヨリ施行セラル
同月勅令第二二七號ヲ以テ貯金局官制中ヲ改正シ「事務官専任19人」ヲ「事務官専任21人」ニ、「書記専任630人」ヲ「書記専任665人」ニ、「書記補専任1089人」ヲ「書記補専任1,136人」ニ以上孰レモ増員シ公布ノ日ヨリ施行セラル

同月勅令第二二八號ヲ以テ簡易保險局官制中ヲ下記ノ通り改正シ公布ノ日ヨリ施行セラル

第二條 簡易保險局ニ下記ノ職員ヲ置ク

局長			勅任
理事	専任	1人	勅任
書記官	専任	5人	奏任
事務官	専任	13人	奏任
技師	専任	4人	奏任
書記	専任	1,099人	判任
技手	専任	17人	判任
書記補	専任	1,444人	判任

第三條ノ二 理事ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理ス

同月勅令第二二九號ヲ以テ逓信局官制中ヲ改正シ「書記官専任9人」ヲ「書記官専任12人」ニ、「事務官専任35人」ヲ「事務官専任37人」ニ、「技師専任117人」ヲ「技師専任132人」ニ、「書記専任1,904人」ヲ「書記専任2,049人」ニ、「技手専任1,482人」ヲ「技手専任1,657人」ニ、「書記補専任1,062人」ヲ「書記補専任1,203人」ニ改メ公布ノ日ヨリ施行セラル

同月勅令第二三〇號ヲ以テ通信官署官制中ヲ改正シ「通信事務官105人」ヲ「通信事務官111人」ニ、「通信技師25人」ヲ「通信技師27人」ニ、「通信書記6,290人」ヲ「通信書記6,866人」ニ、「通信技手527人」ヲ「通信技手582人」ニ、「通信書記補10,739人」ヲ「通信書記補11,460人」ニ（以上孰レモ専任）増員シ公布ノ日ヨリ施行セラル

同月勅令第二三五號ヲ以テ高等官官等俸給令中ヲ次ノ通改正シ公布ノ日ヨリ施行セラル

第八條中「逓信局長」ヲ「逓信監察官
簡易保險局理事」ニ改ム
逓信局長

第十四條中「航空官」ヲ「逓信監察官
航空官」ニ改ム

第三章 遞信公報及文書

Section 3. Official gazette and Documents.

遞信公報發行數

Number of Official gazette issued.

年次 Year	種別 Description	發行回数 Times	發行部數 No.	印刷頁數 Pages	印刷費 (円) Expence (yen)	平均一部 = 付 One Copy Average	
						頁數 Page	印刷費(銭) Expence(Sen)
昭和 四年度 1929-30		297	5,550,224	39,044,302	78,089	7.3	1.43
三年度 1928-29		296	5,160,817	28,441,442	56,883	5.5	1.10
二年度 1927-28		299	5,049,554	31,334,610	62,169	6.2	1.24
元年度 1926-27		298	4,936,744	28,623,852	57,248	6.2	1.16
大正 十四年度 1925-26		296	4,790,869	24,654,056	49,308	5.1	1.03
十三年度 1924-25 (自十三年五月五日 至十四年三月三十一日)		268	4,279,731	20,937,830	41,876	4.9	0.98
十二年度 1923-24 (自十二年四月一日 至十三年三月三十一日)		128	1,934,696	9,702,943	19,806	5.0	1.24
十一年度 1922-23		298	4,525,031	29,404,654	58,809	6.5	1.30
十年度 1921-22		297	4,411,696	29,370,234	58,740	6.6	1.33
九年度 1920-21		298	1,074,866	22,138,422	44,443	5.8	1.09

文書取扱件數

Number of documents transacted.

昭和四年
1929

部局 Section	種別 Description	收受文書通數 Number of documents received	回議文書通數 Number of drafts of official letters	淨書文書通數 Number of official letters Copied fair
大臣 官房 秘書 文書 保健 監察 官吏練習所 通信博物館	Section of Personnel	32,032	599	1,277
	Section of Archives	37,223	1,336	2,621
	Section of Health and Welfare	12,636	4,204	10,749
	Section of inspections	3,497	584	540
	Training school for Communications clerks and engineers	-	548	628
	Museum of Communication	365	653	822
	Direction General of Posts	39,040	10,841	16,249
	Direction General of Telegraphs and Telephones	94,856	48,209	94,338
	Direction General of Tel graph and Telephone Engineering	27,448	8,767	11,797
	Direction General of Electric Exploitation	52,202	13,761	36,539
Direction General of Mercantile Marines	46,246	14,651	57,123	
Civil Aviation Bureau	15,958	2,569	9,965	
Direction General of General Accounts and Supplies	54,757	20,089	33,726	
Direction General of Postal Money Orders and savings bank	3,891	9,125	36,434	
Bureau of post Office Life Insurance	6,227	17,374	57,831	
Electro Technical Laboratory	770	628	1,278	
合計	Grand Total	427,148	153,938	371,917
昭和 三	1928	397,251	138,394	317,471
二	1927	383,662	149,260	272,559
元	1926	387,720	148,356	232,650
大正 十	四 1925	395,760	139,560	275,940
三 1924	383,220	148,620	243,180	

備考 本表ハ毎週木曜日毎ニ調査シタル計數ヲ基礎トシ當該年中ノ取扱數ヲ計算セルモノニシテ推算ナリ
Note. This table makes a presumptive estimate of the number of transaction during the year Concerned on the basis of calculation made every thursday

第四章
Section 4.
遞信省
Officials,

部局 Section	種別 Description	親任 Shinnin Rank	勅任 Chokunin Rank	奏任 Sonin Rank	判任 Hannin Rank		
					男 Male	女 Female	計 Total
本省 Main Office	大臣官房 Ministers Secretariate	1	4	16	80	-	80
	郵務局 Direction General of Posts	-	1	6	46	-	46
	電報局 Direction General of Telegraphs and Telephones	-	1	10	65	1	66
	電工局 Direction General of Telegraph and Telephone Engineering	-	4	50	201	-	201
	電氣局 Direction General of Electric Exploitation	-	2	22	49	-	49
	船舶局 Direction General of Mercantile Marines	-	3	21	35	-	35
	航空局 Civil Aviation Bureau	-	1	16	23	-	23
	總務局 Direction General of General Accounts and Supplies	-	2	23	187	1	188
	計 Total	1	18	164	686	2	688
	貯金局 Direction General of postal Money Orders and Savings Bank	-	1	21	1,190	335	1,525
	簡易保險局 Bureau of Post Office Life Insurance	-	2	21	2,035	278	2,313
	電氣試驗所 Electro Technical Laboratory	-	1	21	94	-	94
	燈臺局 Lighthouse Bureau	-	1	6	477	-	477
	海員審判所 Marine Court Inquiry	-	-	-	18	8	8
	遞信局 Direction of Communication	-	7	192	3,642	52	3,694
郵便電信電話局 Post Telegraph and Telephone Office	-	-	129	24,768	1,471	26,239	
合 Grand Total	1	30	572	32,900	2,138	35,038	
昭和三年度末 March 31, 1929	1	28	565	31,345	2,059	33,404	
昭和二年度末 March 31, 1928	1	28	532	30,228	1,962	32,190	
大正元年度末 March 31, 1927	1	28	519	29,584	2,030	31,614	
大正十四年度末 March 31, 1926	1	28	512	28,564	1,932	30,496	
十三年度末 March 31, 1925	1	30	521	27,525	1,819	29,344	
十二年度末 March 31, 1924	1	31	563	27,878	1,825	29,703	
十一年度末 March 31, 1923	1	29	575	27,136	1,758	28,894	
十年度末 March 31, 1922	1	29	556	26,481	1,669	28,150	
九年度末 March 31, 1921	1	29	501	22,863	1,148	24,011	

備考 1. 本表は嘱託員及臨時雇用人ヲ包含セス
This list excludes non official Staffs and those employed Temporarily.
2. 大正十年度末並大正十一年度末人員ハ資料焼失ニ付各九月末ヲ揚上ス
The date of the figures on 31st, March 1922 and 1923 were destroyed by fire and so sum up the each

職員
Personnel.
所屬職員
Employees etc.

昭和四年度末
March 31, 1930

通信手(判任待遇) Post office clerk (Ranking as a Hannin Official)			所長 Chief of Postal agency	雇員 (high Class)			雇員 (low Class)			合計 Grand Total
男 Male	女 Female	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	
-	-	-	-	100	11	111	9	-	9	221
-	-	-	-	29	8	37	-	-	-	90
-	-	-	-	74	49	123	-	-	-	200
-	-	-	-	100	15	115	287	-	287	657
-	-	-	-	48	5	53	1	-	1	127
-	-	-	-	31	4	35	15	2	17	111
-	-	-	-	29	6	35	9	-	9	84
-	-	-	-	445	29	474	512	50	562	1,249
-	-	-	-	856	127	983	833	52	885	2,739
-	-	-	-	1,748	1,921	3,669	532	240	772	5,988
-	-	-	-	2,101	1,058	3,159	283	38	321	5,816
-	-	-	-	698	39	737	183	28	216	1,069
-	-	-	-	26	6	32	189	1	190	706
-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	28
-	-	-	-	4,746	773	5,519	12,983	339	13,322	22,734
2,208	77	2,285	449	35,015	44,155	79,170	60,052	1,023	61,075	169,347
2,208	77	2,285	449	45,191	48,079	93,270	75,061	1,721	76,782	208,427
2,101	70	2,171	376	43,554	45,428	88,982	72,738	1,561	74,299	199,826
1,879	48	1,927	243	41,952	43,285	85,237	70,177	1,442	71,619	191,777
1,774	30	1,804	132	44,917	34,937	79,854	67,809	1,392	69,201	183,153
1,731	21	1,752	-	38,546	37,001	75,547	65,701	1,222	66,923	175,259
1,482	7	1,489	-	37,200	34,621	71,821	62,932	1,058	63,990	167,196
1,539	10	1,549	-	37,916	34,277	72,193	62,887	972	63,859	167,899
937	2	939	-	37,165	34,762	71,927	63,022	996	64,018	166,383
1,012	-	1,012	-	36,974	33,212	70,186	61,862	793	62,655	162,589
832	-	832	-	33,529	29,541	63,070	56,811	643	57,454	145,898

figures on 30 th September 1922 and 1923.

休職 本省所屬官吏ニシテ本年度末現在ニ於ケル休職者ハ奏任官2人判任官49人(内三等郵便局長25人)ナリ

外國留學及出張

外國留學者

官職名	人員	在留國	研究科目	留學期間
遞信技師	1	英國、獨國	電信電話事業	一ケ年
同	1	瑞西、米國	電氣事業	同
遞信局書記官	1	米國	遞信事業	同
遞信局事務官	1	獨國	電信電話事業	同
同	1	佛國	遞信事業	同

外國出張者

官職名	人員	出張國名	調査事項
遞信省事務官	1	葡國、佛國	國際航路標識會議參列
遞信技師	1	英國、獨國	電信事業
簡易保險局事務官	1	米國、加奈陀、佛國	保險事業
電氣試驗所技師	1	獨國、米國、加奈陀	遞信事業 世界動力會議及高壓電網會議參列
遞信局技師	1	瑞西、佛國	同
同	1	英國、米國	電信電話事業
通信事務官	1	同	遞信事業
同	1	同	電話事業
通信技師	1	英國、獨國	電信事業
遞信技師	1	米國、獨國	電話事業
遞信技師	1	同	同

第五章 遞信官吏練習所

Section 5. Training School of Communication Officials

本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

規則改正 下記要領並理由ニ依リ規則ヲ改正シ昭和五年二月二十二日ヨリ之ヲ實施セリ

- 一、時勢ノ進運ニ順應セムカ爲教育方針ニ變更ヲ加ヘタリ
- 二、經理ノ節約ヲ爲サムカ爲入學試驗體格檢査料ヲ受験者負擔トシ又入學ノ際ノ旅費ヲ支給セサルコトトス
- 三、其ノ他事務ノ簡捷及改善ヲ計ラムカ爲規則各部ニ涉リ改正ヲ加ヘタリ

遞信官吏練習所學生異動及現員

Number of Students of the Training School of Communication Officials

昭和四年度
1929-30

種別 Description	第一部行政科 Administration	第二部行政科 Telegraph	技術科 Technique	無線通信科 Radio Communication	合計 Total
前年度ヨリ繰越在學 Being at school since the Preceding fiscal year	64	67	107	63	301
入學 Admittance	37	33	42	32	144
入學取消 Withdrawal of Admittance	2	1	3	1	7
退學 Leaving	2	1	3	5	11
死 Death	-	-	-	2	2
卒業 Graduation	35	30	60	33	158
年度末現員 At the end of the fiscal year 1929-30	62	68	83	54	267
昭和三年度 1928-29	64	67	107	63	301
二年度 1927-28	74	67	139	65	345
元年度 1926-27	81	72	155	68	376
大正十四年度 1925-26	94	76	138	36	344
十三年度 1924-25	94	81	144	-	319
十二年度 1923-24	104	87	214	-	405
十一年度 1922-23	56	43	120	-	219
十年度 1921-22	104	48	219	-	371
九年度 1920-21	88	39	156	-	283

備考 本表ノ外大正十二年度末ニ於テ專修科外國郵便科16名同無線電信通信科44名計60名アリ

遞信官吏練習所入學志願者及合格者
Applicants and Successors for Admittance to the
Training School of Communication Officials

昭和四年度
1929-30

學科 Course	種別 Description	部內 Those in the Service	部外 Those not in the Service	依託 Entrusted	合計 Total
第一部行政科 Administration	入學志願者 Applicants	35	1,294	115	1,761
	合格者 Successors	13	17	7	37
第二部行多科 Telegraph	入學志願者 Applicants	260	-	16	276
	合格者 Successors	30	-	3	33
技術科 Technique	入學志願者 Applicants	288	1,060	100	1,448
	合格者 Successors	12	23	7	42
無線通信科 Radio Communication	入學志願者 Applicants	147	441	15	601
	合格者 Successors	21	9	2	32
合計 Total	入學志願者 Applicants	1,047	2,795	244	4,086
	合格者 Successors	76	49	19	144
昭和 三年度 1928-29	入學志願者 Applicants	571	1,681	163	2,415
	合格者 Successors	79	57	3	139
二年度 1927-28	入學志願者 Applicants	526	1,714	161	2,401
	合格者 Successors	69	120	9	198
元年度 1926-27	入學志願者 Applicants	395	1,421	90	1,906
	合格者 Successors	57	139	6	202
大正 十四年度 1925-26	入學志願者 Applicants	364	1,196	95	1,655
	合格者 Successors	71	150	17	238
十三年度 1924-25	入學志願者 Applicants	559	1,116	94	1,769
	合格者 Successors	43	96	11	150
十二年度 1923-24	入學志願者 Applicants	588	936	79	1,603
	合格者 Successors	81	100	43	224
十一年度 1922-23	入學志願者 Applicants	464	923	77	1,464
	合格者 Successors	72	142	13	227
十年度 1921-22	入學志願者 Applicants	408	1,046	61	1,515
	合格者 Successors	73	191	12	276
九年度 1920-21	入學志願者 Applicants	232	396	29	657
	合格者 Successors	74	96	10	180

第六章 共濟組合
Section 6. Mutual Aid Association

共濟組合事業成績
Mutual Aid Association

種別 Description	年次 Year					
	昭和四年度 1929-30	三年度 1928-29	二年度 1927-28	元年度 1926-27	大正十四年度 1925-26	
年度末現在組合員 Actual Number of Associates at the end of the fiscal year	165,672	158,569	152,788	144,443	137,212	
救濟金給與件數 Number of times, relief funds given	63,906	62,532	56,404	55,111	53,600	
收 Revenue	組合員掛金 Instalment	3,655,635	3,525,834	3,208,076	2,912,030	2,672,935
	政府補助金 Subsidy	2,896,321	2,773,628	2,495,258	2,274,645	2,212,750
	預金利息 Interest	1,929,537	1,694,164	1,431,394	1,144,223	917,700
	雜收入 Miscellaneous	259,030	338,817	391,618	271,463	226,642
	合計 Total	8,740,579	8,332,443	7,526,346	6,602,361	6,030,027
支 Payment	給與金 Relief	3,855,431	3,586,897	2,869,881	2,633,185	2,242,343
	雜費 Miscellaneous	352,843	393,813	331,237	287,030	168,662
	出缺損 Deficit	-	1	1	6	13
合計 Total	4,208,274	3,980,711	3,201,119	2,920,221	2,411,018	
種別 Description	年次 Year					
	十三年度 1924-25	十二年度 1923-24	十一年度 1922-23	十年度 1921-22	九年度 1920-21	
年度末現在組合員 Actual Number of Associates at the end of the fiscal year	129,459	128,455	125,370	116,548	107,163	
救濟金給與件數 Number of times, relief funds given	63,572	42,498	45,363	36,638	22,945	
收 Revenue	組合員掛金 Instalment	2,511,027	1,365,548	2,254,767	1,887,500	700,991
	政府補助金 Subsidy	1,817,070	1,076,747	1,768,058	1,458,753	460,422
	預金利息 Interest	683,078	422,306	339,305	101,783	71,638
	雜收入 Miscellaneous	181,889	84,017	78,911	43,600	33,744
	合計 Total	5,193,064	2,948,618	4,441,041	3,491,662	1,266,795
支 Payment	給與金 Relief	2,786,757	1,314,319	1,251,246	685,182	338,368
	雜費 Miscellaneous	160,975	106,770	76,981	27,796	6,809
	出缺損 Deficit	-	-	-	-	-
合計 Total	2,947,732	1,421,089	1,328,227	712,978	345,177	
備考 大正十二年夏分ハ震災ノ爲書類焼失ニ付九月一日以降ノモノヲ掲ク Note. The date of the figures on from 1st, April to 31st, August 1923 were destroyed by fire and so sum up the figures on from 1st, September 1923 on wards						

第七章 遞信博物館

Section 7. Communication Museum

本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

陳列品ノ縦覧

本年度ニ於ケル開館日數ハ二百八十日ニシテ縦覧者總數 18,228人ヲ算シ内團體縦覧ノ主ナルモノハ府立第五高等女學校、島根縣立工業學校、福山市盈進商業學校、山梨縣蠶絲學校、東京女子高等師範學校、鐵道省教習所、長野遞信講習所、陸軍通信學校、陸軍幼年學校其ノ他市内各小學校生徒等多數ニ上レリ

陳列品ノ増加

郵便聯合條約ニ依リ總理局ヨリ送付ヲ受ケタル外國郵便切手及同葉書類 996種、經理局及東京遞信局ヨリ移管ヲ受ケタル電信電話機械類參考品 39點外ニ公衆ヨリ寄贈ヲ受ケタルモノ故前島男爵揮毫ノ扁額外四點ナリ

陳列品ノ貸出及出品

本年度ニ於テ貸出又ハ出品シタル博覽會及展覽會等ハ 15ヶ所其ノ出品總數 1,061點ニシテ其ノ主ナルモノハ電氣ト「ラヂオ」展覽會、國產獎勵自動車航空機展覽會、通信思想普及展覽會、名古屋遞信展覽會、輸出品包裝展覽會、郵便展覽會、帝都復興展覽會、電燈五十年記念照明展覽會、海と空の博覽會等ナリトス

上記ノ外東京商科大学商工研究部外五ヶ所ヘ參考資料トシテ寫眞及圖表類 99點ヲ寄贈セリ

意匠圖案及寫眞

神宮式年遷宮ニ方リ記念ノタメ發行ノ郵便切手、繪葉書並記念日附印及郵便切手ノ刷色變更五種、航空郵便用トシテ發行ノ切手四種等ニ對シテ意匠圖案ノ作製ヲ爲セリ

1. 郵便切手 二種

一錢五厘	紫色	} 圖案ハ皇大神宮ノ正殿ヲ拜寫セリ
三錢	紅色	
2. 記念日附印

圖案ハ遷御ノ御儀式ニ用ヒサセラルル御銚ノ比禮ニ紫御翳、菅御翳及秉燭(炬火)ヲ配シ左右ニ散花文ノ一部ヲ描キタリ
3. 繪葉書 二枚

甲圖案	遷宮ノ御儀ヲ拜寫セリ
乙圖案	新ニ御造營ノ皇大神宮及豐受大神宮ノ前景ヲ拜寫シ地模様ハ兩宮御調度品ノ葉ノ牡丹文ヲ描キタリ
4. 郵便切手ノ刷色變更 五種

四錢	橙朱色	八錢	鶯茶色	二十錢	濃栗色	三十錢	淡橙色ト濃綠色ノ二種
五十錢	赭黃色ト濃青色ノ二種						
5. 發行ノ航空郵便用切手 四種

八錢五厘	赭黃色	凹版	} 圖案ハ芦ノ湖上ニ翱翔セル飛行機ヲ描キタリ
十六錢五厘	白綠色	同	
十八錢	空色	同	
三十三錢	灰色	同	

以上ノ外昭和産業博覽會、航空郵便開始記念、大島行幸記念、大阪行幸記念、田邊行幸記念、神戸行幸記念、陸軍特別大演習記念、御遷宮奉祝神都博覽會、海と空の博覽會、帝都復興事業完成等ノ記念日附印ノ圖案及各種博覽會、展覽會、學校等ヘ事業周知或ハ參考用トシテ出品又ハ寄贈ノ圖表類約 150種ノ意匠圖案及事業ニ關スル研究上參考資料トシテ撮影ノ寫眞類約 350種ニ及ベリ

器具機械ノ研究及應用

押印機等ノ研究改良ヲ計リ大賀式百臺購入セラレタルヲ以テ各郵便局ニ其ノ据付及取扱方傳習ヲ爲シ又各局使用ノ押印機 230臺ニ對シ検査手入並修繕ヲ施行シ繁忙期ニ於ケル運用ニ支障ナカラシメ其ノ他器具、器械類ノ設計仕様及製圖等ヲ爲シタルモノ 23件ナリトス

郵便車室等ノ改善

郵便車室ノ模様替及設備改善等設計施工シタルモノ 17件ナリトス

第八章 遞信事業ノ狀況

Section 8. Condition of Communications

遞信事業概括表 (其ノ一)

Item of Inland business (No. 1)

遞信局 Direction of Commu- nications	管轄地方 Prefecture	面積 (平方英里) Area (Km ²)	人口 Population	郵便電信電話取扱局所 (昭和四年) 度末現在 Post, Telegraph and Telephone Office (March 31, 1930)				郵便物數 (昭和四年度) (1928-30) No. of Mails					電報通數 (昭和四年度) Telegram-dealt (1929-30)			電話加入者 (昭和四年) 度末現在 Telephone Subscribers (March 31, 1930)	
				郵便 Post	電信 Telegraph	電話交換 Telephone Exchange	電話通話 Telephone Message	普通 Ordinary		小包 Parcels			發信 Dispatch	著信 Arrival	人口百= 付發信 Despatch per 100 of population		
								引受 Acceptance	配達 Delivery	人口百= 付引受 Acceptance per Capita	引受 Acceptance	配達 Delivery					人口百= 付引受 Acceptance per population
札幌 Sapporo	北海道 Hokkaido	88,454.07	2,617,000	657	(□ 638 21)	164	383	226,706,744	251,234,518	86.6	3,244,278	4,668,698	12.4	5,468,036	5,473,606	209	29,192
仙台 Sendai	青森 Aomori	9,630.88	860,900	140	97	30	49	35,066,868	40,501,508	40.7	471,088	724,749	5.5	875,557	890,872	102	5,138
	岩手 Iwate	15,235.31	948,000	176	114	34	78	36,313,626	45,620,605	38.3	456,734	795,468	4.8	704,931	758,861	74	4,579
	宮城 Miyagi	7,286.82	1,113,800	181	119	45	100	70,400,990	73,091,748	63.2	701,506	927,942	6.2	897,301	1,083,896	81	8,614
	秋田 Akita	11,724.46	968,500	175	117	48	94	44,737,106	53,873,735	46.2	486,064	786,918	5.0	705,981	735,715	73	5,485
	山形 Yamagata	9,306.21	1,076,800	196	108	40	87	43,061,709	54,870,955	40.0	489,463	721,930	4.6	644,834	683,646	60	6,141
	福島 Fukushima	13,781.64	1,501,100	269	171	63	119	67,905,368	82,267,046	45.2	668,055	1,056,088	4.5	859,260	971,916	57	9,222
	新潟 Niigata	12,578.61	1,912,000	337	231	93	183	91,670,775	106,430,492	47.9	1,136,207	1,493,811	5.9	1,243,787	1,291,671	65	15,280
	計 Total	79,543.93	8,381,100	1,474	(□ 958 1)	353	710	389,156,442	456,656,089	46.4	4,403,117	6,506,906	5.3	5,931,651	6,416,577	71	54,459
東京 Tokyo	茨城 Ibaraki	6,100.14	1,458,900	210	112	60	86	59,049,577	70,203,989	40.5	472,906	858,145	3.2	597,702	763,148	41	7,358
	栃木 Tochigi	6,448.55	1,127,700	134	73	44	59	46,251,951	55,811,229	40.8	478,273	688,977	4.2	461,452	496,053	41	7,876
	群馬 Gunma	6,335.81	1,175,100	123	74	47	65	53,026,741	60,949,435	45.0	503,541	702,474	4.3	507,420	538,994	43	8,168
	埼玉 Saitama	3,801.42	1,457,600	100	62	49	59	54,123,653	64,537,496	47.0	423,356	672,831	2.9	424,898	506,945	29	9,165
	千葉 Chiba	5,078.79	1,452,800	194	138	72	113	68,473,527	81,157,423	46.4	501,701	957,551	3.5	665,472	985,317	46	9,558
	東京 Tokyo	2,144.79	5,152,100	520	183	62	133	1,127,843,874	811,558,240	218.3	15,971,189	8,160,084	31.0	9,332,844	8,966,342	181	118,446
	神奈川 Kanagawa	2,353.01	1,496,000	(※ 171 6)	89	56	88	123,346,433	130,778,611	82.5	1,279,449	1,531,124	8.6	1,577,103	1,555,112	105	21,960
	山梨 Yamanashi	4,454.76	615,300	100	65	32	57	43,426,580	46,178,755	70.5	331,206	442,070	5.4	327,660	373,579	53	4,791
	静岡 Shizuoka	7,769.88	1,773,700	256	202	105	178	113,211,801	125,481,266	63.8	1,016,078	1,440,116	5.7	1,290,980	1,653,639	73	17,835
	計 Total	44,487.15	15,709,200	(※ 1,808 6)	(□ 1,270 272)	527	838	1,688,754,137	1,446,656,444	107.2	20,977,699	15,453,372	13.4	15,185,531	15,839,129	97	205,157
富山 Toyama	富山 Toyama	4,257.49	770,400	109	73	40	60	42,282,500	50,141,499	54.9	523,995	545,787	6.8	737,611	773,753	96	8,053
	石川 Ishikawa	4,197.50	753,800	139	98	51	81	51,112,186	50,116,805	67.8	560,380	644,995	7.4	714,782	736,531	95	8,782
	計 Total	8,454.99	1,524,200	248	171	91	141	93,394,686	100,258,304	61.0	1,084,375	1,190,782	7.1	1,452,393	1,510,284	191	16,835

	神奈川 Kanagawa	2,353.01	1,490,000	(※ 6)	100	65	32	57	43,426,580	46,178,755	70.5	331,206	442,070	5.4	327,660	373,579	53	4,791
	山梨 Yamanashi	4,454.76	615,300		100	65	32	57	43,426,580	46,178,755	70.5	331,206	442,070	5.4	327,660	373,579	53	4,791
	静岡 Shizuoka	7,769.88	1,773,700		256	202	105	178	113,211,801	125,481,266	63.8	1,016,078	1,440,116	5.7	1,290,980	1,653,639	73	17,835
	計 Total	44,487.15	15,709,200	(※ 1,898 6)	(□ 1,270 272)	527	838	1,688,754,137	1,446,656,444	107.2	20,977,699	15,453,372	13.4	15,185,531	15,839,129	97	205,157	
名古屋 Nagoya	富山 Toyama	4,257.49	770,400		109	73	40	60	42,282,500	50,141,499	54.9	523,995	545,787	6.8	737,611	773,753	96	8,053
	石川 Ishikawa	4,197.50	753,800		139	98	51	81	51,112,186	50,116,805	67.8	560,380	644,995	7.4	714,782	736,531	95	8,782
	福井 Fukui	4,017.97	596,800		120	81	32	61	35,183,504	44,748,531	59.0	378,316	544,170	6.3	641,355	701,221	108	6,396
	長野 Nagano	13,557.39	1,685,600		309	226	113	206	111,126,033	122,791,093	65.9	908,664	1,382,495	5.4	1,025,147	1,106,641	61	17,857
	岐阜 Gifu	10,462.36	1,185,300		208	125	85	120	63,732,147	75,173,589	53.8	842,836	1,015,230	7.1	624,114	682,752	53	10,748
	愛知 Aichi	5,055.04	2,514,400		269	178	108	151	198,108,697	187,899,188	78.6	2,942,202	2,083,240	11.7	2,242,196	2,258,459	89	39,037
	三重 Mie	5,702.06	1,140,300		221	154	75	115	61,884,878	73,723,242	54.3	726,091	959,684	6.4	845,404	942,639	74	10,323
	計 Total	47,249.81	8,646,600		1,375	(□ 945 10)	504	794	563,429,945	604,593,947	65.2	6,882,484	7,175,601	8.0	6,830,609	7,201,996	79	101,196
大阪 Osaka	滋賀 Shiga	4,050.97	672,100		135	105	81	99	47,929,727	53,212,562	71.3	435,677	614,821	6.5	436,862	466,204	65	6,372
	京都 Kyoto	4,621.18	1,507,500		228	156	89	140	207,170,419	188,622,361	137.4	3,644,347	2,429,664	24.2	1,728,984	1,752,123	115	35,721
	大阪 Osaka	1,813.65	3,459,600		282	155	75	142	551,811,939	454,640,158	159.5	7,977,629	3,833,899	23.1	6,499,037	6,178,124	188	77,656
	兵庫 Hyogo	8,322.81	2,584,400		344	269	143	243	241,835,858	245,329,150	93.6	2,480,962	2,764,024	9.6	3,874,258	3,988,400	150	41,760
	奈良 Nara	3,730.17	600,100		112	95	49	73	50,086,899	51,177,958	83.5	621,644	519,940	10.4	424,235	484,371	71	5,700
	和歌山 Wakayama	4,732.69	819,000		160	119	50	106	58,911,684	66,932,892	71.9	600,549	818,109	7.3	631,102	821,905	83	9,029
	徳島 Tokushima	4,135.34	706,400		138	91	56	84	40,841,606	44,086,750	57.8	444,249	542,556	6.3	434,853	529,572	62	4,482
	高知 Kochi	7,088.01	701,600		148	96	55	87	36,183,521	41,997,646	51.6	492,144	650,919	7.0	743,024	836,675	106	4,218
	計 Total	38,494.82	11,050,700		1,547	(□ 1,532 446)	598	974	1,234,771,653	1,145,997,453	111.7	16,697,201	12,173,932	15.1	14,822,355	15,057,374	134	184,938
	広島 Hiroshima	鳥取 Tottori	3,489.56	487,100		94	70	37	51	29,779,297	32,750,937	61.1	222,490	380,853	4.6	383,687	436,123	79
島根 Shimane		6,618.06	728,900		198	156	60	153	43,442,210	52,448,689	59.6	518,607	741,785	7.1	647,978	742,709	89	4,227
岡山 Okayama		7,046.52	1,256,100		246	178	96	163	82,568,499	93,546,441	65.7	795,893	1,107,184	6.3	989,298	1,105,057	79	10,822
広島 Hiroshima		8,436.48	1,632,000		302	203	103	175	144,933,123	157,267,614	86.2	1,798,008	1,751,766	10.7	1,785,290	1,913,009	106	14,806
山口 Yamaguchi		6,082.09	1,140,000	(※ 5)	244	199	67	148	90,172,890	100,445,615	79.1	892,867	1,251,182	7.8	1,729,131	1,842,991	152	10,046
香川 Kagawa		1,845.42	719,400		97	61	31	52	41,722,605	46,633,720	58.0	413,339	493,747	5.8	508,010	553,989	71	5,044
愛媛 Ehime		5,698.97	1,138,500		195	140	72	123	68,337,098	77,365,953	60.0	717,374	998,954	6.3	940,167	1,073,567	83	7,933
計 Total		39,217.10	7,152,000	(※ 1,376 5)	(□ 1,018 11)	466	865	500,955,722	560,458,969	70.0	5,358,578	6,725,471	7.5	6,983,561	7,667,445	98	56,776	
熊本 Kumamoto	福岡 Fukuoka	4,939.68	2,397,900		305	239	99	184	155,795,384	181,544,364	65.0	2,027,182	2,394,857	8.5	3,019,424	3,007,899	126	22,537
	佐賀 Saga	2,443.85	694,100		122	96	36	72	32,844,626	40,474,379	47.3	429,992	563,295	6.2	551,601	597,820	80	4,221
	長崎 Nagasaki	4,118.84	1,187,500		232	171	42	106	72,732,961	86,298,648	61.2	919,725	1,218,132	7.8	1,735,732	1,812,016	147	7,666
	熊本 Kumamoto	7,437.66	1,349,400		207	153	50	86	66,803,148	72,749,871	49.5	820,255	1,034,406	6.1	1,048,091	1,087,650	78	7,725
	大分 Oita	6,333.96	961,700		185	130	55	98	57,679,459	63,320,064	60.0	595,696	879,270	6.2	866,722	921,138	90	6,478
	宮崎 Miyazaki	7,738.26	725,000		121	95	28	69	32,840,408	42,433,372	45.3	335,706	612,914	4.6	629,778	671,213	87	3,460
	鹿児島 Kagoshima	9,081.34	1,520,200		230	188	43	117	61,773,967	77,555,134	40.6	857,954	1,071,097	5.6	1,370,601	1,446,160	90	5,729
	沖縄 Okinawa	2,380.32	545,800		51	23	2	9	12,366,772	16,124,173	22.7	94,716	176,693	1.7	328,403	338,109	60	509
	計 Total	44,479.91	9,381,600		1,453	(□ 1,122 27)	355	741	492,836,725	580,500,005	52.5	6,081,226	7,950,664	6.5	9,550,352	9,882,005	102	58,325
	總計 Grand Total	381,926.79	62,938,200		(※ 9,690 11)	(□ 7,483 788)	2,967	5,305	5,104,005,640 (× 7,394,272)	5,046,099,425	80.9	63,650,583	60,654,644	10.1	65,200,805	67,844,246	103	690,043

備考 1. 電信取扱無線電信788局中ニハ船内設置ノモノ735局ヲ包含ス
 2. ※印ハ船内局 □印ハ無線局トス
 3. 郵便物数中ノ×印ハ集金郵便
 4. 電報總計中ニハ船舶無線局所取扱數發信4,28,710 著信306,114ヲ含ム
 5. 括弧内ノ數字ハ内譯ナリ

Note. 1. 735 Wireless telegraph offices on board ships are included in the table.
 2. ※ on Board a ship. □ Wireless telegraph office.
 3. × Collection of money.
 4. 428,710 Telegrams despatched by and 306,114 arrived at wireless telegraph offices on board ships are included.
 5. The figures in the parenthesis are items.

逓信事業概括表 (其ノ二)

Item of Inland business

(No. 2)

逓信局 Direction of Commu- nications	管轄地方 Prefecture	郵便爲替(内國) (昭和四年度) Postal Money orders (1929-30)					郵便貯金 (昭和四年度末現在) Postal Savings (March 31, 1930)				郵便振替 貯金加入者 (昭和四年 度末現在) Subscribers of Postal Check and Transfer (March 31, 1930)	簡易保険(昭和四年度末現在) Post office Life Insurance Business (March 31, 1930)		郵便年金(昭和四年度末現在) Post office Life Annuities Business (March 31, 1930)			電氣事業(官廳及自業) (昭和四年末現在) Electrical Undertakings (Dec 31, 1929)			登録船舶 (昭和四年末現在) Registered Vessels (Dec 31, 1929)	
		振出 Issued		拂渡 Paid		人口百=付 振出口數 Issued per 100 of Population	預ヶ人 Depositors	金額 Amount	平均一人 ノ金額 Amount of Deposit per Capita	人口百=付 預ヶ人 Devisors per 100 of Population		契約件數 No. of Contracts	人口千=對ス ル契約件數 Contracts per 1,000 of Population	契約件數 No.	年金額 Amount of Annuities	一件平均 年金額 Average Am- ount of An- nuities per Co- ntract	事業數 Undertakings			汽船 Steamers	
		口 No.	金額 Amount	口 No.	金額 Amount												開業 In Operation	未開業 Under Co- nstruction	計 Total	船 No.	總噸數 Gross Tonnage
札幌 Sapporo	北海道 Hokkaido	2,758,040	72,474,462	2,170,976	63,653,411	105	1,627,780	85,536,113	52.55	62	13,548	708,431	270.7	6,438	598,131	93	45	2	47	220	48,908
仙臺 Sendai	青森 Aomori	432,149	9,849,468	405,949	10,697,065	50	335,030	10,269,438	30.65	40	1,250	160,168	186.0	2,096	120,952	58	12	1	13	6	258
	岩手 Iwate	430,537	9,345,180	350,837	8,966,799	45	346,215	9,454,150	27.31	37	1,617	155,436	163.9	2,049	117,866	58	15	-	15	7	1,294
	宮城 Miyagi	476,428	10,659,147	527,084	12,673,334	43	556,300	17,620,681	31.68	50	2,820	218,757	196.4	3,501	258,029	74	6	-	6	35	2,312
	秋田 Akita	437,171	9,415,699	419,676	9,368,604	45	406,531	10,067,491	24.76	42	1,494	160,061	165.2	2,050	132,695	65	9	-	9	4	126
	山形 Yamagata	401,197	8,911,861	396,199	8,451,752	37	481,581	14,279,394	29.65	45	2,119	241,802	224.5	4,491	219,028	49	18	1	19	5	181
	福島 Fukushima	601,324	13,030,257	575,172	12,912,438	40	771,450	43,271,851	65.09	51	3,148	310,396	206.7	4,484	300,738	67	24	-	24	-	-
	新潟 Niigata	743,410	17,236,768	816,655	19,550,611	39	686,205	30,524,905	44.48	36	4,185	479,120	250.5	5,705	320,972	56	26	2	28	49	22,961
	計 Total	3,522,216	78,448,380	3,491,572	82,620,603	42	3,583,312	135,487,911	37.81	43	16,633	1,725,740	205.9	24,376	1,470,280	60	110	4	114	106	27,132
東京 Tokyo	茨城 Ibaraki	413,073	9,236,410	430,995	9,821,316	28	590,993	30,645,105	51.85	41	2,195	188,202	129.0	2,963	172,133	58	17	1	18	5	160
	栃木 Tochigi	333,304	7,419,328	353,864	7,679,267	30	377,270	21,888,418	58.02	33	1,587	200,552	177.8	2,391	163,005	68	11	-	11	-	-
	群馬 Gunma	353,085	8,195,078	338,572	8,276,507	30	474,336	23,534,077	49.62	40	1,693	222,635	189.4	2,500	185,563	74	35	-	35	-	-
	埼玉 Saitama	283,623	7,213,200	317,233	7,804,034	20	441,832	45,890,278	103.86	30	2,329	240,205	164.7	3,603	261,514	73	8	-	8	1	41
	千葉 Chiba	445,929	10,430,762	547,842	13,389,079	31	633,758	42,698,109	67.37	44	2,736	200,869	138.2	3,025	237,774	79	15	1	16	22	1,939
	東京 Tokyo	4,393,291	91,742,629	5,863,256	119,195,893	85	3,319,854	318,677,600	95.99	64	38,548	1,703,714	330.6	15,356	1,734,233	113	25	10	35	538	1,235,694
	神奈川 Kanagawa	891,600	19,351,520	693,047	16,187,897	60	903,196	83,114,322	92.02	63	3,387	361,458	241.6	4,582	421,001	92	16	4	20	157	105,184
	山梨 Yamanashi	200,420	5,277,660	227,501	5,537,433	33	202,449	5,698,443	28.15	33	1,471	86,298	140.2	1,157	66,619	58	15	2	17	-	-
	静岡 Shizuoka	705,244	16,705,989	733,613	18,193,328	40	672,204	24,476,065	36.41	38	4,128	320,339	180.6	5,477	329,718	60	25	5	30	24	3,235
		計 Total	8,019,569	175,572,576	9,505,923	206,084,754	51	7,615,892	596,622,417	78.34	48	58,074	3,524,272	224.3	41,054	3,571,560	87	167	23	190	747
富山 Toyama	富山 Toyama	282,159	7,499,088	332,553	10,697,024	37	320,394	10,353,310	32.31	42	2,780	210,943	273.8	2,630	138,937	53	20	-	20	25	25,030
	石川 Ishikawa	295,669	6,742,005	396,120	9,826,000	39	395,846	25,569,414	64.59	53	3,204	214,556	284.6	2,512	171,700	68	14	-	14	46	74,793
	福井 Fukui	240,501	6,007,616	257,834	6,289,021	40	452,865	37,850,598	83.58	76	1,970	195,946	328.3	2,915	155,795	53	13	1	14	12	2,830

Tokyo	神奈川	891,600	19,351,520	693,047	16,187,897	60	903,196	83,114,322	92.02	63	3,387	361,458	241.6	4,582	421,001	92	16	4	20	157	105,184
	山梨	200,420	5,277,660	227,501	5,537,433	33	202,449	5,698,443	28.15	33	1,471	86,298	140.2	1,157	66,619	58	15	2	17	-	-
	静岡	705,244	16,705,989	733,613	18,193,328	40	672,204	24,476,065	36.41	38	4,128	320,339	180.6	5,477	329,718	60	25	5	30	24	3,235
	計	8,019,569	175,572,576	9,505,923	206,084,754	51	7,615,892	596,622,417	78.34	48	58,074	3,524,272	224.3	41,054	3,571,560	87	167	23	190	747	1,346,253
	Total																				
名古屋	富山	282,150	7,499,088	332,553	10,697,024	37	320,394	10,353,310	32.31	42	2,780	210,943	273.8	2,630	138,937	53	20	-	20	25	25,030
	石川	295,669	6,742,005	396,129	9,826,000	39	395,846	25,569,414	64.59	53	3,204	214,556	284.6	2,512	171,700	68	14	-	14	46	74,793
	福井	240,501	6,007,616	257,834	6,289,021	40	452,865	37,850,598	83.58	76	1,970	195,946	328.3	2,915	155,795	53	13	1	14	12	2,830
	長野	693,678	16,250,258	609,450	13,879,905	41	822,713	31,764,701	38.61	49	5,648	351,219	208.3	4,993	304,691	61	29	2	31	-	-
	岐阜	433,009	9,469,258	386,175	8,536,671	37	613,527	38,839,087	63.31	52	3,323	251,780	212.4	5,080	226,947	45	71	1	72	-	-
	愛知	974,601	21,922,586	1,020,647	22,600,707	39	1,479,974	130,158,865	92.44	56	11,083	690,625	274.6	9,547	615,246	64	32	3	35	40	2,010
	三重	480,271	10,469,535	478,865	10,836,082	42	717,269	34,143,117	47.60	63	2,861	336,292	294.9	7,726	414,813	54	10	1	11	25	1,355
	計	3,399,879	78,360,346	3,481,653	82,665,410	39	4,730,588	308,679,093	65.25	55	30,869	2,251,361	260.3	35,403	2,028,129	57	189	8	197	148	106,030
Total																					
大阪	滋賀	263,463	6,128,860	271,147	6,099,295	39	449,732	29,430,464	65.44	67	2,612	180,378	268.3	3,437	171,292	50	8	-	8	37	3,384
	京都	932,267	19,561,207	1,257,568	26,085,649	62	1,130,918	96,059,765	84.94	75	9,842	488,610	324.1	7,239	500,388	69	12	1	13	114	273,720
	大阪	2,366,795	53,041,700	2,275,043	50,794,601	68	2,106,442	159,230,837	75.62	61	30,193	779,795	225.4	9,727	694,520	71	16	2	18	323	535,488
	兵庫	1,635,115	40,331,024	1,348,352	33,056,134	63	1,490,704	107,478,690	72.10	58	9,856	596,611	230.8	9,473	630,212	67	26	7	33	651	1,232,204
	奈良	225,928	5,710,390	290,248	6,990,885	38	454,344	31,781,167	69.95	76	3,378	115,397	192.2	1,568	93,317	60	9	1	10	-	-
	和歌山	357,574	9,439,388	357,369	9,669,031	44	427,041	31,472,531	73.70	52	3,326	153,633	187.5	2,069	129,749	63	16	-	16	24	14,952
	徳島	257,438	6,623,813	315,340	8,237,267	36	420,580	39,587,345	94.13	60	3,030	130,123	184.2	2,029	105,127	52	2	-	2	9	4,325
	高知	399,380	10,624,510	427,091	11,158,116	57	300,470	19,416,965	64.62	43	1,192	116,105	165.4	1,769	132,925	75	15	-	15	40	12,071
	計	6,437,960	151,460,892	6,542,158	152,090,978	58	6,780,231	514,507,764	75.88	61	63,429	2,560,652	231.7	37,311	2,457,530	66	104	11	115	1,198	2,076,144
	Total																				
広島	島根	216,042	4,679,696	214,067	4,782,131	44	217,030	8,496,277	39.15	45	1,487	109,593	224.9	1,634	110,676	68	6	-	6	2	2,056
	山口	388,870	8,860,972	427,533	10,739,300	53	453,052	15,531,284	34.28	62	2,804	179,974	246.9	2,441	157,546	65	12	1	13	23	1,823
	岡山	561,716	12,967,715	541,068	13,402,504	45	676,138	38,257,305	56.58	54	4,387	283,714	225.8	3,529	255,504	72	10	-	10	18	818
	広島	904,994	21,762,752	1,059,838	25,370,693	54	1,233,247	80,104,074	64.95	73	7,268	458,332	272.4	6,425	414,834	65	11	-	11	181	43,812
	山口	770,998	19,827,118	700,883	17,407,924	68	739,304	48,629,988	65.78	65	6,589	275,132	241.3	4,063	264,018	65	7	1	8	255	59,054
	香川	253,418	6,745,277	342,505	8,348,710	35	437,651	31,573,208	72.14	61	1,901	182,879	254.2	2,512	172,133	69	11	2	13	7	283
	愛媛	499,636	12,382,517	523,459	13,286,945	44	428,406	16,457,001	38.41	38	2,610	234,082	205.6	3,194	239,797	75	7	1	8	68	14,372
	計	3,595,674	87,226,047	3,809,353	93,338,207	50	4,184,842	239,049,159	57.12	59	27,046	1,723,706	241.0	23,798	1,614,508	68	64	5	69	554	122,218
Total																					
熊本	福岡	1,589,443	37,241,263	1,376,779	32,399,819	66	1,543,121	90,037,349	58.35	64	8,974	608,217	253.6	5,464	504,764	92	16	1	17	183	39,698
	佐賀	355,566	8,629,797	429,719	8,976,298	51	361,734	15,635,449	42.67	52	2,325	118,496	170.7	1,597	113,788	71	4	1	5	9	414
	長崎	838,752	21,115,666	827,194	22,631,734	71	645,465	29,292,617	45.38	54	3,961	271,802	228.8	3,026	278,272	92	22	1	23	137	33,066
	熊本	597,401	14,834,350	661,214	16,519,297	44	650,249	35,441,582	54.51	48	2,873	230,254	170.6	2,757	227,040	82	10	1	11	2	78
	大分	484,010	11,830,116	506,805	13,618,537	50	421,428	26,051,014	61.82	44	2,734	176,882	183.9	2,276	187,003	82	21	-	21	5	252
	宮崎	382,318	8,862,358	307,750	8,568,312	53	283,842	7,675,839	27.04	39	895	117,110	161.5	1,404	102,411	73	6	1	7	2	68
	鹿児島	726,247	20,041,664	903,807	25,060,515	48	750,034	25,610,083	34.15	49	1,912	209,677	137.9	2,628	164,346	63	13	-	13	18	1,048
	沖縄	109,492	3,775,400	145,451	4,482,464	20	129,499	1,691,284	13.06	24	113	48,839	89.4	681	49,402	73	4	-	4	18	597
	計	5,083,229	126,330,614	5,158,719	132,256,976	54	4,785,372	231,235,218	48.32	51	23,787	1,781,277	189.8	19,833	1,627,026	82	96	5	101	374	75,221
Total																					
合	計	32,816,567	769,873,317	34,160,364	812,710,339	52	33,308,003	2,111,117,675	63.38	53	233,386	14,275,439	226.8	188,213	13,367,164	71	775	58	833	3,347	3,801,906
Grand Total																					

備考 1. 電気事業者ニシテ其ノ設備ニ地方以上ニ亘ルモノハ主タル地方ヲ計上ス

Note. 1. An electrical undertaking having its equipments in two or more provinces is accounted only in which the main exists.

第九章 會議

Section 9. Conference

逓信局長會議

各逓信局長ヲ召集シ昭和四年六月十八日ヨリ同月二十日迄第十四回逓信局長會議ヲ、又同年八月五日第十五回逓信局長會議ヲ何レモ本省會議室ニ於テ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

	第十四回	第十五回
諮問事項	—	1
會議事項	15	—

貯金支局長會議

各貯金支局長ヲ召集シ昭和四年九月三十日ヨリ十月二日迄本省會議室及京橋區木挽町貯金局會議室ニ於テ貯金支局長會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

協議事項 4 件

地方海事官會議

各逓信局海事部長並技術官ヲ召集シ昭和四年十一月十四日ヨリ同月十六日日迄本省會議室ニ於テ地方海事官會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

協議事項 5 件

工務課長會議

各逓信局工務課長ヲ召集シ昭和四年十一月二十五日ヨリ同月二十八日迄本省會議室ニ於テ工務課長會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

諮問事項 3 件 協議事項 19 件 打合事項 40 件

經理課長及用品課長會議

各逓信局經理課長及用品課長ヲ召集シ昭和四年十一月二十八日ヨリ同十二月一日迄本省會議室ニ於テ經理課長及用品課長會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

諮問事項 1 件 協議事項 67 件

監督課長會議

各逓信局監督課長ヲ召集シ昭和五年一月十五日ヨリ同月十七日迄本省會議室ニ於テ監督課長會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

會議事項 9 件 建議事項 14 件

電氣課長會議

各逓信局電氣課長ヲ召集シ昭和五年三月十八日ヨリ同月二十二日迄本省會議室ニ於テ電氣課長會議ヲ開催ス其ノ會議事項及件數次ノ如シ

協議事項 13 件 打合事項 21 件

第十章 歳入及歳出

Section 10. Revenue and Expenditure

昭和四年度一般會計豫算トシテ第五十六回帝國議會ニ提出シタル歳入ハ經常部(印紙收入ヲ除ク)251,000,349圓
 臨時部 321,274圓計 251,321,623圓歳出經常部 297,499,248圓臨時部 65,709,915圓計 363,209,163圓ニシテ之ニ追加
 豫算經常部 3,771圓臨時部 343,689圓計 347,460圓ヲ加ヘ總額 363,556,623圓ナリトス其ノ他第一豫備金支出 50,
 108圓第二豫備金及國庫剩除金支出 3,608,086圓アリ又特別會計簡易生命保險歳入 138,657,704圓 歳出 55,266,752
 圓同郵便年金歳入 8,357,284圓歳出 2,116,742圓ナリトス
 而シテ之カ内譯ヲ示セハ次表ノ如シ

歳入歳出豫算決算額

Estimates and Settlement of

Annual Receipts and Expenditure

昭和四年度
1929-30

科	Item	日	豫算 Estimates	決算 Settlement	
歳入 Revenue	經常部 Ordinary	印紙收入 Stamps	85,663,144	78,709,985	
		郵便電信及電話收入 Post, Telegraph & Telephone Service	249,599,303	239,463,647	
		官有物貨下料 Revt of the Government-Property	4,080	3,745	
		雜收 Miscellaneous	1,396,966	796,630	
		合 計	336,663,493	318,974,007	
	臨時部 Contingent	官有物拂下代 Proceeds of Sale of the Government-Property	321,274	300,374	
		合 計	321,274	300,374	
		總 計	336,984,767	319,274,381	
	經常部 Ordinary	省費 Main Office	通信本 Main Office	1,683,924	1,644,875
			通信 Direction of Communications	150,273,138	147,320,857
電氣試驗所 Electro-Technical Laboratory			663,581	641,361	
燈臺局 Lighthouse Bureau			985,644	975,910	
年金及恩給 Annuities and Pensions			143,800,146	145,372,584	
諸支出 Miscellaneous			96,586	91,080	
合 計			297,503,019	296,046,667	
補助 Subsidies		海員養成補助 To train Mariners	10,707,560	10,118,956	
		水難救濟補助 To rescue from Sea-Casualties	20,000	20,000	
		航路補助 To extend Steamship	70,000	70,000	
	電氣用品標準仕様制定補助 To standardize Electrical Articles	7,361,660	6,752,113		
		5,000	5,000		

歲入歲出豫算決算額 (續)
Estimates and Settlement of
Annual Receipts and Expenditure

昭和四年度
1929-30

科	Item	目	豫算 Estimates	決算 Settlement
		船員職業紹介事業補助 To facilities for finding Employment for Seament	94,100	94,100
		航空獎勵金 To encourage Civil Aviation	356,800	390,063
		航空輸送補助 To facilities for air transport	2,750,000	2,737,680
		私設無線電信通信從事者養成補助 To facilities for educating Operators for Private Wireless Telegraphic installation	20,000	20,000
		世界動力會議開催費補助 Subsidy for the world Power Congress	30,000	30,000
		電信電話管繕費 Building and Repairing of Telegraph and Telephone	371,866	428,134
		航路標識建設及改修費 Expenses for building and repairing beacons	500,000	498,367
		管繕費 Building & Repairing	1,396,568	1,108,062
		電話交換擴張費 Expansion of Telephone Exchange	41,961,706	35,718,695
		電信擴張及改良費 Telegraphic Extension and Betterment	4,000,000	3,455,477
		船舶試驗渠設置費 Establishment of Experimental Tank	62,951	39,418
		造船鐵材調查費 Expenditure for the recognition of exemp- tion from Customs duty on ship-building materials	47,822	46,856
	臨時部 Contingent	郵便貯金局所外預入事務取扱費 Expenditures for deposit acceptance outside post offices	120,000	114,561
歲出 Expen- diture		器具機械設備費 Utensils and Machines	91,200	63,389
		民設無線電信工事監督費 To supervise Construction work of Wireless Plants build by "Japan Wire- less Telegraph Co"	12,250	11,536
		電氣試驗所臨時研究費 Electro-Technical Laboratory research expenses for the limited term	55,444	54,777
		航空路設置費 Estimated expenditure on organization work of a regular air route	1,248,135	855,150
		町村電話施設費 Expenses for telephone installations in towns	1,196,037	635,874

歲入歲出豫算決算額 (續)
Estimates and Settlement of
Annual Receipts and Expenditure

昭和四年度
1929-30

科	Item	目	豫算 Estimates	決算 Settlement
		臨時通信費 Extraordinary expenses for communications	19,185	1,571,912
		無線電話施設費 Institution of Radio	38,034	32,296
		寫真電信施設費 Expenses in connection with Picture and facsimile Transmission service	200,000	86,505
		市外專用電話施設費 Expenses in connection with inter-urban telephone service	32,890	876
		海外信支拂爲替差額交付金 Balance of exchange payable in liquidation of telegraph fees	1,600,000	1,600,000
		海事法令改正調査費 Expenses incurred in connection with inves- tigation of the maritime laws and decrees	6,000	5,992
		臨時外國行諸費 Extraordinary Expenses for Foreign Travels	121,848	115,840
		震災復舊及新管費 Restoration expenditures for services damaged by earthquake-fire and new services expenditures	2,007,770	4,002,754
		支那事件費 Expenditures for service in connection with Chinese affairs	7,626	2,998
		土地區割整理換地清算金 Expenses incurred in connection with readjustment of division of land	23,622	56,026
		災害費 Calamities	255,090	231,985
		電氣事業調査費 Expenses to investigate electrical industry	-	20,905
		合 計	66,053,604	60,877,341
	總 計	Grand Total	363,556,623	356,924,008
特別會計 Special Account	簡易生命保險歲入 Revenue of Post Office Life Insurance	歲入	138,657,704	148,467,979
	同 歲出 Expenditure	歲出	55,266,752	48,403,012
	郵便年金歲入 Revenue of Post Office Annuities	歲入	8,357,284	9,320,102
	同 歲出 Expenditure	歲出	2,066,742	1,707,855

歳入歳出決算額
The Settled Accounts of the
Revenue and Expenditure

年次	Year	經常部 Ordinary	臨時部 Contingent	計 Total
昭和 三年度 1928-29	歳入 Revenue	320,391,517	368,468	320,759,985
	歳出 Expenditure	287,072,261	53,686,589	340,758,850
二年度 1927-28	歳入 Revenue	318,627,713	313,051	318,940,764
	歳出 Expenditure	280,407,478	70,944,278	351,351,756
元年度 1926-27	歳入 Revenue	306,491,863	307,644	306,799,507
	歳出 Expenditure	262,785,437	89,919,067	352,704,504
大正 十四年度 1925-26	歳入 Revenue	301,970,174	692,905	302,663,079
	歳出 Expenditure	254,717,236	81,122,878	335,840,114
十三年度 1924-25	歳入 Revenue	263,199,923	244,719	263,444,642
	歳出 Expenditure	248,748,214	68,717,630	317,465,844
十二年度 1923-24	歳入 Revenue	236,239,076	292,861	236,531,937
	歳出 Expenditure	207,270,386	68,287,064	275,557,450
十一年度 1922-23	歳入 Revenue	249,637,616	199,502	249,837,118
	歳出 Expenditure	207,799,495	56,827,258	264,626,753
十年度 1921-22	歳入 Revenue	242,070,156	220,994	242,291,150
	歳出 Expenditure	192,634,958	51,897,039	244,531,997
九年度 1920-21	歳入 Revenue	223,156,216	213,040	223,369,256
	歳出 Expenditure	144,929,444	64,552,067	209,481,511

第十一章 財 産
Section 11. Property

土地面積
Area of Land

部局 Section	本省 Main Office	航空局 Civil Aviation Bureau	貯金局 D. G. of P. Money Orders and Savings Bank	簡保險局 Bureau of Post Office Life Insurance	内地地方 遞信官署 Local Communication Offices	在支那郵 便電信局 Post Telegraph Offices in China	燈臺局 Light house Bureau	各航路 標識 Nautical Marks	合計 Total
昭和 四年度 1930	178,457	565,969	44,123	49,081	1,541,967	2,099	17,233	2,706,025	5,104,954
三年度 1929	214,242	-	25,845	49,081	1,477,025	2,099	17,233	2,630,627	4,416,152
二年度 1928	198,374	-	25,845	49,081	1,433,122	3,808	17,233	2,622,699	4,350,162
元年度 1927	170,957	-	21,878	45,842	1,370,396	3,812	20,889	2,605,043	4,237,917
大正 十四年度 1926	199,428	-	21,127	22,344	1,307,820	3,808	17,230	2,570,404	4,142,161
十三年度 1925	198,658	-	21,127	22,344	1,481,265	3,811	20,889	2,478,632	4,226,726
十二年度 1924	193,789	-	21,104	22,344	1,246,170	3,811	20,889	2,480,364	3,988,471
十一年度 1923	196,241	-	21,107	-	870,239	9,230	21,260	2,576,810	3,694,943
十年度 1922	196,509	-	21,107	-	819,426	9,230	21,260	2,525,237	3,592,775
九年度 1921	192,013	-	16,413	-	776,748	9,230	21,260	2,479,805	3,495,475

建築物面積

Area of Buildings

昭和四年度末
March 30, 1930

部 種 別	Section Description	本 省 Main Office	航 空 局 Civil Aviation Bureau	貯 金 局 D. G. of P. Money Orders & Savings Bank	簡 易 保 險 局 Bureau of Post Office Life Insurance	地 方 通 信 官 署 Local Communi- cation Office	在 支 那 郵 便 電 信 局 Post Telegraph Office in China	燈 臺 局 Light- house Bureau	各 航 路 標 識 Nautical Marks	合 計 Total
事 務 所 建	Office Part	50,932	350	13,141	14,605	238,431	886	793	1,263	320,401
住 宅 建	Dwelling Part	2,559	-	221	69	38,480	106	410	25,901	67,746
倉 庫 建	Store Part	9,071	-	228	810	8,099	132	274	6,268	24,882
雜 屋 建	Miscellaneous Part	29,246	-	3,058	1,587	166,017	456	1,557	6,433	208,354
合 計	Total	91,808	350	16,648	17,071	451,027	1,580	3,034	39,865	621,383
昭 和 三 年 度 末	March 31, 1929	88,532	-	16,605	17,289	429,235	1,580	3,005	38,321	594,567
二 年 度 末	March 31, 1928	88,062	-	16,591	8,406	419,946	1,580	2,906	37,859	575,350
元 年 度 末	March 31, 1927	90,162	-	16,185	8,410	395,592	1,570	2,912	37,521	552,352
大 正 四 年 度 末	March 31, 1926	107,921	-	29,851	14,654	555,799	3,389	2,651	36,089	750,354
十 三 年 度 末	March 31, 1925	103,432	-	29,332	4,238	551,958	3,362	2,760	34,770	729,852
十 二 年 度 末	March 31, 1924	63,848	-	28,959	69	516,966	3,362	36,910	650,120	650,120
十 一 年 度 末	March 31, 1923	90,952	-	29,633	-	521,578	7,170	43,451	692,784	692,784
十 年 度 末	March 31, 1922	108,549	-	10,460	-	483,475	7,220	9,669	39,570	658,943
九 年 度 末	March 31, 1921	106,883	-	10,066	-	446,404	7,220	9,636	39,413	619,622

船舶

Shipping

昭和四年度末
March 31, 1930

部 種 別	Section Description	本 省 Main Office	地 方 通 信 官 署 Local Communi- cation Office	燈 臺 局 Light house Bureau	各 航 路 標 識 Nautical Marks	合 計 Total
汽 船	Steamers	3	37	11		51
	總噸數	7,186	479	2,500		10,165
帆 船	Sailing Vessels	-	-	-	-	-
端 舟	Boat	-	72	49		121
合 計	Total	3	109	60		172
	總噸數	7,186	479	2,500		10,165
昭 和 三 年 度 末	March 31, 1929	3	110	58		171
	總噸數	7,183	479	2,491		10,153
二 年 度 末	March 31, 1928	4	108	58		170
	總噸數	11,245	473	2,496		14,214
元 年 度 末	March 31, 1927	4	108	56		168
	總噸數	11,245	509	2,459		14,213
大 正 四 年 度 末	March 31, 1926	24	108	57		189
	總噸數	11,236	402	2,460		14,098
十 三 年 度 末	March 31, 1925	24	110	53		212
	總噸數	11,236	402	2,460		17,559
十 二 年 度 末	March 31, 1924	4	126	54		209
	總噸數	11,236	398	2,464		17,559
十 一 年 度 末	March 31, 1923	5	142	56		231
	總噸數	11,236	443	2,464		17,620
十 年 度 末	March 31, 1922	21	147	16	48	273
	總噸數	7,633	496	2,360	92	14,037
九 年 度 末	March 31, 1921	21	140	16	48	265
	總噸數	7,633	480	2,360	92	14,021

通 信
COMMUNICATIONS

郵務、電務、工務各局沿革略誌

郵務、電務、工務ノ三局ハ孰レモ元通信局ノ一分課ナリシカ大正十四年五月逓信省官制改正ノ結果夫々本省内ノ一局トナリタルモノニシテ内郵務、電務兩局ノ如キハ從來屢々離合ヲ繰返シテ今日ニ至レリ而シテ右三局ノ所掌事項ハ通信事務運行上相互密接ノ關係ヲ有スルモノナルヲ以テ本沿革ニ於テモ特ニ三局ヲ分掲セス而シテ郵便、電信事務ニ至リテハ其ノ濫觴ヲ遠クニ發スト雖制度トシテ之ヲ認メラレタルハ電信ニ在リテハ明治二年、郵便ニ於テハ明治四年トス爾後幾多ノ所管廳省等ノ變遷ヲ經テ今日ニ至レルカ以下年ヲ逐フテ之カ沿革中主ナルモノヲ摘録スレバ次ノ如シ

明治元年

- 一月 三職ノ職制分課ヲ定メラレ諸國水陸運輸驛路ノ事務ハ内國事務總督ノ所管ニ屬ス
- 二月 改メテ八局ヲ置キ上記ノ事務ハ内國事務局ノ所管ニ屬ス
- 閏四月 内國事務局ヲ廢シテ會計官ヲ置キ七司ヲ管シ驛遞司其ノ一ニ屬ス
- 七月 各地飛脚賃錢ノ制ヲ定ム
- 九月 驛遞規則ヲ定メ驛遞ノ法ハ驛遞司之ヲ裁定シ府藩縣之ヲ遵守シ驛卿ノ組替、訴訟請願、各驛ノ配置等凡テ驛遞司ノ管理ニ屬セシム
- 十月 車駕東遷ニ際シ驛遞司ヲ東京(七月江戸ヲ東京ト改稱)ニ置ク
- 同 諸官司ノ發スル公狀、諸荷物ハ一切各驛傳馬所ニ於テ遞傳セシメ驛遞官吏一名ヲ出シテ監督セシム

明治二年

- 四月 民部官ヲ置カレ驛遞司ハ其ノ所管ニ屬ス
- 七月 官ヲ改メ省トナシ民部省廢セラレ驛遞司ハ民部大藏省ニ屬ス
- 八月 驛遞司ヲ驛遞寮ニ改ム
- 同 始メテ電信事業開設ノ事ニ著手セルモ事草創ニ係リ所管廳ヲ建ツルニ至ラス假ニ燈臺事務ニ附屬シテ外務省ノ管理ニ屬セシカ翌月燈臺事務ノ入藏省ニ移サルルニ及ヒ電信事務モ亦之ニ屬ス
- 同 横濱燈明臺役所及同港裁判所間ニ電信線ヲ架設シテ指字機ヲ裝置シ專ラ官用通信ノ用ニ供ス
- 同 神奈川縣ヲシテ横濱裁判所、東京運上所間電信線建築事務ヲ處理セシメ横濱裁判所内ニ傳信機役所ヲ置ク
- 九月 傳信機取扱規則(十三項ヨリ成ル)ヲ設ク
- 同 東京横濱間ニ電信線ヲ架設ス
- 十月 東京運上所内ニ傳信機役所ヲ置ク
- 十一月 傳信機ニ關スル七項ヲ規定シテ各省及近傍府縣内ニ布告ス
- 十二月 傳信機役所ヲ傳信局ト收稱ス

明治三年

- 四月 歐文通信ノ取扱ヲ開始ス
- 七月 民部大藏省ヲ民部省及大藏省ニ分ツニ方リ、驛遞及電信事務ハ民部省ニ屬シ省中四司(土木、驛遞、

鑛山、通商)六掛(聽訟、社寺、鐵道、傳信機、燈臺、橫須賀製鐵所)ヲ置キ電信ニ對シテハ始メテ傳信機ノ名アルニ至ル然レトモ實際ハ尙舊例ニヨリ燈臺掛ニ於テ之ヲ處理セリ

- 八月 大阪、神戸間ニ電信線ヲ架設シ大阪川口、神戸大手町ニ傳信局ヲ置キ事務ヲ開始ス
- 同 大北電信會社ニ上海長崎間及浦鹽長崎間ノ兩海底線ヲ長崎ニ陸揚シ及長崎橫濱間ニ海底線ヲ布設スルコトヲ許可シ丁抹公使ト之ニ關スル條約ヲ交換ス(長崎橫濱間ハ起工ニ至ラス明治十五年其ノ許可ヲ廢止ス)
- 閏十月 工部省ヲ置キ電信事務ハ同省ニ屬ス
- 同 兵庫縣ニ於テ日曜日其ノ他公休日ヲ廢シテ公衆ノ利便ヲ圖リ十一月五日ヨリ年中晝夜ノ別ナク電信ヲ取扱ヒ午後七時ヨリ午前七時ニ至ル間ハ料金ヲ倍課シ且公用通信ノ無料ヲ改メテ一般通信料ノ半額ヲ徵スルコトヲ令ス
- 十二月 郵便開設ニ關シテ十二藩六縣ニ令シ東海道品川ヨリ大津ニ至リ、城州伏見ヨリ河州守口ニ至ル管内各驛皆書狀集函及切手賣捌所ヲ設ケシム

明治四年

- 一月 飛脚便法ヲ設ケ公私通信ヲシテ自在ナラシムルコトヲ令シ三月以降東京ヨリ大阪ニ至ル三十九時間飛脚ヲ廢シ東海道各驛四五里四方各村及勢州、美濃路モ右幸便ヲ以テ達スルコトトシ諸官省發公信モ亦定費ヲ以テ賃錢切手ヲ購買シ發送スルコトトス
- 二月 書狀賃錢切手四十八文、百文、二百文、五百文ノ四種發行ニ付各管内便宜ノ地及資産アル者ヲ選ヒテ切手ノ發賣ヲ命シ、百文ニ付四文ノ手数料ヲ給スルコトトス
- 同 郵便差出方心得及時間賃錢表ヲ布告ス
- 三月 東京大阪間ニ新式郵便ヲ實施シ兩地ニ郵便役所ヲ設ケ
- 四月 民部省ヨリ電信事務ノ繼承ヲ完了ス依テ工部省ニ傳信掛ヲ置ク
- 五月 官用傳信機規則ヲ定メ公信ト雖有料トス
- 六月 上海長崎間海底線成リ海外ト通信ヲ開始ス
- 七月 民部省廢セラレテ驛遞司ハ大藏省ニ屬シ翌八月驛遞寮ト改稱ス
- 同 八月ニ涉リ橫濱、神戸、長崎、函館、新潟ノ五港ヘ郵便役所ヲ設ケ其ノ賃錢表ヲ發行ス
- 八月 工務省官制ヲ定メ電信寮ヲ置ク
- 同 大阪以西ノ書狀發行法ヲ定ム
- 同 東京長崎間(三百五十七里)陸線架設ノ工ヲ起ス
- 十月 モールス印字機始メテ渡來ス

明治五年

- 三月 増補郵便規則(四年十一月制定)ヲ頒布ス、其ノ要旨ハ書狀ノ外新聞雜誌、書籍見本、書留郵便ノ差出方ヲ定メ、官廳宛公益ニ關スル建白書又ハ願書等開封ノモノハ無料トシ、貨幣封入書狀、危險物等ヲ郵便禁制品トシ、外國郵便差出ノ手續等ヲ定メタルコト等ナリ
- 同 東京市内ニ一日三回ノ郵便集配ヲ開ク

- 四月 傳信局ヲ電信局ト改稱シ西京ニモ電信局ヲ開ク
- 同 東京長崎間通信料ヲ定ム
- 五月 東京橫濱間ニ一日五回往復便ヲ開キ且郵便切手ヲ貼付セサル書狀ノ遞送ヲ營業トスルヲ禁シ郵便ヲ政府ノ專掌ニ屬セシム
- 六月 金子入書狀遞送規則ヲ發布シテ東京橫濱間ニ實施ス
- 七月 國內(後志、膽振ヲ除ク)本支道ノ別ナク縣廳所在地及港、津、市、驛等公私用務繁多ノ地ニ凡テ信書ノ遞送ヲナサシム
- 同 海外音信内地傳送料額ヲ定ム
- 八月 赤間關海島ニ一線ヲ沈設ス之ヲ第一線海底線トス
- 九月 十錢、二十錢及三十錢郵便切手ヲ發行ス
- 同 東京府内各局音信料額ヲ定ム
- 同 一般私線ノ架設ヲ許ササルコトトス
- 十一月 各府縣ニ告諭シ電報ハ創業ノ際工事多端通信停滯ノ虞ナシトセサルニ付中間局ニ於テ通信杜絶シタルトキハ郵便ヲ以テ送達スヘク其ノ延滯ニ對シテハ損害賠償ノ責ニ任セサルコトヲ明カニス

明治六年

- 二月 東京長崎間架線ノ工竣ハリ沿道ノ地ニ順次電信局ヲ開ク
- 三月 四錢郵便切手ヲ發行ス
- 四月 郵便役所ヲ分チテ一等乃至四等トス
- 同 郵便賃錢ノ稱呼ヲ廢シテ郵便稅ト改稱シ量目等一ノ信書ハ里程ノ遠近ニ係ハラス均一郵稅トス、但シ市内郵便、地方郵便、市外増稅ハ尙舊ニ依ル
- 五月 東京長崎間各電信局ヲ事務ノ繁閑ニヨリ一等乃至三等ニ分ツ
- 同 信書遞送ノ業務ハ舉テ驛遞頭ノ特任ニ歸シ茲ニ本邦郵便制度始テメ定マル
- 同 同文電報ノ取扱ヲ開始ス
- 八月 大日本政府電信取扱規則ヲ制定シ、通信ノ方法順序ヲ示シ、語字及符號ノ計算並郵便配達、返信料前納、報知依頼、校正、符牒各電報ノ種別ヲ明カニス
- 十二月 郵便葉書、封皮、帶紙ヲ發行シ其ノ用方規則ヲ頒布ス

明治七年

- 一月 驛遞寮ハ内務省所管トナル
- 同 六錢郵便切手ヲ發行ス
- 二月 飛信遞送規則ヲ制定シ非常ノ通信ニ限リテ用フルコトトス
- 同 海外電信料ヲ改正ス
- 三月 琉球ニ郵便局ヲ開ク
- 六月 北米合衆國ト郵便交換條約ヲ締結シ八年一月ヨリ實施ス
- 八月 電信私線規則ヲ定メ官線ナキ地ニ私線ノ架設ヲ許シ之ニ關スル條項ヲ規定ス

- 九月 日本帝國電信條例ヲ制定シ電信ニ關スル諸般罰則等ヲ規定ス
- 十二月 在本邦米國郵便局ヲ撤退ス

明治八年

- 一月 米國トノ郵便交換條約ヲ實施ス
- 同 郵便役所ヲ郵便局ト改稱シ且同一市内ニ數個ノ郵便局アルモノハ其ノ一局ヲ本局トシ其ノ他ハ總テ分局トシ郵便局又ハ分局ト隔絶セル土地ニ郵便受取所ヲ設置ス
- 十月 電信各局ノ閉閉時限ヲ一定シ午前六時ヨリ午後十時マテトス

明治九年

- 一月 局待電報ノ制ヲ定ム
- 三月 追尾電報ノ制ヲ定ム
- 四月 上海ニ本邦郵便局ヲ開キ芝罘、鎮江等八港ニ郵便受取所ヲ設置ス
- 六月 火災報ヲ一定シ出火ニ關スル揭示ヲナスコトトス
- 九月 五厘郵便切手及一錢通常葉書ヲ發行ス
- 十二月 朝鮮釜山ニ本邦郵便局ヲ設置ス

明治十年

- 一月 各省諸寮ヲ廢シテ局ヲ設クルコトトナリ驛遞寮、電信寮ヲ驛遞局又ハ電信局ニ改メ地方電信局ハ之ヲ電信分局ト改稱ス
- 二月 萬國聯合郵便條約ニ加盟シ六月ヨリ之ヲ實施ス
- 六月 外國郵便葉書ヲ發行ス
- 十一月 八錢郵便切手ヲ發行ス

明治十一年

- 三月 東京木挽町ニ電信中央局ヲ設置シテ全國電信ノ中心トシ二十五日電信開業式ヲ舉行ス
- 同 海外通信ハ萬國電信公法ニヨリ取扱フコトトス
- 同 内國和文通信ハ住所姓名等ノ數字ヲ音信文ニ通算シテ料金ヲ徴スルコトトナル(十一月住所姓名ヲ一通五錢ニ改ム)
- 五月 佛國巴里ニ開催ノ萬國郵便聯合會議ニ本邦委員ヲ出席セシメ六月其ノ決議ニ依ル萬國聯合郵便條約ニ加盟シ翌年四月ヨリ之ヲ實施ス

明治十二年

- 一月 萬國電信條例ニ加盟調印了ス
- 四月 倫敦ニ開催ノ萬國電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 五月 電信取扱規則ヲ改定シ七月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ秘密ヲ嚴守シ安寧秩序ヲ害スル電報ノ取扱ヲ禁シ、通信上ノ責任ヲ明ニシ、取扱ヲ便利ニシテ改追尾電報ヲ設ケ、至急電報ノ制ヲ開キ、照校、受信報知電報ヲ定メ、同文電報ヲ連名電報トシタルコト等トス

- 六月 二錢葉書、五十錢郵便切手及三錢萬國郵便聯合葉書ヲ發行ス
- 七月 著信電報ハ凡テ炭酸紙ヲ以テ謄寫スルコトトス
- 十二月 在本邦英國郵便局ヲ撤去セシメ同時ニ英領香港郵政廳ト小包交換條約ヲ締結シ翌年一月ヨリ實施ス
- 同 工部省製機掛ニ於テ始メテ「モールス」印字機十臺ヲ製出ス

明治十三年

- 三月 在本邦佛國郵便局ヲ撤去セシム茲ニ於テ本邦郵便事業ハ舉ケテ我カ統管ニ歸ス
- 同 地震報知方法ヲ設ケ横濱、東京近傍十四局ニ達示シテ之ニ依ラシム
- 五月 朝鮮元山津ニ本邦郵便局ヲ開設ス
- 十月 海外ニ發スル電報文中ニ邦語ヲ用フルコトヲ認ム

明治十四年

- 四月 農商務省ヲ置カレ驛遞局ハ其ノ所管ニ屬ス
- 七月 郵便支局ノ制ヲ設ク(十六年五月廢ス)
- 八月 清國芝罘、鎮江等八ヶ所ニ設置セル本邦郵便受取所ハ收支償ハス且取扱人其ノ人ヲ得難キニ依リ悉ク之ヲ閉鎖ス
- 同 地方人民ヨリ興業費及局舍等ヲ獻納シ電信置局ヲ請願スルトキハ必要ト認ムルモノハ之ヲ許可ス

明治十五年

- 六月 電信取扱規則ヲ改正シ、島嶼配達ノ制ヲ加ヘ、内國至急電報料金ヲ通常信ノ二倍トシ閉局時限後ト雖之カ取扱ヲナサシメ其ノ他諸般ノ事項ヲ改正ス
- 十月 海底線保護萬國會議ニ我在佛公使館員ヲ參列セシム
- 十一月 郵便條例ヲ制定シ從來ノ諸法規ヲ統一改正シテ郵便物ヲ第一種乃至第四種ニ分チ郵便料額ヲ全國均一トス

明治十六年

- 一月 五錢郵便切手ヲ發行ス
- 三月 朝鮮ト日朝間海底線布設ニ關スル條約ヲ締結ス
- 同 驛遞區編制法ヲ定メ全國ヲ劃シテ驛遞區トシ、驛遞區ヲ劃シテ郵便區トス而シテ每驛遞區ニ一驛遞出張局ヲ設ケ、每郵便區ニ郵便局ヲ置キ驛遞出張局ヲシテ其ノ驛遞區内ノ郵便局ヲ管理シ、郵便局ヲシテ其ノ郵便區内ノ郵便受取所及切手賣下所ヲ管理セシム
- 十月 海底線保護萬國聯合會議ニ再ヒ在佛公使館員ヲ參列セシム
- 十一月 大阪梅田電信分局ヲ西部電信中央局トシ大阪以西各分局ニ發著スル音信ノ繼送ヲ掌ラシム

明治十七年

- 六月 郵便徽章ヲ定ム
- 十二月 電信披閱手續ヲ設ケ犯罪事件檢察上ノ必要ニ應セシム

明治十八年

- 一月 二錢内國郵便往復葉書及六錢萬國郵便聯合往復葉書ヲ發行ス

- 三月 葡國里斯本府 = 開催ノ萬國郵便聯合會議 = 本邦委員ヲ參列セシメ其ノ決議 = 依ル追加條約 = 同盟シ翌年四月ヨリ實施ス
- 五月 電信條例ヲ改正シ電信取扱規則ヲ改定ス、其要旨ハ專掌ノ趣旨ヲ明ニシ、料金ヲ均一ニシ、住所氏名料ヲ廢シ、受取證書ヲ差出スノ方法ヲ設ケ、連名電報ヲ同文電報トシ、受信電報ノ稱ヲ定メ、尋問改正手續ヲ明ニシ、閱覽正寫ノ方法ヲ創メ、電信切手ヲ發行シタルコト等トス
- 七月 電信機施設法ヲ定メ電信建築 = 關スル方法ヲ明ニス
- 八月 柏林 = 開催ノ萬國電信會議 = 本邦委員ヲ參列セシム
- 十二月 遞信省創設セラレ驛遞局ハ農商務省ヨリ、電信局ハ工務省ヨリ移ル = 及ヒ郵便電信事務ハ遞信省ノ所管トナル

明治十九年

- 二月 遞信省官制ヲ公布シ六局ヲ置キ驛遞、電信二局其ノ内 = 含マル
- 同 郵便條例ヲ改正シ流動或ハ腐敗シ易キ物品等ノ郵送ノ禁ヲ寬ニス
- 三月 地方遞信官署官制ヲ公布シ郵便電信事業管理ノ爲須要ノ地下記十三ヶ所 = 遞信管理局ヲ置キ又地方郵便電信ノ事務ヲ掌理スル爲郵便局及電信分局ヲ置キ遞信管理局ノ管理 = 屬セシメ、郵便局及電信分局ヲ各一等、二等、三等トス
東京、大阪、岡山、赤間關、仙臺、金澤、名古屋、熊本、松江、函館、福島、丸龜、新潟
- 五月 海底線保護萬國聯合會議 = 三度ニ佛公使館員ヲ參列セシム
- 八月 電信建築官官制ヲ公布シ電機ノ施設及修築ノ工事ヲ處理スル爲遞信管理區ヲ分チ電信局長ノ管理 = 屬セシム

明治二十年

- 三月 官制改正ノ結果驛遞、電信ノ二局ヲ廢シ内信、外信、工務、爲替貯金ノ四局ヲ設ケ内國郵便、内國電信ノ事務ハ内信局、外國郵便、外國電信、外國爲替ノ事務ハ外信局、電信工事 = 關スル事務ハ工務局 = 於テ分掌ス
- 同 郵便電信業務ノ聯帶セル郵便ハ之ヲ免稅トシ電報ハ局報トス
- 六月 電信建築官官制ヲ廢止ス
- 十月 英國ト書狀郵便ヲ以テ交換スル商品見本ノ重量及積量ノ制限 = 關スル約定ヲ締結シ翌年六月ヨリ實施ス

明治二十一年

- 三月 二十五錢及一圓郵便切手ヲ發行ス
- 四月 三等郵便局長採用規則ヲ定ム
- 五月 新 = 改追尾電報ノ方法ヲ設ク
- 十二月 電話通信手續ヲ設ケ翌年一月ヨリ試験ヲ兼ネ東京熱海兩電信局間 = 於テ電話通信ヲ開ク

明治二十二年

- 一月 電話取扱心得ヲ設ケ東京熱海間ノ電話 = 使用セシム

- 三月 電信電話線私設條規ヲ定メ、出願ノ手續、工事起竣ノ報告、公私兩線ノ關係等ヲ規定ス
- 四月 地方部局 = 訓示シテ通信秘密ノ保護ヲ嚴ニシ公衆 = 接スル = 親切丁寧ヲ以テシ又取扱上不都合アル場合何人 = テモ本省 = 申告セシムルノ途ヲ開ク
- 七月 地方遞信官署官制ヲ廢シ郵便及電信局官制ヲ公布シ遞信管理局ヲ廢シ郵便電信局、郵便局、電信局ヲ各一等、二等、三等トシ、一等局ハ各指定區域内各局業務ノ監督ヲ兼スルコトトシ九月一日ヨリ施行ス
- 八月 郵便條例ヲ改正シ第三種 = 屬スル定時印刷物ノ郵稅ヲ半減シ、第四種 = 屬スル書籍、圖書、見本、雛形等ノ重量ヲ増加シ且農産物種子ヲ第四種 = 編入シ各其ノ郵稅ノ割合ヲ輕減ス
- 十一月 電報受付時限ヲ改定シ三月十一日 = 十月ハ午前六時ヨリ午後十時迄トス
- 十二月 電信切手ノ使用ヲ翌年二月限り禁止スルコトトス

明治二十三年

- 三月 本省各局、郵便及電信局並爲替貯金局、出納所 = 於テ相互 = 往復スル公務ノ内地郵便及電信ヲ郵便事務又ハ局報トシテ取扱ハシム
- 四月 電話交換規則ヲ定メ電話通信ノ手續順序ヨリ電話器使用料金及其ノ方法等ヲ明ニシ電話交換加入ノ申込ヲ爲サシム
- 五月 巴里開催ノ萬國電信會議 = 本邦委員ヲ參列セシム
- 六月 遞信省官制ヲ改正シ内信、外信、工務ノ三局ヲ廢シテ郵務、電務ノ二局ヲ置キ郵便 = 關スル事務ハ郵務局、電信 = 關スル事務ハ電務局 = テ掌ル
- 八月 電信電話建築條例ヲ制定シ電信電話ノ建築 = 就キ民有土地營造物供用等ノ場合損害賠償及補償評定等ノ事ヲ規定ス
- 同 電報局渡規則ヲ定メ局渡證券ヲ交付シ電信局所 = 就キ電報ヲ受取ラシムル事トシ十月ヨリ施行ス
- 九月 英領加奈陀ト小包郵便交換條約ヲ締結シ十月ヨリ實施ス
- 十二月 東京濱横兩市 = 電話交換ヲ開始ス

明治二十四年

- 四月 埃國維也納 = 於ケル萬國郵便會議 = 委員ヲ派遣シ其ノ決議事項ヲ翌年七月ヨリ實施ス
- 同 大北電信會社ヨリ肥前呼子、對島嚴原間ノ海底線ヲ買收シ之 = 關聯シテ壹岐、對島 = 發著スル電報料ヲ内地ト同一ニシ釜山迄ノ電報料ヲ低減ス
- 六月 訴訟書類特別送達ノ手續ヲ定ム
- 七月 遞信省官制ヲ改正シ電務局 = 於テハ電信ノ外電話及電氣事業監督 = 關スル事項ヲ掌ル
- 同 電信建築署官制ヲ公布シ東京外五ヶ所 = 電信建築署ヲ設ク
- 同 電話交換局官制ヲ公布シ電話交換ノ業務ヲ執行ス
- 同 萬國電信條例 = 附隨シ各國適宜 = 規定スルヲ得ル事項 = 關シ本邦 = 於テ施行スヘキ規定ヲ公示ス、本文ナキ電報ヲ認メ、句讀點ノ類ヲ傳送セサルコト、無絨配達ヲ認メサルコト、至急私報及返信料前納 = 關スル規則ノ全部ヲ施行スルコト等ヲ主ナルモノトス

明治二十五年

- 二月 第三種郵便物認可規則ヲ定ム
 三月 配達證明郵便ノ制ヲ設ク
 五月 三錢郵便切手ヲ發行ス
 六月 小包郵便法ヲ公布シ十月一日ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ種類ヲ通常及價格登記ノ二種トシ、郵便料ハ
 運送距離ト重量トニ依リテ區別シ、郵便區ノ市外ニ配達スルモノハ別ニ料金ヲ加徴スルコト等ナリ
 十月 特別氣象電報ノ制ヲ設ク

明治二十六年

- 三月 大阪神戸ニ電話交換ヲ開始ス
 六月 本邦發萬國郵便聯合外諸國宛郵便物ノ稅率ヲ改定シテ凡テ同一稅額トス
 十月 官制ヲ改正シ郵務、電務ノ二局ヲ合セテ通信局トス
 同 郵便及電信局官制ヲ改正シ郵便及電信局ヲ分テ一等郵便電信局、二等郵便電信局、二等郵便局、二
 等電信局、三等郵便電信局及三等郵便局トシ、一等郵便電信局ハ管内各局ノ監督ヲ兼ヌルコトトシ
 次ノ各地ニ之ヲ置ク
 東京、大阪、京都、横濱、神戸、長崎、札幌、新潟、名古屋、熊本、仙臺、廣島、宇都宮、長野、
 青森、金澤、多度津、鹿兒島
 同 電話交換局ニ支局ヲ設置シ得ルコトトス
 同 第三種及第四種郵便物自體及上封ニ筆書シ得ル事項ヲ定ム

明治二十七年

- 六月 軍事郵便ニ關スル規定ヲ設ケ戰時若ハ時變ニ際シ軍隊、軍艦、軍衙、其ノ他軍人軍屬ヨリ發スル郵
 便物ハ軍事郵便物トシテ無料トシ是等ニ對シテ宛テタモノハ完納稅郵便物ニ限ルコトトス
 九月 特別警報氣象電報ノ制ヲ設ク
 十二月 獨逸ト小包郵便交換約定ノ件ヲ公布シ翌年一月ヨリ實施ス

明治二十八年

- 三月 第五種郵便物ヲ設ケ第四種中農産物種子ヲ以テ之ニ充テ料率ヲ低減ス
 十二月 臺灣、威海衛各野戰局ニ軍事郵便物ノ外平時完納稅郵便物ノ取扱ヲ開始ス

明治二十九年

- 四月 臺灣ニ郵便、電信、爲替貯金等ニ關スル規定ヲ施行ス
 同 小包郵便料ヲ改正シ市外加徴料ヲ廢シ、容積制限ヲ擴メ、料金ノ基準タル里程階級ヲ減シ百里以上
 ハ均一率ヲ採用ス
 六月 ブタベスト開催萬國電信會議ニ委員ヲ參列セシメ其ノ決議事項ハ翌年七月ヨリ施行ス
 九月 代金引換小包ノ制ヲ設ク
 同 英國ト締結セル小包郵便交換ニ關スル約定ヲ公布ス
 十月 鹿兒島、那覇間固定軍用電信ヲ公衆電信用ニ供スルコトトス

- 十月 在外郵便電信局、郵便局官制ヲ公布ス

明治三十年

- 五月 米國華盛頓ニ開催ノ萬國郵便會議ニ委員ヲ參列セシメ其ノ決議事項ハ明治三十二年一月ヨリ施行ノ
 コトトス
 六月 外國新聞電報規則ヲ制定シ料金ヲ低減ス
 八月 官制ヲ改正シ通信局ヲ郵務、電務ノ二局ニ分ツ
 同 郵便及電信局官制ヲ改正シ郵便及電信局ヲ分テ一等郵便電信局、二等郵便電信局、二等郵便局、
 二等電信局、三等郵便電信局、三等郵便局、三等電信局トシ一等郵便電信局ハ管轄區内各局ノ監督
 ヲ兼ヌルモノトシ次ノ十八局ヲ置ク
 東京、大阪、京都、横濱、神戸、長崎、札幌、新潟、名古屋、熊本、仙臺、廣島、宇都宮、長野、青
 森、金澤、多度津、鹿兒島
 十月 諸國宛郵便稅率ヲ改正ス
 十一月 在韓國本邦郵便局ト本邦トノ間及在韓本邦局相互間ノ郵便稅ハ內國郵便稅率ニ依ル旨ヲ明ニス
 十二月 電話交換規則ヲ改正シ、加入期ヲ短縮シ、加入權讓渡ニ關スル事項ヲ規定シテ手續ヲ鄭重ニシ、急
 設ノモノハ讓渡ヲ禁シ加入登記料ヲ徵收シ、料金ヲ高メ別ニ電話依託電報規則ヲ制定ス

明治三十一年

- 二月 電話交換規則ヲ改正シ官廳ノミナラス公署其ノ他公益ニ關スルモノニ對シテハ特別架設ヲ認メ、使
 用料ヲ改正シ現金納付ヲ原則トスルコトニ改ム
 三月 萬國郵便聯合四錢葉書及同八錢往復葉書ヲ發行ス
 四月 電話加入申込讓渡ヲ許可スルコトトス
 八月 佛國トノ價格表記小包郵便物交換條約ヲ公布ス
 十月 官制ヲ改正シ郵務局、電務局ヲ廢シテ再ヒ通信局ヲ置ク

明治三十二年

- 一月 電話依託電報用語ノ制限ヲ廢シ、依託料額ヲ改正シ、電話交換規則中長距離電話ニ關スル事項ヲ追
 加ス
 二月 郵便條例ヲ改正シ郵便物容積制限ヲ寬ニシ、第一種及第二種郵便物料金ヲ引上ケ、第一種ハ單位當
 重量ヲ増加シ、葉書ノ紙質ヲ改良シ四月一日ヨリ施行ス
 三月 郵便切手ノ賣下ヲナス局所ニ於テハ收入印紙ノ賣下ヲモ爲スコトニ定メラル
 同 加入登記料並市内外電話料金ヲ改正ス
 同 內國電信料金ヲ引上ケテ一音信ノ字數ヲ増加シ、發信人氏名ヲ有料字數ニ算入スルコトトシ、市内
 電報同文電報、追尾電報等ノ料金ヲ改正シ、受信人連記ヲ禁シテ一名ニ限ルコトトシ四月一日ヨリ
 施行ス
 五月 郵便博物館ヲ遞信省構内ニ置ク
 同 一錢五厘葉書ヲ發行ス

五月 固定軍用電信公衆通信取扱規則ヲ制定ス

十月 三錢往復葉書ヲ發行ス

明治三十三年

三月 郵便法、電信法及鐵道船舶郵便法ヲ發布シ、韓國發及韓國宛小包ノ規定ヲ設ク

八月 電話呼出規程ヲ制定シ加入者又ハ電話所ニ來ル者ヨリ電話所所在地ノ者ヲ呼出シ對話スルコトヲ得セシム

九月 郵便規則ヲ制定シ郵便法實施ニ伴ヒ十月一日ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ郵便禁制品ノ種類ヲ改正シ、價格表記トナスヘキ物件ノ種類ヲ限定シ、私製葉書ヲ認メ、業務用書類ヲ設ケ、通常郵便ニモ價格表記及代金引換ノ制ヲ認メ、現金取立ニ關スル規定ヲ設ケ、損害賠償ノ標準ヲ定メタルコト等トス

同 鐵道船舶郵便規則ヲ制定シ鐵道船舶郵便法實施ニ伴ヒ十月一日ヨリ施行ス、同法ハ鐵道及船舶運送業者ノ郵便物運送ニ關スル諸般ノ事項ヲ規定スル所アリ、本期ハ之ニ關聯シ是等ノ郵便物運送ノ爲ニスル設備、運送料金等ヲ定ム

同 外國郵便規則ヲ定メ十月一日ヨリ施行シ之ニ關聯シテ名宛變更及取戻ニ關スル事項代金引換交換局名、代金引換書留取立制限額等ヲ告示ス

同 郵便局所收入印紙賣下規則、便郵切手類賣下規則及第三種郵便物認可規則ヲ定メ十月一日ヨリ施行ス

同 電報規則ヲ制定シ電信法實施ニ伴ヒ十月一日ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ官報及局報ノ範圍ヲ改正シ、局報ノ發送ヲ制限シ、本文ナキ電報ヲ認メ、無絨配達ノ制ヲ設ケ、直配達區域ヲ擴張シ、在韓本邦局相互間ノ電報ハ內國電報ニ準セシムルコト等トス

同 私設電信規則、私設電信ニ依ル公衆通信取扱規則、官應用電信電話規程ヲ制定シ略號登記料、配達先登記料、局渡料ノ金額及其ノ納付手續ヲ定メ及本邦ト韓國本邦局所間直發著電報取扱規則ヲ改正シ各十月一日ヨリ施行ス

同 自動電話ノ設備ニ伴ヒ其ノ通話料ノ差入方及通話方法制限ニ關スル事項ヲ定メ又官廳ニ對スル加入區域外加入ノ制ヲ設ク

十月 郵便法、電信法及鐵道船舶郵便法ヲ臺灣ニ施行ス

同 三錢封緘葉書、同往復葉書及一錢五厘郵便切手ヲ發行ス

同 電信法ハ一定ノ條項ヲ除キ無線電信ニ準用スルノ件ヲ定ム

十二月 年賀郵便ノ特別取扱ヲ開始ス

明治三十四年

一月 集合電報規則ヲ定メ在清本邦軍人軍屬ト本國親戚知已トノ間ニ往復スル電報ニ便シ二月ヨリ施行ス

十二月 郵便物包裝規則ヲ定メ價格表記其ノ他郵便物ノ包裝ヲ完全ナラシムルコトヲ期シ、價格表記郵便物封皮及同封緘紙ヲ發行ス

明治三十五年

七月 特設電話加入規則ヲ制定シ加入區域外ニ在ル電話所所在地及其ノ附近ニ在ル者ハ通話ニ必要ナル一

切ノ設備及維持費等ヲ負擔シ電話ニ加入シ得ルノ途ヲ開ク

九月 集合電報規則ヲ廢止シ、從來內地臺灣間ニ發著スル私報ハ至急報ニ限リタルヲ通常報ヲモ取扱フコトトシ料金ヲ定メ翌年一月ヨリ施行ス

十二月 華盛頓ニ於テ締結シタル價格表記書狀及箱物交換約定並小包郵便交換條約ニ加盟シタル結果外國通常郵便ハ相當表記金額ヲ保險シテ貴重品及有價證券等ヲ外國ヘ郵送スルノ途ヲ開キ、小包條約ハ文明諸國(英國及其ノ殖民地ヲ除ク)ハ概ネ加盟セルヲ以テ其ノ送受スル小包郵便物ハ相當料金ニ依リ直接適當ノ線路ヲ選擇シ得ルコトナレリ

同 小包郵便料金ノ遠近均一ノ制ヲ改メ同一郵便區内ニ發著スルモノハ量目ニ係ハラステ低料トシ、同時ニ日清韓三國相互間ニ發著スル小包料金ヲ改定シ翌年一月ヨリ施行ス

明治三十六年

三月 遞信官署官制ヲ公布シ通信官署ハ通信管理局、郵便局、電信局、電話局及鐵道郵便局トシ郵便局ハ一等、二等、三等トシ郵便、爲替、貯金事務ノ外電信、電話事務ヲ、電信局ハ電信ノ外電話事務ヲ兼掌スルヲ得而シテ通信管理局ハ東京及大阪ノ二局トシ一等郵便局ハ次ノ十六局トシテ管理事務ヲ兼掌ス京都、横濱、神戸、長崎、札幌、新潟、名古屋、熊本、仙臺、廣島、宇都宮、長野、青森、金澤、高松、鹿兒島而シテ上記通信官署官制公布ト共ニ郵便及電信局官制、在外郵便電信局、郵便局官制及電話交換局官制ハ之ヲ廢止ス

同 新ニ特定三等郵便局ノ制ヲ設ク

同 町村ノ請願電信施設ノ件ヲ定メ創業費全部及維持費一部ヲ負擔シテ局所ヲ新設スルノ途ヲ開キ四月一日ヨリ施行ス

七月 日清郵便約定同小包郵便約定ヲ實施シ清國內何レノ地ヘ宛ツル通常郵便物モ内地ト同一料金ヲ以テスルノ便ヲ得又清國ヨリ發スル郵便物ヲ各國ヘ媒介運送シ且清國輸出入ノ小包郵便ニ對シ關稅ノ賦課ヲ受クルコトヲ承認ス

十一月 取扱時間外電報ノ制ヲ設ク

十二月 通信管理局ヲ廢シテ東京及大阪郵便局ニ改メ鐵道郵便局ヲ廢シ郵便爲替貯金管理所ヲ通信官署ニ加フ

同 私製葉書製式規則ヲ定ム

明治三十七年

二月 軍事郵便ノ取扱ヲ開始ス

三月 俘虜郵便ノ制ヲ設ク

七月 米國ト小包交換條約ヲ締結シ翌月一日ヨリ實施ス

明治三十八年

四月 郵便電信受取所及郵便受取所ヲ郵便局ニ改定シ從來官設ノモノハ二等局ニ、受負ノモノハ三等局トス

同 特設電話規則ヲ制定ス

- 六月 通信日附印規程ヲ定メ各種日附印ヲ統一シ其ノ製式ヲ改ム
七月 朝鮮通信事業ヲ帝國政府ニ引繼キ内地ト共通ノ通信制度ヲ布クニ至ル
十二月 鑛業特設電話ノ制ヲ設ク

明治三十九年

- 四月 羅馬開催萬國郵便會議ニ本邦委員ヲ參列セシメ其ノ決議事項ハ翌年十月ヨリ實施ス
五月 樺太ト本邦各地間ニ公衆通信ヲ開ク
六月 電話規則ヲ制定シテ電話料金ヲ低減シ、至急通話ノ制ヲ設ケ、新ニ共同線加入及連接加入ノ方法ヲ設ケ申込ノ不正變更ヲ禁ス
七月 郵便葉書表面ノ輪廓及注意文ヲ除去ス
八月 東京グロム島間ニ、翌月佐世保大連間ニ何レモ海底線通信ヲ開始ス
同 關東都督府内ニ於ケル郵便、電信及電話ノ業務ニ關シテハ内地各通信法規ノ規定ヲ準用スルコトトス
十月 伯林開催ノ國際無線電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
十一月 年賀郵便規則ヲ制定シ十二月十五日ヨリ二十九日迄年賀郵便トシテ差出シタルモノノ特別取扱方ヲ定ム
十二月 新聞電報規則ヲ制定シ新聞掲載ノ爲ニスル電報料金ヲ半減ス

明治四十年

- 二月 請願電信規則ヲ改定シテ維持費ノ免除及輕減ノ途ヲ開ク
三月 郵便法及郵便規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ命令ヲ以テ郵便料ヲ低減シ得ルコトトシ小包郵便物ノ重量制限ヲ寬ニシ、無封書狀ノ料金ヲ特定シ、繪葉書ノ下部ニ通信文記載ヲ認メ、小包ニ普通取扱ノ方法ヲ設ケ、代金引換及現金取立制限金額ヲ高メ、廣告郵便ノ制ヲ設ケ、無料郵便ハ一般ニ通信事務ト表記スルモノトシタルコト等ニシテ四月一日ヨリ實施セリ
四月 郵便法其ノ他通信法規ヲ樺太ニ施行ス
五月 内國郵便使用及外國郵便使用切手帖ヲ發行ス
同 印刷シタル無封書狀及第三種以外ノ定時刊行物ヲ約東郵便トナシ得ルコトトシ低料郵送ノ途ヲ開キ、新聞電報豫約及料金後納ノ方法ヲ設ク
六月 電話開通用物件ヲ無償ニテ提供スル場合ニ於テハ優先開通ノ途ヲ開ク
八月 豫約新聞電話規則ヲ制定施行ス
九月 船舶通報規則ヲ定メ通過報及信號報ノ取扱ヲ開始ス
同 地方廳ニ於テ警察用電話ヲ無償ニテ引渡シタル場合ニ於テハ該線ニ依ル電話料ニ限り半減スルコトトス
十月 國際返信切手券ヲ發行ス

明治四十一年

- 二月 五圓及拾圓郵便切手ヲ發行ス

- 二月 引受時刻證明郵便ノ制ヲ設ケ四月一日ヨリ施行ス
四月 無線電報規則ヲ定メ五月一日ヨリ施行ス
同 豫約新聞電話規則ヲ改正シ長距離ニ限リタル制限ヲ撤シ利用範圍ヲ擴ム
五月 里斯本開催ノ萬國電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
同 電話規則ヲ改正シテ寄附金受理ノ途ヲ開キ物件受理ニ代フ
八月 豫約新聞電報規則ヲ制定シ在來個個ニ申請者ニ命令シタルヲ一律ニ取扱フコトトス
九月 郵便切手類記號規則ヲ制定シ切手類多數使用者ノ保管出納ニ便ス
同 特設電話規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ加入區域ヲ制定シ、加入申請ヲ一等局長ニ於テ認可シ、加入設備ヲ通信官署ノ名ニ於テナスコト等ナリ
十月 通信官署ト海軍艦船間ノ無線電信ニ依リ發受スル電報ニ無線電報規則ヲ準用ス
十一月 郵便函製式ヲ改正シ鐵製朱塗トス
十二月 鑛業特設電話規則ヲ改正シ一定ノ場合私設電信電話ヲ施設シ得ルコトトス

明治四十二年

- 三月 氣象通知電報規則ヲ制定シ公衆ノ請求ニ基キ中央氣象臺又ハ測候所ニ於テ公示スル事項ヲ電信局所ニ於テ取扱フコトトス
五月 地方廳引繼電話ノ通話料減額ヲ他ノ電話線ニ依リ連絡スル通話區域ノ通話ニモ及ホシ優元接續等ノ特例ヲ開ク
同 電話至急開通規則ヲ制定シ特ニ指定スル土地(六大都市ヲ指定ス)ニ於テ一定ノ料金ヲ納ムルトキハ加入申込登記順番ニ係ハラズ年度内ニ開通ヲナスコトトス
六月 新聞電報ヲ内地、臺灣、樺太相互間ニ及ホスコトトス
七月 通信官署官制中郵便爲替貯金管理所ヲ削ラレタル結果從來通信局ノ管掌シタル内外郵便爲替、郵便貯金及附帶業務ノ規畫、監督事務ヲ貯金局ニ移ス
十月 繪葉書ハ紙質ニ限リタルヲ改メテ寫眞又ハ織物、木、羽類ノ貼付ヲ認メ其ノ重量及製作上ノ標準ヲ明示ス
十一月 特許審判書類特別取扱ノ制ヲ設ク
同 市内特別郵便ノ制ヲ定メ同一郵便區内ニ多數發信スルモノノ爲ニ特ニ低料取扱ヲ爲スコトトス
十二月 東京神田兩局間ニ氣送管ニ依ル電報送受ヲ開始ス

明治四十三年

- 一月 通貨以外ノ貴重品ヲ書留郵便物トシテ差出シ得ルコトトス
三月 逓信管理局官制ヲ設ケ逓信管理局ヲ東京、大阪、橫濱、神戸、長崎、札幌、長野、新潟、名古屋、熊本、仙臺、廣島、金澤ニ置キ監督及現業事務ヲ掌リ又通信官署官制ヲ改正シ通信官署ヲ郵便局、電信局及電話局トシ郵便局ヲ分テ一等、二等、三等トシ電信局及電話局ヲ分テ一等、二等トス
同 郵便切手其ノ他證券徽章類取締方ヲ規定シ切手類偽造、變造、通信日附印類似ノモノ、逓信省徽章ノ濫用等ヲ取締ルコトトス

- 四月 清韓郵便規則ヲ制定施行ス
 五月 航行中ノ船舶無線電信局及艦船ト中央氣象臺間ニ氣象報ノ交換ヲ開始ス
 同 電話規則ヲ改正シ長距離電話料ヲ低減シ夜間通話ノ制ヲ設ク
 九月 同報電信ヲ創始シ東京局及東京株式取引所間ニ施設ス
 十月 郵便法其ノ他各通信法規ヲ朝鮮ニ施行ス
 十一月 内容證明郵便ノ取扱ヲ開始ス
 同 内地、朝鮮、樺太、滿洲相互間電報料ヲ低減シ、日清電報規則及日清無線電報規則ヲ制定施行ス

明治四十四年

- 二月 速達郵便ノ制ヲ設ケテ東京市内及東京横濱間ニ施行シ、四月大阪市内及大阪、神戸、京都相互間ニ施行ス
 十月 現金取立郵便ヲ集金郵便ト改稱シ、取立證券ノ種類ヲ増加シ、料金ヲ改正シ尙集金郵便振替貯金拂込規則ヲ設ケ取立金ヲ振替貯金口座ニ拂込ミ得ルコトトス
 十二月 内國郵便用切手帖ヲ改メ三錢、一錢五厘各別冊トシ價格ヲ切手料金ト同シクス

明治四十五年 大正元年

- 四月 官公署ヨリ發スル無封書狀ニシテ特ニ多數ナルモノハ約東郵便トシテ低料郵送ノ方法ヲ設ク
 同 市内専用電話規則ヲ施行シ政府ノ施設スル電話線ヲ個人ニ専用セシムルノ方法ヲ設ク
 五月 乗客宛電報及停車場揭示電報ノ特別取扱ヲ開始ス
 六月 帝國船舶ト米國觀測所トノ間ニ氣象電報ヲ交換スルコトトス
 同 倫敦開催ノ國際無線電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
 十一月 水底線不通等ニ因ル場合陸上相互間無線電信ノ媒介ニ依リ無線電報トシテ取扱ノ方法ヲ設ク
- 二月 電話規則ヲ改正シ電話番號簿及機械移轉ニ關スル事項並制裁規定等ヲ改ム
 六月 地方遞信官署官制ヲ公布シテ遞信管理局官制及通信官署官制ヲ廢止シ、地方遞信官署ヲ遞信局、郵便局、電信局及電話局トシ、遞信局ヲ次ノ五ヶ所ニ置ク而シテ郵便局以下ノ等級及其ノ所掌事務ハ従前ノ例ニ依ル
 東部(東京市)西部(大阪市)北部(仙臺市)九州(熊本市)北海道(札幌區)尙下記各地ニ分掌局ヲ置キ管理事務ヲ分掌セシム
 長野、新潟(以上東部遞信局所管)名古屋、金澤、廣島(以上西部遞信局所管)
- 七月 銚子無線電信局ニ於テ中央氣象臺ト直接電線ヲ連絡シ圖リ自働的ニ中央標準時ヲ航行中ノ船舶ニ發信スルコトトス

大正三年

- 二月 官公署ニ對シ電話加入區域外加入ヲ認ム
 五月 電信法規ヲ無線電話ニ準用スルコト、短期豫約新聞電話ノ方法ヲ設ク

- 八月 軍事郵便ノ取扱ヲ開始ス
 十月 電話通話規則ヲ制定シ定時通話、通話取消料ノ方法ヲ設ケ、夜間通話ヲ非加入者ニ及ホシ、豫約取引所電話ノ制ヲ設ケ十二月ヨリ施行ス
 十二月 書留郵便物ニ對シ代金引換ノ取扱ヲナシ得ルコトトシ又其ノ引換代金ヲ直チニ差出人ノ振替貯金口座ニ拂込ミ得ルコトトス
 同 集金郵便トシテ取扱フ證券ノ種類ヲ増加シ、委託料金ヲ加徴シ、委託用紙ノ私製ヲ認メ、取立期間ヲ短縮ス
 同 交通不便ノ地ニ宛テタル年賀郵便ハ十二月五日ヨリ其ノ引受ヲ開始スルコトトス
 同 銚子、富貴角及大連灣海岸局ヲシテ中央氣象臺ヨリ發スル暴風雨警報ヲ無線電信ヲ以テ英文ニヨリ發信スルコトトス

大正四年

- 一月 長崎上海間海底線工事完成ニ付本線ニ依リ日支間和文電報取扱ヲ開始ス
 三月 配達日時指定電報ノ制ヲ設ク
 同 代金引換郵便物居宅引換及取立金居宅拂ノ制度ヲ開始シ四月一日ヨリ之ヲ施行ス
 六月 無線電信法ヲ制定シ十月ヨリ實施ス、其ノ要旨ハ陸上無線施設ハ最少限度ニ於テ之ヲ認メ、船舶内ニ於ケルモノハ可成便宜ヲ附與シ、私設無線電信ヲ公衆又ハ軍事ニ使用シ又ハ軍事等ノ必要ニ基キ私設設備ヲ制限撤廢スルコト、無線電信電話ニ使用スル爲政府ハ船舶ノ一部ヲ使用スルコト等トス尙之ニ關聯シテ諸規則ノ制定及改廢アリ
 同 本邦ト露領勸察加間ニ無線電信ニ依ル通信ヲ開始ス
 八月 豫約新聞電報ヲ臺灣及樺太ニ施行ス
 十一月 御大禮ニ關シテ御舉行地タル京都及其ノ附近ニ於テ速達郵便、官報號外特別取扱、電報特別取扱、郵便局所ノ臨時増置、電信回線ノ臨時施設等諸般ノ措置ヲ爲セリ
 十二月 請願通信施設ニ關スル件ヲ公布シテ明治三十六年町村請願電信施設ノ件ヲ廢止セリ其ノ要旨ハ請願事項ヲ次ノ如クニ擴メ町村ノミナラス個人ノ請願ヲモ認メ維持費ヲ前納トシタルコト等トス
 無集配局新設、無線電信局新設、自働電話所新設、電信事務開始、無線電信事務開始、電報配達事務開始、電話通話事務開始、電話呼出事務開始
 同 日支郵便規則ヲ改正シ小包郵便物ニシテ再輸出スルモノハ其ノ旨表示スルトトシ及其ノ小包郵便料金ヲ改正シ翌年一月ヨリ施行ス

大正五年

- 二月 電話郵便規則ヲ制定シ加入者ヨリ非加入者ヘ又ハ非加入者相互間ノ通信ヲ媒介スルコトトシ三月ヨリ施行ス
 三月 郵便法ヲ改正シ八月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ信書送達ノ營業禁止條項中法人代表者ニ關スル事項ヲ明定シ、無料郵便物ノ範圍ヲ改定シ、賠償及諸般制裁規定ヲ明ニシタルコト等トス
 同 鐵道船舶郵便法ヲ改正シ八月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ運送方法、賃率、制裁規定ノ改正等トス

- 三月 電信法ヲ改正シ八月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ配達又ハ交付スルコトヲ得サル電報ハ電信官署ニ保管スルニ止ムルコト、無線電信ニ關スル通信ヲ無料トナシ得ルコト及諸般制裁規定ニ關スル改正等トス
- 同 電話規則ヲ改正シ使用料階級五種ヲ六種トシ加入者數ヲ以テ其ノ區別ノ標準トシ四月ヨリ施行ス
- 四月 地方遞信官署官制ヲ改正シ電信局等級ヲ一等、二等、三等トス
- 五月 間送電報ノ制度ヲ施行シ夜間閑散時低料ヲ以テ一定ノ局ニテ之カ取扱ヲ開始ス
- 七月 帝國占領南洋「ヤツプ」島海軍電信所ニ公衆通信ノ取扱ヲ開始ス
- 十二月 青島守備軍管内ト帝國電信系トノ間及守備軍管内相互間ニ發著スル電報ハ日支電報規則又ハ同無線電報規則ニ依ルコトトス

大正六年

- 三月 無線電信ニ依ル海軍艦船發著電報ノ託送取扱ヲ定メ四月ヨリ施行ス
- 四月 配達日時指定電報ノ取扱範圍ヲ擴張ス
- 同 電話ニ依ル火災報知制度ヲ新設シテ東京市内ニ施行ス
- 五月 盲人用點字ノ無封書狀及印刷物ニ對シ料金ノ割合ヲ低減ス
- 十月 特設電話規則ヲ改正シ十一月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ同一邸宅内ニ限り施設シタルモノヲ交換線ニ接続シ得ルコト、維持料ヲ線路町程ニ依ルコトニ改メタルコト、不用ニ歸シタル線路ヲ豫備トシテ存置スルコト等トス

大正七年

- 三月 郵便規則ヲ改正シ四月一日ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ通貨ヲ價格表記ト爲サシテ差出シタル者ニ對スル不足料金額ヲ定メ、無封書狀ノ約束郵便差出ノ條件ヲ變更シ、繪葉書表面通信文記載欄ヲ擴張シ、閉囊配達ノ方法ヲ認メタルコト等トス
- 四月 郵便受付時間ヲ改正シ比較的閑散ナル局ニアリテハ之ヲ短縮ス
- 同 帝國占領南洋諸島ニ無線電報ノ取扱ヲ開始ス
- 六月 内地、青島守備軍管内間ニ豫約無線電報取扱ヲ開始ス
- 同 電話規則及電話至急開通規則ヲ改正シテ申込取消及其ノ至急開通申請受理方法等ニ關スル事項ヲ改ム

大正八年

- 三月 警匄入通信日附印ヲ主要局ニ於テ使用ス
- 四月 小包郵便料金ヲ改正シ及切手別納郵便ノ制ヲ設ク
- 同 電話規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ區域外加入ヲ一般ニ擴メ、増設電話施設ノ範圍ヲ擴張シ、私設電話取締ノ途ヲ設ケタルコト等トス
- 五月 地方遞信官署官制ヲ改正シ遞信局ヲ東京、名古屋、大阪、廣島、熊本、仙臺、札幌ノ七局トシ別ニ遞信大臣ハ郵便局ヲ指定シ區域ヲ定メテ現業監察ノ事務ヲ掌ラシム
- 八月 參拾錢郵便切手ヲ發行ス

- 十月 約束郵便物及切手別納郵便物ヲ年賀郵便トシテ差出シ得ルコトトス

大正九年

- 三月 各種電話料金ヲ改正シ、東京、大阪等六大都市ニ度數制ヲ實施ス
- 四月 消防電話ノ制ヲ設ク
- 五月 各種電報料金ヲ改正シ八月ヨリ施行ス
- 六月 電話至急開通規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ至急開通申込ニ加入申込登記ヲ要セサルコト、至急開通受理方法ヲ變更シタルコト等トス
- 九月 馬德里開催萬國郵便會議、華盛頓開催國際通信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 十月 私書函使用ニ關スル規定ヲ改正シ利用ニ便ス
- 十一月 官應用無線電信及無線電話規則ヲ制定ス

大正十年

- 四月 二十日通信事業創始五十年紀念祝典ヲ東京ニ開催シ勤績者、優良三等局及功績者ヲ表彰シ、通信事業殉難者ノ追悼法要ヲ營ム
- 同 遞信講習所規則ヲ制定シ從事員ノ素質能率ノ向上ヲ圖ル
- 同 無線電信法中ヲ改正シ航空機ニ施設スル無線電信及無線電話ニ關スル事項ヲ設ク
- 七月 始メテ通信官署從事員狀勢調査ヲ施行ス
- 同 封緘葉書様式ヲ改正ス
- 九月 分課規程中ヲ改正シ從來ノ外信課ヲ外國郵便、外國電信ノ二課トシ調査課ヲ設置ス
- 十二月 新ニ外國郵便規則、外國郵便爲替規則ヲ制定シ各種料金ヲ増額シ、特許審判及審査書類特別取扱郵便規則ヲ制定シ何レモ翌年一月一日ヨリ施行ス
- 同 電信監督機ニ依ル監査規程ヲ設ケ通信能率ノ向上ヲ企圖ス
- 同 西班牙國馬德里ニ於テ萬國郵便條約、同價格表記書狀及箱物交換約定並小包郵便物交換條約ヲ締結シ翌年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正十一年

- 一月 八錢萬國郵便聯合葉書及拾六錢萬國郵便聯合葉書ヲ發行ス
- 四月 電信現業檢定規程、郵便局監査規程ヲ制定ス
- 七月 南洋廳ニ於ケル郵便及電信ノ業務ニ關シテハ内地各通信法規ノ規定ヲ準用スルコトトス
- 九月 陸軍動員令電報取扱規程、海軍充員令電報取扱規程ヲ制定ス
- 十月 北滿州方面軍事郵便物取扱ヲ廢止ス
- 同 海軍電報取扱規約ヲ定ム
- 十一月 内地朝鮮間豫約新聞電報ノ取扱ヲ開始ス
- 同 在支那國帝國郵便官署區内ニ於テ使用スル二錢葉書、四錢往復葉書及四錢封緘葉書ノ發行ヲ中止ス
- 十二月 野戰郵便局ニ關スル規定ヲ軍事郵便局ニ準用ノ件ヲ廢止ス
- 同 青島守備軍管内發著郵便物ノ取扱ヲ廢止ス

十二月 本年限リ在支那本邦郵便局所ヲ廢止ス

大正十二年

- 一月 上海、芝罘ニ一等電信局ヲ設置ス
- 二月 約束郵便取扱承認規則ヲ制定シ、電話便規則ヲ廢止ス
- 同 殖民地宛代金引換郵便物ノ居宅引換ノ取扱ヲ廢止ス
- 三月 新ニ郵便切手類及収入印紙賣捌規則ヲ設ク
- 四月 大阪無線電信局ヲ設置ス
- 同 價格表記郵便物封皮一枚壹錢ヲ貳錢ニ改メ一日ヨリ實施ス
- 六月 電話至急開通規則ヲ新ニ制定ス
- 十月 郵便切手類及収入印紙買受代金延納規則ヲ制定シ大正十二年度末迄之ヲ施行ス
- 同 震災ニヨル應急用トシテ五厘、一錢五厘、二錢、三錢、四錢、五錢、八錢、十錢、二十錢ノ各種暫定郵便切手ヲ發行ス
- 十一月 年賀郵便物ノ特別取扱ヲ中止ス
- 同 震災ニヨリ應急用トシテ通常葉書及往復葉書ヲ發行ス
- 同 臨時市内特設電話規則ヲ設ク
- 十二月 放送用私設無線電話規則ヲ制定ス

大正十三年

- 四月 放送無線電報規則ヲ制定ス
- 同 市内電話通話一度ノ料金二錢ヲ三錢ニ改メ、市外電話一通話時分五分ヲ三分ニ改ム
- 七月 漁船級私設無線電信通信従事者資格ヲ制定ス
- 八月 瑞典國「ストックホルム」ニ開催ノ第八回萬國郵便會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 十一月 年賀郵便物ノ特別取扱ヲ再開ス
- 同 東京放送局ノ設立ヲ許可ス之レ本邦ニ於ケル放送無線局ノ嚆矢トス
- 同 行政整理ノ爲調査課ヲ廢止シ外國郵便課、外國電信課ヲ併合シテ外信課トシ東京、大阪兩遞信局ノ都市課ヲ廢止ス

大正十四年

- 三月 書留郵便料金七錢ヲ十錢ニ改メ四月一日ヨリ實施ス
- 四月 震災ニヨル應急用トシテ發行セル暫定郵便切手ヲ廢止ス
- 同 日本無線電信株式會社法ヲ公布ス
- 五月 遞信省官制ヲ改正シ通信局ヲ廢シテ郵務、電務、工務ノ三局ヲ置キ便郵及陸運ノ監督ニ關スル事務ハ郵務局、電信電話並日本無線電信株式會社ニ關スル事務ハ電務局、電信電話ノ建設及保存ノ工事ニ關スル事務ハ工務局ニテ掌ル而シテ本改正ニ伴ヒ臨時電信電話建設局官制ハ之ヲ廢止セラル
- 同 通常葉書、往復葉書及封緘葉書ノ様式ヲ改正ス
- 同 電話特別開通規則ヲ制定ス

- 六月 西比利亞方面トノ軍事郵便物取扱ヲ廢止ス
- 八月 新聞電報認可規則ヲ制定ス
- 九月 十三錢郵便切手ヲ發行ス
- 同 「ストックホルム」締結ノ英國郵便條約、同價格表記書狀及箱物交換約定並小包郵便物交換條約ヲ公布ス
- 同 佛國巴里ニ開催ノ萬國電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシメ其ノ決定事項ハ十一月一日ヨリ實施スルコトトス
- 十月 萬國郵便聯合往復葉書ノ様式ヲ改正ス
- 同 外國通常郵便料金ヲ引下ク
- 十一月 外國電報帝國電信系内分送規則ヲ廢止ス
- 十二月 萬國郵便聯合葉書及萬國聯合往復葉書ノ様式ヲ改正ス

大正十五年

昭和元年

- 一月 遞信部内從業員會規程ヲ制定ス
- 二月 選舉無料郵便規則、選舉無料郵便物特別取扱規程等ヲ制定ス
- 四月 岸壁又ハ棧橋ニ繫留スル船舶ト陸上トノ間ノ電話連絡制度ヲ制定施行ス
- 同 飛行郵便ヲ開始ス
- 九月 郵便取扱所規則ヲ制定ス
- 十月 外國電報規則ヲ改正シ翌十一月一日ヨリ施行ス
- 十二月 「クリスマス」及新年祝賀特別外國電報規則ヲ制定ス

昭和二年

- 一月 陸軍々用電報取扱規約ヲ改正ス
- 二月 市内専用電話規則中ヲ改正ス、其ノ要旨ハ法人ニ非サル團體ニ對シテモ同電話ノ使用ヲ認ムルコトトス
- 三月 放送用私設無線電話規則中ヲ改正ス、其ノ要旨ハ全國鑛石化ノ實現ヲ圖ル爲メ從來ノ最大電力制限一「キロワット」ヲ十「キロワット」ニ擴大スルヲ要シ又放送電波長ニ付テモ其ノ制限ヲ若干緩和スルヲ必要トス其ノ他聽取特許料徵收事務ノ簡捷ヲ期スル爲メ一部ヲ郵便切手ヲ以テ收納スル事トシ尙科學ノ進歩及放送業務ノ實況ニ應ジ二、三改正ヲ要スル廉アルニ因ル
- 五月 無線方位測定通信規則ヲ制定ス
- 同 私設無線電信規則及無線電報規則ヲ改正ス
- 六月 萬國郵便聯合加盟五十年紀念トシテ一錢五厘、三錢、六錢、十錢ノ各郵便切手ヲ發行ス
- 八月 磐城無線電信局ヲ廢止ス
- 九月 索道事業規則ヲ制定ス
- 同 蘭國海牙ニ開催ノ國際飛行郵便會議ニ本邦委員ヲ參列セシム

- 十月 電報規則及同取扱規程中ヲ改正シ電報料金ノ切手別納制ヲ制定シ又同文電報及配達日時指定電報制中ヲ改正ス
- 十一月 「ワシントン」ニ開催ノ國際無線電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 同 町村電話ト電話官署トヲ連絡スル電話ニ關スル件ヲ制定ス
- 同 市内専用電話規則中ヲ改正シ専用者ニ對スル料金ノ特定又ハ免除ヲ爲スヘキ場合ヲ規定シ昭和三年一月一日ヨリ施行ス
- 同 臨時市内特設電話規則ヲ廢止ス
- 同 無線電報規則及私設電信、私設無線電信公衆通信取扱規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ航行中ノ各艦船ニ對シ極東各重要港ニ於ケル傳染病情報ノ放送ヲ取扱フコトトス
- 十二月 特設電話規則中ヲ改正ス、其ノ要旨ハ特設局漸次普及セルニ付加入區域ヲ異ニスル他局ヘ加入申請ヲ爲シ得ルコトトス
- 同 條約第二號ニ依リ日本帝國遞信省及海峽殖民地郵政廳間小包郵便約定ヲ修正スル追加條款ヲ公布ス

昭和三年

- 一月 通常郵便物市内特別取扱規則中ヲ改正ス
- 二月 豫約新聞電話規則中ヲ改正ス
- 三月 昭和三年度ヨリ「メートル」法實施ニ伴ヒ關係電信、電話諸規則中ヲ改正ス
- 同 私設無線電信規則中ヲ改正ス
- 同 陸軍動員令電報取扱規程中ヲ改正ス
- 同 放送用私設無線電話規則ヲ改正ス
- 五月 名古屋無線電信局ヲ設置ス
- 六月 電話特別開通規則中ヲ改正ス
- 七月 専用寫眞電信ニ關スル規則ヲ制定ス
- 八月 「ブラツセル」ニ開催ノ萬國電信會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 九月 請願通信施設規則中ヲ改正ス
- 同 無線電話通話規則ヲ制定ス
- 同 私設電信、私設無線電信公衆通信取扱規則中ヲ改正ス
- 同 私設電信規則、私設電信規則料金額及其ノ納付手續及官廳用電信電話規則中ヲ夫々改正シ公布ノ日ヨリ施行ス
- 十月 御大禮記念トシテ一錢五厘、三錢、六錢、十錢ノ各郵便切手ヲ發行シ十一月十日ヨリ賣捌クコトトセリ
- 十一月 東京神戸間長距離電話ケーブル敷設工事完了シ本月ヨリ當該線路ニ依ル通話ヲ實施ス
- 同 電報取扱規程及外國電報取扱規程中ヲ改正ス、其ノ要旨ハ印刷電信機ニ依ル通信上ノ實績漸次良好トナリ之ヲ取扱ニ關スル規定ヲ統一ヲ要スル又タイプライターニ依ル受信紙ハ中繼及著信共共用式紙ニ改刷スルコトトナリシ等ニ因ル
- 同 年賀特別郵便規則中ヲ改正ス

- 十一月 年末年首普通ニ常郵便物特別取扱規程ヲ制定シ公布ノ日ヨリ施行ス
- 十二月 無線電報規則及私設電信、私設無線電信公衆通信取扱規則中ヲ夫々改正シ昭和四年一月一日ヨリ施行ス
- 同 國際無線電信條約公布セラル
- 同 外國無線電報規則及同取扱規程中ヲ改正ス
- 同 私設無線電信規則及無線電報取扱規程中ヲ改正ス

昭和四年

- 三月 航空郵便規則及同取扱規程ヲ制定シ四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 同 速達郵便規則中及同取扱規程中ヲ改正ス
- 同 英國倫敦ニ於テ開催ノ萬國郵便聯合大會議ニ本邦委員ヲ參列セシム
- 四月 法律第四十五號ヲ以テ無線電信法中改正法律公布セラル而シテ本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムルコトニ規定セラル
- 同 名古屋無線電信局ヲシテ本邦ト歐羅巴各國トノ間ニ發著スル外國電報ノ取扱ヲ爲サシム
- 同 軍事郵便物直接交換局指定ニ關スル件(公達第五四五號)ヲ廢止ス
- 五月 支那方面ト帝國郵便系トノ間ニ發著スル軍事郵便物ノ取扱ニ關スル件(昭和三年五月省令第三〇號)及濟南事件ニ對スル軍事郵便取扱開始ノ件(告示第一二七五號)ヲ廢止ス
- 六月 外國航空郵便取扱規程ヲ制定シ二十一日ヨリ之ヲ施行ス
- 八月 郵便規則中ヲ改正シ十一月ヨリ之ヲ施行ス
- 同 九月一日ヨリ四錢、八錢等各郵便切手ノ刷色ヲ改正ス
- 九月 神宮式年遷宮記念トシテ一錢五厘、三錢ノ記念郵便切手ヲ發行シ十月二日ヨリ之ヲ賣捌ク
- 同 訴訟審判及審査書類郵便規則、同取扱規程ヲ制定公布シ十月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 十月 航空用郵便切手トシテ八錢五厘外三種ノ切手ヲ發行ス
- 十一月 條約第二號ニ依リ日本帝國遞信省及香港郵政廳間小包郵便約定ヲ修正スル追加條款公布セラル
- 同 明治四十年九月告示第五二二號日本帝國遞信省及香港郵政廳間ニ締結セル小包郵便物交換ニ關スル約定ノ施行細則ヲ修正スル追加條款ヲ公布十一月十日ヨリ之ヲ施行ス
- 同 神戸郵便局ヲ神戸中央郵便局ト改稱ス
- 同 神戸中央電信局ヲ設置ス
- 十二月 電話規則中及特設電話規則中ヲ改正ス
- 同 無線電信法中改正法律施行期日ニ關スル勅令公布セラレ同改正法律ハ一月一日ヨリ之ヲ施行セラル
- 同 高周波電流ヲ使用スル通報信號施設ニ無線電信法準用ニ關スル件並無線電信法第二八條ノ三ニ依ル費用補償ニ關スル件ヲ制定シ、私設無線電信規則中、私設電信規則中、放送用私設無線電話規則中ヲ改正シ法律四五號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二編 通 信

Chapter 2. Communications

第一章 郵便電信及電話局所

Section 1. Post, Telegraph and Telephone Offices

郵便電信及電話局所ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

A. 郵便局所開廢

1. 一等郵便局分室開廢並改稱 大阪中央郵便局控訴院内分室、日本橋郵便局蠅殼町分室、鹿児島郵便局、松本郵便局、函館郵便局、札幌郵便局、名古屋郵便局ノ各保險分室ヲ設置シ大阪中央郵便局中之島分室、仙臺郵便局片平町分室ヲ廢止シ神戸郵便局ヲ神戸中央郵便局ト改稱ス
2. 二等郵便局並同分室開廢 清水集配、簡易保險局構内無集配ノ各二等郵便局及品川郵便局花原分室、大阪川口郵便局韮分室、草津郵便局分室、王子郵便局、大森郵便局、保土ヶ谷郵便局、銚子郵便局、淺草郵便局、四日市郵便局ノ各保險分室並富山丸、淺間丸、さいべりや丸ノ各船内二等郵便局ヲ設置シ大阪天満郵便局大阪控訴院内分室、麻布郵便局廣尾分室、芝郵便局簡易保險局内分室並天津丸、伊豫丸、大洋丸、富山丸ノ各船内二等郵便局ヲ廢止ス
3. 郵便局等級改定 伊勢崎、銚子、柏崎、防府ノ各特定三等郵便局並野付普通三等郵便局ヲ何レモ二等郵便局ニ改定セリ
4. 三等郵便局設置 速星、問寒別、熊崎、靜岡ノ各集配三等局及下竹田、大井和、日黒五本木、鹽田、可也、水巻、福岡高宮、東山代、蚊燒、熊本大江、本村、東市來驛前、指江、白野、散岐、横濱綱島、横須賀佐野町、太海、保谷、坂石、小田原新玉町、湯田、大寶、鏡山、住吉杭全、南横山、城下、野里驛前、岩田、土成、松茂、上八万、土佐泊、高志、大津、下沼袋、小林、黒土、山室、加納岩、深川扇町、上廣川、長崎松山町、高岡繩手、宇部西海岸通、乃美尾、中川、田頭、豊島、出雲中野、秋中、三河島町屋、磯津、飯石、三澤、上熊野、出精、高砂、札幌西屯田、住吉平野本町、新潟沼垂上三ノ丁、此花恩貴島橋、神戸本庄、一宮八幡町、藤澤本町、京淀川淡路、岡山東山、松山一万町、津島門前、酒田驛前、立石、名古屋北山、戸塚小瀧橋、市川八幡前、東成片江、神戸森、和歌浦高松、福岡地行、芝浦、京都西院、村上驛前、川崎幸町、港鶴町四、廣島皆實町、大津驛前、大牟田上官町、前野、弘前驛前、函館海岸町、西淀川野里、荏原向、荏原鎗ヶ先、三津濱新立、小淵、尼崎東難波、奈良東向、上野廣小路、椎名町、石山、坂出富見町、日本橋通一、本千葉驛前、岡富、帶廣大通、靜岡下横田町、釧路浦見町、下北澤、高知潮江、瀧野川上中里、前橋才川町、八幡大藏、住吉文ノ里、大森八幡、天王寺大道、米子博勞町、矢田、西成鶴見橋、八幡濱檜谷、佐伯船頭町、新宮横町、東川八號、石見吉田、犬伏、豊中、謙訪ノ森、安都那、夙川、銚子驛前、伊勢崎紺屋町、小樽長橋、佐世保驛前、那覇通堂町、備後今津、砂町、豊田、大東島、大名田、佐世保山ノ田、養基、入吉驛通、鹿川、更級、別府行合町、中村驛前、仙臺花京院通、堀川、四日市濱一色ノ各無集配三等郵便局ヲ設置ス
5. 郵便取扱所設置並改定 能義、若松、東郷、依積田、附馬牛、玉山、山田小湊、豊國、陸奥常盤、古濱、

角井、眞坂、城田、南橋、采女、今宿、越後、上田、細江、入遠野、灘手、眞城、土氣、京ヶ島、白萩、西保、大利、福山、黒澤、豊山、淺原、谷地頭、寶、吉見、旭、計根別、瑞穂、下志比、日進、桂堂、立川、右田、陸中中野、屈斜路、賢木、奴加岳、北鷹栖、西谷、走熊、錦野、朝山、六條、澤田、下川口、鹿野川、七箇、野向、伊奈、名田島、山倉、七會、八俣、泰野、中郷、荒野、堺、阿歷内、口大屋、名栗、白山、押部谷、賀見畑、福濱、鯛生金山、駒場、松岡、沖繩大濱、姫治、奥安樂川、只ノ川、岩宿、保久、階上驛前、古樋、青木、小野、茂世丑、富美、北高根澤、上妻、南生駒、薩摩吉野、上米内、川南、呼人、米川、志染、紀伊、尾田、大原野、市棚、山内、三花、上幌内、十勝紋別、上尻別、馬瀬、南長沼、海瀬、富田、産山、瀬戸瀬、志都美、彦成、白石島、上殿、川合、左登、長田、田森、山田、神谷、檜澤、秋畑、四和、八開、岩倉、猿川、越知面、鞍居、中筋、小澤田、千田、上有漢、川西、明治、西合志、計呂地、白木、山瀬、小田島、西小林驛前、石戸、小濱富津ノ各郵便取扱所ヲ設置シ西別、旭、奥玉、雪裡、北蟹谷、依上、多摩、水源、南方、明治、吉田、中札内ノ各郵便取扱所ヲ集配三等郵便局ニ又安眞木、西庄、葛川、花香、深井、暮山、八田、香島、石井、衣奈、明治、日比原、名久井、美作巨勢、柱島、富、阿多田島、木野山、上濱、赤保内、越後福島、大和、友生、伏古、晝生、東太美、瀧下、岩手飯岡、三箇牧、千酌、高城、錦多峰、美篤、北浦、川口、吉坂、吉野、奴加岳、美旗、中私都、木ノ崎、豊受、豊富、伊賀屋、毛里田、志都美、葛城、御所見、南伊豫、押部谷、名森、旭、笹谷、朝山、大賀、紀伊、川田、高瀬ノ各郵便取扱所ヲ無集配三等郵便局ニ何レモ改定セリ

6. 臨時郵便局及同分室並出張所設置

期 日	局 所 名	位 置	事 由
自 4. 4.24 至 4. 4.27	松江局臨時出張所	全國産業組合大會々場内	全國産業組合大會開催ノ爲
" 4. 5. 1 " 4.10.31	大沼局臨時出張所	大沼公園内	
" 4. 5.12 " 4. 5.14	精進局臨時出張所	山梨縣西八代郡精進ホテル内	グロスター公殿下御來遊ノ爲
" 4. 5.19 " 4. 5.23	宇品局陸軍運輸部構内臨時出張所	陸軍運輸部構内	山東ヨリノ歸還部隊ノ利便ヲ計ル爲
" 4. 5.22 " 4. 5.24	同似島檢疫所構内臨時出張所	似島檢疫所構内	
4. 5.21	岐阜局長良臨時出張所	岐阜縣稻葉郡長良村長良館内	グロスター公殿下御來遊ノ爲
自 4. 5.21 至 4. 5.22	犬山局犬山ホテル内臨時出張所	愛知縣犬山町犬山ホテル内	
" 4. 5.28 " 4. 5.30	新舞鶴局臨時出張所	新舞鶴町五箇海岸海軍第一上陸場前	軍艦入港ノ爲
" 4. 6. 3 " 4. 6. 7	高麗橋局行在所内臨時出張所	大阪第四師團經理部内	聖上陛下關西地方行幸ニ伴フ御用通信取扱ノ爲
4. 6. 7	三宮局神戸税關内臨時出張所	神戸税關内	
自 4. 6. 3 至 4. 7. 7	佐伯局葛臨時分室	大分縣佐伯葛局内	軍艦入港ノ爲
" 4. 7.11 " 4. 7.21	佐世保局臨時出張所	佐世保鎮守府構内	
" 4. 7.21 " 4. 7.28	名古屋局臨時出張所	名古屋市松坂屋呉服店内	遞信展覽會開催ノ爲

期 日	局 所 名	位 置	事 由
自 4. 7.20 至 4. 9.23	聖護院局比叡山臨時分室	京 都 府 愛 宕 郡	登山者並山上居住者ノ利便ヲ計ル 爲
" 4. 8. 1 " 4. 9.29	坊中局阿蘇山臨時出張所	熊本縣阿蘇郡阿蘇山上	登山者ノ利便ヲ計ル爲
" 4. 8. 8 " 4. 8.17	帶廣島臨時出張所	帶 廣 町 西 四 條	東北海道産業共進會開催ノ爲
" 4. 8.16 " 4. 8.23	新舞鶴局五條海岸臨時出張所	新舞鶴町五條海岸海軍第一上陸場 前	聯合艦隊入港ノ爲
" 4. 9. 0 " 4. 9.21	橫須賀局臨時出張所	橫須賀軍港西門逸見波止場海軍倉 庫内	
" 4. 9.21 " 4. 9.22	松江局臨時出張所	全山陸上競技選手權大會場内	全山陸上競技會開催ノ爲
" 4. 9.30 " 4.10. 2	和歌浦局新和歌浦臨時出張所	和 歌 山 縣 海 草 郡	第二艦隊入港ノ爲
" 4.10.26 " 4.11. 7	東京中央局臨時分室	衆 議 院 内	萬國工業會議及世界動力會議開催 ノ爲
" 4.10.26 " 4.11.17	聖護院局都ホテル内臨時出張所	京 都 市 都 ホ テ ル 内	第三回太平洋問題調査會議開催ノ 爲
4.11.14	陸軍特別大演習大本營内二等局	水 戸 市 茨 城 縣 廳 内	陸軍特別大演習舉行ノ爲
4.11.18	大 洗 三 等 局	茨 城 縣 東 茨 城 郡 大 洗	
自 5. 2.15 至 5. 2.20	八屋局宇島臨時分室	宇 島 郵 便 局 内	第二艦隊入港ノ爲
" 5. 3. 6 " 5. 3.13	吳局臨時出張所	吳 軍 港 第 一 上 陸 場	第一艦隊入港ノ爲

B. 電信及電話局所開廢

- 一等電信局並同分室開廢 神戶中央電信局、大阪無線電信局喜連送信所ヲ設置シ大阪無線電信局通信所、東京中央電信局蠅殼町分室ヲ廢止ス
- 一等電話局分室設置 神戶中央電話局須磨分局、大阪中央電話局本町分局ヲ設置ス
- 二等電信局開廢 箱根無線電信局、福岡無線電信局、龜山無線電信局、女島無線電信局ノ各無線電信局並朝日丸船舶無線電信局ヲ設置シ因幡丸無線電信局ヲ廢止ス
- 電信取扱所開廢 養父、稚内港、北輕井澤、生山、長門三隅、正明市、東雲、長萬部、岩館、越後廣田、階上、越後早川、富澤、伏木ノ各普通電信取扱所及おしよろ丸、聖光丸、翔鳳丸、飛鸞丸、津輕丸、松前丸、千代丸、ガード丸、因幡丸、金山丸、平順丸、春明丸、和神丸、東榮丸、飛隼丸、箱根山丸、釧路丸、新知丸、菊丸、桐丸、たまひめ丸、幸和丸、日本丸、大山丸、福州丸、永洋丸、日の丸、祥鳳丸、小倉丸、八重嶽丸、淺間丸、ぶえのすあいに丸、白鷹丸、第三十六共同丸、まどにい丸、海隆丸、謙讓丸、北成丸、第五雲洋丸、大成丸、紅海丸、泰福丸、間宮丸、臺東丸、櫻丸、めるぼるん丸、龍田丸、秩父丸、平洋丸ノ各船舶無線電信取扱所ヲ設置シ舞鶴、金澤、石狩ノ各無線電信取扱所及吉祥寺、正明市、譽平、佐久、上士幌、大鳥羽、上生田原、下生田原、中山、大譽地、小利別、岩屋、岩脇、黒松内、黒石、東平ノ各普通電信取扱所並熊本丸、朝日丸、第十八多聞丸、豐國丸、平順丸、陽元丸、五洋丸、西貢丸、千代丸、一陽丸、東光丸、第二小樽丸、福幸丸、廣東丸、田村丸、釧路丸、陽明丸、ガード丸、第一札幌丸、北都丸、西光丸、建久丸、春明丸、西海丸、日州丸、京城丸、江崎丸、あらばま丸、惠山丸ノ各船舶無線電信取扱所ヲ廢止ス
- 電信所開廢 高山、大畑、金澤、金華山、堺、黒川渡、柄久保、大草、川中、白木、上井河、玉山、下小阿仁ノ各普通電話所並嘉徳炭礦、日本鑛業株式會社朽木鑛山、住友吉井炭坑、不老倉、神田鑛業所、松倉、田籠、香之浦炭礦ノ各鑛業特設電話所ヲ設置シ室木炭礦、琉球炭礦、共同石炭株式會社島廻炭坑、御徳、日吉、草井澤ノ各鑛業特設電話所ヲ廢止ス

郵便電信電話局所數
Number of Post, Telegraph and Telephone Offices

種 別 Detached Office	郵 便 局 Post Office											電 信 局 Telegraph Office					
	一 等 First Class			二 等 Second Class			三 等 Third Class			郵 便 取 扱 所 Station (post)	合 計 Total	一 等 First Class					
	集 配 Delivery	無 集 配 Non Delivery	計 Total	集 配 Delivery	無 集 配 Non Delivery	計 Total	特 定 Special	集 配 Delivery	無 集 配 Non Delivery			計 Total	普 通 Ordinary	無 線 電 報 Radio tele- graph Office			
										鐵 道 Travel- ling Post Office	郵 船 Travel- ling and Sea Post Office				鐵 道 Travel- ling Post Office		
年度末 At the March 31st of:—																	
昭和 四 年 度 1930	70	3	1	74	177	36 (※ 11)	4	217	53	4,795	4,102	8,950	449	9,690	6 (△ 2)		3
三 年 度 1929	70	3	1	74	171	36 (※ 12)	4	211	57	4,730	3,945	8,732	376	9,393	5 (△ 2)		3
二 年 度 1928	66	3	1	70	174	30 (※ 12)	4	208	59	4,653	3,881	8,593	243	9,114	5 (△ 2)		2
元 年 度 1927	66	4	-	70	169	30 (※ 12)	4	203	61	4,575	3,875	8,511	132	8,916	5 (△ 2)		3
大正 十 四 年 度 1926	66	4	-	70	163	29 (※ 12)	4	196	62	4,530	3,847	8,439	-	8,705	5 (△ 2)		3
十 三 年 度 1925	66	4	-	70	161	29 (※ 12)	4	194	63	4,476	3,830	8,369	-	8,633	5 (△ 2)		3
十 二 年 度 1924	67	4	1	72	151	27 (※ 12)	3	181	68	4,477	3,748	8,293	-	8,546	5 (△ 2)		3
十 一 年 度 1923	67	4	1	72	148 (△ 9)	26 (※ 12)	3	171	76	4,476	3,682	8,234	-	8,477	5 (△ 2)		2
十 年 度 1922	67 (△ 出張所 5)	4	1 (△ 出張所 4)	72 (△ 出張所 5)	118 (△ 9)	25 (※ 12)	3 (△ 9)	146	93	4,441	3,455	7,989	-	8,207 (△ 出張所 14)		3	2
九 年 度 1921	65 (△ 出張所 4)	4	1 (△ 出張所 4)	70 (△ 出張所 4)	107 (△ 10)	24 (※ 11)	3	134 (△ 10)	101	4,401	3,296	7,798	-	8,002 (△ 出張所 4)		2	2

郵便電信電話局所數 (續)
(Continued)

Number of Post, Telegraph and Telephone Offices

種別 Detached Office	電信局 Telegraph Office				電話局 Telephone Office				郵便 受取所 Postal Agency	電信取扱所 Station (Telegram)			電話所 Station (Telephone)			總計 Grand Total	公衆 電話 Public telephone		
	二等 Second Class			合 計 Total	一等 First Class		合 計 Total	合 計 Total		普通 Ordinary	無線 電報 Radio Telegraph office on board ships	合 計 Total	普通 Ordinary	鑛業 特設 Special telephone for the mining	合 計 Total				
	普通 Ordinary	無線 電報 Radio-tele- graph office on board ships	線 計 Total		本 局 Main office	分 局 Branch office												合 計 Total	合 計 Total
昭和四年度 1920	6	15	20	41	50 (△2)	6	43	1	50	-	1,026 (□ 7)	722	1,748	1	32 (※6)	197	229	11,768 (△ 2)	2,045
三年度 1929	6	11	20	37	45 (△2)	6	41	1	48	-	1,029 (□ 10)	709	1,738	1	16	191	207	11,432 (△ 2)	2,005
二年度 1928	6	9	20	35	42 (△2)	6	38	1	45	-	1,019 (□ 10)	685	1,704	1	1	191	192	11,098 (△ 2)	1,800
元年度 1927	6	9	20	35	43 (△2)	6	36	1	43	-	1,014 (□ 10)	642	1,656	1	1	198	199	10,858 (△ 2)	1,324
大正十四年度 1926	6	9	30	45	53 (△2)	6	35	-	41	-	995 (□ 10)	550	1,545	1	1	187	188	10,533 (△ 2)	1,324
十三年度 1925	5	8	31	44	52 (△2)	6	36	-	42	-	992 (□ 8)	516	1,508	1	2	192	194	10,428 (△ 2)	1,324
十二年度 1924	5	8	31	44	52 (△2)	6	34	-	40	-	983 (□ 8)	458	1,441	1	2	192	194	10,272 (△ 2)	1,323
十一年度 1923	5	8	29	42	49 (△2)	6	30	-	36	-	1,002 (□ 6)	409	1,411	1	1	199	200	10,172 (△ 2)	1,538
十年度 1922	6	7	38	51	56	6	27	-	33 [△]	5	1,023 (□ 5)	354	1,377	1	1	215	216	9,890 (△ 19) (△出張所4)	1,079
九年度 1921	6	7	41	54	58	6	24	-	30 [△]	5	1,039 (□ 3)	278	1,317	1	1	211	212	9,620 (△ 19) (△出張所4)	809

備考 Note. 1. △印ハ在支那本省所轄局所 ※船船局 □陸上無線電信取扱所
The mark △shows Japanese offices in China ※Post Office on board ships □Radio Telegraph Station on land
2. 本表ニハ定期開局ノモノヲ算入ス
This table includes offices opened during fixed period
3. 括弧内ノ数字ハ内課ナリ
The figures in the parenthesis are items

郵便電信及電話局所取扱事務別

Number of Post, Telegraph and Telephone offices Classified by Services

昭和四年度末
March 31, 1930

種別 Description	郵便 Post	電信 Telegraph	電話 Telephone		
			交換 Exchange	通話 Message	
郵便局 Post Office	一 等 First Class	74	70	62	71
	二 等 Second Class	217	200	112	198
	三 等 Third Class	8,950	5,388	2,742	4,990
	計 Total	9,241	5,658	2,916	5,259
郵便取扱所 Station (Post)	449	-	-	-	-
電信局 Telegraph Office	一 等 First Class	-	(△ 9 2)	1	3
	二 等 Second Class	-	41	-	(※ 6) 9
	計 Total	-	(△ 50 2)	1	(※ 12) 6
電話局 Telephone Office	一 等 First Class	-	-	6	-
	分 局 Branch Office	-	-	43	-
	二 等 Second office	-	-	1	1
	計 Total	-	-	50	1
郵便受取所 Postal Agency	-	-	-	-	-
電信取扱所 Station (Telegram)	-	1,748	-	-	-
電信電話取扱所 Station (Telegram & Telephone)	-	-	1	-	1
電話所 Station (Telephone)	-	-	-	-	32 (※6)
總計 Grand Total	9,690	(△ 7,457 2)	2,967	5,305 (※ 12)	

郵便電信及電話局所取扱事務別

(續)

Number of Post, Telegraph and

(Continued)

Telephone offices Classified by Services

種 別 Description	郵 便 Post	電 信 Telegraph	電 話 Telephone	
			交 換 Exchange	通 話 Message
昭和 三 年 度 末 March 31, 1929	9,393	(△ 7,282 2)	2,697	4,952
二 年 度 末 March 31, 1928	9,114	(△ 7,144 2)	2,450	4,650
元 年 度 末 March 31, 1927	8,916	(△ 7,011 2)	2,263	4,430
大正 四 年 度 末 March 31, 1926	8,705	(△ 6,796 2)	2,079	4,223
十 三 年 度 末 March 31, 1925	8,633	(△ 6,719 2)	1,993	4,051
十 二 年 度 末 March 31, 1924	8,546	(△ 6,572 2)	1,954	3,928
十 一 年 度 末 March 31, 1923	8,477	(△ 6,461 2)	1,861	3,756
十 年 度 末 March 31, 1922	8,207 (△出張所 4)	(△ 6,241 2)	1,688	3,525
九 年 度 末 March 31, 1921	8,002 (△出張所 4)	(△ 5,961 2)	1,486	3,235

備 考 △印ハ在支本省所轄局所
Note. The mark △shows Japanese offices in China.
※印ハ船舶局トス
The mark ※ Post office on board ships.
括弧内ノ数字ハ内課ナリ
The figures in the Parenthesis are items

郵便切手、收入印紙賣捌所、郵便函及郵便私書函

Postage and Revenue Stamp Sale Agencies and Post Boxes

種 別 Description	郵 便 切 手 賣 捌 所 Postage Stamp sale agency	收 入 印 紙 賣 捌 所 Revenue stamp sale agency	郵 便 函 Post Box			私 書 函 Private Box	
			柱 函 Pillar Box	掛 函 Receptacle	合 計 Total	設 備 數 Arranged	貨 與 數 Used
昭和 四 年 度 末 March 31, 1930	(* 67,151 233)	562	(△ 22,347 132)	(* 50,699 227 △ 182)	(* 73,046 227 △ 314)	14,112	9,805
三 年 度 末 March 31, 1929	(* 66,525 224)	567	(△ 20,950 120)	(* 50,481 229 △ 190)	(* 71,431 229 △ 310)	13,288	9,046
二 年 度 末 March 31, 1928	(* 65,697 185 2)	572	(△ 19,860 99)	(* 50,493 186 △ 149)	(* 70,353 186 △ 248)	12,479	8,810
元 年 度 末 March 31, 1927	(* 65,217 181)	647	(△ 19,029 87)	(* 50,617 195 △ 177)	(* 69,646 195 △ 264)	11,781	8,087
大正 四 年 度 末 March 31, 1926	(* 64,467 137 2)	703	(△ 18,516 80)	(* 50,442 79 △ 165)	(* 68,958 79 △ 245)	10,785	7,662
十 三 年 度 末 March 31, 1925	(* 63,392 121 2)	721	(△ 17,769 75)	(* 49,565 62 △ 126)	(* 67,334 62 △ 201)	10,704	7,553
十 二 年 度 末 March 31, 1924	(* 62,219 143)	755	(△ 16,647 65)	(* 48,955 97 △ 117)	(* 65,602 97 △ 182)	9,461	6,761
十 一 年 度 末 March 31, 1923	(* 62,019 41)	813	(△ 16,567 43)	(* 49,116 92 △ 102)	(* 65,683 92 △ 145)	9,097	6,546
十 年 度 末 March 31, 1922	(* 61,395 35)	858	(△ 15,717 44)	(* 49,185 82 △ 96)	(* 64,902 82 △ 140)	7,757	5,838
九 年 度 末 March 31, 1921	(* 60,850 27)	1,008	(△ 15,284 35)	(* 48,502 71 △ 71)	(* 63,786 71 △ 106)	6,935	4,957

備 考 1. * 船内 △私設

2. 括弧内ノ数字ハ内課ナリ

Note. * On board ships △Private

The figures in the parenthesis are items

第二章 郵便電信及電話局職員

Section 2. Personnel at Post, Telegraph and Telephone Offices

郵便電信及電話局職員

Personnel at Post, Telegraph and Telephone Offices

昭和四年度末
March 31, 1930

種別 Description	一等局 First Class	二等局 Second Class	三等局 Third Class				郵便取扱所 Station (Post)	總計 Grand Total
			特定 Special	集配 Delivery	無集配 Non-Delivery	計 Total		
奏任 Sonin Rank	(△ 1263)	-	-	-	-	-	(△ 1263)	
判任 Hannin Rank	男 Male (△ 10,03146)	5,669	53	4,795	4,102	8,950	(△ 24,65046)	
	女 Female (△ 1,300)	186	-	-	-	-	(△ 1,486)	
計 Total	(△ 11,33146)	5,855	53	4,795	4,102	8,950	(△ 26,13646)	
通信手 Post office clerk	男 Male	-	103	2,009	96	2,208	2,208	
	女 Female	-	-	49	28	77	77	
計 Total	-	-	103	2,058	124	2,285	2,285	
所長 Chief of Postal agency	-	-	-	-	-	449	449	
雇員 (High class)	男 Male (△ 8,51915)	6,476	1,146	14,398	4,476	20,020	(△ 35,01515)	
	女 Female (△ 19,862)	6,146	1,452	11,373	5,322	18,147	(△ 44,155)	
計 Total	(△ 28,38115)	12,622	2,598	25,771	9,798	38,167	(△ 79,17015)	
備人 (Low class)	男 Male (△ 12,52457)	14,818	1,427	30,080	1,203	32,710	(△ 60,05257)	
	女 Female (△ 661)	325	37	-	-	37	(△ 1,023)	
計 Total	(△ 13,18557)	15,143	1,464	30,080	1,203	32,747	(△ 61,07557)	
總計 Grand Total	(△ 53,023121)	33,620	4,218	62,704	15,227	82,149	(△ 169,241121)	

郵便電信及電話局職員

(續)

Personnel at Post, Telegraph and Telephone Offices

(Continued)

種別 Description	一等局 First Class	二等局 Second Class	三等局 Third Class			郵便取扱所 Station (Post)	總計 Grand Total
			特定 Special	集配 Delivery	無集配 Non-Delivery		
昭和三年度末 March 31, 1929	(△)	80,590 120	4,333	61,201	14,892	80,426	376 (△ 161,392120)
二年度末 March 31, 1928	(△)	77,754 126	4,337	58,926	14,179	77,442	243 (△ 155,439126)
元年度末 March 31, 1927	(△)	73,561 119	4,202	57,265	13,842	75,309	132 (△ 149,002119)
大正十四年度末 March 31, 1926	(△)	69,109 94	4,035	56,173	13,470	73,678	- (△ 142,78794)
十三年度末 March 31, 1925	(△)	65,897 94	3,925	54,862	13,158	71,945	- (△ 137,74294)
十二年度末 March 31, 1924	(△)	64,224 93	4,280	54,768	12,758	71,806	- (△ 136,03093)
十一年度末 March 31, 1923	(△)	65,874 98	4,946	54,008	12,450	71,404	- (△ 137,27898)
十年度末 March 31, 1922	(△)	61,648 361 4	6,193	52,898	11,704	70,795	- (△ 132,4433614)
九年度末 March 31, 1921	(△)	54,094 342 4	6,147	51,289	10,213	67,649	- (△ 121,7433424)

備考 1. 表中△印ハ在支那本省所轄局員ニシテ□ハ鐵道省書記ヨリノ兼任トス
Note. The mark △ shows officials etc. at Japanese Post offices in China, and the abbreviation "□" shows officials of Department of Railways who have additional post in the Department of Communications.

2. 本表ニハ囑託員及臨時雇員ヲ算入セス
This table excludes non-official staffs and those employed temporarily.

3. 括弧内ノ數字ハ内課ナリ
The figures in the parenthesis are items.

第三章 郵便業務ニ關スル施設

Section 3. Institutions for Postal Services

郵便業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

航空郵便規則等改正 昭和四年四月一日ヨリ内地相互間ノ航空郵便取扱ヲ開始セシカ同年六月十八日省令第二五號ヲ以テ本規則中ニ改正ヲ加ヘ内地ト朝鮮相互間ニ於テモ之カ取扱ヲ開始スルコトトシ同年十一月二十一日ヨリ施行セリ尙之ニ伴ヒ外國郵便規則、日滿郵便規則及航空郵便取扱規程ニモ相當改正ヲ施スト共ニ外國航空通常郵便物取扱規程ヲ制定シ且外國諸郵政廳ヘ必要ナル通報ヲナシタリ

郵便規則及同取扱規程ノ改正 事務簡捷並公衆利便増進ノ趣旨ニ依リ昭和四年八月七日省令第二九號及公達第七六四號ヲ以テ郵便規則、同取扱規程ノ改正ヲ爲シタリ其ノ要點下記ノ如シ

- (一) 内容證明郵便物ノ謄本ニ對シ挿入、削除ノ外新ニ「訂正」ヲ認ム
- (二) 郵便私書函ニ配付スヘキ郵便物ハ從來私書函番號ヲ肩書シタルモノニ限ラレ居タルモ事務上支障ナキ場合ハ私書函番號ヲ肩書セサルモノト雖モ配付シ得ルコトトセリ
- (三) 郵便取扱ニ關シ金額、番號ヲ表示スル爲ニ使用スヘキ數字ハ「壹、貳、參、拾」等ノ字體ニ依ルヲ要セシモ番號ヲ表示スヘキ場合ニ限リ「一、二、三」等ノ字體ニ依ルコトトセリ
- (四) 普通小包郵便物ニ對シテハ其ノ送票ニ配達局名ノ記入ヲ要セサルコトトシ尙切手剥落ノ虞ナキトキハ小包自體ニ貼付シ送票ノ使用ヲ省略シ得ルコトトセリ

官報ニ「第三種郵便物認可」等ノ文字表示方並附録添付ニ關スル特例制定 冊子トナササル第三種郵便物ニハ各頁毎ニ其ノ名稱、發行年月日及「第三種郵便物認可」等ノ文字ヲ印刷スル要アル處官報ニ對シテハ特ニ之ヲ初頁及最終ノ頁面ニノミ表示シ得ルコトトセリ又第三種郵便物ノ附録ハ本紙ノ重量ヲ超過スルヲ得サル處官報ニ對シテハ此制限ヲ適用セサルコトニ昭和五年三月十五日省令第四號ヲ以テ郵便規則ヲ改正シ同年四月一日ヨリ之ヲ實施セリ

普通々常郵便物期間統計實施 普通々常郵便物引受及配達物數ハ周年毎日々之ヲ調査シ來レル處實數調査ハ毎年九月ノ一箇月間ノミトシ其ノ物數ヲ基礎トシテ一定ノ推算率ニ依リ年度又ハ他ノ月ノ物數ヲ推算スルコトニ改正シ昭和五年四月一日ヨリ之ヲ實施セリ

郵便私書函使用規則ノ改正 郵便私書函ノ設置ハ從來集配郵便局ニ限ラレ居タルモ別ニ指定スル無集配郵便局ニモ之ヲ設置シ得ルコトニ昭和四年九月五日省令第三二號ヲ以テ郵便私書函使用規則ヲ改正シ同年九月六日ヨリ之ヲ施行セリ

訴訟、審判及審査書類郵便規則並同取扱規程ノ制定 民事訴訟法ノ改正ニ伴ヒ明治二十四年六月勅令第五四號訴訟書類郵便送達手数料ニ關スル件、大正十年十二月省令第五三號特許審判及審査書類特別取扱郵便規則、明治二十四年六月公達第二三七號訴訟書類郵便送達手續等ノ諸規定ヲ廢止シ昭和四年九月三十日省令第三八號ヲ以テ訴訟、審判及審査書類郵便規則、又公達第八八八號ヲ以テ同取扱規程ヲ制定シ同年十月一日ヨリ之ヲ施行セリ

郵便切手ノ刷色改正 現行郵便切手ハ刷色類似シ取扱上錯誤ヲ生シ易キ處レアルタメ昭和四年八月二十七

日省令第三〇號ヲ以テ四錢、八錢、二十錢、三十錢、五十錢ノ各郵便切手ノ刷色ヲ改正シ從前ノモノ賣切次第之ヲ賣捌クコトトセリ

郵便切手ノ發行 昭和四年十月一日省令第四〇號ヲ以テ同年同月六日ヨリ主トシテ航空郵便物用ニ充ツル爲八錢五厘、十六錢五厘、十八錢、三十三錢ノ各郵便切手ヲ發行セリ

年末年首普通々常郵便物特別取扱規程ノ改正 年末年首普通々常郵便物ノ期間扱ハ「十二月三十一日ヨリ翌年一月七日迄」ナリシヲ「十二月三十一日ヨリ翌年一月五日迄」ニ短縮セリ

郵便従業員労働條件改善 第五十六回帝國議會ノ協賛ヲ經テ特定三等郵便局以上郵便従業員ノ二十四時間勤務制度ノ廢止並月二回ノ休暇附與ニ對シ年額百七十五萬餘圓ノ豫算成立セルヲ以テ昭和四年九月一日ヨリ之カ待遇改善ヲ實施セリ

外國來郵便物ノ検査 外國來郵便物ニシテ外國郵便禁制品タル公安ヲ害スヘキ物品 包有等ニ就テハ到着ノ際之カ検査ヲ要スル處近時印刷物ニ屬スル郵便物ハ夥シキ數量ニ上ルノミナラス之ニ依リ惡思想ノ傳播ヲ企ツルモノ不尠、思想取締上嚴ニ警戒ヲ要スル處現行現業局定員ヲ以テシテハ検査ノ徹底ヲ期シ難キニ付昭和四年七月十六日ヨリ外國郵便交換局ニ對シ之カ検査職員ヲ増員セリ

小包郵便遞送主管區域改正 從來ノ遞送管區ハ其ノ區域密ニ過キ兎角主管區分ノ勵行困難ニシテ自然鐵道郵便係員ノ負擔ヲ加重スルニ至リ逐日増加ノ趨勢ニ在ル小包郵便物ノ區分方トシテハ現狀ヲ以テ推移ヲ許ササルニ至レルヲ以テ昭和四年四月二十一日以降郡ヲ單位トスル行政地域ニ依リ主管區域ヲ設定シ可及的其ノ區域ヲ擴大シ區分先ノ減少ト區分ノ簡易化ヲ圖レリ

大阪及京都市内遞送施設改善 大阪及京都市内ニ於ケル傳送便ハ最近事業ノ増進ニ伴ヒ之カ遞送施設ノ改善ヲ要スルモノアリタルヲ以テ實況ニ應ジ改ムルト共ニ自動車運送料金ノ値下ヲ行ヒ右ニ依リ捻出セル剩餘額ヲ以テ天下茶屋住吉各局ニ對スル電車護送便ヲ自動車送又ハ自動自轉車送ニ變更シ昭和五年三年十六日ヨリ之ヲ施行セリ

鐵道、軌道、自動車等ノ利用 郵便物ノ速達ト遞送ノ確實ヲ期シ併テ經費ノ節約ト勞務ノ輕減ヲ企圖スル趣旨ニ依リ本年度内ニ於テ鐵道、軌道及自動車ニシテ利用セルモノ下記ノ如シ

區 別	利 用 線 路 數	亘 長 杆 程
鐵 道 及 軌 道	4 9	5 8 4
自 動 車	8 6	1, 6 4 8

小型郵便車ヲ「ボギー車」ニ變更 ボギー編成列車ニ小型四輪郵便車ヲ連結スルハ列車運轉上危險不尠ノミナラス乗務員ノ保健上ニ及ホス影響等ヲ考慮シ之ヲ「ボギー車」ニ變更スルコトトシ本年度内ニ高岡城端間外七區間ニ於テ之カ變更ヲ爲セリ

本邦ト「アフガニスタン」國其ノ他トノ間ニ別配達通常郵便物交換開始 次ノ諸國ニ於テハ別配達業務ヲ施設スルコトトナリタル旨萬國郵便聯合總理局ヲ介シ通知アリタルヲ以テ相當手配ノ上之カ交換ヲ開始セリ

「アフガニスタン」國、「エクアドル」國、「パレスチーナ」國、「ルーマニア」國、「モロツコ」國(西班牙地帯ヲ除ク)、「ヴアテイカン」市

「イルクーツク」「モスコ」間航空運送開始 從來本邦發西比利亞經由歐洲諸國宛航空郵便物ハ「モスコ」以遠ヲ航空輸送スルニ過キサリシカ本年ヨリ「ソヴィエト」聯邦ニ於テ「イルクーツク」「モスコ」間四千七百「キロメートル」ノ晝夜連続航空路ヲ開設セルヲ以テ「ソヴィエト」ト聯邦當局ト折衝ノ上本邦發航空通常郵便物ノ運送ニ右新航空路ヲ利用スルコトトシ同年六月一日ヨリ實施セリ之ニ依リ歐亞間ノ郵便運送日數ヲ約四日間短縮シ得ルニ至レリ

「ツエツペリン」伯號ニ依ル外國通常郵便物ノ交換 昭和四年八月十九日獨逸航空船「ツエツペリン」伯號米國ヨリ歐洲經由設ケ浦ニ飛來シ米國發行囊二箇、獨逸發行囊三箇(在裡書狀 3,971通、葉書 3,753通)ヲ搭載シ居タルニ付便宜受領ノ上相當處理セリ同船ハ八月二十三日米國ニ向ケ出發セルニ付關係ノ向ト郵便物運送契約ヲ結ビ米國宛行囊二 獨逸宛行囊一箇(在裡書狀 2,835通、葉書 2,620通)ヲ同船ニ依リ差立タリ之ガ運送料金ハ特定郵便料金全部 13,308圓餘ヲ支拂ヒタリ

「セルロイド」包有外國郵便物ノ包装方規定 本邦發外國宛郵便物ニシテ「セルロイド」及其ノ製品ヲ包有スルモノノ包装方ハ當該郵便物名宛國ノ定ムル條件ニ依ルノ外之ニ郵便物包装規則ヲ適用スルコトニ昭和四年四月八日省令第一二號ヲ以テ規定シ同日ヨリ之ヲ施行セリ

博多郵便局ニ於テ通關事務開始 東京及大連間ニ日滿郵便物ノ航空運送開始ノ結果博多郵便局ハ右航空郵便ノ交換局トナリタルヲ以テ大藏省ト協議ノ上關東洲方面ヨリ到着スル航空小包郵便物中福岡、熊本、佐賀、鹿兒島、沖繩ノ各縣及長崎縣ノ内壹岐宛ノモノニ限り同局ニ於テ通關事務ヲ行フコトトシ昭和四年八月一日ヨリ之ヲ實施セリ

日本及香港間小包約定中改正 明治四十年締結ノ日本及香港間小包約定及同施行規則ヲ修正スル追加條款ヲ下記ノ如ク昭和四年十一月締結シ同年同月十日ヨリ之ヲ實施セリ

- (一) 締約國ノ一方ヨリ發スル第三國宛小包閉囊ノ運送ヲ爲シ得ルコト
- (二) 本邦發小包ノ重量ヲ「メートル」制ニ改メタルコト
- (三) 本邦ノ三郵政廳カ各別ノ料金ヲ徴收シ得ルコト
- (四) 國內轉送ニ對シ料金ヲ徴收シ得ルコト

無集配三等郵便局ニ於ケル支那宛小包引受事務開始 關西方面ニ於ケル支那トノ取引事情ヲ考慮シ京都新町蛸藥師局外十九ノ無集配三等郵便局ヲシテ昭和五年三月一日ヨリ支那宛小包ノ引受事務ヲ開始センメタリ

「ハヴアナ」便開始 昭和四年四月一日ヨリ同七年三月三十一日ニ至ル三ケ年間日米兩國間ヲ航海スル日本郵船株式會社定期船ヲシテ往航「ハヴアナ」ニ每二ケ月一回以上一年期間六回以上寄港セシムルコトニ逓信大臣ヨリ同社ニ對シ補助航海命令下附セラレタルヲ以テ「キユバ」郵政廳ト交渉ノ上「ハヴアナ」便ヲ開設シ横濱郵便局ヨリ「ハヴアナ」宛通常郵便物ニシテ同船名ヲ指定セルモノニ限り差立シムルコトトシ昭和四年七月十六日ヨリ之ヲ實施セリ

近東便開設 昭和四年四月一日ヨリ同七年三月三十一日ニ至ル三ケ年間日本ト歐洲間ヲ航海スル日求郵船株

式會社定期船ヲシテ往航「スミルナ」、「スタンブール」及「ビレウス」復航「ビレウス」及「アレキサンドリア」ニ每三ケ月二回以上一年期間八回以上寄港セシムルコトニ逓信大臣ヨリ同社ニ對シ補助航海命令下附セラレタルヲ以テ土耳其及希臘兩郵政廳ト交渉ノ上神戸及横濱郵便局ヲシテ同船名ヲ指定セル右兩國宛通常及小包閉囊ヲ差立シムルコトトシ昭和四年五月三十日ヨリ之ヲ實施セリ

東支鐵道ニ依ル歐亞國際連絡杜絶ニ對スル措置 昭和四年七月東支鐵道ニ關シ露支間ニ紛爭勃發シ郵便物、貨客等ノ同鐵道ニ依ル歐亞連絡運輸杜絶シタルヲ以テ之カ應急措置トシテ同月二十三日以降本邦發著西比利亞經由郵便物ハ從來ノ下關、釜山、「ハルビン」經由ヲ廢シ敦賀、沱鹽、「ハパロフスク」經由「ウスリー」鐵道ニ依リ運送スルコトトシ以テ歐亞間最速連絡路ノ閉塞ヲ避ケタリ右紛爭解決ト共ニ昭和五年二月一日ヨリ西比利亞經由郵便物ノ下關、釜山「ハルビン」經由運送ヲ復舊セリ

記念郵便切手並記念繪葉書發行 神宮式年遷宮記念トシテ下記記念郵便切手並記念繪葉書ヲ發行シ昭和四年十月二日ヨリ之ガ賣捌ヲ爲セリ

郵便切手



皇太神宮ノ正殿ヲ側面ヨリ拜寫シタルモノトス
壹錢五厘 刷色 紫色 金額ハ各相當額ヲ記ス
三 錢 刷色 紅色

繪葉書

二枚ヲ以テ一組トナシ其ノ意匠ハ下記ノ如シ
一ハ遷御ノ御儀式ヲ拜寫シタルモノトス
一ハ新ニ御造營ノ皇太神宮及豐受大神ノ前景ヲ拜寫シ地文ハ兩宮御調度品ノ葉小牡丹文ヲ描キタルモノトス

特殊記念通信日附印

A. 航空郵便開始記念



旭光ニ飛行中ノ輸送機ヲ描キ外圓ニ封筒及月桂樹ヲ配シタルモノニシテ以テ航空郵便開始記念ノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 東京、京都、大阪、横濱、神戸及福岡ノ各市内一、二等郵便局(鐵道郵便局ヲ除ク)澁谷、淀橋、品川、巢鴨、大森、中野、塚ノ各郵便局

使用期間 昭和四年四月一日ヨリ同月三日迄

使用方法 航空郵便物及料金ヲ完納シタル郵便繪葉書ノ引受消印ニ使用ス使用期間及其ノ後三日間料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印ノ需ニ應ス

B. 天皇陛下阪神及紀南地方竝大島、八丈島行幸記念



中央ニ大阪城及大阪市ノ「マーク」ヲ描キ鳳凰並瑞雲ヲ配シ以テ陛下行幸記念ノ意ヲ表ハシタルモノナリ



菊水及神戸市ノ「マーク」ヲ描キ鳳凰ヲ配シ以テ陛下行幸記念ノ意ヲ表ハシタルモノナリ



潮岬無線、同燈臺及地方の特産物タル「濱木綿」ヲ描キタルモノナリ



八丈島ヲ遠景ニ大島三原山ノ噴煙及椿ヲ描キ御召艦長門ヲ配シ以テ陛下行幸記念ノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 大阪、神戸各市内一、二等郵便局(鐵道郵便局ヲ除ク)田邊、和歌山縣瀬戸鉛山、同串本、同潮岬、同大島、同出雲、同湯崎、東京府元村、同波浮港、同八丈島、同三ツ根、同中ノ郷、同末吉、同岡田、同野増、同差木地ノ各郵便局

使用期日 昭和四年五月行幸當日又ハ御駐轡中

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便葉書ノ引受ニ使用ス但シ郵便繪葉書以外ノ郵

便物ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、使用當日及其ノ後三日間料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印(使用當日以外ハ使用最終日ノ日附ヲ使用ス)ノ需ニ應ス

C' 神宮式年遷宮記念



遷宮ノ御儀式ニ用ヒラルル御鉢ノ比禮ニ紫御翳、菅御翳及乗燭ヲ配シ左右ニ散花文ノ一部ヲ描キタルモノナリ

使用局 一、二等郵便局(鐵道郵便局、同船舶郵便局及船舶内ニ設置ノ郵便局ヲ除ク)特定三ノ郵便局及宇治山田市内ニ設置ノ三等郵便局

使用期間 昭和四年十月二日ヨリ同月五日迄

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便繪葉書ノ引受ニ使用ス但シ書狀ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、使用期間内及其ノ後三日間料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印(使用期間以外ハ使用最終日ノ日附ヲ使用ス)ノ需ニ應ズ

D. 陸軍特別大演習記念



中央圓内ニ關東ノ名山筑波ノ雙峯及霞ケ浦ノ一部ヲ描キ櫻花ハ大本營所在地水戸ノ意ヲ又星、軍旗、砲丸及飛行機ハ陸軍特別大演習ノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 陸軍特別大演習大本營内郵便局及水戸郵便局

使用期日 昭和四年十一月十八日

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便繪葉書ノ引受ニ使用ス但シ書狀ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、陸軍特別大演習大本營内郵便局ハ使用當日、水戸郵便局ハ使用當日及其ノ後三日間料金完納ノ郵便繪葉書ニ對シ記念消印ノ需ニ應ス

E. 御遷宮奉祝神都博覽會記念



中央圓内ハ内宮ノ一部ニシテ御楯、乗燭、御鉢、御弓及左右ニ唐花文ヲ描キ御遷宮奉祝ノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 山田郵便局及山田郵便局博覽會内臨時出張所

使用期間 昭和五年三月十日ヨリ同年五月十日迄

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便繪葉書ノ引受ニ使用ス但シ書狀ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、使用期間中料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印ノ需ニ應ス

F. 海と空の博覽會記念



中央ハ日本海々戰當時三笠艦上ニ掲揚セラレタル信號旗ニシテ怒濤及三笠艦影、飛行機ヲ描キ海ト空ノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 海と空の博覽會第一會場内下谷郵便局臨時出張所及同第二會場内横須賀郵便局臨時出張所

使用期間 昭和五年三月二十日ヨリ同年五月三十一日迄

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便繪葉書ノ引受ニ使用ス但シ書狀ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、使用期間中料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印ノ需ニ應ス

G. 帝都復興事業完成紀念



中央ハ甍生帝都橋梁中ノ精粹清洲橋ニシテ鳳凰及櫻花ニ東京市ノ「マーク」ヲ配シタルハ陽春畏クモ鳳凰ヲ迎ヘ奉ルノ意ヲ表ハシタルモノナリ

使用局 東京市内一、二等郵便局(鐵道郵便局ヲ除ク)

使用期日 昭和五年三月二十六日

使用方法 料金ヲ完納シタル書狀(無封ノ書狀ヲ除ク)及郵便繪葉書ノ引受ニ使用ス但シ書狀ハ其ノ希望ヲ以テ郵便局窓口ニ差出シタルモノニ限ル、使用當日及其ノ後三日間料金完納ノ郵便葉書ニ對シ記念消印ノ需ニ應ズ

第四章 郵便線路

Section 4. Mail Routes

内地郵便線路

Inland Mail Routes

種別 Class	陸 Land キロメートル(Km)				水 Waterways キロメートル(Km)			
	通常道路 Road	鐵道線路 Railway	面積百平方軒ニ付 Per square (Km ²)		海 Sea	川 River	湖 Lake	計 Total
			通常道路 Road	鐵道線路 Railway				
昭和 四年度 1930	△ 28,229 118	17,882	7		(運) 20,669 (11,160)	161	247	21,077
三年度 1929	△ 27,620 118	17,778	7		20,521 (11,082)	247	161	20,929
二年度 1928	△ 26,185 118	16,962	7		20,077 (10,842)	228	128	20,433
元年度 1927	△ 27,170 111	20,139	7		20,127 (10,869)	230	120	20,483
大正 十四年度 1926	△ 27,209 134	16,337	7		18,871 (10,186)	232	134	19,237
十三年度 1925	△ 27,498 82	15,367	7		18,087 (9,765)	98	134	18,319
十二年度 1924	△ 27,318 67	14,979	7		19,844 (10,712)	145	263	20,252
十一年度 1923	△ 35,149 55	18,596	9		22,472 (12,131)	330	94	22,896
十年度 1922	△ 30,550 55	13,954	8		34,988 (18,887)	220	263	35,471
九年度 1921	△ 30,967 55	13,482	8		31,721 (17,123)	169	263	32,153

備考 1. △印ハ鐵索道路ニシテ内譯ナリ
Note: △Iron-ropeway included in the above figures
2. 括弧内ノ數字ハ裡數ヲ示ス
The figures shown in the parentheses indicate number of nautical miles

第五章 郵
Section 5. Number
内地郵便局
取 扱 通 常
Number of Ordinary Mails

種 別 Description	年 次 Year	昭和	三	二	元	
		四 1929-30	年 1928-29	年 1927-28	年 1926-27	
引 受 Acceptance	有 料 Charged	書 狀 Letter	△ 1,377,293,814 400,469,850	△ 1,382,539,654 395,318,801	△ 1,411,198,993 99,331,295	△ 1,192,189,039 321,355,026
		通 常 Single	2,118,960,319	1,902,855,969	1,960,534,430	1,556,159,940
		往 復 With reply paid	35,383,823	42,614,354	38,046,834	34,111,807
		封 緘 Letter card	17,691,911	19,668,163	21,795,802	21,878,363
		私 製 Private	459,380,593	410,197,245	386,637,731	305,934,245
		計 Total	2,631,416,646	2,375,335,731	2,407,014,797	1,918,084,355
		新 聞 雜 誌 Newspaper & Periodical	444,580,841	471,161,547	474,386,901	418,644,600
		書 籍 類 Book	240,178,985	243,165,596	203,399,832	185,699,574
		業 務 用 書 類 Commercial Paper	171,815,888	137,786,342	139,601,031	119,464,629
		見 本 及 雛 形 Sample and Pattern of Merchandise.	19,744,124	21,032,806	16,489,606	14,509,188
無 料 Free	農 産 物 種 子 Seed grain of Agricultural Products	5,461,141	5,150,891	5,653,827	4,546,589	
		合 計 Total	4,890,491,412 25,714,805	4,636,172,567 24,497,527	4,657,744,987 22,179,960	3,853,137,974 22,518,873
總 計 Grand Total	計	206,119,956 91,881	128,498,699 66,509	205,542,523 56,802	121,054,649 65,532	
		5,096,611,368 25,806,686	4,764,671,266 24,564,036	4,863,287,510 22,236,780	3,974,192,623 22,584,405	
人口十ニ對スル物數 Acceptance per 10 of Population		809	767	793	665	
配 達 Delivery	達	× 5,047,099,425 38,164,157	× 4,716,170,378 38,707,802	× 4,833,723,104 36,507,308	× 3,906,474,525 35,091,708	
上掲ノ外引受 Acceptance except the above	集 金 郵 便 Collection of cash 廣告 郵 領 (有 料) Advertisement mail (Charged)	7,394,272	7,747,874	7,851,118	7,630,137	

備 考 △ハ無封書狀×印ハ外國郵便ニシテ孰レモ内課ナリ
Note: △Unsealed × Foreign Mails, Both are items.

便 物 數
of Mail Matter
郵 便 物 數
at Inland Post Offices

大 正 十 四 年 度 1925-26	十 三 年 度 1924-25	十 二 年 度 1923-24	十 一 年 度 1922-23	十 年 度 1921-22	九 年 度 1920-21
△ 1,121,403,223 265,349,490	△ 1,083,184,979 233,412,009	△ 1,063,796,345 190,499,747	△ 1,002,514,362 177,847,238	△ 977,232,229 177,218,280	△ 928,616,258 135,523,764
1,901,102,408	1,878,237,049	1,729,433,435	2,105,324,523	2,021,456,862	1,967,136,719
34,470,251	32,553,517	33,077,232	38,307,092	33,106,711	34,530,713
24,016,221	25,399,702	38,000,133	38,166,558	32,717,221	27,476,051
368,580,258	351,407,161	279,295,047	296,214,709	354,436,559	343,079,337
2,328,169,138	2,287,597,429	2,079,805,847	2,478,012,882	2,441,717,353	2,372,222,820
415,775,521	390,457,940	317,969,920	353,523,221	294,844,478	258,423,397
155,779,564	126,420,872	64,292,262	91,499,420	91,530,320	87,626,324
116,595,173	102,372,218	67,950,083	76,925,170	70,108,330	50,125,228
15,035,083	14,238,078	9,859,112	13,294,180	12,463,703	9,653,748
5,370,470	5,935,521	14,349,078	6,732,332	7,010,833	6,312,065
× 4,158,128,172 20,909,753	× 4,010,207,037 19,565,211	× 3,618,022,647 21,598,033	× 4,022,501,567 20,328,436	× 3,894,907,241 22,416,065	× 3,712,979,846 21,779,164
× 108,282,106 44,801	× 109,825,915 37,869	× 92,067,323 42,072	× 104,456,463 144,487	× 97,862,619 141,246	× 93,140,352 208,781
× 4,266,410,278 20,954,554	× 4,120,032,952 19,603,080	× 3,710,089,970 21,640,155	× 4,126,958,030 20,472,923	× 3,992,769,865 22,557,311	× 3,806,120,192 21,987,945
714	697	634	716	704	680
× 4,270,172,210 29,555,318	× 4,159,786,493 26,465,098	× 3,759,491,246 30,021,159	× 4,094,816,657 21,212,831	× 3,989,309,281 20,737,754	× 3,820,552,746 18,698,407
6,540,330	6,684,810	5,941,599	8,921,213	8,589,960	7,012,680
-	59,900,448	64,037,811	81,850,412	57,508,954	42,202,448

前掲郵便物數中特殊ノ取扱ヲナシタルモノ次表ノ如シ(續)
Mails with Special treatment Among the before-mentioned are as follows:

内地郵便局 引受特殊
取 扱
Ordinary Mails with Special Treatment

種別 Description 年次 Year	書留 Registration	價格表記 Declaration of value	代金引換 Cash-on-delivery	別配達 Special delivery	引受時刻證明 (有) Certificate of time of posting (Charged)	配達證明 Delivery certificate
昭和 四 年 度 1929-30	60,976,478	2,440,732	617,430	208,481	3,028	2,263,047
三 年 度 1928-29	60,525,084	2,347,334	592,180	220,702	3,414	2,376,761
二 年 度 1927-28	59,133,051	2,231,735	628,195	226,649	2,649	2,353,431
元 年 度 1926-27	58,407,054	2,020,498	716,187	206,694	2,571	2,286,155
大正 十 四 年 度 1925-26	57,366,271	1,965,053	818,974	198,391	2,661	2,170,910
十 三 年 度 1924-25	57,471,768	1,871,948	921,635	176,835	3,077	2,023,468
十 二 年 度 1923-24	51,671,726	1,913,055	660,654	163,917	2,940	1,768,506
十 一 年 度 1922-23	51,148,633	1,997,981	691,007	191,688	3,488	1,810,738
十 年 度 1921-22	48,886,142	1,912,592	680,294	187,163	4,649	1,746,557
九 年 度 1920-21	44,501,426	1,888,276	574,531	171,366	5,967	1,584,805

通常郵便物數

Accepted at Inland Post Offices

内容證明 Certification of letters documents	留置 Post restante	訴訟書類 Special service of judicial documents	速達郵便 Quick delivery	特許審判書類 Documents of patents	約束郵便 Contract mail	市内特別郵便 Special urban mail	切手別納郵便 Mail with nt stamps affixed
1,166,009	941,209	2,004,045	4,554,084	6,699	236,247,065	128,139,301	278,583,893
1,093,073	733,286	1,668,415	4,727,931	7,786	234,485,974	112,097,838	252,012,761
1,118,058	603,856	1,711,002	4,370,620	-	227,990,852	104,340,587	287,640,027
958,556	636,686	1,483,201	4,127,066	-	221,733,652	81,095,574	227,518,853
904,986	621,431	1,386,904	3,958,195	-	203,131,894	74,712,454	222,607,616
835,326	466,016	1,313,303	3,942,725	12	208,989,047	54,926,242	230,122,808
744,095	488,132	1,144,944	2,377,435	1,761	167,882,916	40,231,639	155,857,741
699,481	478,862	982,341	3,076,805	4,489	170,505,777	42,112,781	102,897,813
608,018	461,404	843,618	2,578,666	2,098	153,531,023	36,610,833	86,753,987
578,776	466,716	724,028	2,021,655	1,635	169,090,892	32,997,969	76,612,586

内地郵便局
取 扱 小 包
Number of Parcels at

種 別 Description	年 次 Year	昭和 四 年 度 1929-30	三 年 度 1928-29	二 年 度 1927-28	元 年 度 1926-27
引 受 Acceptance	有 料 Charged	61,013,967	60,781,930	58,043,856	55,964,225
	無 料 Free	2,636,616	2,553,099	2,512,031	2,294,419
	計 Total	* 63,650,583 479,119	* 63,335,029 490,510	* 60,555,887 460,978	* 58,258,644 443,674
人 口 十 二 對 ス ル 物 數 Acceptance per 10 of population		10.11	9.8	9.8	9.7
前 掲 中 再 掲 Items of the abovementi- oned	書 留 Registration	25,348,108	25,776,100	25,013,917	25,117,738
	價 格 表 記 Declaration of value	3,083	5,205	7,579	7,137
	代 金 引 換 Cash-on-delivery	8,107,929	7,911,127	7,573,564	7,459,572
	別 配 達 Special delivery	14,386	17,694	15,468	16,393
	配 達 證 明 Delivery certificate	181,030	211,616	203,257	242,990
	留 置 Post restante	66,143	61,383	62,736	63,417
	速 達 郵 便 Quick delivery	215,960	212,123	183,484	157,039
配 達 Delivery	* 60,654,644 265,980	* 60,465,163 259,788	* 57,657,320 248,348	* 55,852,079 268,607	

備 考 1. * 印ハ外國郵便ニシテ内譯ナリ

Note. 1. The mark * Shows Foreign parcel included.

郵 便 物 數
Inland Post Offices

大 正 十 四 年 度 1925-26	十 三 年 度 1924-25	十 二 年 度 1923-24	十 一 年 度 1922-23	十 年 度 1921-22	九 年 度 1920-21
53,311,919	50,725,669	46,478,074	49,235,316	46,694,494	41,246,850
2,229,637	2,143,457	1,979,865	2,120,675	2,064,359	1,936,022
* 55,541,556 476,746	* 52,869,126 446,491	* 48,457,939 340,504	* 51,355,991 288,239	* 48,758,853 230,269	* 43,182,872 314,796
9.3	8.9	8.3	8.9	8.6	7.7
24,274,334	23,533,966	21,108,695	22,406,794	20,855,726	18,161,295
7,808	7,259	7,505	15,641	18,910	18,488
6,990,419	6,530,267	5,989,625	6,354,250	5,927,396	5,286,413
17,911	16,180	14,257	15,858	16,747	14,555
242,129	205,370	147,102	161,869	162,842	181,417
62,288	53,621	55,115	66,004	66,204	68,560
126,072	111,489	93,701	143,347	122,408	94,925
* 53,225,423 274,123	* 50,710,656 308,376	* 46,486,998 354,299	* 48,743,252 279,566	* 45,890,304 321,424	* 40,419,739 283,957

通常郵便物不能還付數

Disposition of irregularities of the Ordinary mails

種別 Description 年次 Year	筒數 No.			左筒數中 Disposed			配達郵便物一 萬筒=對スル 不能配達還付 No. of the impossible compared with 10,000 delivered	外國郵便 Foreign Mails	
	前年度越高 Carried over from preceding year	本年度分 In the present year	合計 Total	配達還付 Delivered or returned	不能配達 還付 The im- possible to deliver or to return	處分未済 Not yet disposed with		外國へ 返還 Returned to	外國ヨリ 返還 Returned from
昭和 四 1929-30	359,126 (△ 175)	976,487 (△ 4,731)	1,335,613 (△ 4,906)	165,766 (△ 4,336)	799,951 (△ 369)	369,896 (△ 201)	1.58	99,373	136,569
三 1928-29	357,193 (△ 179)	1,133,643 (△ 728)	1,490,836 (△ 907)	160,048 (△ 259)	971,662 (△ 494)	359,126 (△ 154)	2.06	108,818	129,237
二 1927-28	155,922 (△ 213)	906,691 (△ 4,585)	1,062,613 (△ 4,798)	160,293 (△ 4,169)	545,419 (△ 425)	356,901 (△ 204)	1.13	90,294	135,646
元 1926-27	369,912 (△ 277)	753,442 (△ 4,669)	1,123,354 (△ 4,946)	127,211 (△ 4,240)	840,219 (△ 493)	155,924 (△ 213)	2.16	88,619	107,462
大正 十 1925-26	354,741 (△ 316)	987,216 (△ 4,001)	1,341,957 (△ 4,317)	128,050 (△ 3,494)	843,995 (△ 546)	369,912 (△ 277)	1.98	139,897	106,684
十 1924-25	233,086 (△ 365)	1,016,143 (△ 3,592)	1,249,229 (△ 3,957)	131,642 (△ 3,105)	762,846 (△ 536)	354,741 (△ 316)	1.83	144,167	111,434
十 1923-24	395,986 (△ 246)	1,262,990 (△ 4,552)	1,658,776 (△ 4,798)	550,213 (△ 3,781)	875,477 (△ 652)	233,086 (△ 365)	2.33	98,022	?
十 1922-23	381,451 (△ 232)	1,935,801 (△ 4,320)	2,317,252 (△ 4,552)	1,072,688 (△ 3,740)	848,778 (△ 566)	395,786 (△ 246)	2.07	92,791	?
十 1921-22	332,081 (△ 304)	1,071,959 (△ 5,279)	1,404,040 (△ 5,583)	166,409 (△ 4,749)	856,180 (△ 602)	381,451 (△ 232)	2.15	82,478	?
九 1920-21	295,533 (△ 353)	985,272 (△ 5,537)	1,280,805 (△ 5,890)	167,669 (△ 4,914)	781,055 (△ 672)	332,081 (△ 304)	2.04	129,779	170,529

備考 1. △印ハ書留及價格表記トス又外國郵便ニ關スルモノハ再掲ナリ
Note. △ Registered or with declared value. The figures of foreign mails are reproduced.
2. 括弧中ノ數字ハ内譯ナリ
The figures in the parenthesis are items.

小包郵便物不能還付數

Disposition of irregularities of Parcels

種別 Description 年次 Year	筒數 No.			左筒數中 Disposed			配達小包十萬 筒=對スル不 能配達還付 No. of the impossible compared with 100,000 delivered	外國小包 Foreign parcels	
	前年度越高 Carried over from the preceding year	本年度分 In the present year	合計 Total	配達還付 Delivered or returned	不能配達 還付 The im- possible to deliver or to return	處分未済 Not yet disposed with		外國へ 返還 Returned to	外國ヨリ 返還 Returned from
昭和 四 1929-30	3,060 (△ 127)	11,210 (△ 7,106)	14,270 (△ 7,233)	7,581 (△ 6,996)	4,591 (△ 136)	2,098 (△ 101)	7.57	1,871	7,771
三 1928-29	2,772 (△ 136)	8,862 (△ 4,618)	11,634 (△ 4,754)	5,073 (△ 4,475)	3,429 (△ 152)	3,132 (△ 127)	5.67	1,910	4,468
二 1927-28	2,973 (△ 230)	10,143 (△ 6,065)	13,116 (△ 6,295)	6,440 (△ 5,935)	3,903 (△ 224)	2,773 (△ 136)	6.77	1,724	5,954
元 1926-27	2,242 (△ 415)	11,130 (△ 5,283)	13,372 (△ 5,698)	5,765 (△ 5,262)	4,730 (△ 215)	2,877 (△ 221)	8.47	2,095	5,291
大正 十 1925-26	2,767 (△ 404)	9,867 (△ 4,773)	12,634 (△ 5,177)	4,847 (△ 4,342)	5,545 (△ 420)	2,242 (△ 415)	10.42	2,229	4,612
十 1924-25	2,505 (△ 221)	10,477 (△ 3,965)	12,982 (△ 4,186)	4,069 (△ 3,387)	6,146 (△ 395)	2,767 (△ 404)	12.12	2,663	3,600
十 1923-24	4,079 (△ 276)	11,568 (△ 3,819)	15,647 (△ 4,095)	4,426 (△ 3,554)	8,716 (△ 320)	2,505 (△ 221)	18.75	1,651	3,456
十 1922-23	4,697 (△ 261)	9,223 (△ 1,400)	13,920 (△ 1,661)	2,137 (△ 1,132)	7,704 (△ 253)	4,079 (△ 276)	15.81	1,371	1,156
十 1921-22	4,379 (△ 243)	11,343 (△ 1,618)	15,722 (△ 1,861)	2,475 (△ 1,131)	8,550 (△ 469)	4,697 (△ 261)	18.62	1,459	-
九 1920-21	6,360 (△ 1,646)	12,904 (△ 2,273)	19,264 (△ 3,919)	3,115 (△ 1,813)	11,770 (△ 1,863)	4,379 (△ 243)	28.91	1,559	1,910

備考 1. △印ハ書留及價格表記トス又外國郵便ニ關スルモノハ再掲ナリ
No. e. △ Registered or with declared value. The figures of foreign Parcels are reproduced.
2. 括弧内ノ數字ハ内譯ナリ
The figures in the parenthesis are items.

特殊取扱通常郵便物亡失毀損數

Irregularities of the Ordinary mails of special Service

種別 Description 年次 Year	前年度 越過 Carried over from the prece- ding year	本 年 分 In the pres- ent year	合 計 Total	上 Disposed								處 未 分 濟 Not yet dispo- sed with	郵便物 十萬箇 ニ對シ 亡失毀 損 Rate in 100,000 mails
				亡 Lose				毀 Damage					
				賠償 Compensated		不賠償 Uncom- pen- sated		賠償 Compensated		不賠償 Uncom- pen- sated			
				箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount		
昭和 四 年 度 1929-30	42	288	330	75	876	162	-	2	40	-	-	92	0.46
三 年 度 1928-29	146	268	414	108	1,329	263	1	2	70	-	-	40	0.43
二 年 度 1927-28	40	303	343	87	1,340	105	5	-	-	-	-	146	0.49
元 年 度 1926-27	153	274	427	184	3,436	203	-	-	-	-	-	40	0.46
大正 十 四 年 度 1925-26	106	437	543	201	3,408	188	-	-	-	-	-	153	0.74
十 三 年 度 1924-25	223	376	599	316	3,616	165	9	3	50,000	-	-	106	0.63
十 二 年 度 1923-24	111	530	641	214	3,166	176	25	2	30,000	1	-	223	1.00
十 一 年 度 1922-23	229	399	628	268	4,329	213	29	4	40,000	3	-	111	0.75
十 年 度 1921-22	189	796	985	408	5,975	288	59	-	-	1	-	229	1.56
九 年 度 1920-21	200	869	1,069	616	6,708	219	43	-	-	-	-	189	1.86

小包郵便物亡失毀損數

Irregularities of Parcels

種別 Description 年次 Year	前年度 越過 Carried over from the prece- ding year	本 年 分 In the pres- ent year	合 計 Total	上 Disposed								處 未 分 濟 Not yet dispo- sed with	引受小 包十萬 箇ニ對 シ亡失 毀損 Rate in 100,000 parcels accep- ted
				亡 Lose				毀 Damage					
				賠償 Compensated		不賠償 Uncom- pen- sated		賠償 Compensated		不賠償 Uncom- pen- sated			
				箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount	箇 數 No.	金 額 Amount		
昭和 四 年 度 1929-30	128	348	476	183	850	63	1	-	-	-	-	229	1.37
三 年 度 1928-29	316	158	474	188	1,271	158	-	-	-	-	-	128	0.71
二 年 度 1927-28	91	765	856	398	1,978	142	-	-	-	-	-	316	3.06
元 年 度 1926-27	81	303	384	253	929	40	-	-	-	-	-	91	1.21
大正 十 四 年 度 1925-26	66	343	409	279	1,110	49	-	-	-	-	-	81	1.39
十 三 年 度 1924-25	62	703	765	408	2,096	265	12	10	48,600	4	-	60	2.99
十 二 年 度 1923-24	152	468	620	399	1,424	133	26	-	-	-	-	62	2.22
十 一 年 度 1922-23	187	801	988	690	2,724	134	12	-	-	-	-	152	3.59
十 年 度 1921-22	189	769	958	637	2,279	121	13	-	-	-	-	187	3.65
九 年 度 1920-21	142	819	959	671	4,168	92	7	-	-	-	-	189	4.46

第六章 電信業務ニ關スル施設

Section 6. Institutions for Telegraph Services

電信業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

電報規則中改正 國際業務規則中隱語ニ關スル規定改正セラレタルニ付内國電報ノ隱語ニ付テモ之ト歩調ヲ一ニスル爲改正スルコトトシ尙從來ニ於ケル電報ノ利用狀況ニ鑑ミ利用者ノ便益ヲ増大スルト共ニ事業能率ノ向上ヲ期スル爲大要下記ノ如ク關係規定ヲ改正シ昭和四年十月一日ヨリ之ヲ施行セリ

- (1) 歐文電報ニ使用シ得ル國語ヲ外國電報同様五十二箇國語ニ擴張セリ
- (2) 歐文電報ノ隱語ハ一語ガ五字以內ナルトキハ母音字一字、六字乃至八字ナルトキハ母音字二字、九字乃至十字ナルトキハ母音字三字ヲ包含スルコトヲ要スルコトトセリ
- (3) 島嶼宛別使配達料及船船配達料ノ實費額ヲ發信人ニ於テ納付シ得ルコトトセリ
- (4) 電報ノ閱覽及正寫ノ請求ハ發信人又ハ受信人カ發信電報又ハ著信電報ノ孰レニ對シテモ爲シ得ルコトトセリ
- (5) 託送電報料金ノ納付ヲ確保スル爲必要ニ應シ保證金ヲ納付セシムルコトトセリ

私設電信規則中改正 電線路ニ一萬「サイクル」以上ノ高周波電流ヲ通スル信號施設ニ對シ私設無線電信規則中監督ニ關スル規定ヲ準用シ且當該施設カ電信電話ナルトキハ公安妨害、風俗壞亂ノ通信發信停止ニ關スル規定ヲ準用スルコトトシ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

電報取扱規程中改正 電報規則中隱語ニ關スル規定等改正ニ伴ヒ取扱規程中ノ必要ナル改正追補ヲ爲スト共ニ業務能率ヲ向上シ事務簡捷ヲ圖ル爲關係規定ヲ改正シ昭和四年十月一日ヨリ施行セリ

電信通信監査規程制定 電信通信事務ノ監査方法ヲ整理改善スルト共ニ監査ノ範圍ヲ擴張シ事故ノ防遏並擔務者ノ指導匡正上一層遺憾ナキヲ期スル爲電信監督機ニ依リ監査規程ヲ廢止シ新ニ電信通信監査規程ヲ制定シ昭和四年六月一日ヨリ施行セリ

衆議院議員總選舉ニ伴フ關係電報ノ取扱方指示 昭和五年二月二十日ヲ期シ衆議院議員總選舉行ハルコトトナリタルヲ以テ關係通信一層輻輳スヘク豫想セラレタルニ付通信ノ秘密確保ト疏通ノ圓滿正確ヲ期シ萬遺漏ナキヲ期スル様各逓信局長ニ通牒スルト共ニ關係電報特ニ同文電報及配達日時指定電報ノ取扱ニ關シ下記ノ如ク通牒セリ

- (1) 三等局等ニ於テ一時ニ多數ノ電報ヲ受付ケタル場合ハ便宜ノ一、二等局ヲシテ處理セシムル等臨機ノ措置ヲ講ズルコト
- (2) 電報配達上必要アルトキハ送達紙ノ名宛ハ便宜其ノ欄外ニ漢字ヲ以テ附記シ得ルコト
- (3) 切手別納ニテ受付ケタルトキハ原信以外ノ各通ニハ「切手別納」ノ文字及受付當務者印ヲ便宜省略スルモ支ナキコト
- (4) 配達日時指定電報ノ送達紙ニハ受信時刻ノ記載ヲ省略スルコト
- (5) 一括通數五十通以上ノ電報ハ五十通毎ニ分割シテ送信スルコト尙中繼局所、著信局所ニ於テハ分割毎ニ送信又ハ配達スルコト

- (6) 原信以外ノ各通ノ著信紙ニハ本文ノ謄寫ヲ省略シ支ナキコト及自局發著電報ニ付テハ原信以外ノ各通ノ著信紙ノ作成ヲ省略シ支ナキコト
- (7) 五十通以上ノ同文電報ノ轉寫ニハ石版又ハ謄寫版ヲ使用シ印刷スルモ支ナキコト
- (8) 配達不能ノ配達日時指定電報ニ對シ一時ニ多數ノ保管通知ヲ發スルトキハ郵便ヲ一括通報スルコト
- (9) 電信電話ニ關スル事故又ハ犯罪アリタルトキハ電報ニテ即報スルコト尙電報ニ紛ハシキ印刷物ヲ頒布シタルモノアルトキハ漏ナク蒐集ノ上實物ヲ添付報告スルコト
- (10) 關係電報ノ通數及料金ハ二月一日ヨリ同月二十四日迄ノ分ヲ取纏メ所定ノ形式ニ依リ報告スルコト尙本期間中同文電報及配達日時指定電報ヲ一回凡千通以上受付ケタルトキハ直ニ電報ヲ告スルコト

伊勢神宮式年御遷宮ニ伴フ臨時通信施設 昭和四年十二月二日(内宮)及同五日(外宮)ノ兩日神宮遷宮祭ヲ執行セラレタルニ付十月一日ヨリ同月六日迄五十鈴川局及山田局ニ對シ臨時施設ヲ爲スト共ニ關係電信回線ノ臨時變更ヲモ行ヒテ通信ノ疏通上遺憾ナキヲ期シタリ

従業員ノ非違狀況調査 逓信講習所卒業者ニシテ業務上非違アリタル者最近約五年間ノ統計ニ付非違ノ態様、原因及非違者ノ年齢、性別、家庭ノ狀況、體質、性格、生活様式、學業成績、勤務振等ニ亙リ調査ヲ行ヒ業務上ノ資料ト爲セリ尙本調査資料ハ之ヲ取纏メ印刷シ逓信局、逓信講習所、現業各局等ヘ配付セリ

電信事業創始以降電報通數及料金ノ調査 統計ニ關スル各種ノ書類ハ大正十二年大震災ノ際殆ンド總テヲ燒失シ諸般ノ事業計畫上多大ノ不便ヲ感シ居タルヲ以テ昭和三年度始メヨリ下記統計資料ノ調査ニ著手シ昭和四年度始メニ於テ整理統一シ關係ノ向ヘ印刷物トシテ配付セリ

- (1) 事業創始以降ノ電報通數及料金
- (2) 諸般ノ資料トシテ最モ必要ナル程度ニ細別シタル震災後五年間ノ電報通數及料金

「ブラツセル」改正國際電信業務規則ノ實施 千九百二十八年九月「ブラツセル」ニ於テ調印セラレタル國際電信業務規則ハ昭和四年九月告示第二六〇八號ヲ以テ公示セラレ同年十月一日ヨリ實施セラレタリ

クリスマス及新年祝賀電報取扱地域改正及取扱期間延伸 クリスマス及新年祝賀電報ヲ發受シ得ル地名中歐羅巴ハ從來九ヶ國ニ限リタルモ本年ヨリ更ニ五ヶ國ヲ加フルコトトシ關係告示ヲ改正セリ又右電報ノ受付期間ハ從來十二月十五日ヨリ同月三十日迄ナリシ處外國電信會社ヨリ希望ノ次第モアリ且本邦ノ關係ニ於テモ新年迄延伸スル方利便多キヲ以テ本年度ヨリ十二月十五日ヨリ翌年一月五日迄トスルコトトシ相當省令ノ改正ヲ行ヒタリ

後廻新聞電報ノ取扱開始 多年懸案トナリ居タル後廻新聞電報制度ヲ採用スルコトトシ昭和四年十月二十一日ヨリ本邦ト北米合衆國、カナダ、フィリツピン間ニ其ノ取扱ヲ開始セリ

日歐間有線電報料金低減 對歐直通無線電信開始ニ伴ヒ日歐間有線經由電報ノ料金通常四「フラン」一七「サンチーム」ヨリ三「フラン」四五「サンチーム」ニ、新聞一「フラン」ヨリ八三「サンチーム」ニ夫々低減シ昭和四年四月十五日ヨリ實施シ米國經由無線連絡ニ依リ日歐間電報料金モ同様低減セリ

日米間電報料金低減

- (1) 日米間海底線經由電報ノ本邦首尾料ノ減額
日米間海底線經由電報ノ本邦首尾料ハ從來通常四十二「サンチーム」、新聞十二「サンチーム」ナリシカ對歐無線通信ノ開始ヲ機會ニ右首尾料ヲ通常三十五「サンチーム」、新聞八「サンチーム」ニ減額セリ右ト同時ニ

商業太平洋會社=於テ一定ノ低減ヲ行ヒタル結果總料金=於テ十五「サンチーム」、新聞電報=付テハ四十「サンチーム」ノ低減ヲ行ヒ九月一日ヨリ實施セリ

(2) 日米間無線連絡通信=對スル首尾料ノ設定

從來日米間無線連絡=依ル電報=對シテハ首尾料ノ設定ナク日本桑港間料金ハ總テ無線料トシ之ヲ本邦及會社間=折半シ居タルガ對歐無線通信ノ開始ヲ機會=右連絡=通常三十五「サンチーム」、新聞八「サンチーム」ノ首尾料ヲ設定セリ尙日米間海底線經由電報ノ料金ト同様ナラシムル爲本連絡=於テモ十五「サンチーム」ノ低減ヲ行ヒ九月一日ヨリ實施セリ

(3) 本件料金改定ヲ機會=從來會社側=於ケル「フラン」ノ換算割合ヲ變更シ一弗=對シ五「フラン」替ヲ五「フラン」一八二五替=改メタリ

局所ノ開廢

(1) 局開廢及等級改定

本年度中實施シタル電信取扱一、二等局以上ノモノ下記ノ如シ

(イ) 有線

逓信局名	開始局名	廢止局名	等級改定			合計
			二等局ヲ一等局ニ	特定三等局ヲ二等局ニ	普通三等局ヲ二等局ニ	
東京	貯金局構内郵便局	麻布郵便局廣尾分室	—	伊勢崎郵便局	—	7
	清水郵便局	—	—	銚子郵便局	—	
	品川郵便局荏原分室	—	—	—	—	
	日本橋郵便局蠣殻町分室(震災復舊局)	—	—	—	—	
大阪	神戸中央電信局	三宮郵便局	—	—	—	2
廣島	—	—	—	防府郵便局	—	1
仙臺	—	—	—	柏崎郵便局	—	1
札幌	—	—	—	—	野付牛郵便局	1
計	5	2	—	4	1	12

(ロ) 無線

逓信局名	開始局	廢止局	合計
東京	○箱根無線電信局	—	1
名古屋	○龜山無線電信局	—	1
大阪	朝日丸無線電信局	因幡丸無線電信局	2
熊本	○福岡無線電信局 ○女島無線電信局	—	2
計	5	1	6

○印ハ航空無線局トス

(2) 電信事務開始 (勅令請願ヲ除ク)

(イ) 有線

逓信局名	事務開始決定局數	同上中事務開始済局數
東京	24	24
名古屋	15	14
大阪	17	17
廣島	22	19
熊本	17	15
仙臺	9	9
札幌	21	21
計	125	119

(ロ) 小規模無線

逓信局名	事務開始決定局數	同上中事務開始済局數
仙臺	1	—

(3) 勅令請願=ヨル電信事務開始

逓信局名	受理局數	事務開始済局數	同上内譯	
			前年度受理繰越ノ分	四年度受理ノ分
東京	4	3	—	3
名古屋	2	1	—	1
大阪	8	5	—	5
廣島	7	5	1	4
熊本	1	1	—	1
仙臺	1	1	—	1
札幌	1	1	—	1
計	24	17	1	16

(4) 電信取扱所及電報配達事務開廢

(イ) 有線

逓信局名	電信取扱所			配達事務		
	設置	廢止	差引計	開始	廢止	差引計
東京	1	2	1	—	1	1
名古屋	1	2	1	—	—	—
大阪	2	—	2	—	—	1
廣古	3	3	—	—	1	—

遞信局名	電信取扱所			配達事務		
	設置	廢止	差引計	開始	廢止	差引計
熊本	—	2	2	—	3	3
仙豪	5	—	5	—	1	1
札幌	2	8	6	—	—	—
計	14	17	3	—	6	6

(口) 無線

遞信局名	設	置	廢	止	差	引	計
東名古	京屋	19	—	7	—	—	12
大廣	阪島	—	20	19	—	—	1
熊本	島本	1	—	1	—	—	—
仙豪	本豪	—	1	2	—	—	1
札幌	幌	—	6	—	2	—	4
計		47	—	31	—	—	16

(5) 臨時ニ設置シタル電信取扱局所

遞信局名	一等局	二等局	特定三等局	普通三等局	出張所	分室	計
東京	—	1	—	—	9	—	10
名古	—	—	—	—	3	—	3
大廣	—	—	—	—	2	—	2
熊本	—	—	—	—	1	—	1
仙豪	—	—	—	—	2	—	2
札幌	—	—	—	—	1	—	1
計	—	1	—	—	18	—	10

遞信講習支所ノ廢止 昭和四年度以降既定經費節減ニ伴ヒ下記ノ通遞信講習支所ノ廢止ヲ爲セリ

遞信局名	支所名	廢止月日
東京	宇都宮	昭和四年四月四日
大廣	阪京神	同 年九月三十日
熊本	島岡	同 年十月三十一日
仙豪	本大鹿	同 年九月三十日
札幌	幌旭	同 年九月三十日

電信用「タイプライター」ニ「ロールペーパー」採用 タイプライター受信能率ノ増進ト式紙類ノ規格統一、經費ノ輕減ヲ期スル爲タイプライター和歐文用並印刷電信機和歐文用式紙ヲ統一「ロールペーパー」ヲ採用スルコトトシ之カ式紙取付ニ要スル部分品及改正式紙ヲ下記ノ通り購入ノ上昭和五年度ヨリ東京中央電信局ニ實施スルコトトセリ

和文用裝置部分品 150組 歐文用裝置部分品 50組 改正ロールペーパー 6000卷

第七章 電信線路、電報氣送管及障礙並機械
Section 7. Telegraph Lines, Pneumatic Tubes, Faults and Apparatus.

内地電信線路
Number of Length of Inland Telegraph Lines.

種別 Class	陸上線 Land lines キロメートル Km				地下線 Underground Lines キロメートル (Km)		合計 Total キロメートル (Km)		百平方料ニ付 Per 100 Square (km ²)		水底線 Submarine Cables キロメートル (Km)	
	架空線 Aerial lines		* 架空ケーブル Over head Cables		線路 Routes		線路 Routes		線路 Routes		線路 Routes	
	線路 Routes	線條 Lines	線路 Routes	心線 Cores	線路 Routes	心線 Cores	線路 Routes	線條 Lines	線路 Routes	線條 Lines	線路 Routes	心線 Cores
	年度末 At the 31st March of :-											
昭和 四年度 1930	35,955	235,716	71	15,370	424	76,155	36,450	327,241	10	86	15,314	18,286
三年度 1929	35,647	233,568	78	14,738	317	56,420	36,042	304,726	9	80	15,298	18,248
二年度 1928	35,609	232,593	63	14,322	275	45,894	35,947	292,809	9	77	15,324	18,140
元年度 1927	35,586	230,955	51	14,035	255	35,052	35,892	280,042	9	73	15,314	18,123
大正 十四年度 1926	35,444	230,382	39	10,698	181	24,541	35,664	265,621	9	66	15,810	16,906
十三年度 1925	35,455	230,264	59	8,832	153	18,368	35,667	257,464	9	66	13,824	16,078
十二年度 1924	35,557	228,716	31	5,691	110	12,453	35,698	246,860	9	64	13,329	15,579
十一年度 1923	34,925	222,075	27	4,461	114	10,140	35,066	236,676	9	61	13,282	15,395
十年度 1922	34,214	210,518	15	2,557	75	5,738	34,304	218,813	9	56	11,990	13,670
九年度 1921	32,953	197,028	15	1,975	68	5,569	33,036	204,572	8	53	11,966	13,639

備考 架空「ケーブル」中架空裸線ニ添架シタル部分ノ線路ヲ計上セズ。
Note. * Exclusive of parts of cables laid along with aerial lines.

電 報 氣 送

Pneumatic

所 在		Section laid down with Pneumatic Tubes	
東京中央電信局	東京中央電信局受配課間	Between	Tokyo Central Telegraph office
同	葵町郵便局間	"	"
同	芝郵便局間	"	"
同	新橋郵便局間	"	"
同	京橋通郵便局間	"	"
同	京橋郵便局間	"	"
同	深川郵便局間	"	"
同	日本橋通郵便局間	"	"
同	本所郵便局間	"	"
同	兩國郵便局間	"	"
同	小傳馬町郵便局間	"	"
同	本町郵便局間	"	"
同	下谷郵便局間	"	"
同	本郷郵便局間	"	"
同	牛込郵便局間	"	"
同	富士見町郵便局間	"	"
豫	備		Spare
東京中央電信局	東京中央電信局受配課間	Between	Tokyo Central Telegraph office
同	東京中央郵便局間	"	"
同	日本橋郵便局間	"	"
同	東京米穀取引所間	"	"
同	東京株式取引所間	"	"
同	神田郵便局間	"	"
同	(假)浅草郵便局間	"	"
(假)浅草郵便局	(新)浅草郵便局間	"	(Temporary) Asakusa Post office
大阪中央電信局	北濱郵便局間	"	Osaka Central Telegraph office
同	川口郵便局間	"	"
同	梅田郵便局間	"	"
同	中之島中央分室	"	"
豫	備		Spare
神戸中央電信局	神戸郵便局間	Between	Kobe Central Telegraph office
同	兵庫郵便局間	"	"
總	計		Total

管 所 在 地 別

Tubes

昭和四年度末
March 31, 1930

地	管ノ種類	管 數	互 長	延 長
	Kind of tube	No. of tube	Length of routes メートル(m)	Length of tube メートル(m)
Section of acceptance and Delivery Tokyo Central Telegraph section	小	4	121.42	411.74
Aoiho Post office	"	2	3,941.45	7,882.90
Shiba Post office	"	"	3,483.48	6,966.96
Shinbashi Post office	"	"	2,812.78	5,625.56
Kyobashitori Post office	"	"	1,845.81	3,691.62
Kyobashi Post office	"	"	3,286.57	6,573.14
Fukagawa Post office	"	"	2,992.51	5,985.02
Nihonbashitori Post office	"	"	1,329.24	2,658.48
Honjyo Post office	"	"	3,520.05	7,040.10
Ryogoku Post office	"	"	2,068.90	4,137.80
Kodenmachi Post office	"	"	1,329.08	2,658.16
Honcho Post office	"	"	638.72	1,277.44
Shitaya Post office	"	"	3,652.07	7,304.14
Hongo Post office	"	"	3,119.02	6,238.04
Ushigome Post office	"	"	4,089.98	8,179.96
Fujimicho Post office	"	"	3,010.75	6,021.50
"	"	"	2,319.30	4,638.60
Section of acceptance and Delivery Tokyo Central Telegraph section	大	1	24.23	24.23
Tokyo Central Post office	"	2	1,300.32	2,612.64
Nihonbashi Post office	"	4	1,536.11	6,344.44
Tokyo Rice Exchange	"	2	1,242.83	2,485.66
Tokyo Stock Exchange	"	"	1,429.78	2,859.56
Kanda Post office	"	"	1,744.62	3,489.24
(Temporary) Asakusa Post office	"	"	4,163.52	8,327.04
(New) Asakusa Post office	"	"	380.00	760.00
Kitahama Post office	小	2	1,809.00	3,618.00
Kawaguchi Post office	大	"	1,883.50	3,767.00
Umeda Post office	小	"	1,953.00	3,906.00
Nakanoshima Central Compartment	大	"	782.00	1,564.00
"	小	8	83.00	664.00
Kobe Post office	大	2	1,243.00	2,486.00
Hyogo Post office	"	"	3,391.00	6,782.00
		73	66,583.04	136,980.97

內地電信障礙
Frequencies and Hours of

種別 Description	年次 Year	昭和	三	二	元	
		四	年	年	年	
		1929-30	1928-29	1927-28	1926-27	
陸上及地下線 Land and Under-ground Lines	混線 Contacts	度數 Frequency	5,390	5,655	6,392	7,598
		時數 Hour	29,174	32,959	37,347	59,387
	地氣 Earth	度數 Frequency	4,751	5,114	5,504	5,656
		時數 Hour	22,071	30,375	47,175	43,572
	斷線 Disconnection	度數 Frequency	2,939	2,863	3,022	2,923
		時數 Hour	10,407	12,476	13,069	15,814
	漏電 Leakage	度數 Frequency	346	633	631	1,541
		時數 Hour	4,532	20,790	18,672	57,854
	其他 Others	度數 Frequency	1,129	1,193	936	800
		時數 Hour	2,318	3,180	2,068	2,139
	合計 Total	度數 Frequency	14,555	15,458	16,485	18,518
		時數 Hour	68,502	99,780	118,331	178,766
水底線 Submarine Cables	度數 Frequency	48	88	46	45	
	時數 Hour	125,205	149,538	29,933	51,727	

度數及時數
Faults of Inland Telegraph.

大正	十	十	十	十	十	九
十	三	二	一	年	年	年
四	年	年	年	年	年	年
1925-26	1924-25	1923-24	1922-23	1921-22	1920-21	
6,777	6,950	5,791	4,442	5,227	4,345	
51,052	49,172	47,464	40,028	44,019	46,475	
5,751	4,911	4,795	3,900	5,236	4,366	
32,952	36,606	40,103	34,213	43,989	41,563	
2,947	3,383	2,995	2,193	3,673	2,889	
17,785	18,871	15,966	16,099	27,324	23,632	
1,885	1,997	1,732	1,611	941	1,365	
56,345	42,198	44,560	47,578	29,562	42,447	
791	619	269	151	692	268	
2,077	1,681	1,417	2,055	3,653	2,156	
18,151	17,861	15,552	12,297	15,769	13,233	
160,211	148,529	149,510	139,973	148,547	156,273	
42	64	71	?	44	34	
52,531	79,917	175,043	?	99,798	84,020	

內地郵便電信機
電機局所用
Number of Telegraph apparatuses and Batteries

種別 Description	年度末 At the 31st March of:-					
	昭和四年 1919-20	三年 1928-29	二年 1927-28	元年 1926-27		
電信機械 Apparatus	現字機 Ink writer 單 Simplex 信	27	135	186	249	
	二 Duplex (D. C) 重	4	2	3	4	
	音響機 Sounder	單 Simplex 信	5,522	5,377	5,250	5,146
		二 Duplex 重	442	483	471	455
	自働報時機 Automatic Time Switch	單 Simplex 信	172	158	155	144
		又形中繼 Forked Repeater	-	-	-	-
	交直 Duplex (A. C. & D. C) 信	單 Simplex 信	78	73	67	67
		二 Duplex 重	43	47	45	48
	交直 Quadruplex (A. C. & D. C) 重	單 Simplex 信	102	86	117	116
		線式有線 Wireless	2	4	4	4
	現波機 Undulator and Siphon recorder 單 Simplex 信	二 Duplex 重	-	-	-	-
		單信自働 Single Automatic Duplex Automatic 信	4	4	4	4
	自働機 Automatic Teleg 單 Simplex 信	二 Duplex 重	11	11	11	11
		單 Simplex 信	-	-	-	-
	自働中繼盤 Telegraphic Repeater 單 Simplex 信	二 Duplex 重	135	136	139	140
		單 Simplex 信	2	2	2	2
	振動式高速度二重 High Speed Duplex by Vibrating Relay 二 Duplex 重	單 Simplex 信	16	34	30	25
		高速度二重 High speed Duplex 二 Duplex 重	117	97	97	100
	無線電機 Wireless Sets 信機	10	10	10	10	
	電信用電話機 Telephone for Teleg. Service 機	-	-	-	1,307	
電信交換機 Telegraph Exchange Board 機	3,178	4,089	3,336	2,915		
電話交換機 Telephone Exchange Board 機	-	-	2	2		
通信監督機 Inspection Apparatus 機	3	3	3	6		
電信自働交換機 Automatic telegraph Switchboard 機	86	88	73	73		
複二重印刷電信機 Double-Duplex Printing telegraph 機	2	2	1	-		
和文印刷電信機 Printing Telegraph for Japanese characters 機	4	4	2	-		
合計 Total 計	24	6	-	-		
合計 Total 計	9,984	10,851	10,008	10,826		
電池 Batteries	一 Primary 次	105,257	113,964	114,064	110,595	
	二 Secondary 次	4,217	3,843	3,774	3,424	
	合計 Total 計	109,474	117,817	117,838	114,019	

備考 1. △印ハ無線電信用トス
Note. △ Used for Wireless telegraph.

械及電池數
used at Inland Post and Telegraph Offices

種別 Description	大正十四年度 1925-26						
	十三年 1924-25	十二年 1923-24	十一年 1922-23	十年 1921-22	九年 1920-21		
電信機械 Apparatus	現字機 Ink writer 單 Simplex 信	346	477	694	923	1,397	
	二 Duplex (D. C) 重	4	6	7	9	9	
	音響機 Sounder	單 Simplex 信	5,144	5,002	4,588	4,353	3,586
		二 Duplex 重	443	426	432	409	368
	自働報時機 Automatic Time Switch	單 Simplex 信	-	-	-	-	-
		又形中繼 Forked Repeater	-	-	-	-	-
	交直 Duplex (A. C. & D. C) 信	單 Simplex 信	129	105	108	78	78
		二 Duplex 重	61	67	60	63	?
	交直 Quadruplex (A. C. & D. C) 重	單 Simplex 信	46	37	25	52	44
		線式有線 Wireless	119	123	93	109	102
	現波機 Undulator and Siphon recorder 單 Simplex 信	二 Duplex 重	4	4	4	4	2
		單信自働 Single Automatic Duplex Automatic 信	-	-	-	-	-
	自働機 Automatic Teleg 單 Simplex 信	二 Duplex 重	4	4	4	4	3
		單 Simplex 信	11	11	11	11	11
	自働中繼盤 Telegraphic Repeater 單 Simplex 信	二 Duplex 重	-	-	-	-	-
		單 Simplex 信	141	136	128	124	112
	振動式高速度二重 High Speed Duplex by Vibrating Relay 二 Duplex 重	單 Simplex 信	2	2	2	2	1
		高速度二重 High speed Duplex 二 Duplex 重	22	22	22	22	27
	無線電機 Wireless Sets 信機	100	100	95	90	81	
	電信用電話機 Telephone for Teleg. Service 機	9	8	8	6	-	
電信交換機 Telegraph Exchange Board 機	1,076	854	747	581	480		
電話交換機 Telephone Exchange Board 機	2,772	2,713	3,278	2,663	2,924		
通信監督機 Inspection Apparatus 機	2	2	2	10	5		
電信自働交換機 Automatic telegraph Switchboard 機	6	5	5	43	2		
複二重印刷電信機 Double-Duplex Printing telegraph 機	66	66	64	62	60		
和文印刷電信機 Printing Telegraph for Japanese characters 機	-	-	-	-	-		
合計 Total 計	10,507	10,170	10,392	9,618	9,292		
電池 Batteries	一 Primary 次	133,417	130,167	131,602	132,428	130,123	
	二 Secondary 次	3,067	2,968	2,938	3,098	12,515	
	合計 Total 計	136,484	133,135 19,440	134,540	135,526	142,638 9,779	

△印ハ無線電信用トス

第八章 電報通數

Section 8. Number of Telegrams

内地郵便 電信局取扱 電報通數

Number of Telegrams dealt with at Inland Post and Telegraph Offices

種 別 Description	内 國 電 報 Domestic			外 國 電 報 Foreign			中 繼 電 報 Transit	
	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total		
昭和四年度 1929-30	發 信 Despatch	57,241,974	6,664,003	63,905,977	1,183,544	111,284	1,294,828	117,898,056
	著 信 Arrival	57,469,768	9,037,908	66,507,676	1,218,110	118,460	1,336,570	
三年度 1928-29	發 信 Despatch	58,599,456	6,728,316	65,327,772	1,154,504	101,691	1,256,195	120,407,374
	著 信 Arrival	58,843,317	9,100,552	67,943,869	1,183,874	107,601	1,291,475	
二年度 1927-28	發 信 Despatch	59,657,039	6,745,184	66,402,223	1,153,942	113,318	1,267,260	118,162,198
	著 信 Arrival	59,868,609	8,919,491	68,788,100	1,200,349	119,312	1,319,661	
元年度 1926-27	發 信 Despatch	59,423,634	6,726,475	66,150,109	1,164,610	115,317	1,279,927	116,328,004
	著 信 Arrival	59,543,552	8,869,745	68,413,297	1,210,597	122,044	1,332,641	
大正十四年度 1925-26	發 信 Despatch	60,229,027	7,654,402	67,883,429	1,109,944	115,239	1,225,183	116,796,804
	著 信 Arrival	60,298,108	9,322,788	69,620,896	1,142,093	122,786	1,264,879	
十三年度 1924-25	發 信 Despatch	60,850,715	8,187,376	69,038,091	1,027,328	118,840	1,146,168	116,183,199
	著 信 Arrival	60,890,421	9,418,695	70,309,116	1,060,615	130,864	1,191,479	
十二年度 1923-24	發 信 Despatch	58,439,328	8,543,879	66,983,207	968,356	137,071	1,105,427	114,673,685
	著 信 Arrival	58,914,246	10,341,994	69,256,240	1,020,811	147,419	1,168,230	
十一年度 1922-23	發 信 Despatch	60,136,002	8,609,113	68,745,115	945,331	107,067	1,052,398	116,273,534
	著 信 Arrival	60,404,810	9,647,327	70,052,137	1,004,937	121,813	1,126,750	
十年度 1921-22	發 信 Despatch	59,493,180	8,900,531	68,393,711	972,055	105,321	1,077,376	115,932,737
	著 信 Arrival	59,906,863	9,838,936	69,745,799	1,036,671	123,504	1,160,175	
九年度 1920-21	發 信 Despatch	59,041,290	9,315,356	68,356,646	905,650	123,871	1,029,521	114,273,668
	著 信 Arrival	59,942,920	10,127,053	70,069,973	990,153	132,318	1,122,471	

備考 内國電報中ニハ日支電報規則ニ據リテ取扱ヒタルモノヲ包含ス
Note. Domestic Telegrams include those treated in accordance with Japan and China Teleg. Regulations.

前表中無線電信局ニ於テ取扱ヒタルモノヲ再掲スレハ次表ノ如シ
Telegrams handed at the wireless telegraph office shown in the said table is as follow:—

無線電信局取扱 電報通數

Number of Telegrams dealt with at Wireless Telegraph Offices

種 別 Description	内 國 電 報 Domestic			外 國 電 報 Foreign			
	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total	
昭和四年度 1929-30	發 信 Despatch	302,487	76,810	379,297	35,432	13,981	49,413
	著 信 Arrival	125,820	1,7134	232,954	16,543	6,617	23,160
三年度 1928-29	發 信 Despatch	291,456	52,084	343,540	36,052	12,251	48,303
	著 信 Arrival	110,183	98,861	209,044	17,229	6,067	23,296
二年度 1927-28	發 信 Despatch	246,517	44,128	290,645	30,403	9,152	39,555
	著 信 Arrival	91,657	98,033	189,690	14,483	5,000	19,483
元年度 1926-27	發 信 Despatch	196,371	36,317	232,688	25,037	7,145	32,182
	著 信 Arrival	75,191	92,356	167,547	12,226	3,966	16,192
大正十四年度 1925-26	發 信 Despatch	149,471	37,753	187,224	19,325	6,106	25,431
	著 信 Arrival	61,260	73,082	134,342	8,165	3,030	11,195
十三年度 1924-25	發 信 Despatch	148,865	36,859	185,724	19,612	8,850	28,462
	著 信 Arrival	58,155	74,761	132,916	7,866	3,814	11,680
十二年度 1923-24	發 信 Despatch	121,687	30,244	151,931	18,224	15,179	33,403
	著 信 Arrival	47,535	52,897	100,432	6,714	7,072	13,786
十一年度 1922-23	發 信 Despatch	106,967	30,098	137,065	17,818	7,006	24,824
	著 信 Arrival	47,714	61,459	109,173	6,280	4,684	10,964
十年度 1921-22	發 信 Despatch	88,715	35,002	123,717	16,611	2,769	19,380
	著 信 Arrival	42,862	50,629	93,491	5,465	2,581	8,046
九年度 1920-21	發 信 Despatch	106,932	29,799	136,731	15,817	1,852	17,669
	著 信 Arrival	67,047	32,642	99,689	4,174	1,646	5,820

在支那本邦 電報通數
電信局取扱

Number of Telegrams dealt with at Japanese Telegraph Offices in China

種別 Description	内 國 電 報 Domestic			外 國 電 報 Foreign			中 繼 電 報 Transit	
	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total	有 料 Charged	無 料 Free	合 計 Total		
昭和 四 年 度 1929-30	發 信 Despatch	32,884	1,696	34,580	262,536	23,509	286,045	4
	著 信 Arrival	34,393	1,114	35,507	222,691	22,894	245,585	
三 年 度 1928-29	發 信 Despatch	29,688	1,773	31,461	257,009	21,757	278,766	1
	著 信 Arrival	30,738	1,206	31,944	212,448	21,307	233,755	
二 年 度 1927-28	發 信 Despatch	30,265	1,687	31,952	277,533	30,098	307,631	1
	著 信 Arrival	33,362	1,311	34,673	226,512	31,717	258,223	
元 年 度 1926-27	發 信 Despatch	28,629	1,871	30,500	274,265	27,835	302,100	1
	著 信 Arrival	30,866	1,273	32,139	230,251	29,235	259,486	
大 正 十 四 年 度 1925-26	發 信 Despatch	26,247	2,214	28,461	220,426	27,589	248,015	3
	著 信 Arrival	28,832	1,627	30,459	198,449	28,397	226,846	
十 三 年 度 1924-25	發 信 Despatch	27,315	2,221	29,536	185,558	26,302	211,860	1
	著 信 Arrival	30,022	1,499	31,521	170,852	26,319	197,171	
十 二 年 度 1923-24	發 信 Despatch	22,802	2,183	24,985	174,192	28,262	202,455	4
	著 信 Arrival	25,894	1,623	27,517	157,809	27,932	185,741	
十 一 年 度 1922-23	發 信 Despatch	22,959	2,728	25,687	179,818	25,088	204,906	24,007
	著 信 Arrival	27,624	2,073	29,697	159,854	23,412	183,266	
十 年 度 1921-22	發 信 Despatch	16,356	2,518	18,874	188,062	29,597	217,659	97
	著 信 Arrival	22,126	1,811	23,937	166,294	29,055	195,349	
九 年 度 1920-21	發 信 Despatch	18,997	2,362	21,359	162,583	26,782	189,365	71
	著 信 Arrival	30,875	1,548	32,423	145,618	27,289	172,907	

第 九 章 電話業務ニ關スル施設

Section 9. Institutions for Telephone Services

電話業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

電話規則中改正

(1) 區域外加入ノ制限距離擴張

從來電話加入區域外加入ハ事業上又ハ工事上支障ナシト認ムルトキハ電話取扱局ヨリ八「キロメートル」以
内ノ地ニ之ヲ認メ尙官廳公署又ハ特設ヨリ普通ニ變更ノ加入ハ特ニ八「キロメートル」以上十「キロメー
トル」以內ノ地ニ限リ之ヲ認メシカ近時都市近郊地ノ發展ニ伴ヒ區域外ノ地ヨリ加入ヲ希望スル向アリ之等
ニ對シテハ加入區域擴張ノ方法ニ依リ或程度迄希望ヲ滿タシツ、アルモ無制限ニ之ヲ認ムルハ收入ノ關係
上實行困難ナルガ一面近時線種ノ改善其ノ他技術上ノ進歩ニ伴ヒ十二「キロメートル」迄ハ加入セシメ得ル
コト、ナリタルヲ以テ之等特殊ノ希望者ニ對シ此範圍迄ノ區域外ヲ認メ電話加入ノ便利ヲ一層助長セシム
ル爲區域外加入ニ關スル規則ヲ「逓信大臣ニ於テ事業上又ハ工事上支障ナシト認ムルトキハ當該電話取扱
局ヨリ十二「キロメートル」迄ハ加入シ得ルコトニ」改正シ昭和五年一月一日ヨリ實施セリ

(2) 區域外附加使用料輕減

近時電話交換ノ開始頻繁ナルニ伴ヒ自然電話加入區域ハ益々錯綜シ計畫上往々ニシテ既設交換局ノ加入區
域ノ一部ヲ新設交換局ノ加入區域トナスコトアリ其ノ結果在來ノ加入區域内ノ加入者ハ新ニ加入區域外加
入者トナル場合ヲ生ス而シテ之等ノ加入者ハ多額ノ附加使用料ヲ徴セラル、コト、ナルモ斯ノ如ク政府ノ
計畫實行ノ爲區域外加入者トナルモノニ對シ直ニ附加料金ヲ課スルハ既得ノ利益ヲ剝奪スルコト、ナリ酷
ニ過タルヲ以テ區域變更ノ日ヨリ起算シ五ケ年間ハ名義變更又ハ構外移轉ヲ爲サル限リ從前ノ料金率ニ
依ルコトニ關係規則ヲ改正シ昭和五年一月一日ヨリ實施セリ

(3) 區域外加入ノ制限距離擴張ニ伴フ附加使用料改正

區域外加入制限距離擴張ニ伴ヒ電話規則第三條第二項ノ電話線路ノ建設費ハ從來當該電話取扱局ノ加入區
域外距離百十「メートル」迄毎ニ五圓ノ處(イ)當該電話取扱局ヨリ八「キロメートル」以內ノ地ハ距離百十
「メートル」迄毎ニ五圓(ロ)當該電話取扱局ヨリ八「キロメートル」ヲ超ユル部分ニ付テハ距離百十「メー
トル」迄毎ニ年額七圓ニ改正シ昭和五年一月一日ヨリ實施セリ

特設電話規則中改正 電話規則ト同一理由ニ依リ第一條第二項八「キロメートル」ヲ十二「キロメートル」ニ

改正シ尙第一條第二項ニ依リ加入者ニアリテハ當該電話取扱局所ヨリ八「キロメートル」ヲ超ユル部分ニ對シ
テハ距離百十「メートル」迄毎ニ年額四圓四十錢ニ改正シ其ノ他特殊ノ裝置ヲ爲ストキハ本料金ハ特定ノコト
ニ定メ何レモ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ尙本令施行前區域外ヨリ加入シタル加入者ニ對スル本改正料金
ハ本令施行ノ日ヨリ起算シ五年間從前通リト加入者本令施行後加入名義ヲ變更シ又ハ當該局所ノ加入區域
外ニ於テ邸宅外又ハ構外ニ電話機ヲ移轉シタルトキハ逓信大臣ニ於テ特ニ已ムヲ得サル事由アリト認ムル場
合ノ外其ノ事實ヲ生シタル日ノ翌日ヨリ本令ヲ適用スルコト、シ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

即時市外通話接續法實施 千住及中野局交換方式改正ニ伴フ東京局及近郊地各局相互間即時市外通話法ハ

昭和五年四月一日ヨリ之ヲ實施スルコト、シ之カ取扱手續制限ト共ニ取扱注意事項等詳細關係逓信局へ通牒セリ

有寄附電話特急架設ノ範圍擴張 有寄附電話特急架設ノ範圍ヲ下記ノ通り擴張セリ

- (1) 小學校及幼稚園
- (2) 民法第三十四條ノ規定ニ依ル非營利法人ノ事務所
- (3) 府縣教育會
- (4) 各政黨本部又ハ支部事務所
- (5) 醫師會、齒科醫師會、獸醫師會
- (6) 辯護士會

日本放送協會市外専用電話許可 日本放送協會ニ對シ昭和四年六月一日ヨリ下記條件ニヨリ市外電話線

専用ノ件ヲ許可セリ

- (1) 本市外電話線専用區間及専用回線數次ノ如シ
東京名古屋大阪間 二回線
下關門司間 一回線
- (2) 本市外電話線ハ終日専用セシム
- (3) 本市外電話線ハ放送用無線電話中繼及其ノ打合ノ爲ニスル通話ニ限り使用セシム
- (4) 専用者屋内裝置ノ設備及維持ハ専用者ニ於テ之ヲ爲サシム
- (5) 専用者ハ本市外電話線ノ専用ニ付次ノ専用料ヲ東京逓信局長ノ指示スル所ニ從ヒ納付セシム
東京名古屋大阪間(一回線ニ付年額)七萬八千三百圓
下關門司間(同上)三千七百八圓
一般ニ亙リ電話ニ關スル料金ヲ改正スル場合ニ於テハ前項ノ料金ヲ改定スルコトアルヘシ
- (6) 前専用料ハ本市外電話回線専用開始後一年ニ滿タサル期間内ニ於テ専用者ノ都合ニ依リ専用ヲ廢止シタル場合ニ於テハ次ノ日額ヲ基トシ之ヲ算定ス
東京名古屋大阪間 一回線ニ付 二百七拾圓
下關門司間 同上 拾八圓
- (7) 専用者ノ故意又ハ過失ニ因ラスシテ本市外電話線ノ各回線繼續シテ二十四時間以上不通トナリタルトキハ其ノ換算日數ニ相當スル専用料ハ年額金ノ日割ヲ以テ請求ニ依リ之ヲ還付ス但シ二十四時間ニ滿タサル分ハ之ヲ除クモノトス
- (8) 逓信大臣ニ於テ電話業務上必要アリト認ムルトキハ豫メ通告シテ本市外電話線ノ全部又ハ一部ノ専用ヲ廢止若ハ停止スルコトアルヘシ
- (9) 逓信大臣ニ於テ必要ト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減變更スルコトアルヘシ

(10) 逓信大臣ニ於テ本市外電話線ノ専用ヲ他ノ制度ニ依ラシムルコトヲ適當ト認ムルトキハ本許可ヲ取消ス
コトアルヘシ

(11) 市内専用電話規則第五條、第七條、第十條乃至第十五條ノ規定ハ本市外電話線ノ専用ニ之ヲ準用ス

伊勢神宮式年御遷宮ニ伴フ臨時通信施設 昭和四年十月二日(内宮)及同五日(外宮)ノ兩日神宮遷宮祭執行セラレタルニ付十月一日ヨリ同六日迄五十鈴川局及山田局ニ對シ臨時施設ヲ爲スト共ニ關係電話回線ノ臨時變更ヲナシ尙關係地間ニ短期豫約通話ノ取扱ヲ實施シテ通話ノ疏通上遺憾ナキヲ期セリ

電話擴張計畫ノ實施 昭和三年度第五十六議會ノ協賛ヲ經タル電話事業擴張計畫ハ總額五億八千四百萬圓ニシテ昭和十五年ニ到ル十二ケ年ノ計畫ニシテ昭和四年度年割額ハ四千九百九十六萬圓ナリシガ國家財政ノ都合上之ヲ二千七百二十七萬圓ニ減額セラレタリ

(イ) 加入者増設

本施設ニ於テモ前記ノ理由ニヨリ施設費約三割五分豫定工程ニ於テ約四割八分ノ減少ノ餘儀ナキニ到リタルガ時既ニ四年度ノ特別開通電話ハ募集済ナリシヲ以テ著數豫定工程ヲ縮小スルコトハ困難ナリシニ付在庫品ノ利用、撤去品ノ流用等ニヨリ専ラ工程ノ増加ニ努メ下記ノ通り増設シタルガ豫定工程ニ比シ約三割三分減迄工程ヲ増加スルコトヲ得タリ

(1) 普通電話

東京	3,831	大阪	1,075	京都	415
名古屋	624	神戸	327	横濱	355
普通小局	15,220				

(2) 特設電話 10,869

(ロ) 電話事務開始

逓信局名	通話事務開始局數	特設電話交換開始局數
東京	32	36
名古屋	22	19
大阪	22	26
廣島	27	20
熊本	23	25
仙臺	25	13
札幌	28	12
計	179	151

(ハ) 電話土地種別ノ改定

昭和三年度増設=ヨリ規定加入者數=連シタルモノ及交換方式ノ變更=伴フモノノ土地種別ヲ夫々變更實施セリ

(1) 規定數=連シタルモノ

戊地=變更 福井、高知、旭川

己地=變更 世田ヶ谷、蒲田、高田(越後)

庚地=變更 館山、行田、佐原、燒津、伊東、市川、板橋、荻窪、津島、多治見、日方、舞鶴、濱寺、吹田、寶塚、坂出

辛地=變更 伊万里

昭和四年十月一日實施

(2) 交換方式變更=伴フモノ

己地=變更 帶廣、今治

昭和四年十月一日實施

同上 新宮

同 五年一月一日實施

(ニ) 特設電話ヲ普通電話=變更

昭和三年度増設工事竣工後ノ有料加入者二百名以上トナルト記特設四四局(加入者總數 9,820名)ヲ十月一日ヨリ普通電話=變更實施セリ

記

北八幡、石岡、笠間、結城、大田原、富岡、藤岡、羽生、飯能、谷村、厚木、大磯、逗子、下田、中泉、輪島、勝山、野澤、丸子、大井、美濃、關、豊川、三谷、亀崎、田原、茨木、八尾、牧岡、小阪、下市、箕島、草津、西脇、飾磨、大社、吉井、行橋、後藤寺、武雄、原ノ町、本宮、宮内、五泉

(ホ) 電話交換方式變更

逓信局名	局數	方 式 變 更 局 名		
		自 動 式	共 電 式	直 複 式
東 京	10	淺草、中野、千住、川崎、原	横須賀、小田原、川越、沼津、岡崎	清水
名 古 屋	1			
大 阪	8	福島、須磨、御影、芦屋	姫路、平野	福知山、新宮
廣 島	1		今治	
熊 本	1			戸畑
仙 臺	—			
札 幌	1			帶廣
計	22	9	8	5

町村電話施設計畫ノ實施

逓信局名	交換開始局數	既設局へ役場専用電話ヲ施設シタル局數	通信事務開始局數	施設役場數
東 京	7	9	4	27
名 古 屋	5	15	10	34
大 阪	4	6	3	15
廣 島	16	23	17	68
熊 本	4	45	16	68
仙 臺	11	6	18	39
札 幌	—	—	—	—
計	47	104	68	251

請願通信施設ノ實施

本年度=於テ事務ヲ開始シタルモノ及維持費ヲ免除シタルモノ下記ノ如シ

(イ) 事務ノ開始

逓信局名	電話事務開始(呼出共)局數	電話通話事務開始局數	電話呼出事務開始局數	公衆電話所開始數
東 京	4	—	—	7
名 古 屋	3	—	—	—
大 阪	1	6	—	3
廣 島	7	—	—	—
熊 本	7	2	—	—
仙 臺	1	—	—	—
札 幌	1	—	—	—
計	24	8	—	10

(ロ) 維持費ノ免除

逓信局名	電話事務開始(呼出共)	電話通話事務開始	電話呼出事務開始	公衆電話所新設
東 京	1	—	—	—
名 古 屋	3	—	—	—
大 阪	2	1	—	1
廣 島	19	4	1	—

逓信局名	電話事務開始 (呼出共)	電話通話事務開始	電話呼出事務開始	公衆電話所新設
熊本	5	1	—	—
仙臺	1	—	—	—
札幌	—	—	—	—
計	31	6	1	1

電話局ノ開廢及等級改定 本年度ニ於テ實施シタル一、二等局以上ノ電話取扱局ノ開廢及等級改定下記ノ如シ

逓信局名	開始局	廢止局	等級改定 三等局ヲ二等局ニ
東京			伊勢崎郵便局 銚子郵便局 清水郵便局
名古屋			
大阪	大阪中央電話局 本町中央電話局 神戶中央電話局 須磨中央電話局		
廣島			防府郵便局 柏崎郵便局 野付牛郵便局
仙臺			
札幌			
計	2		6

電話特別開通申請受付 本年度電話特別開通申請受付及架設狀況等下記ノ如シ

(1) 申請受付期間

自六月十七日 至六月二十七日

(2) 設備費減額

現行電話擴張計畫ニ於テハ公債財源ヲ復活シ設備費ヲ漸次輕減スルコト、セルガ本年度モ前年度ニ比シ之ヲ輕減シタリ然レ共土地種別變更シタルモノハ前年度ノ設備費ト同額トス

(3) 申請受付周知

申請受付ニ付テハ各地ノ實況ニ應シテ新聞廣告掲載、局前掲示、電車内廣告、ラジオ放送等適當ナル周知方法ヲ講シ架設希望者ヲシテ申請ノ時機ヲ逸セシメサルコト、セリ

(4) 申請受付狀況

申請受付狀況ニ付テハ各局ヨリ毎日電報又ハ電話ヲ以テ報告セシメタリ

(5) 設備費分割納付

設備費ハ昨年同様申請者ノ便宜ヲ圖ルト共ニ一面申請受理後取消ス弊ナカシムル爲分割納付ノ制度ヲ認メタリ

(6) 電話特別開通數

(イ) 六大都市 6,157

東京	3,574	大阪	1,000	京都	370
名古屋	583	神戸	300	横濱	330

(ロ) 六大都市以外ノ分 14,315

第十章 電話線路

Section 10. Telephone Routes,

内地電話線

Length of Inland

年度末 At the 31st March of:—	種別 Description	陸上線 Land Lines キロメートル(Km)				地下 Under ground 線路 Routes	
		架空線 Aerial Lines		架空ケーブル * Over head Cables			
		線路 Routes	線條 Lines	線路 Routes	心線 Cores		
昭和 四	年 1930	度	50,493	597,177	1,459	1,218,018	2,247
三	年 1929	度	46,926	584,601	807	1,065,197	1,913
二	年 1928	度	44,484	554,645	437	938,000	1,457
元	年 1927	度	39,246	524,270	361	802,086	1,210
大正 十	四 1926	年 度	36,500	492,975	271	672,542	1,033
十	三 1925	年 度	23,999	385,034	102	454,762	888
十	二 1924	年 度	22,903	361,683	82	367,217	707
十	一 1923	年 度	22,424	365,709	71	378,079	683
十	年 1922	度	19,742	338,823	71	327,057	554
九	年 1921	度	17,056	300,604	59	287,428	471

備考 架空「ケーブル」中架空裸線=添架シタル部分ノ線路ハ計上セズ

Note. * Exclusive of parts of cables laid along with aerial lines.

障碍及機械

Faults and Apparatus

路里程

Telephone Lines

線 Lines キロメートル(Km)	合計 Total キロメートル(Km)		百平方軒ニ付 Per 100 Square (Km ²)		水底線 Submarine Cables キロメートル(Km)	
	線路 Routes	線條 Lines	線路 Routes	線條 Lines	線條 Lines	心線 Cores
	心線 Cores	線路 Routes	線路 Routes	線條 Lines	線條 Lines	心線 Cores
3,079,316	54,199	4,894,511	14	1,282	673	5,487
2,839,065	49,646	4,488,863	13	1,125	443	2,753
2,554,020	46,378	4,046,665	12	1,061	397	3,625
2,158,028	40,817	3,484,384	11	912	295	3,024
1,840,355	37,804	3,005,872	10	775	185	2,039
1,470,729	24,939	2,310,225	6	596	177	1,850
1,202,662	23,193	1,931,562	6	498	177	1,909
1,182,468	23,178	1,926,256	6	497	200	1,484
905,844	20,366	1,571,724	5	405	200	1,217
806,608	17,586	1,394,639	4	360	192	1,068

内地市内電話
Frequencies of Faults of

種別 Description	年次 Year	昭和	三	二	元	
		四 1929-30	年 1928-29	年 1927-28	年 1926-27	
交換局内 Fault in Exchange office	交換機 Exchange board	468,285	516,062	1,443,375	440,024	
	配線盤 Distributing board	51,268	54,268	59,100	72,548	
	繼電器架 Relay rack	49,987	60,215	52,522	64,145	
	可熔片盤及中繼線輪架 Fuses board and Repeating coil rack	18,059	24,227	34,137	28,871	
	發電裝置 Power plant	7,277	5,068	4,375	2,281	
	局内及其他 Office wires etc.	39,664	43,763	49,674	49,404	
	計 Total	634,540	703,603	643,183	657,273	
加入者宅内 Fault in Subscriber's	電話機 Telephones	380,307	358,335	326,986	305,115	
	保安器 Protective devices	46,428	44,090	41,971	37,745	
	電池 Cells	25,072	24,358	29,371	29,425	
	室内線 Lines	12,706	13,740	13,905	12,447	
	加入者不注意及其他 Subscriber's Carelessness etc.	77,857	68,666	46,154	39,923	
	計 Total	542,370	509,189	458,387	424,655	
線路 Fault on Routes	架空線 Aerial lines	145,316	155,435	155,543	152,104	
	架空ケーブル Over-head cables	20,511	16,612	15,997	17,419	
	地下ケーブル Underground cables	8,990	11,510	8,772	7,669	
	加入者引込線 Subscriber's leading-in	85,975	88,087	75,636	77,880	
	中繼線 Trunk Line	1,379	1,273	-	-	
	配線函 Distributing box	41,126	45,907	47,254	47,083	
	線 Bridle wire	5,464	6,659	6,951	6,574	
	其他 Others	50,572	51,100	59,218	55,532	
		計 Total	359,333	376,583	369,371	364,261
	合 Grand Total	計	1,536,243	1,589,375	1,470,941	1,446,189

障礙度數
Inland Urban Telephones

十 1925-26	十 1924-25	十 1923-24	十 1922-23	十 1921-22	九 1920-21
436,844	341,403	350,410	307,866	495,574	440,771
69,294	56,271	49,746	45,978	55,842	42,417
65,559	46,256	34,506	28,164	49,444	35,923
19,422	17,975	16,429	16,284	19,507	11,819
2,350	2,556	2,525	2,289	5,106	6,907
60,921	62,952	43,033	38,285	89,494	62,486
654,390	527,413	496,649	438,866	714,967	600,323
265,005	226,503	212,987	208,249	287,080	227,953
32,881	28,443	26,969	22,951	33,459	28,569
28,823	29,782	31,319	33,422	42,149	42,227
12,627	11,905	10,869	10,476	12,866	10,455
32,924	29,050	27,804	21,549	32,247	47,620
372,260	325,683	309,948	296,647	407,801	356,824
124,335	119,141	100,644	96,625	109,288	91,042
14,034	10,455	8,743	10,300	14,027	5,481
9,988	9,175	6,736	5,091	4,403	5,179
68,298	61,973	55,009	51,132	67,731	50,685
-	-	-	-	-	-
42,310	33,715	27,902	24,748	26,134	16,165
5,534	4,317	4,448	6,027	6,274	4,844
52,489	41,041	27,021	28,118	50,703	36,608
316,988	279,817	230,503	222,041	278,560	210,004
1,343,638	1,132,913	1,037,100	957,554	1,401,328	1,167,151

內地市外電話障
Frequencies and Hours of Faults

種別 Description	年次 Year	年次									
		四年度 1929-30	三年度 1928-29	二年度 1927-28	元年度 1926-27	大正十四年度 1925-26	十三年度 1924-25	十二年度 1923-24	十一年度 1922-23	十年度 1921-22	九年度 1920-21
混線 Contact	度數 Frequency	5,386	5,799	5,816	6,179	5,795	5,917	5,756	2,753	6,268	4,180
	時數 Hours	26,771	30,227	29,449	35,934	31,465	33,243	39,559	17,898	45,353	30,559
地氣 Earth	度數 Frequency	4,945	4,754	5,290	5,192	4,355	4,407	3,878	1,916	4,340	2,806
	時數 Hours	25,518	25,308	28,672	29,558	26,340	25,268	24,283	15,159	31,241	25,104
斷線 Disconnection	度數 Frequency	4,098	3,519	4,007	3,726	3,008	2,881	2,515	1,405	2,882	1,897
	時數 Hours	17,847	16,524	21,137	22,541	14,901	16,186	14,916	12,574	20,205	15,754

內地郵便電信電話局所用電話機
Number of Telephone Apparatuses
Post, Telegraph and

種別 Description	年度末 On March 31st of:	年次		
		昭和四年 1930	三年度 1929	二年度 1928
並列複式 Parallel Multiple System	共電式 Common Battery System	1,022	1,022	935
	磁石式 Magneto System	13	13	32
	ランプ式 Lamp System	-	-	-
直列複式 Series Multiple System	複線用單式 Metallic Single board	360	356	357
	共電池式 Common Battery System	5,243	4,840	4,284
手交備換式機 Manual Telephone Exchange	共電池式 Common Battery System	445	457	437
	磁石式 Magneto System	-	-	11
	中繼用ランプ式 Trunk board Lamp System	-	-	-
	コールインジケータ-臺 Call Indicator Board	170	158	130
	無紐中繼臺 Cord less "B" Board	26	21	11
市外線用 Toll board	共電式 Common Battery System	694	559	-
	大形 A	468	431	765
	小形 B	2,023	1,664	1,446
記 Recording board	99	89	65	
合 Total	計	10,563	9,610	8,473

碍度數及時數
of Inland Suburban Telephones

種別 Description	年次 Year	年次									
		四年度 1929-30	三年度 1928-29	二年度 1927-28	元年度 1926-27	大正十四年度 1925-26	十三年度 1924-25	十二年度 1923-24	十一年度 1922-23	十年度 1921-22	九年度 1920-21
漏電 Leakage	度數 Frequency	8	30	26	44	91	34	60	35	77	61
	時數 Hours	119	641	229	747	781	572	1,617	372	1,879	2,296
其他 Others	度數 Frequency	600	522	700	873	604	613	604	171	456	369
	時數 Hours	2,122	2,015	2,557	3,570	2,646	2,914	3,225	1,113	2,351	1,284
合計 Total	度數 Frequency	15,037	14,624	15,839	16,014	13,853	13,852	12,813	6,280	14,023	9,313
	時數 Hours	72,377	74,715	82,044	92,400	76,133	78,183	83,600	47,116	101,029	74,997

械及電池數
and Batteries used at Inland
Telephone Offices

大正元 1927	十四年度 1926	十三年度 1925	十二年度 1924	十一年度 1923	十年度 1922	九年度 1921
844	728	633	498	586	478	382
70	119	118	121	203	228	252
-	-	-	-	29	29	29
295	290	251	250	206	193	170
3,843	3,421	3,100	2,991	2,927	2,698	2,262
453	408	382	286	352	295	252
5	6	13	6	42	57	91
-	-	-	-	16	16	16
65	41	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
662	503	370	342	391	320	268
1,388	1,230	1,102	1,017	960	824	698
46	50	35	36	38	27	15
7,671	6,796	6,004	5,547	5,750	5,165	4,435

内地郵便電信 電話機
Number of Telephone Apparatuses
Post, Telegraph and

種 別 Description	年 度 末 On March 31st of :-	四	三	二	
		年 度 1930	年 度 1929	年 度 1928	
自 働 式 交 換 Automatic Tele- phone Exchange	A T M 式 及 A E I 式 ATM & AEI System	ラインスイッチボード (コネクタ付) Line Switch Board	351	312	301
		一號兩面ラインスイッチボード Line switch board equipped with 200 line switches	247	164	94
		セレクターボード Selector Board	232	203	164
		レピーターボード Repeater Board	44	41	35
		出中繼二次ラインスイッチボード Outgoing Secondary Line Switch Board	104	99	97
		コネクタボード Connector Board	84	64	80
	S Q H 式 SQH System	一次プレセレクターボード Primary Pre-selector Board	347	249	160
		二次プレセレクターボード Secondary Pre-selector Board	54	40	21
		コネクタボード Connector Board	190	141	92
		セレクターボード Selector Board	241	150	114
		レピーターボード Repeater Board	38	23	15
		合 計	1,932	1,486	1,173
電 話 機 Telephones	通 常 Wall set	共 同 電 池 式 Common Battery System	216,813	219,607	211,744
		磁 石 式 Magneto System	375,803	352,406	328,845
		自 働 式 Automatic System	88,952	69,969	59,883
	卓 上 Desk set	共 同 電 池 式 Common Battery System	40,250	41,524	40,182
		磁 石 式 Magneto System	34,669	32,839	31,426
		自 働 式 Automatic System	20,821	18,346	15,909
	公 衆 Public	用	2,775	2,565	2,231
	合 計	780,083	737,256	690,220	
電 池 Batteries	一 次 Primary	次	847,034	785,844	746,163
		二 次 Secondary	7,416	5,988	4,430
	合 計	854,450	791,832	750,593	

械 及 電 池 數
and Batteries used at Inland
Telephone Offices

(續)
(Continued)

元 年 度 1927	十 四 年 度 1926	十 三 年 度 1925	十 二 年 度 1924	十 一 年 度 1923	十 年 度 1922	九 年 度 1921
269	269	-	-	-	-	-
34	-	-	-	-	-	-
96	77	-	-	-	-	-
20	14	-	-	-	-	-
49	44	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-
120	120	-	-	-	-	-
12	12	-	-	-	-	-
60	60	-	-	-	-	-
65	64	-	-	-	-	-
4	4	-	-	-	-	-
732	664	-	-	-	-	-
196,957	176,425	159,380	120,450	158,885	129,858	108,570
314,516	291,454	260,048	252,722	263,547	243,159	221,101
35,016	21,386	-	-	-	-	-
40,363	38,040	35,786	24,482	31,770	26,585	21,734
32,412	31,601	30,720	31,295	29,309	26,516	24,930
6,747	3,023	-	-	-	-	-
1,877	1,670	1,755	1,377	1,538	1,334	1,109
627,888	563,599	487,695	430,332	485,049	427,452	377,444
703,831	650,943	571,545	547,456	580,578	551,498	506,802
3,853	2,971	1,948	1,618	1,934	2,000	1,417
707,684	653,914	573,493	549,074	582,512	553,498	508,219

第十一章 電話加入者及電話通話數
Section 11. Number of Telephone Subscribers and Messages

内地電話加入者
Number of Inland Telephone Subscribers

年次 Year	種別 Description	單獨加入 Individual Subscription	共同線加入 Party Line Subscription	連接加入 Extention Line Subscription	合計 Total	加入申込者 Applicants for the telephone subscription
昭和四年	1929-30 年度	673,615	12,809	3,619	690,043	182,217
三	1928-29 年度	640,981	11,130	3,610	655,721	195,332
二	1927-28 年度	595,049	10,350	3,747	609,146	200,001
元正	1926-27 年度	538,764	9,690	4,103	552,557	202,351
大十	1925-26 年度	481,495	8,961	4,337	494,793	210,238
十	1924-25 年度	429,838	8,412	4,601	442,851	225,981
十	1923-24 年度	418,148	8,078	4,673	430,899	229,914
十	1922-23 年度	402,763	7,815	4,480	415,058	234,188
十	1921-22 年度	359,869	7,562	4,182	371,613	242,274
九	1920-21 年度	310,801	6,994	3,870	321,665	263,127

内地電話通話數
Number of Inland Telephone Messages

年次 Year	種別 Description	同一加入區域内 In the Same Subscription District			加入區域外 With Other District	
		加入者相互間 通話數(推算) Number of messages between Subscribers	局所及公衆電話 ニテ通話時數 Hours of Conversation of Office and by Public Telephone	呼出請求件數 Requests of Call	通話時數 Hours of Conversation	呼出請求件數 Requests of Call
昭和四年	1929-30 年度	2,881,123,698	34,057,430	38,829	155,614,560	2,083,377
三	1928-29 年度	2,730,238,110	31,860,452	39,567	138,036,070	2,026,950
二	1927-28 年度	2,439,878,924	26,708,234	36,488	119,466,774	2,042,051
元正	1926-27 年度	2,195,600,413	22,707,408	36,062	102,722,430	1,984,941
大十	1925-26 年度	1,866,159,780	20,102,056	42,886	86,685,649	1,988,690
十	1924-25 年度	1,679,537,137	9,861,145	54,989	73,861,197	1,885,581
十	1923-24 年度	1,671,040,060	8,107,658	39,641	62,176,928	1,852,765
十	1922-23 年度	1,874,832,974	7,113,111	41,905	51,813,038	1,682,605
十	1921-22 年度	1,610,266,840	12,236,244	35,536	46,860,801	1,599,573
九	1920-21 年度	1,409,278,736	10,347,212	36,899	41,861,294	1,535,651

備考 一通話時數ハ三分間トス
Note. Unit time of conversation is 3 minutes.

第十二章 無線電信無線電話業務ニ關スル施設
Section 12. Institutions for wireless Telegraph and wireless Telephone Services.

無線電信無線電話業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

無線電信法中改正 改正國際無線電信條約實施ノ爲及無線電信、無線電話ノ普及發達ニ伴ヒ通信ノ取締及電波統制上ノ必要ニ依リ下記ノ如ク無線電信法中ヲ改正シ昭和四年四月一日公布同五年一月一日ヨリ施行セリ

1. 無線電信、無線電話ノ通信ノ秘密保護ニ關シテハ從來電信官署又ハ電話官署ノ取扱中ニ係ルモノニ限レルヲ更ニ擴張シテ私設ノ無線電信又ハ無線電話ノ通信ノ秘密ヲモ保護スルコトナレリ
2. 公安ヲ妨害シ又ハ風俗ヲ壞亂スル無線通信ノ取締ニ關シテハ從來電信官署又ハ電話官署ノ取扱中ノモノニ限定サレ居リシヲ新ニ一般無線電信、無線電話ニモ及ボスコトナレリ
3. 混信防遏及通信障礙防止ニ關シテハ從來特ニ規律スル所ナカリシヲ新ニ私設ノ無線電信、無線電話、高周波電流ヲ使用スル通報信號施設及電波ヲ發スル電氣的設備ニ對シ夫々必要ナル處置ヲ爲シ得ルコトナレリ
4. 公衆通信ノ用ニ供スル無線電信、無線電話ノ無料取扱ノ範圍ヲ船舶及航空機ノ航行ノ安全ニ關スル通信ニモ及ボスコトナレリ

高周波電流ヲ使用スル通報信號施設ニ無線電信法準用 電線路ニ高周波電流ヲ通スル電信、電話其他通報信號施設ニハ從來電信法ノ適用アリタルモ其ノ中周波數一萬「サイクル」以上ヲ使用スルモノハ無線電波ヲ發射スルモノナルニヨリ空中ノ電波統制上且電波通信取締上遺漏ナキヲ期スル爲無線電信法中該當規定ヲ準用スルコトトシ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

無線標識施設ニ無線電信法準用 無線標識施設ハ電波ヲ發射シテ一種ノ信號ヲ行フモノニシテ其ノ技術的作用ハ無線電信ト異ナラサルノミナラス其ノ運用ニ關シ無線電信ト同様複雑ナル通報ヲ爲スカ如ク之ヲ操作スルコト必スシモ困難ナラサルニ付無線電信法中該當規定ヲ準用スルコトトシ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

私設無線電信規則中改正 無線電信法中改正法律實施ニ伴ヒ私設無線電信規則中必要ノ改正ヲ加ヘ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

放送用私設無線電話規則中改正 無線電信法中改正法律ノ實施ニ伴ヒ右規則中機器裝置ノ技術的要件ヲ出來得ル限り細密且具體的ニ規律スルコトトシ放送周波數帶及聽取周波數帶ニ適當ナル變更ヲ加ヘ尙放送従事者、放送取締等ニ關スル規定ヲ補足スルト共ニ右關係規定ヲ整頓スルコトトシ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

高周波電流發生設備ニ特殊ノ設備又ハ設備ノ變更ヲ命シタル場合ノ費用補償 公衆通信又ハ軍事通信上必要ナル無線通信ニ及ボス障礙防止ノ爲高周波電流ヲ發生スル電氣的設備ニ對シ設備ノ變更又ハ特殊ノ設備ヲ命シタル場合政府ノ補償スヘキ費用ニ付其ノ範圍及支給方法ヲ規定シ昭和五年一月一日ヨリ施行セリ

内地臺灣間無線連絡電報取扱範圍設定 無線連絡ニ依ル取扱範圍ヲ確定シ以テ無線通信ノ機能ヲ充分ニ發揮セシムルト共ニ電報疏通ノ圓滑ヲ期セシムカ爲試驗的ニ下記ニ依リ東京臺北間無線連絡電報取扱範圍ヲ

設定シ昭和四年十二月一日ヨリ實施セリ

1. 無線連絡時間

午前九時ヨリ午後十時迄但通信狀況ニ依リ伸縮シ得ルコト

2. 取扱範圍

イ、東京側送信ハ差向東京中央電信局及同局氣送連絡局發信

ロ、臺北側送信ハ人體東京中繼範圍全部

3. 其他

イ、無線連絡時間外ハ凡テ有線經由トスルコト

ロ、有線障害又ハ無線通信状態不良ノ場合ハ取扱範圍ニ拘泥スルコトナク臨機適當ニ範圍ヲ變更スル等有無線協力疏通シ經過時分ノ修正ヲ期スルコト

電波統制協議會開催 昭和四年八月二十二日陸軍、海軍及逓信三省間ニ頭書ノ委員會ヲ常置シ無線周波數ノ割當並無線電信無線電話ノ設置場所、電力及發振時間等電波統制ノ諸問題ニ關シ協議スルコトトシ本年度内七回ノ會議ヲ開キ其決議結果ハ公文照會ヲ經テ公式決定シ現ニ之ヲ實施シツツアリ

電信協會無線電信講習所制度改正認可 電信協會ニ於テ同協會管理無線電信講習所制度ヲ下記要項ノ如ク改正シタキ旨申請アリタルニ付審査ノ上之ヲ認可セリ

1. 修業年限

一年ヲ二年ニ改ム

2. 授業科目

從來ノ科目ノ外更ニ修身、佛語、通信實踐、無線電話學及内外無線電話法規ヲ加フ

3. 授業時間數

授業時間 1.138 時間ヲ増加ス

4. 試験回数

從來二回ナリシヲ四回ニ改ム

5. 募集期及回数

從來春秋二回ナリシヲ春期一回ニ改ム

6. 貸費制度

廢止

7. 受験料、授業料其他ノ學費

増額

8. 制服制帽

制定

「フィリツピン」無線會社ト覺書交換 昭和四年五月現ニ我國ノ對比無線通電ノ對手會社タル「ラヂオ、コーポレーション、オブ、フィリツピンズ」ノ代表者「ナンス」來朝ノ際先方ノ申出ニ依リ同五月十七日下記事項ニ關スル覺書ヲ電務局長ト「ナンス」トノ間ニ交換セリ

1. 逓信省ハ近ク南洋諸島ノ諸無線局ヲ對手トスヘキ局ヲ建設スルコトニ決シ又「ラヂオ、コーポレーション、オブ、フィリツピンズ」ニ於テモ右局ヲ通信對手局トナス希望ヲ有スルヲ以テ右局完成前適當ノ機會ニ通信協定締結ノ爲協議ヲ開クヘキコト

2. 現ニ運用スル日比通信ハ當分繼續運用シ且之ヲ發達セシムル爲努力スヘキコト

私設無線電信通信従事者養成補助命令

本年度成立豫算ノ私設無線電信通信従事者養成補助費二萬圓ヲ以テ社團法人電信協會ノ養成事業ヲ補助スルコトトシ同會ニ對シ本年度中ニ三百五十人以上ノ人員ヲ收容養成スヘキ事ヲ命シ其ノ代償トシテ補助金二萬圓ヲ交付スルコトニ決定セリ

金澤放送局新設計可 社團法人日本放送協會ノ放送施設計畫中昭和三年度施設豫定ナリシ金澤放送局ハ機器購入ノ都合上施工稍遅レ昭和四年二月許可申請アリタルニ付之ヲ審査シ且陸海軍省ト協議ノ上之ヲ許可セリ

日本無線電信株式會社ノ監督

1. 會社命令書中變更

曩ニ會社ニ下附シタル命令書中對南洋極東局及對米第二局ノ建設年度計畫ノ變更及對南洋極東局ノ設計變更方ニ關シ命令セリ

2. 會社營業豫算及決算ノ認可

3. 新ニ工事施行方認可シタル事項

イ、對歐短波長送信装置 (電力 20「キロ」ノモノ)

ロ、同上 (同 10「キロ」ノモノ)

ハ、對歐短波長送信用空中線中一部改修

ニ、名古屋四日市間「トーンチャンネル」増設

ホ、東京福岡間「トーンチャンネル」経路變更

4. 新ニ會社設備ヲ使用セル事項

前項中(イ)及(ロ)ノ装置

對波對獨双方の無線通信開始 名古屋無線局ハ昭和三年九月以來對歐一方の受信業務ヲ行ヒ居タルカ依佐美送信所ノ長波長送信機竣工スルニ及ビ昭和四年一月頃約一ヶ月ノ長波長試験及同三月頃約三週間ノ短波長試験ヲ行ヒタル上其ノ成績良好ナル獨波兩國ト双方通信ヲ行フコトナリ夫々關係主管廳又ハ會社ト假協定ヲ締結シ波蘭國トハ昭和四年四月十五日ヨリ、獨逸トハ同月二十二日ヨリ双方の通信ヲ開始セリ

双方通信開始ト共ニ從來ノ時間通信ハ一日二十四時間ノ無休通信ニ改メラレ各種ノ取扱制限ハ撤廢セラレタリ

又本通信ニ依ル歐洲諸國宛電報ノ料金ハ在來ノ有線電報料金ノ約二割減ト定メタル結果有線電報料金亦右ト同額ニ低減セラレタリ

日英間無線通信連絡開始 日英間ニ一方の通信連絡ハ他ノ對歐通信以上ニ必要ニシテ之ニ關スル約定ハ昭和三年末既ニ英國「マルコ」會社代表者トノ間ニ締結セラレ居ルニ拘ラス其ノ後ノ試験通信ノ成績良好ナラサルト名古屋無線局人員ノ都合上連絡開始ノ運ニ至ラサリシカ漸ク昭和四年八月十日ヲ以テ一先一方の通信ヲ開始シタリ本邦ヨリノ送信業務ハ名古屋無線局ノ設備上已ムヲ得ス一時見合ハセ居タリシカ昭和五年初頭

＝至リ依佐美送信所ノ20「キロ」短波送信機完成シタルヲ以テ一月二十六日ヨリ本邦ヨリノ送信ヲモ開始シテ
 茲ニ双方ノ通信ヲ行フコトナレリ當時ハ倫敦軍縮會議開催中ナリシヲ以テ本通信ノ開始ハ外交上及其ノ他
 ノ通信上多大ノ便益ヲ與フルモノトシテ報道セラレタリ

對佛双方の無線通信開始 日本佛蘭西間ニハ早クヨリ一方ノ通信ハ行ヒ居タリシカ双方ノ通信ノ開始ハ先
 方受信不良其ノ他ノ事情ニ阻マレ他ノ對歐通信ヨリ遅レ昭和五年二月二十一日不取敢日佛官報ノ送信ノミ
 取扱ヲ開始シ次テ佛國側トノ假協定ヲ以テ昭和五年三月一日ヨリ一般電報ノ送信業務ヲ行フコトセリ
 右ノ結果名古屋無線局ニ於テ行フ英、獨、波、佛ノ四通信ハ何レモ全部完全ナル双方ノ通信トナレリ

對蘭領東印度無線通信開始 本邦蘭領東印度間無線通信開始ニ關シテハ多年彼我國間ニ懸案トナリ居タル所
 ナルカ昭和四年七月ヨリ東京無線ニ於テ試験ヲ行ヒタル處成績良好ナリシヲ以テ曩ニ昭和三年締結ノ一方
 ノ通信約定ヲ基礎トシ之ニ必要ナル修正ヲ加ヘ昭和四年十月五日東京無線「マラバル」間ニ双方ノ通信ヲ開始ス
 ルニ至レリ

尙本件連絡ニ依リ取扱フ電報ニハ有線電報料ヨリ約二割低減シタルモノヲ適用スルコトトシタルカ右連絡開
 始ト共ニ本邦蘭領東印度間有線電報料モ右無線經由電報料ト同額ニ低減スルコトトシ茲ニ多年公衆要望ノ一
 部ヲ實現スルコトヲ得タリ

第一回國際無線電氣通信技術諮問委員會開催 國際無線電氣通信技術諮問委員會ハ華府國際無線電信條
 約ニ依リ無線電氣通信ニ關スル技術上ノ問題及之ニ關聯スル問題ヲ研究スルヲ任務トスルモノニシテ其ノ第
 一回會合ヲ昭和四年九月十八日和蘭海牙ニ開催十月二日閉會ス右會議ニハ本邦ヨリモ委員參加シ右委員ニ訓
 令スルト共ニ委員ヨリノ報告請訓等ノ處理ヲ爲シタリ

第二回國際電信通信諮問委員會開催 國際電信通信諮問委員會ハ其ノ第二回會合ヲ昭和四年六月十日ヨ
 リ獨逸國柏林ニ於テ開催六月十七日閉會ス右會議ニハ本邦ヨリモ委員ヲ參列セシメ訓令ヲ發シ必要ナル報告
 ヲ爲サシメタリ

獨航空船「ツエツベリン」伯號飛來ニ關スル無線連絡 昭和四年八月下旬獨逸航空船「グラフ、ツエツ
 ベリン」號世界一週飛行ノ途次本邦飛來ニ際シ同船トノ無線連絡ニ關シ下記ノ通り通牒及施設ヲ爲シタリ

1. 「ツエツベリン」伯號トノ無線連絡ニ關シ本邦海岸局及東京無線局ニ於ケル同號トノ連絡方ノ件
2. 「ツエ」伯號宛外國無線電報取扱ニ關スル件
3. 「ツエ」伯號本邦出發後ノ無線連絡方ニ關スル件
4. 「ツエ」伯號出發後同號宛無線電報取扱ニ關スル件
5. 「ツエ」伯號發信新聞電報取扱ニ關スル件
6. 「ツエ」伯號飛來ニ關シ臨時土浦郵便局ニ於テ料金受信人佛外國新聞電報ノ件

天皇陛下潮岬無線電信局ニ御臨幸 天皇陛下昭和四年五月下旬關西方面御巡幸ノ途潮岬無線電信局ヘ御臨
 幸ノ趣仄聞シ豫メ諸般ノ奉迎準備ニ萬遺漏ナク手配ノ處六月二日陛下ニハ潮岬無線電信局ヘ行幸アラセラレ
 午前十一時十分御着同十一時四十一分御發諸事滞リ無ク取運ブコトヲ得タリ

臨時重要放送施設

1. 獨逸飛行船「ツエ」伯號本邦飛來狀況放送

昭和四年八月「ツエツベリン」伯號世界一週飛行ノ途本邦ニ飛來スルニ際シ此ノ大壯舉ヲ國民一般ニ知ラシ
 ムル爲其ノ狀況ヲ放送セムトスル放送協會ノ申請ニ對シ臨時市外電話線ノ専用及放送時刻ノ臨時變更ヲ許
 可シテ放送セシメタリ

2. 第三皇子御誕生放送

第三皇子孝宮殿下御誕生ノ季迫ルト拜聞シ御誕生ヲ即刻國民ニ知ラシムル爲臨時放送方放送協會ヨリ申請
 アリタルニ付之ヲ許可スルト共ニ之カ放送上萬遺憾ナキヲ期スル爲各遞信局長ニ對シ昭和四年九月監督上
 ノ注意事項ヲ通牒セリ

3. 第五十八回神宮式年御遷宮狀況放送

昭和四年十月一日及二日ノ兩日伊勢神宮第五十八回ノ御遷宮式ヲ取行ハセラルルニ付之カ狀況ヲ國民ニ知
 ラシムル爲臨時放送ヲ行ハムトスル放送協會ノ申請ニ對シ名古屋山田間ノ電話線臨時専用及臨時放送ヲ許
 可セリ尙之ニ先チ九月十九日ヨリ同二十五日迄遷宮ニ關スル諸名士ノ講演ヲ臨時放送スルコトヲ許可セリ

4. 總選舉ニユース放送

昭和五年二月二十日衆議院議員選舉行ハルルニ付投票日以前ニ於テ選舉ニ關シ當局者及斯界權威者ノ講演
 ヲ放送スルコトトスルノ外選舉結果ハ國民ノ一刻モ早ク知ラムトスル所ナルニ依リ投票日タル二十日ヨリ
 三日間投票狀況及結果ヲ刻々放送セムトスル放送協會ノ申請ニ對シ之カ臨時放送ヲ許可セリ

5. 海軍軍縮會議狀況放送

海軍軍縮會議列席若槻全權ノ本邦向ケ無線放送ヲ中繼(英國「ドーチェスター」無線局ヨリ放送シ名古屋無
 線電信局四日市受信所ニ於テ受信中繼スルモノ)セムトスル放送協會ノ申請ニ對シ之カ臨時中繼放送ヲ許
 可スルコトトシ關係ノ向ヘ通牒セリ

Faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

郵便爲替貯金
POSTAL MONEY ORDER
AND POSTAL SAVINGS

貯金局沿革略誌

明治八年

- 一月 明治六年郵便爲替創設ノ件漸ク議ニ上リ七年九月郵便爲替規則ヲ發布シ八年一月ヨリ内務省驛遞寮ノ下ニ開始ス而シテ爲替種類ハ一種トシ證書一枚ノ金額制限ヲ參拾圓以下トシ其ノ料金ハ五圓迄參錢、拾圓迄五錢、貳拾圓迄拾錢、參拾圓迄十五錢トシ證書ノ有効期間ヲ六ヶ月トス
- 四月 貯金預規則ヲ發布シ翌月ヨリ實施ス、預金ハ一箇年拾錢以上百圓迄總額五百圓迄トシ利子ハ年三分トス
- 七月 繰替爲替法ヲ設ケ資金運用ニ便ス
- 十二月 爲替振出金高ヲ局ニヨリテ制限シ三府等五十七局ハ參百圓迄其ノ他ハ參拾圓迄トス

明治九年

- 一月 爲替料金ヲ改正ス
- 三月 貯金利子ヲ年四分ニ改ム
- 同 郵便受取所ニ於テ貯金ヲ取扱ハシメ之ヲ貯金預所ト稱ス
- 七月 府縣上納金繰替法ヲ設ケ上納金ヲ爲替資金ト共ニ運用スルコトトス
- 十二月 郵便爲替證書ノ有効期間ヲ三箇月ニ改ム

明治十年

- 一月 驛遞寮ヲ廢シ更ニ驛遞局ヲ置ク
- 同 貯金利子ヲ年五分ニ改ム
- 同 貯金預所ヲ驛遞局貯金預所ト改稱ス
- 九月 貯金預所ノ設ケナキ地ニ於テ貯金ヲ爲サムトスル者ノ爲ニ其ノ預入手續ヲ定ム
- 十二月 貯金預規則ヲ改正シテ最低預高ヲ參錢トシ小額貯金預入ニ便ス

明治十一年

- 一月 貯金利子ヲ年六分ニ改ム

明治十二年

- 十二月 英領香港郵政廳ト郵便爲替條約ヲ締結シ翌月一日ヨリ實施ス之ヲ外國郵便爲替條約締結ノ嚆矢トス

明治十三年

- 一月 驛遞局貯金(従前ハ單ニ貯金ト稱ス)ト改稱ス
- 同 大阪外五局ニ貯金繰替拂ノ方法ヲ設ケ貯金拂戻ノ捷路ヲ開ク
- 十二月 一人一箇月ノ預金額ヲ拾錢以上參拾圓迄トシ同時ニ預金總額ニ對スル制限ヲ解キ翌年一月ヨリ實施ス

明治十四年

- 三月 京都外五市内ノ貯金預所ニ貯金拂戻ヲ取扱ハシム
- 四月 貯金利子ヲ年七分二厘ニ改ム

- 四月 農商務省ヲ置カレ驛遞事務ハ同省ノ所管ニ移ル
- 八月 英國ト郵便爲替條約ヲ締結シ十月ヨリ實施ス

明治十五年

- 一月 爲替料金を改正ス
- 十月 出納局預金ト各府縣預爲替超過金トノ振替順序及送金法ヲ設ク
- 十一月 東京府防火線及屋上制限建物改修積立金ヲ貯金ニ預入ノ取扱ヲ開始ス
- 十二月 郵便條約ヲ制定シ其ノ一部タル爲替及貯金制度ニ改正ヲ加ヘ爲替證書ノ有効期間ヲ百二十日トナシ又貯金一人一度ノ預金額ヲ拾錢以上一日ノ預金額ヲ五拾圓迄トシ特ニ認可ヲ受ケタルモノハ五十圓以上ノ預入ヲ爲スコトヲ得セシメ翌年一月ヨリ實施ス

明治十六年

- 一月 英國ノ媒介ニヨリ日耳曼ト郵便爲替ヲ開始ス
- 二月 郵便切手、驛遞局經費等ノ爲ニ各局間振替爲替法ヲ定メ四月ヨリ實施ス
- 十一月 府縣上納金繰替法ヲ廢ス

明治十七年

- 四月 貯金利子ヲ千圓未満ハ年六分トシ翌年一月ヨリ、千圓以上ハ年四分トシテ七月ヨリ之ヲ施行ス
- 七月 貯金差繼拂規則ヲ修正シテ貯金即時拂規則ト改稱シ拂戻ノ利便ヲ進ム
- 同 大藏省ト預金ノ約定ヲ改正シ驛遞局ヨリ貯金預入ニ拂渡スヘキ利子、貯金事業經費ハ別ニ國庫ヨリ交付ヲ受ケ貯金運轉利殖ノコトハ舉テ大藏省ニ移ス
- 十二月 佛國ト郵便爲替條約ヲ締結シ翌年三月ヨリ實施ス

明治十八年

- 一月 貯金ノ業務ハ大藏、農商務兩省ノ共管ニ屬ス
- 二月 英國ノ媒介ニヨリ歐米諸國及英領各殖民地ト郵便爲替ヲ開始ス
- 三月 萬國聯合郵便爲替條約ニ加盟ス
- 五月 北米合衆國ト郵便爲替條約ヲ締結シ十月ヨリ實施ス
- 六月 東京、大阪、横濱、神戸、長崎及上海郵便局ニ銀貨貯金ヲ施行シ翌月前記各局ニ外國人貯金ノ取扱ヲナサシメ又九月金貨貯金ヲ開始ス
- 九月 電信爲替及小爲替法ヲ設ケ十月ヨリ施行ス
- 同 全國郵便局ニ於テ總テ貯金ノ取扱ヲナサシム
- 十二月 遞信省ヲ置カレ驛遞局ハ同省ノ所管トナル

明治十九年

- 二月 遞信省官制公布セラレ爲替貯金事務ハ驛遞局第四部(外國爲替事務ハ第三部外國爲替課)ニテ掌理ス
- 五月 千圓以下ニ付スヘキ貯金利子ヲ年五分四厘ニ改ム
- 九月 貯金利子ノ割合ヲ更メ預金千圓迄ハ年四分二厘、千圓以上ハ年三分トス
- 同 歐米諸國ニ對シ萬國郵便爲替約定ニヨリ郵便爲替又ハ電信爲替ヲ實施シ又郵便爲替條約ヲ締結シタルモノ多シ

明治二十年

- 三月 遞信省官制ヲ改正シ爲替貯金局ヲ置キ局中ニ第一課(爲替事務分掌)第二課(貯金事務分掌)ヲ設ケ同驛遞局貯金ヲ郵便貯金ト改稱ス
- 十二月 兌換銀券ノ發行ニヨリ銀紙價格ノ差ナキニ至レルヲ以テ銀貨貯金預方法ヲ廢ス

明治二十一年

- 十二月 布哇本邦出稼人ノ爲同國日本領事館ニ貯金事務ヲ開始シ及其ノ内地ヘ送金スル郵便爲替法ヲ定ム

明治二十三年

- 二月 金貨貯金及外國人貯金取扱ヲ廢ス
- 六月 郵便爲替貯金局ヲ本省ヨリ分離シ、官制ヲ定メ郵便爲替貯金局ヲ置ク
- 八月 郵便貯金條例ヲ公布シ預金總額ニ對スル制限ヲ元利合セテ五百圓迄トシ翌年一月ヨリ實施ス

明治二十四年

- 一月 貯金預所ニテハ貯金預入ノ外其ノ拂戻請求ノミヲ取扱ハシムルコトトス
- 八月 官制ヲ改正シ郵便爲替貯金局ヲ廢シ郵便爲替貯金管理所ヲ置キ同所ニ於テハ主トシテ現業事務ヲ掌理シ規畫、監督事務ハ明治四十二年七月郵便貯金局設置ニ至ル迄郵務局或ハ通信局ニ於テ掌理ス

明治二十六年

- 十月 天災其ノ他非常ノ場合ニ於テ貯金拂戻ノ手續ヲ簡單ニス

明治二十七年

- 八月 非常召集ニ應スヘキ軍人ニ對シ郵便爲替ノ振出、拂渡ノ特別扱ヲ爲スコトトス
- 同 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ布哇外數國ト郵便爲替交換ヲ開始ス
- 十二月 戰地郵便局ニ爲替振出事務ヲ開始ス

明治二十八年

- 四月 野戰郵便局ニ貯金預入事務ヲ開始ス
- 六月 外國宛郵便爲替料ヲ改正ス

明治二十九年

- 四月 郵便爲替、郵便貯金ニ關スル規定ヲ新領土臺灣ニ施行ス
- 十二月 郵便貯金非常拂ノ制ヲ定ム

明治三十一年

- 四月 貯金利子ヲ年四分八厘ニ改メ翌年四月ヨリ施行ス
- 五月 天災其ノ他非常ノ場合ニハ電報ヲ以テ貯金ノ拂戻ヲナシ得ル手續ヲ設ク
- 十二月 郵便爲替締盟國間ニ於ケル郵便爲替事務約定ヲ公布シ翌年一月ヨリ施行ス

明治三十二年

- 二月 郵便爲替證書一枚ノ金額制限參拾圓ヲ五拾圓ニ高メ次テ爲替料金(小爲替ヲ除ク)ヲ改メ四月ヨリ實施ス
- 五月 郵便貯金出張取扱ノ制ヲ設ク

十一月 郵便居宅拂ノ制ヲ設ケ翌年一月ヨリ施行ス

明治三十三年

三月 郵便切手貯金規則ヲ制定シ學童婦女子等ノ貯金ヲ獎勵ス

九月 始メテ本所ニ女子雇員ヲ採用シ次テ各支所ニモ亦之ヲ採用ス

同 爲替資金及過超金ハ從來通運會社又ハ小包郵便ニヨリタルヲ通常價格表記郵便ニヨリ取扱フコトトシ賜金送金ノ敏活ヲ期セリ

十月 郵便爲替法、郵便爲替規則、郵便爲替取扱規程ヲ實施ス

明治三十四年

三月 郵便爲替證書線引讓渡ノ制ヲ設ケ爲替證書讓渡ノ途ヲ開キ且手形交換所ニ於テ爲替金拂渡ノ便法ヲ設ケ四月一日ヨリ施行ス

同 證券貯金規則ヲ設ケ國債、縣債、市債等ノ證券又ハ其ノ利札ハ郵便貯金ニ預入シ得ルコトトシ四月一日ヨリ施行ス

七月 在外本邦出稼人ノ爲郵便爲替貯金預入ノ便利ヲ圖リ特別郵便貯金規則ヲ制定シ十月ヨリ施行ス

八月 郵便取立金取立濟通知書線引讓渡ノ途ヲ開キ郵便爲替證書讓渡ノ例ニ準シ取扱フコトトス

明治三十五年

五月 貯金即時拂戻ハ一箇月一回ナリシヲ二回トシ一回ノ金額貳拾圓迄ナリシヲ參拾圓迄ニ擴張シ同時ニ特別即時拂戻ニ關スル規定ヲ設ケ豫メ認可ヲ受ケタル預入ニ對シテ金額及回数ニ制限ナク即時拂ノ取扱ヲ爲シ得ルノ途ヲ開ク

明治三十六年

二月 高額郵便爲替振出ノ制ヲ設ケ特ニ逓信大臣ノ認可ヲ受ケタル者ニ限り高額ノ郵便爲替ヲ振出し得ルコトトス

四月 通信官署ノ歳入金歳出金ハ爲替貯金等ノ現金ト共ニ一團トシテ取扱ヒ交互振替及繰替受拂ヲナスノ制ヲ實施ス

十二月 規約貯金ノ制ヲ設ケ多數團結シテ實行スル貯金ニ便ス

明治三十七年

二月 日露ノ開戦ニ伴ヒ軍事郵便爲替貯金規則ヲ制定シ野戰郵便局ニ於テ爲替金ノ受入及ヒ貯金預入ノ事務ヲ開始シ専ラ出征者ノ便利ヲ圖ル

三月 俘虜郵便爲替規則ヲ制定シ俘虜ノ爲無料特別送金ノ方法ヲ設ク

七月 郵便集配人取集郵便貯金ノ制ヲ設ケ八月ヨリ實施ス

九月 貯金利子ヲ年五分四毛ニ改ム

同 戰地特別郵便貯金規則ヲ制定シ出征者ヲシテ軍事爲替ニ依リ預入シ得ル途ヲ開ク

十月 貯金即時拂一箇月ノ回数制限ヲ廢シ一日一回金三拾圓以內一箇月總額六十圓迄ヲ限リ即時拂ノ取扱ヲ爲スコトトシ十一月ヨリ實施ス

十一月 郵便局國庫債券取扱規則ヲ制定シ國庫債券應募申込、應募金ノ拂込及債券交付ノ手續ヲ定ム

同 据置貯金ヲ實施ス

十二月 逓信省構内郵便局ノ設置ニ伴ヒ郵便貯金直接拂ノ法ヲ開始ス

同 貯蓄債券購買媒介ノ制ヲ設ク

明治三十八年

七月 郵便貯金及郵便貯金規則並郵便貯金取扱規程ヲ實施ス、其ノ要旨ハ一人貯金總額ヲ千圓ニ高メ(公共團體等ニハ制限ヲ置カス)即時拂ヲ便ニシ、特別即時拂、非常拂、海外在留人特別貯金拂戻ノ方法ヲ擴メ、預入ノ所有スル證券ヲ保管スルコト等ナリ

明治三十九年

三月 郵便振替貯金規則ヲ創設シ其ノ加入者ノ口座ニ對スル拂込、口座相互ノ振替及口座ヨリ拂出ヲナシ其ノ口座現在金ニ對シテ半年三分六厘ノ利子ヲ付スルコトトス

五月 郵便振替貯金拂出證書線引讓渡ノ途ヲ開ク

七月 女子通信手ヲ任用ス之レ本邦ニ於ケル女子判任官ノ嚆矢トス

八月 明治三十七八年戰役ニ關スル行賞賜金ノ現金ハ郵便貯金トシ特別郵便貯金通帳ヲ以テ交付シ又公債證書ハ郵便官署ニ保管シ特別證券保管通帳ヲ以テ交付スルノ制ヲ設ク

明治四十年

五月 勸業債券購買媒介郵便規則ヲ制定シ、貯蓄債券購買媒介郵便規則ヲ廢ス

九月 羅馬郵便爲替約定實施ニ伴ヒ外國郵便爲替規則等ヲ改正シ十月一日ヨリ施行ス

明治四十一年

四月 郵便局國庫債券償還及引換取扱規則ヲ制定シ無記名第一回國庫債券償還事務ノ取扱ヲナス

五月 郵便官署保管國庫債券引換規則ヲ制定シ引換公債證書ハ其ノ儘保管シ得ルノ途ヲ開ク

十月 振替貯金規則ヲ改正シ十二月一日ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ二箇以上ノ口座ニ加入シ得ルコト及別名登記ノ制ヲ認メタルコト、拂出料金ヲ改正シ現金拂ノ場合ニ於テモ無料通信ヲ爲シ得ルモノトシタルコト等トス

十二月 郵便爲替規則ヲ改正シテ通常及電信爲替ノ金額制限ヲ百圓ニ高メ爲替料金ヲ改メ翌年一月ヨリ施行ス

明治四十二年

一月 日本勸業銀行賣出ノ勸業債券ヲ郵便貯金ヲ以テ購入保管シ得ル方法ヲ設ク

四月 市公金拂ノ爲ニスル郵便振替貯金特別取扱規則ヲ制定シ翌五月始テ大阪市内郵便局ニ於テ之カ取扱ヲ開始ス

同 從來郵便貯金預入ノ都度發送セル登記濟通知書ヲ廢止ス

七月 官制ヲ改正シ郵便爲替貯金管理所及同支所ヲ廢シ郵便貯金局及之カ支局ヲ置ク

十一月 居宅拂ハ在來一、二等局及主ナル三等局ニ限ラレタルヲ廣ク各局ニ及ホス

明治四十三年

一月 郵便振替貯金口座受拂事務ヲ朝鮮總督府通信官理局ニモ開始ス

二月 貯金利子ヲ年四分二厘ニ改メ四月一日ヨリ施行ス

三月 郵便貯金局官制ヲ改正シ郵便貯金局職員官名ヲ改ム

- 三月 従来大蔵省及各地方廳ニ於テ取扱ヒタル國庫支辨ニ屬スル年金恩給、遺族扶助料及退職料支給事務ヲ逡信省管掌ニ移シ四月一日ヨリ施行ス
- 同 郵便振替貯金口座受拂事務ヲ臺灣總督府通信局ニ開始ス
- 六月 郵便貯金規則ヲ改正シテ即時拂ノ制限ヲ寬ニシ、通帳ニ現在高證明ヲ付スル場合ヲ制限シ七月一日ヨリ施行ス
- 七月 郵便振替貯金小切手拂込規則ヲ制定シ持參人拂ノ小切手ヲ以テ郵便振替貯金ノ拂込ニ充用スルヲ得セシメ東京外五市内各郵便局ニ於テ之カ取扱ヲ開始ス
- 同 郵便保險年金制度調査委員會ヲ設ケ小口保險ニ關スル調査ニ着手ス
- 十月 福岡市ニ郵便貯金支局ヲ設ケ十一月一日ヨリ振替貯金口座受拂事務ヲ開始ス
- 同 私立貯蓄銀行ノ預金者ヲ郵便貯金ニ引繼クノ先例ヲ拓ク
- 十一月 臺灣、樺太、朝鮮及清國相互間及同地方ト内地間ノ電信爲替料ヲ改正ス
- 同 郵便集金規則ヲ制定シ振替貯金制度ヲ利用シ石川縣下及鳥取市ニ於ケル日本赤十字社釀金ノ取集ニ對シテ之ヲ施行ス

明治四十四年

- 三月 郵便電話官署現金出納計算規程ヲ改正シ四十四年度分ヨリ施行ス
- 四月 従来郵便貯金ニ預入スルコトヲ得ル郵便切手ハ五厘、壹錢、貳錢ノ三種ナリシカ更ニ壹錢五厘、參錢ノ二種ヲ加ヘ又將來本省發行ノ切手貯金臺紙ニハ切手印面ヲ印刷セス預入ノ請求ニ依リ無料交付ノコトトシ四月一日ヨリ施行ス
- 同 滿洲ニ屬スル爲替貯金及取立金等ノ計算管理事務ハ四月一日ヨリ關東都督府通信管理局ニ於テ掌理スルコトナレリ
- 九月 集金郵便振替金拂込規則ヲ制定ス
- 十一月 郵便貯金通帳ノ形式ヲ改メ冊子式ヲ折疊式トナシ且設欄ヲ半減シテ取扱ノ簡便ト用紙ノ經濟トヲ圖リ翌年一月ヨリ施行ス
- 十二月 府縣稅納入郵便振替貯金特別取扱規則ヲ制定シ翌年一月ヨリ施行ス

明治四十五年
大正元年

- 二月 振替貯金規則ヲ改正シ三月ヨリ施行ス、其ノ要旨ハ基本金ヲ半減シ、自己口座ニ對スル受拂料金ヲ減免シ、居宅拂及電報局待拂ヲ新設シタルコト等トス
- 同 電信爲替證書留置ノ制ヲ設ケ又直配達區内ニ在ル受取人ニ對シテハ證書ヲ受信電報ノ例ニヨリ配達スルコトトス
- 五月 郵便振替貯金ニ依ル債券募集元利金支拂並貸付事務特別取扱規則及同取扱規程ヲ制定シ、四十年五月發布ノ勸業債券購買媒介郵便規則ヲ廢止ス
- 十一月 線引郵便爲替證書便宜拂ノ制ヲ設ク
- 十二月 朝鮮ニ於ケル一般金利ノ高率ニ鑑ミ同地郵便貯金ニ限リ利子ヲ年五分四毛ニ改ム

大正二年

- 一月 郵便貯金規則及郵便貯金取扱規程ヲ改正シ三月一日ヨリ施行ス、其ノ要點ハ即時拂ノ方法ヲ擴張シ現在高證明又ハ自局所預入レノモノノ金額制限ヲ撤廢シ、拂戻豫告ノ制ヲ設ケ、他局預入ニシテ現在高證明ナキモノハ一定額ヲ限り確認即時拂ノ方法ヲ認ケタルコト等ナリ
- 三月 日英郵便爲替業務約定ノ追加條款ヲ締結シ二十一日ヨリ日英兩國間ニ電信爲替ノ交換ヲ開始ス
- 四月 日露郵便爲替交換約定ヲ締結シ本邦ト露國(芬蘭ヲ除ク)及在北滿洲露國郵便局トノ間ニ郵便爲替ノ直接交換ヲナスコトトシ五月一日ヨリ施行ス
- 六月 官制改正ノ結果郵便貯金局官制ハ廢止セラレ新ニ爲替貯金局官制ヲ制定シ十三日ヨリ施行ス、其ノ改定要點ハ郵便貯金局及同支局ノ事務ハ爲替貯金局及同支局ニ於テ之ヲ繼承シ、高等官、判任官ノ官名ヲ改メ本局ニ於ケル貯金部及爲替部ヲ併合シテ業務部トナシ、人事課ヲ廢シテ庶務課ヲ設ケ、大阪又下關ノ各支局ニ於ケル計理、原簿ノ二課ヲ合併シテ何レモ貯金課ヲ置キタルコト等トス
- 六月 土耳其ト郵便爲替ノ直接交換ヲ開始シ七月一日ヨリ實施ス

大正三年

- 八月 日獨及日澳間國交斷絶ト共ニ本邦ト兩國間ノ郵便爲替關係亦停止トナリタルモ翌九月以降瑞西郵政廳ノ媒介ニヨリ獨逸トハ通常郵便爲替ノ交換ヲ開始シ次テ十月ニ至リ之ヲ廢止セリ
- 同 日獨開戰ニ伴ヒ山東省方面野戰郵便局及艦船郵便所ニ於テ軍事爲替貯金事務ノ取扱ヲ開始ス
- 十二月 郵便爲替規則ヲ改正シ爲替證書一枚ノ制限金額ヲ擴張シ、爲替料金ヲ改定シ又爲替金額改措防止ノ爲證書様式ヲ改メ翌年一月ヨリ施行ス

大正四年

- 一月 従来金庫及收入官吏ニ於テ取扱ヒタル國庫金受拂事務ヲ開始シ一定ノ金種目ニ對シテ其ノ取扱ヲ認メ三月一日ヨリ施行ス
- 三月 貯金初子ヲ年四分八厘ニ改ム、但シ臺灣總督府及關東都督府所管原簿ニ登記ノモノハ朝鮮總督府所管ノモノト等シク年五分四毛トシ四月一日ヨリ施行セリ
- 十一月 大禮記念トシテ郵便切手貯金臺紙二種ヲ發行シ十日(御即位大禮當日)以降各郵便局ニ於テ貯金預入ノ請求ニ應シ之ヲ交付セシム

大正五年

- 一月 郵便爲替證書ノ有効期間ヲ統一シ四月一日ヨリ實施ス
- 同 香港郵政廳ノ媒介ニ依リ「サモア」英領「ソロモン」群島「ギルバート」及「エリス」群島並「トンガ」ノ各英領地ト通常爲替ノ交換ヲ開始ス
- 同 中米古西多利加及「サルヴァドール」トハ墨西哥郵政廳ノ媒介ニ依リ爲替ヲ交換スルコトトナリ居タルモ墨西哥ニ於テ國際爲替交換ヲ停止シタル結果英國ノ媒介ニヨルコトトシ施行ス
- 七月 小樽ニ爲替貯金支局ヲ設ケ八月一日ヨリ貯金及振替貯金ニ關スル事務ヲ開始ス
- 同 郵便取立金ハ郵便爲替金トシテ計理スルコトニ改メ八月ヨリ施行ス
- 九月 英國郵政廳ノ媒介ニ依リ南「エクアドール」共和國ト通常爲替ノ交換ヲ開始ス
- 同 西班牙ト通常及電信爲替ノ直接交換ヲ又同國郵政廳ノ媒介ニ依リ在「モロツコ」西班牙郵便局ト通常爲替ノ交換ヲ開始シ十月一日ヨリ施行ス

大 正 六 年

- 十一月 帝國占領南洋諸島ニ於テ十二月一日ヨリ電信爲替事務ヲ開始ス
十二月 日米郵便爲替約定ニ依リ米領「サモア」ト郵便爲替ノ交換ヲ又羅馬約定ニ依リ澳門、葡萄牙殖民地ト通常及電信爲替ノ直接交換ヲ何レモ七年一月一日ヨリ開始ス

大 正 七 年

- 四月 郵便爲替證書線引讓渡規則ヲ廢止シ、郵便官署手形交換所參加規則ヲ制定シ同時ニ郵便爲替規則及郵便振替貯金規則中手形交換所組合銀行トノ交換計算ニ關スル條項等ニ改正ヲ加ヘ五月一日ヨリ施行ス
八月 郵便官署國債募集取扱規則ヲ制定施行ス

大 正 八 年

- 一月 埃及郵政廳ノ媒介ニ依リ在「パレスタイン」英國郵便局ト通常爲替ノ交換ヲ開始ス
五月 官制及分課規程ニ改正ヲ加ヘ監理、業務、保險ノ各部ヲ廢止シ庶務外十五課ヲ置キ又支局ノ庶務課ヲ廢止シ貯金、振替貯金ノ二課ヲ置キ十五日ヨリ實施ス
六月 平和記念トシテ郵便切手貯金臺紙ヲ發行シ七月一日以降各郵便局ニ於テ貯金預ケ人ノ請求ニ依リ交付ス
同 金澤市ニ爲替貯金支局ヲ設置ス
八月 仙臺市ニ爲替貯金支局ヲ設置ス
同 國債募集、賣出及元利金支拂郵便振替貯金特別取扱規則及取扱規程ヲ制定施行スルト共ニ從來各種ノ國債證書及其ノ利札ハ證券貯金トシテ預入スルコトヲ得タルモ之ヲ廢止セリ

大 正 九 年

- 一月 郵便爲替、外國郵便爲替、郵便貯金、振替貯金等ニ關スル各種料金ヲ改正シ四月一日ヨリ實施ス
四月 樺太、青島地方、南洋群島又ハ支那ヲ表示セル記號ヲ付シタル原簿ニ登記ノモノハ貯金利子ヲ年五分四毛ニ改正ス
五月 獨逸ト爲替ノ交換ヲ再開ス
六月 貯金規則ヲ改正施行ス、其ノ要旨ハ通帳二冊以上ヲ所持シ得ル場合ヲ明示シ、切手貯金ノ種類ヲ制限シ、利子記入請求ヲ任意トシタルコト等トス
同 郵便爲替規則ヲ改正シ證書制限金額ヲ高メ八月一日ヨリ施行ス
同 郵便切手貯金臺紙ニシテ切手印面一枚ヲ印刷シタルモノハ十四日限り使用ヲ禁止ス
八月 郵便貯金法ヲ改正シ貯金總額ヲ貳千圓ニ高メ十月一日ヨリ實施ス
十月 逓信省官制ヲ改正シ貯金局ヲ置キ、爲替貯金局官制ヲ廢シ簡易保險事務ハ簡易保險局ノ所管ニ移ル

而シテ貯金局ニ於ケル改正要點ハ高等官及判任官官名及分課規程等ノ改正ナリ

- 十一月 名古屋市ニ貯金支局ヲ設置ス

大 正 十 年

- 一月 本邦比律賓群島間郵便爲替ハ從來米本國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換ヲ爲シ來リシモ本邦ト同群島兩郵政廳間ニ郵便爲替約定ヲ締結シ三月一日ヨリ兩國間ニ郵便爲替直接交換ヲ實施ス
六月 貯金局吏員養成ノ爲メ本支局ニ講習所ヲ設置シ七月一日ヨリ實施ス
八月 長野市ニ貯金支局ヲ設置ス
同 西班牙馬德里締結郵便爲替業務約定實施ニ伴ヒ外國郵便爲替規則同取扱規程ヲ改正シ翌年一月一日ヨリ施行ス

大 正 十 一 年

- 二月 馬德里締結郵便振替業務約定實施ニ伴ヒ外國郵便振替規則ヲ制定ス
三月 會計規則ノ改正ニ伴ヒ郵便官署ニ於ケル各歳入及歳出取扱規則同取扱規程ヲ改正シ四月一日ヨリ實施ス
四月 會計法規ノ改正ニ伴ヒ關係諸法規ヲ改正シ四月一日ヨリ實施ス
六月 大正十一年法律第十八號ニ依ル増加恩給等ノ増加金額支給規則同取扱規程ヲ制定實施ス
七月 爲替貯金等ノ執務時間ヲ改正ス
八月 据置貯金利子ノ割合ヲ五分四毛ニ引上グ
十二月 在支那本邦郵便局撤廢ニ伴ヒ十二月二十日限り在支本邦郵便官署ヲ拂渡局所トスル郵便爲替ノ振出及外國郵便爲替ノ交換事務並郵便貯金拂戻證書、郵便振替貯金拂出證書及外國郵便爲替券ノ發行事務ヲ停止シ、在留邦人ニハ其ノ貯金ヲ海外貯金ニ組替ヲ爲スコトヲ得セシム

大 正 十 二 年

- 一月 日本帝國及支那共和國間郵便爲替交換ニ關スル約定締結ニ伴ヒ外國郵便爲替規則同取扱規程ヲ改正シ一月一日ヨリ實施ス
二月 郵便振替貯金ニ依ル債券募集、元利金支拂並貸付事務、集金郵便振替貯金拂込事務、外國郵便爲替事務ハ無集配三等郵便局ニ於テハ本月限り取扱ハサルコトトス
同 郵便取立金ニ對スル通常爲替ノ受取人ノシタル住宅請求ノ制ヲ廢止シ三月一日ヨリ實施ス
同 産業組合中央金庫法實施ニ伴ヒ郵便貯金法ニ改正ヲ加ヘ産業組合中央金庫ニ對シ預入金ノ金額制限ヲ適用セサルコトトス
四月 大阪、下關、福岡、仙臺及名古屋ノ各支局ニ於ケル庶務會計ヲ庶務課ニ改ム
五月 皇后陛下行啓アラセラル

- 八月 日支條約締結ニ伴ヒ爲替課ヲ内國外國兩爲替課ニ分割ス
- 九月 震火災ノ爲局舎焼失セシニ付假事務所ヲ麻布區富士見町内閣統計局ニ設ク
- 同 震災ノ爲郵便切手在庫品焼失ニ付切手貯金ヲ當分ノ内停止ス
- 同 恩給法改正ニ伴ヒ恩給法附則ニヨル増額恩給更正規則同取扱規程ヲ制定シ翌十月一日ヨリ實施ス
- 十月 郵便貯金、郵便振替貯金、保管證券又ハ郵便爲替ニ關スル大正十二年九月一日現在ノ權利ニシテ之ヲ證明スヘキ郵便貯金通帳其ノ他ノ證據書類ヲ亡失シタルモノニ對シ其ノ權利ヲ申告スルノ途ヲ開キ翌月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 同 震災ノ爲郵便貯金、郵便爲替等ノ權利ノ申告ニ關スル勅令公布ニ伴ヒ臨時郵便貯金及郵便爲替確認規則ヲ制定シ十一月一日ヨリ之ヲ實施ス
- 十一月 年金恩給支給規則ヲ規定シ、郵便貯金證券保管及振替貯金臨時取扱規則ヲ制定シ震災ノ爲停止シタル本局所管爲替貯金各種業務ハ十一月二十六日ヨリ其ノ取扱ヲ復舊セリ
- 十二月 臨時分課規程ヲ定メ臨時確認規則ニ依ル申告ノ確認、大正十二年九月一日以前交付ノ貯金通牒及證券保管通牒ニ對スル受拂高確認竝大正十二年九月一日以前ノ各種業務ノ整理事務ヲ掌理セシム
- 同 上記臨時分課規程制定ニ伴ヒ貯金局及同支局分課規程ヲ改正シ本局經理課及原簿課ヲ貯金課ニ改ム
- 同 京橋區木挽町ニ建築中ナリシ假廳舎落成ニ付移轉ス

大正十三年

- 四月 行賞賜金事務取扱廢止ノ結果貯金局賜金課規程ヲ廢止ス
- 同 震災前發行ニ係ル貯金本局所管通帳中行賞賜金ニ屬スルモノ及貯金本局所管ノ貯金通帳ニ附屬スル證券保管通帳ニ對シ預ケ人ノ任意ニ依リ確認ノ爲ニスル通帳提出ノ受付ヲ開始ス
- 五月 東京及神奈川縣内ノ一、二等郵便局ヲシテ集團臨時住宅、簡易宿泊所及工場ニ貯金獎勵ノ爲メ郵便貯金ノ特別出張取扱ヲ爲サシメ六月十日ヨリ實施ス
- 同 五月十日ヨリ當分ノ内貯金局構内郵便局ニ於テ確認通帳ノ所持者及大正十二年九月二日以降ノ新規預入者ニ對シ其ノ貯金ノ全部又ハ一部ノ局待拂ヲ取扱フコトトス
- 七月 爲替貯金等ノ執務時間ヲ改正ス
- 同 震火災ノ爲停止中ナリシ額面二十圓以下ノ勸業債券ノ賣却事務ヲ復舊ス
- 九月 馬來半島「トレンガス」州ト香港郵政廳ノ媒介ニ依リ郵便爲替ノ交換ヲ開始ス
- 同 震火災ノ爲停止中ナリシ貯蓄債券ノ賣却事務ヲ復舊シ同時ニ復興貯蓄債券ノ購入保管交付賣却事務ヲ取扱フ
- 十月 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ「チエツコ、スロヴァキア」國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 十一月 行政整理ノ爲メ在來ノ庶務課、規畫課、監督課ノ事務分合ヲ行ヒ之ヲ庶務課、業務課、經理課トナ

シ内國爲替課及外國爲替課、第一貯金整理課及第二貯金整理課ヲ各併合シ講習所ヲ廢止ス

- 十一月 南洋廳ニ於テ外國郵便爲替事務ノ取扱ヲ開始ス

大正十四年

- 一月 郵便爲替及振替貯金ノ居宅拂制度ヲ廢止ス
- 二月 外國郵便爲替金居宅拂制度ヲ廢止ス
「チエツコ、スロヴァキア」國ニ於テ英國郵政廳ノ媒介ニヨリ日本宛郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 同 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ「ブルガリヤ」國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 三月 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ埃地利國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 四月 南洋廳所管郵便局ニ於テ年金恩給ノ支給事務ヲ開始ス
- 同 震災前ノ本局所管貯金通帳ニ對スル引上及即時拂等停止ノ件ヲ公布シ五月以降改印轉居等届出ノトキハ通帳ヲ提出スルコトトシ更ニ十月以降ハ之等ノ通帳ニ對スル特殊拂戻ヲ爲ササルコトトス
- 同 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ阿弗利加洲「タンガンイーカ」地方ト郵便爲替ノ交換ヲ開始ス
- 同 芬蘭國ト通常郵便爲替ノ直接交換ヲ開始ス
- 五月 物爾瓦利國ニ於テハ英國郵政廳ノ媒介ニヨリ日本向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 七月 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ「ハンガリー」國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 九月 震災ノ爲停止中ナリシ額面二十圓以下ノ勸業債券ノ購入保管事務ノ取扱ヲ開始ス
- 同 七十五回以後發行ノ額面二十圓以下ノ勸業債券ノ交付事務ヲ開始ス
- 同 「ストックホルム」締結郵便爲替約定及郵便振替約定並同約定施行規則ヲ公布ス
- 十一月 復興貯蓄債券ノ募集事務ヲ無集配三等局ニ於テモ取扱ハシム
- 十一月 郵便貯金創業滿五十周年ニ際シ多年郵便貯金獎勵ニ盡萃シタル部内者及部外功勞者ヲ表彰ス

大正十五年

昭和元年

- 四月 資本利子税法制定ニ伴ヒ關係法規類ヲ改正シ資本利子税免稅ニ關スル取扱方ヲ制定施行ス
- 同 英國郵政廳ノ媒介ニヨリ「エストニア」國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 九月 郵便取扱所爲替貯金取扱規程ヲ制定ス

昭和二年

- 三月 英國郵政廳ノ媒介ニ依リ「ラトヴィア」國「リスニア」國及「ルクセンブルグ」國向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 四月 勤儉獎勵婦人團體ノ主唱ニ係ル愛國貯金（ハケ年据置ノ郵便貯金）ニ對シ通帳表面ニ「愛國貯金マーク」ヲ添付スルコトトセリ

- 五月 金鷄勳章年金令中改正ノ結果功五級以下ノ年額ヲ増加セラレ又旭日章年金ニ於テモ勳五等以下ノ年額ヲ増加セラレタルヲ以テ省令第十五號ヲ以テ之カ増額年金更正規則ヲ制定シ新證書交付方法等ヲ定メタリ
- 七月 郵便貯金規則中ヲ改正ス其ノ要旨ハ從來郵便貯金ハ預入ノ月及拂戻ノ月ニ利子ヲ附セサリシモ十五日以前ニ預入シタルモノニ對シテハ預入ノ月ヨリ利子ヲ附スルコトニ改正シ七月一日ヨリ施行ス
- 十月 「ラトヴィア」國ニ於テハ英國郵政廳ノ媒介ニ依リ日本向郵便爲替ノ振出ヲ開始ス
- 十二月 郵便貯金規則中ヲ改正シ集金ノ方法ニ依リ月掛貯金制度ヲ創設シ昭和三年二月一日ヨリ實施ス

昭和三年

- 二月 恩給受給權消滅並年金支給廢止ノ場合ニ於ケル給與金ニ付テハ支給期月及期日ニ拘ラス支給スヘキ明文ヲ設クルノ要ヲ認メ規則ニ相當改正ヲ加ヘ二月一日ヨリ實施セリ
- 四月 外國電信爲替ノ爲替電報ニ後廻電報利用ノ途ヲ開ク
- 九月 御大禮記念ノ爲新規預入スル規約貯金、据置貯金及月掛貯金ニ對シ通帳表面ニ「大禮記念マーク」ヲ添付スルコトトセリ
- 十月 御大禮休日ニ於テハ一般ニ爲替貯金等ノ現金受拂事務ヲ取扱ハサルコトトシ所轄逓信局長ニ於テ必要ト認メタル場合ハ局前ニ掲示ノ上其ノ取扱ヲ爲ス旨告示セリ
- 十二月 支出官ノ再發行ニ係ル歳出金支拂通知書ニ對スル拂渡方ヲ新ニ規定シ十二月二十四日ヨリ實施セリ

昭和四年

- 一月 「ルーマニア」國トノ郵便爲替ノ交換ヲ停止ス
- 同 貯金規則及同取扱規程ヲ改正シ公共團體、社寺、學校等ノ貯金拂戻ニ拾錢未滿壹錢以上ノ端數ヲ認ムルコトトシ二月一日ヨリ施行ス
- 一月 臨時郵便貯金及郵便爲替確認規則並同規程ヲ改正シ證券保管通帳ノ一般ノ檢閱請求ヲ受理スルコトニ復舊シ一月二十八日ヨリ施行セリ
- 三月 貯金規則及同取扱規程ヲ改正シ据置貯金ノ据置期間ノ延伸ヲ認ムルト共ニ特別通帳ヲ廢シ一般通帳ヲ使用スルコトニ改メ四月一日ヨリ施行ス
- 七月 貯金局及同支局分課規程ヲ改正シ本局貯金課ヲ第一貯金課、第二貯金課ニ分割シ七月二日ヨリ實施セリ
- 八月 「ヴァテイカン」ハ萬國郵便聯合爲替約定及振替約定等ニ加入セリ
- 九月 皇太神宮遷御ノ休日ニ於テハ一般ニ爲替貯金等現金受拂事務ヲ取扱ハサルコトトシ所轄逓信局長ニ於テ必要ト認メタル場合ハ局前ニ掲示ノ上其ノ取扱ヲ爲ス旨告示セリ
- 十二月 据置貯金預ケ人ヨリ其ノ貯金ヲ國債償還資金獻納出願ノ理由ニ依リ期間内拂戻ノ請求アリタルトキハ特ニ之カ拂戻方ヲ認可スルコトトセリ
- 同 「イエメン」國ハ萬國郵便聯合爲替約定等ニ加入セリ

第三編 郵便爲替及貯金

Chapter 3. Postal Money Order and Postal Savings

第一章 郵便爲替業務ニ關スル施設

Section 1. Institutions for Postal Money Order

郵便爲替業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

「ヴァテイカン」市ト郵便爲替ノ交換開始

「ヴァテイカン」市ハ從來伊太利國ノ一部分トシテ本邦ト爲替ノ交換ヲ爲シ來レル處昭和四年六月一日萬國郵便聯合ノ一員ト爲リ其ノ郵便業務ハ伊太利國郵便業務ヨリ分離シタリ而シテ這般「ヴァテイカン」總督ヨリ日本、伊太利國間爲替ノ交換條件ト同様ノ條件ニヨリ本邦ト爲替ヲ交換セムコトヲ提議シ來レルニ付應諾スルコトニ決シ昭和五年二月告示第九百四十四號及同第千二十一號ヲ以テ交換條件等ヲ公表セリ

替 爲 便 郵
Number and Amount of Postal

種 別 Description	內 國 爲 替 Domestic Money Order		
	振 出 Issued	拂 渡 Paid	
昭和四年 1929-30	口 數 No.	38,193,070	38,198,215
	金 額 (円) Amount (Yen)	963,460,800	963,792,783
三年 1928-29	口 數 No.	37,832,737	37,888,967
	金 額 (円) Amount (Yen)	983,599,605	983,256,676
二年 1927-28	口 數 No.	36,692,523	36,592,913
	金 額 (円) Amount (Yen)	989,907,263	990,298,211
元年 1926-27	口 數 No.	35,180,467	35,112,844
	金 額 (円) Amount (Yen)	933,491,219	933,440,989
大正四年 1925-26	口 數 No.	34,762,956	34,717,308
	金 額 (円) Amount (Yen)	949,365,449	949,827,965
十三年 1924-25	口 數 No.	30,207,107	31,501,604
	金 額 (円) Amount (Yen)	790,183,385	825,096,729
十二年 1923-24	口 數 No.	28,744,508	29,755,690
	金 額 (円) Amount (Yen)	761,440,031	797,217,457
十一年 1922-23	口 數 No.	27,649,026	28,844,293
	金 額 (円) Amount (Yen)	741,823,356	780,331,688
十年 1921-22	口 數 No.	27,449,957	28,918,315
	金 額 (円) Amount (Yen)	703,299,940	753,669,568
九年 1920-21	口 數 No.	27,031,616	28,948,256
	金 額 (円) Amount (Yen)	656,461,864	695,919,854

備考 在支那本邦郵便局撤廢 = 付大正十一年度以降 = 同局取扱數ヲ含メズ
Note. The figures relate only to the Inland Post offices, as the Japanese Post offices in China were closed up the 1st January, 11th year of Taisho.

高 拂 受
Money Orders Issued and Paid

外 替 爲 國 International Money Order		合 計 Total	
振 出 Issued	拂 渡 Paid	振 出 Issued	拂 渡 Paid
67,688	126,939	38,260,758	38,325,154
2,708,948	5,788,487	966,169,748	969,581,270
62,646	141,490	37,895,383	38,030,457
2,560,092	6,317,066	986,159,697	989,573,742
57,721	141,585	36,750,244	36,734,498
2,455,520	6,769,577	992,362,783	997,067,788
58,065	140,731	5,238,532	35,253,575
2,516,306	6,600,175	936,007,525	940,041,164
44,886	140,578	34,807,842	34,857,886
2,176,154	7,104,474	951,541,603	956,932,439
27,754	124,830	30,234,861	31,626,434
1,631,472	7,768,766	791,814,857	832,865,496
38,241	125,2747	28,782,749	29,880,964
3,420,807	7,978,766	764,860,838	805,196,223
24,648	87,262	27,673,674	28,931,555
971,201	6,643,959	742,794,557	786,975,647
23,650	97,535	27,473,107	29,015,850
870,847	7,247,502	704,170,787	760,917,070
22,273	130,936	27,053,889	29,079,192
785,630	10,784,163	657,247,494	706,704,017

第二章 郵

Section 2.

郵便貯金

Postal Savings

種 別 Description	昭和四年度 1929-30			三 年 度 1928-29	二 年 度 1927-28
	内地局 Inland Offices	在支那局 Offices in China	合 計 Total		
新規預入人員 No. of Accounts Opened	4,589,115	-	4,589,115	4,769,327	4,673,023
全額拂戻人員 No. of Accounts Closed	3,189,435	1,248	3,190,683	2,868,897	2,770,247
年度末現在預ケ人 No. of Accounts remaining open at the End of the Fiscal Year	33,308,003	11,629	33,319,632	31,895,042	29,942,813
預入口数 No. of Deposits	105,110,643	2,484	105,113,127	98,086,896	89,286,623
拂戻口数 No. of Withdrawals	29,050,057	2,316	29,052,373	26,257,150	24,413,846
預入金額 Amount of Deposits	1,540,211,612 円	24,053 円	1,540,235,665 円	1,335,949,165 円	1,465,724,118 円
拂戻金額 Amount of Withdrawals	1,206,887,464	101,871	1,206,989,335	1,111,237,106	1,089,351,272
預金元加利子、證券及拂戻利子 Capitalized interest on deposits, Interest of bonds and on the amounts of whole withdrawals	?	?	?	?	?
年度末現在貯金額 Amount standing to the credit of all open accounts at the End of the Fiscal Year	2,111,117,675	325,525	2,111,443,200	1,786,221,726	1,567,577,745
平均一人貯金額 Average amount one of depositor	63.38	28.00	63.37	56.00	52.35

備考 1. 表中△印ハ證券利子受入口数トス 2. 括弧内ノ数字ハ内譯ナリ
Note. 1. △ denotes number of crediting depositors with interests on public bonds. 2. The figures in the

尚各年度中ニ於ケル預拂ノ状況ヲ地方別ニ依リ示セハ次ノ如シ

The Postal savings transaction in the each fiscal year is as follows according to prefectures.

便貯金

Postal Savings

預拂及現況

Transactions

元 年 度 1926-27	大正十四年度 1925-26	十 三 年 度 1924-25	十 二 年 度 1923-21	十 一 年 度 1922-23	十 年 度 1921-22	九 年 度 1921-21
3,488,859	3,712,020	4,493,565	3,510,655	2,695,976	3,167,716	3,444,701
2,722,765	2,595,449	2,877,747	2,045,670	1,834,022	2,047,538	1,985,025
27,958,909	27,126,269	25,770,651	20,749,587	18,674,068	23,108,741	22,139,586
80,606,107	82,975,438	70,603,337	56,916,984	46,317,464	61,204,002	66,705,742 (△ 2,846,388)
21,138,380	20,550,790	20,629,354	16,492,018	12,881,392	17,888,038	18,094,888
847,084,582 円	815,856,027 円	841,963,342 円	780,161,641 円	512,716,015 円	682,338,154 円	785,052,844 円
759,450,223	784,526,727	846,456,312	698,955,179	478,078,916	682,382,233	686,838,529
?	?	?	?	?	?	40,978,568
1,196,643,485	1,113,103,751	1,076,181,235	839,417,250	695,495,770	889,620,134	852,889,725
42.80	41.03	41.76	40.45	37.24	38.50	38.52

parenthesis are items.

郵便貯金地方別
Postal Savings Transactions by Prefectures

昭和四年度
1929-30

逓信局 Direction of Commu- nications	地 方 Prefectures under Jurisdiction	新規預入人員 No. of Accounts Opened	全額拂戻人員 No. of Accounts Closed	預 入 口 數 No. of Deposits	拂 戻 口 數 No. of Withdrawals	預 入 金 額 Amount of Deposits	拂 戻 金 額 Amount of Withdrawals
						Yen	Yen
札幌 Sapporo	北海道 Hokkaido	189,617	138,319	4,657,911	1,362,235	71,635,302	62,579,502
	青森 Aomori	43,088	35,085	1,093,861	257,742	8,213,805	7,080,025
仙台 Sendai	岩手 Iwate	33,532	36,202	817,235	231,328	5,996,792	5,261,947
	宮城 Miyagi	52,203	56,894	1,311,691	378,727	12,239,570	10,602,222
仙台 Sendai	秋田 Akita	40,582	34,035	1,119,293	269,984	7,059,720	6,279,264
	山形 Yamagata	47,569	42,561	1,736,671	303,953	9,387,647	8,004,172
東京 Tokyo	福島 Fukushima	86,475	57,713	2,117,378	601,370	35,243,238	29,655,702
	新潟 Niigata	67,581	54,479	2,020,612	413,449	17,586,131	14,367,001
東京 Tokyo	計 Total	371,030	316,969	10,221,741	2,455,653	95,726,903	81,250,335
	茨城 Ibaraki	68,936	53,825	1,674,267	441,174	20,278,825	15,980,418
東京 Tokyo	栃木 Tochigi	48,696	35,064	1,175,317	334,698	14,248,135	11,879,566
	群馬 Gunma	59,300	36,486	1,451,119	328,950	15,739,093	12,100,655
東京 Tokyo	埼玉 Saitama	50,530	32,265	1,110,662	352,962	24,658,660	19,566,317
	千葉 Chiba	84,085	53,467	1,967,261	524,942	26,847,605	23,075,808
東京 Tokyo	東京 Tokyo	601,399	341,992	10,362,908	5,068,086	268,788,764	225,982,160
	神奈川 Kanagawa	145,559	76,511	3,013,688	1,021,635	59,507,672	48,861,472
東京 Tokyo	山梨 Yamanashi	28,610	18,870	620,739	504,188	4,581,617	3,814,454
	静岡 Shizuoka	105,419	65,131	2,903,142	138,289	18,642,801	13,655,942
東京 Tokyo	計 Total	1,192,534	713,611	24,279,103	8,714,924	453,293,172	374,916,792
	富山 Toyama	40,179	33,135	991,785	166,949	6,716,468	5,171,159
東京 Tokyo	石川 Ishikawa	51,711	38,101	1,262,533	280,571	15,011,647	11,321,962
	福井 Fukui	47,811	38,115	1,397,221	252,411	19,749,068	14,719,855
名古屋 Nagoya	長野 Nagano	78,269	68,823	2,620,923	500,371	19,293,990	14,797,489
	岐阜 Gifu	76,063	55,434	1,820,638	357,106	21,604,612	13,488,258
名古屋 Nagoya	愛知 Aichi	217,820	121,193	4,663,398	1,068,946	78,273,618	49,005,177
	三重 Miye	86,923	68,544	2,870,946	399,200	20,373,089	15,312,401
名古屋 Nagoya	計 Total	598,776	423,345	15,635,444	3,025,554	181,022,492	123,816,301

郵便貯金地方別 (續)
Postal Savings Transactions by Prefectures (Continued)

昭和四年度
1929-30

逓信局 Direction of Commu- nications	地 方 Prefectures under Jurisdiction	新規預入人員 No. of Accounts Opened	全額拂戻人員 No. of Accounts Closed	預 入 口 數 No. of Deposits	拂 戻 口 數 No. of Withdrawals	預 入 金 額 Amount of Deposits	拂 戻 金 額 Amount of Withdrawals
						Yen	Yen
大阪 Osaka	滋賀 Shiga	50,717	40,498	1,322,776	244,182	15,749,662	10,713,879
	京都 Kyoto	173,011	118,939	3,656,755	1,151,602	67,288,317	53,650,461
大阪 Osaka	大阪 Osaka	411,901	272,155	6,210,884	2,392,850	128,427,489	96,442,487
	兵庫 Hyogo	253,433	154,498	4,609,436	1,427,304	87,142,025	60,532,586
大阪 Osaka	奈良 Nara	54,783	48,292	1,639,720	293,145	18,057,250	13,473,899
	和歌山 Wakayama	66,386	46,095	1,471,138	315,551	19,951,710	13,412,660
大阪 Osaka	徳島 Tokushima	50,328	35,746	1,072,365	297,480	23,467,410	17,137,190
	高知 Kochi	42,641	31,645	1,213,052	239,020	13,495,294	10,856,895
大阪 Osaka	計 Total	1,103,200	747,868	21,196,126	6,366,134	373,549,157	276,219,457
	鳥取 Tottori	30,182	18,877	774,952	128,114	8,443,716	4,013,843
大阪 Osaka	島根 Shimane	43,400	39,805	1,508,607	235,901	6,023,756	6,898,190
	岡山 Okayama	99,426	68,676	2,493,419	427,884	22,686,789	15,626,805
広島 Hiroshima	広島 Hiroshima	162,162	117,494	4,997,300	996,497	52,153,614	37,433,217
	山口 Yamaguchi	83,181	62,855	2,278,472	584,984	31,201,475	22,885,810
広島 Hiroshima	香川 Kagawa	55,481	49,193	1,590,019	310,717	18,710,343	14,059,217
	愛媛 Ehime	58,946	43,707	1,700,235	269,969	11,304,020	8,562,259
広島 Hiroshima	計 Total	537,778	400,607	15,343,004	2,954,066	150,523,113	109,479,311
	福岡 Fukuoka	204,290	157,382	4,669,902	1,542,484	74,395,154	61,521,229
福岡 Fukuoka	佐賀 Saga	47,869	37,897	1,215,365	322,662	13,858,824	11,854,555
	長崎 Nagasaki	90,025	59,867	1,876,176	574,192	26,463,384	20,458,015
熊本 Kumamoto	熊本 Kumamoto	75,729	49,779	1,830,033	548,524	34,332,539	27,798,864
	大分 Oita	51,931	35,139	1,157,480	352,498	20,549,596	17,155,491
熊本 Kumamoto	宮崎 Miyazaki	33,263	25,434	758,568	187,208	6,126,431	4,955,299
	鹿児島 Kagoshima	74,748	65,242	2,047,466	545,250	36,126,722	32,461,637
熊本 Kumamoto	沖縄 Okinawa	18,325	17,976	222,324	98,673	2,558,823	2,420,676
	計 Total	596,180	448,716	13,777,314	4,171,491	214,411,473	178,625,766
合 計 Total	計 Total	4,589,115	3,189,435	105,110,643	29,050,057	1,540,211,612	1,206,887,464
	在支那局所 Offices in China			1,248	2,484	24,053	101,871
總 計 Grand Total	計 Total	4,589,115	3,190,683	105,113,127	29,052,373	1,540,235,665	1,206,989,335

本表ノ外野戰郵便局ニ於テ交付シタル貯金通帳ニ對スルモノ及海外在留本邦人ノ貯金等ヲ示セバ次ノ如シ
 In addition to the list, the savings entered in the pass bonds issued at the Field Post Office and those belonged of Japanese abroad are as follows:—

種別	新 規 預 入 No. of Accounts opened	全 額 拂 戻 No. of Accounts closed	預 入 口 數 No. of Deposits	拂 戻 口 數 No. Withdra- wals	預 入 金 額 Amount of Deposits	拂 戻 金 額 Amount of withdra- wals
					円 Yen	円 Yen
明治二十七八年戰役野戰郵便貯金 Field Post Office Savings in the war of 27 th and 28 th year of Meiji	-	-	-	-	-	-
同行賞賜金郵便貯金 Postal Savings granted for rewards in connection with the said war.	-	10	60	88	533	6,548
明治三十七八年戰役軍事郵便貯金 Field Post Office Savings in the war of 37 th and 38 th year of Meiji.	-	1	-	4	40	20
同戰地特別郵便貯金 Special Postal Savings deposited at the front in the said war.	-	-	-	-	4	-
大正三四年戰役野戰郵便貯金 Field Post Office Savings in the war of 3 rd and 4 th year of Taisho.	-	1,303	1,464	2,296	13,608	66,606
同戰地特別郵便貯金 Special Postal Savings deposited at the front in the said war.	-	2	3	2	4	8
同行賞賜金郵便貯金 Postal Savings granted for rewards in connection with the said war.	45	3,211	24,241	46,715	387,800	2,948,478
大正三四年乃至九年西伯利亞野戰郵便貯金 Field Post Office Savings in Siberia in the war of 4 th -9 th year of Taisho.	-	489	57	868	2,922	17,443
同戰地特別郵便貯金 Special Postal Savings deposited at the front in the said war.	-	-	-	9	9	170
濟南事件野戰郵便貯金 Field Post Office Savings in the Tsina: Trouble	28	2,456	495	7,307	11,996	185,257
海外在留本邦人特別郵便貯金 Special postal Savings of Japanese abroad	5	5	505	107	11,475	11,200
雜種金 miscellaneous	-	6	40,199	17,718	1,526,564	1,033,060
臺灣 Formosa	71,891	55,347	1,297,838	461,421	15,852,630	14,487,017
樺太 Saghalien	24,200	8,335	325,066	127,962	10,989,488	9,249,205
朝鮮 Chosen	291,917	239,315	5,819,666	1,626,372	72,145,722	70,779,503
關東廳管 The kwantung Province	44,552	28,172	966,340	294,707	17,985,961	16,251,677
南洋 South Seas	2,132	885	31,442	9,336	1,205,283	923,834
合 計	434,770	339,537	8,597,376	2,594,912	120,134,040	116,010,032

郵便貯金現在預ケ人及金額職業別

Number of Depositors and Amount of Deposits,
 according to their Occupations

昭和四年度末
 March 31, 1930

職 業	人 員 Number of Depositors	百 分 比 Percentage	金 額 Amount	百 分 比 Percentage	一人當預金高 Per head
			円 Yen		円 Yen
農 業 Agriculture	13,394,651	35	716,659,517	33	53,503
商 業 Commerce	3,962,809	10	325,476,169	15	82,132
工 業 Industry	1,838,072	5	120,650,268	5	65,639
雜 業 Miscellaneous	1,278,411	3	121,376,679	6	94,943
職 工 及 使 役 Workmen & Employees	2,859,434	8	137,643,884	6	48,136
官 公 吏 及 軍 人 Civil officials, Soldiers & Sailors	2,848,423	8	199,278,759	9	69,961
學 校 生 Students & Schoolboys	6,962,348	18	152,194,117	7	21,859
漁 獵 業 及 船 夫 Fisheries & Seamen	632,561	2	51,068,897	2	80,733
無 職 Without Occupation	1,369,916	4	107,772,982	5	78,671
社 寺 其 他 團 體 Shrines, Temples & Other Corporations	304,890	1	71,540,480	3	234,643
職 業 未 詳 Occupation Unknown	2,517,335	6	197,583,800	9	78,489
合 計	37,968,850	100	2,201,245,552	100	57,975

備 考 本表中ニハ震災ノタメ燒失セル原簿ニシテ復舊未済ノモノヲモ含ム
 Note. The data include the figures for the accounts which have been destroyed in the earthquake-fire and are not yet recognized by the post office

保 管 證 券

Custody of Public Bonds

種 別	人 員 Number	枚 數 No. of Bonds	金 額 Amount
			円 Yen
昭 和 四 年 度 末 March 31, 1930	900,175	4,820,539	81,101,970
三 年 度 末 March 31, 1929	938,923	5,087,224	88,606,685
二 年 度 末 March 31, 1928	972,554	5,346,712	96,213,410
元 年 度 末 March 31, 1927	996,589	5,666,224	108,049,850
大 正 十 四 年 度 末 March 31, 1926	1,079,330	6,121,729	115,093,325
十 三 年 度 末 March 31, 1925	905,873	5,566,198	105,919,665
十 二 年 度 末 March 31, 1924	1,269,465	7,681,620	153,772,155
十 一 年 度 末 March 31, 1923	1,257,988	7,478,485	153,047,870
十 年 度 末 March 31, 1922	1,222,705	6,955,922	151,435,320
九 年 度 末 March 31, 1921	1,037,368	6,067,093	120,457,475

備 考 大正十三年度末及同十四年度末現在高中ニハ復舊未済ノモノヲ含マズ
 Note. The figures for the end of 13th and 14th fiscal year of Taisho do not include those relating to operations not yet recognized by the post office.

第三章 郵便振替貯金業務ニ關スル施設

Section 3. Institutions for Postal Check and Transfer

郵便振替貯金業務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

振替集金ノ取扱方法改正

取立金不能ノ集金書ハ從來口座所管廳ヲ經テ加入者ニ返付シ來リタルモ之カ速達ヲ計ラムカ爲三月一日以後ハ總テ之ヲ取立局ヨリ直接加入者ニ返送スルコトトシ從テ集金書ニ加入者住所ノ設關ノ要アリ關係規則ヲ改正シ其ノ住所ヲ表示セシムルコトトセリ

振替貯金口座所管廳ノ増設

徳島市ニ貯金支局ヲ設置シ三月一日ヨリ振替貯金口座受拂事務ヲ開始セリ

郵便振替貯金口座加入者及受拂高

Number of Subscribers Receipts and Payments in connection with the Postal Check and Transfer

種 別 Description	人 員 Subscriber			口 數 No.		金 額 Amount		
	新規加入 No. of Accounts Opened	脱 退 No. of Accounts Closed	年度在現末 At the end of the fiscal year	受 入 Receipts	拂 出 Payments	受 入 Receipts	拂 出 Payments	年度末現在 At the end of the fiscal year
						円 Yen	円 Yen	円 Yen
昭和 四 年 度 1929-30	19,535	26,385	267,240	36,527,843	14,485,977	1,754,651,002	1,741,380,620	70,071,582
三 年 度 1928-29	18,753	7,555	274,077	35,003,674	14,369,851	1,650,108,724	1,646,392,268	55,828,350
二 年 度 1927-28	20,382	7,791	262,881	33,421,221	14,530,566	1,538,025,948	1,531,486,944	51,108,997
元 年 度 1926-27	17,460	7,014	250,255	31,253,153	14,352,634	1,322,768,969	1,318,723,697	43,685,851
大正 四 年 度 1925-26	18,526	6,594	239,769	29,015,389	14,182,860	1,306,587,457	1,305,592,402	38,897,442
十 三 年 度 1924-25	17,365	6,234	228,254	27,096,661	14,111,419	1,301,633,981	1,301,175,785	37,902,387
十 二 年 度 1923-24	15,907	3,357	153,231	15,411,803	3,444,242	895,392,464	892,392,449	25,082,679
十 一 年 度 1922-23	22,043	4,406	203,622	27,454,964	13,447,517	1,230,532,225	1,229,693,460	39,450,625
十 年 度 1921-22	26,169	4,697	185,985	25,118,941	12,416,764	1,225,773,701	1,222,334,674	38,611,860
九 年 度 1920-21	23,281	4,837	164,513	22,109,428	10,016,100	1,176,258,845	1,178,938,156	35,172,833

備考 1. 大正十二年度東京振替貯金口座加入者ハ震災ノ爲不明ニ付之ヲ含マス
 Note. This data excludes the subscribers in connection with Tokyo Postal transfer on from 1st April 1923 to 31st March 1924
 2. 大正十三年度末及同十四年度末現在人員中ニハ未確認ノモノ各15,747人、15,334人ヲ含ム
 The number of Subscribers at the end of 13th or 14th fiscal year of Taisho includes 15,747 and 15,334 respectively, whose accounts as stood at time of the earthquake-fire are not yet recognised by the Post office

第四章 年金恩給

Section 4. Annuity and Pension

年金恩給給與金拂渡高

Payments of Annuities, Pensions and Other Grants

種 別 Description	各 局 拂 渡 Payment		郵便貯金 = 振替預入 Transfer to Postal Savings Deposits		合 計 Total	
	口 數 No.	金 額 Amount	口 數 No.	金 額 Amount	口 數 No.	金 額 Amount
昭和 四 年 1929-30 度	1,530,482	1,39,398,423 ^円	40,979	5,282,921 ^円	1,571,461	144,681,344 ^円
三 年 1928-29 度	1,517,750	136,305,520	40,499	5,124,138	1,558,249	141,429,658
二 年 1927-28 度	1,556,149	133,208,885	41,551	4,928,344	1,597,700	138,137,229
元 年 1926-27 度	1,469,568	127,486,821	38,795	4,688,086	1,508,363	132,174,907
大正 十 四 年 1925-26 度	1,446,858	124,839,261	38,086	4,465,747	1,484,944	129,305,008
十 三 年 1924-25 度	1,393,121	119,086,357	40,888	4,638,729	1,434,009	123,725,086
十 二 年 1923-24 度	1,216,805	82,439,565	29,701	3,148,212	1,246,506	85,641,777
十 一 年 1922-23 度	1,234,007	66,366,053	30,733	3,089,981	1,264,740	69,456,034
十 年 1921-22 度	1,207,313	63,594,084	36,855	2,985,830	1,344,168	66,579,920
九 年 1920-21 度	1,309,885	51,019,135	35,429	2,206,562	1,345,314	53,225,697

簡易保險及郵便年金
POST OFFICE LIFE INSURANCE
AND POST OFFICE LIFE ANNUITIES

簡易保險局沿革略誌

我國簡易生命保險制度ハ其ノ端ヲ遠ク日清戰役終了後ニ發セリ即チ當時逓信省ニ小口保險創始ノ議起リ明治三十八年郵便貯金法制定ノ際其ノ中ニ郵便保險年金ニ關スル條項ヲ規定スルノ議アリシモ時期尙早ノ故ヲ以テ中止シ更ニ其ノ調査ヲ繼續スルコトナレリ、然ルニ其ノ後世態ノ變遷著シク殊ニ日露戰後産業ノ發展ニ伴ヒ小口保險實施ノ必要一層緊切ヲ加フルニ到リシヲ以テ明治四十三年七月郵便貯金局内ニ郵便保險年金制度調査委員會ヲ設ケ内外保險事業ノ調査ニ著手セリ然モ簡易保險制度施行ノ曉ニ於テハ社會各般ニ及ホス影響ノ大ナルヘキハ明ニシテ其ノ調査ニ就テモ萬全ヲ期セサルヘカラサルヲ慮リ翌四十四年一月其ノ調査機關ヲ擴張シテ逓信省内ニ郵便保險年金制度調査會ヲ組織シ且之ニ關係アル學者、實業家ヲ加ヘテ討議研鑽スル所アリ、一方ニ於テハ大正三年時ノ内閣ハ小口保險ノ實施ヲ施政方針ノ一トナシ同年五月内閣ニ小口保險制度調査委員會ヲ設置シ委員長ニ法制局長官ヲ、内務、大藏、文部、農商務及逓信ノ各省ヨリ夫々委員ヲ選任シテ六月ヨリ十一月ニ亙リ數十回ノ委員總會及特別委員會ヲ開キ調査審議スル所アリ同年十二月其ノ決定要領及法律、勅令並規則草案ヲ公表スルト共ニ一面地方長官、商業會議所各種學會又ハ協會等各方面ニ諮問シ、且内外斯業ノ實況ヲ參酌シテ遂ニ簡易生命保險法案及簡易生命保險特別會計法ノ成案ヲ見ルニ至リ大正五年二月第三十七議會ニ提出セリ、議會ハ保險金額ノ最高限度參百圓ヲ貳百五拾圓ニ修正ノ上之ヲ協贊シ茲ニ簡易生命保險法案及簡易生命保險特別會計法案ノ成立ヲ見ルニ至レリ

以上ハ簡易生命保險制度調査ノ經過ヲ略述セルモノナルカ更ニ本法制定後ノ重ナル事項ヲ摘録スレハ次ノ如シ

大 正 五 年

- 三 月 爲替貯金局内ニ簡易生命保險事業準備部ヲ置キ之カ實施ニ關スル諸般ノ調査ヲナシ其ノ草案成ル
- 四 月 逓信省内ニ簡易生命保險事務準備委員會ヲ設置シ各種規程ヲ其ノ審査ニ附ス
- 七 月 簡易生命保險法及簡易生命保險特別會計法ヲ公布ス
- 八 月 簡易生命保險法及簡易生命保險特別會計法ノ實施期日ヲ前者ハ大正五年十月一日後者ハ同年八月二十日ト定ム
- 九 月 爲替貯金局及地方逓信官署官制ヲ改正シ爲替貯會局内ニ保險部ヲ、逓信局内ニハ總務部ニ保險課ヲ、分掌局ニハ第四課ヲ設ケテ簡易生命保險ニ關スル事務ヲ掌理ス
- 同 簡易生命保險令、簡易生命保險審査會規程、簡易生命保險特別會計規則、簡易生命保險規則、簡易生命保險特別會計事務規程等ヲ制定公布ス
- 同 簡易生命保險取扱規程、簡易生命保險團體特別取扱規則、簡易生命保險團體特別取扱規程等ヲ制定ス
- 十 月 一日ヨリ簡易生命保險事業ヲ開始ス

大 正 六 年

- 七 月 簡易生命保險積立金運用規則ヲ公布ス
- 九 月 簡易生命保險ノ保險契約者ニ對スル貸付ノ利率ヲ保險料振替貸付ニアリテハ年四分八厘、普通貸付ニアリテハ年六分ト定ム

大正七年

- 四月 簡易生命保險審査會規程施行細則ヲ制定ス
- 同 簡易生命保險規則ヲ改正ス、其ノ要旨ハ保險料前拂方法ヲ設ケ、延滞料免除ノ場合ヲ規定シ、小額保險金ノ簡易支拂手續ヲ制定シ、殖民地等ヨリ保險料拂込並再度保險證書無料交付ニ關スル規定ヲ制定シ、保險證書訂正料金ノ徵收ヲ廢止シタルコト等トス
- 九月 簡易生命保險規則中ヲ改正シ短期拂込養老保險ヲ設ケ、法域外住居者ニ對スル保險金及還付金支拂方法ヲ定ム
- 十二月 簡易生命保險團體特別取扱規程ヲ改正シ八年一月一日ヨリ施行ス

大正八年

- 五月 爲替貯金局及地方遞信官署官制ヲ改正シ爲替貯金局ニ於ケル保險部ヲ廢止シ從來監理課及調度課ニ於テ取扱タル庶務、規畫、監督、經理ニ關スル事務ハ爲替貯金ニ關スル夫レ等ノ事務ト同一課ニ於テ取扱フコトナリ外ニ保險契約、保險支拂、保險原簿、積立金運用、保險統計ノ五課ヲ置キ又從來ノ各遞信局及事務分掌局ヲ七遞信局トシ各遞信局ニ保險課ヲ設ケ
- 六月 簡易生命保險審査會規程ヲ改正シ委員十人ヲ十二人ニ改ム
- 八月 簡易生命保險積立金貸付規則ヲ制定シ十九日ヨリ之ヲ施行ス
- 十一月 簡易生命保險規則ヲ改正シ現役軍人又ハ召集中ノ軍人ノ申込ニ對シ簡易手續ヲ制定ス

大正九年

- 三月 簡易生命保險規則ヲ改正シ四月一日ヨリ之ヲ施行ス、其ノ要旨ハ契約ノ申込又ハ復活申込ニ際シ申込人ト被保險者ト所在地ヲ異ニスル場合ニ受付局以外ノ郵便局ニ於テ被保險者ノ面接ヲ爲シ得ルノ方法ヲ設ケ、保險料前拂ノ制度ヲ保險料豫納ノ形式ニ改メ、保險金還付金ノ局待拂及普通貸付金ノ局待貸付ノ途ヲ開キ、復活利息金ノ徵收ヲ廢止シ、保險料振替貸付期間ヲ二箇年ニ延長シタルコト等トス
- 十月 簡易保險局官制制定セラレ新ニ簡易保險局ヲ設ケテ從來爲替貯金局ニ於テ掌理シタル簡易生命保險ニ關スル事務ヲ受繼キ庶務、監理、契約、支拂、原簿、醫務、積立金運用、統計ノ八課ヲ置キ其ノ事務ヲ管掌ス
- 十二月 簡易生命保險積立金貸付規則ヲ改正シ翌年一月一日ヨリ之ヲ施行ス、其ノ要旨ハ借入申込書用紙ヲ正副二通トシ遞信局ヲ經由シテ遞信大臣ニ提出セシムルニ在リ

大正十年

- 四月 簡易生命保險特別會計法ヲ改正シ支拂上ノ餘裕金ヲ大藏省預金部ニ預入スルコトヲ得セシム
- 九月 簡易保險局官制ヲ改正シ從來ノ八課ヲ改メテ庶務、規畫、監督、積立金運用、契約、支拂、第一原簿、第二原簿、醫務、統計ノ十課トシ別ニ講習所ヲ設ケテ吏員ノ養成ニ任ス

大正十一年

- 二月 一日ヨリ南洋廳管内ニ於テ簡易生命保險事務ノ取扱ヲ開始ス
- 四月 簡易生命保險法中ヲ改正シ保險金額二百五十圓ヲ三百五十圓ニ増額シ九月一日ヨリ實施ス

- 六月 團體特別取扱規則ヲ改正シ團體員ノ箇數十箇未滿トナリタルトキハ團體トシテノ取扱ヲ廢止セリ
- 八月 簡易生命保險規則中ヲ改正シ保險料ノ併合拂込ヲ認メ、長期繼續ノ契約者ニ對スル保險料還付ノ途ヲ開ク
- 九月 簡易保險健康相談所規則及簡易保險健康相談所取扱規程ヲ制定ス
- 十一月 關東廳管内郵便官署ニ於テ郵便振替貯金ノ特別取扱ノ方法ニヨリ簡易生命保險ノ保險料集金其ノ他ノ事務ノ取扱ヲ開始ス
- 十二月 新ニ計理課ヲ置キ從來第一原簿課及第二原簿課ニ於テ取扱ヒタル事務ノ一部ヲ取扱フ

大正十二年

- 三月 簡易生命保險特別會計ニ於ケル土地建物ノ買入又ハ建物ノ建設ニ關スル法律ヲ公布シ大正十二年度ヨリ施行ス
- 九月 一日ニ於ケル關東地方ノ激震ト之ニ伴フ火災ノ爲災禍ヲ被リタル者多カリシヲ以テ五日ヨリ東京市芝區日出町簡易保險局構内、東京中央郵便局出張所ニ於テ保險金及還付金ノ非常局待拂並保險契約者ニ對スル貸付金ノ非常局待貸付ヲ取扱ヒ罹災者ニ對シテハ保險料ノ拂込ニ就キ特別拂込猶豫期間ヲ設定ス
- 十月 非常局待拂ハ五日限りノヲ廢止シ六日ヨリ普通局待拂及局待貸付ヲ取扱フ
- 同 罹災契約者ニ對スル貸付利率ヲ振替貸付三分六厘、普通貸付四分八厘ニ低下ス

大正十三年

- 三月 大正十二年九月ニ於ケル罹災契約者ニ對シテハ保險料ノ拂込ニ付キ特別拂込猶豫期間一箇月ヲ追加設定ス
- 六月 監督課ヲ業務課ト改メ從來規畫課ニテ取扱ヒタル歳入歳出ノ豫算及決算ニ關スル事項並事業用物品ノ經理ニ關スル事項ヲ移管ス
- 同 簡易生命保險規則中ヲ改正ス、其ノ要旨ハ廢疾被保險者ノ契約ニ對スル保險料免除ノ特例ヲ開キ、長期繼續契約者ニ對スル還付保險料ヲ増額シタルコト等トス
- 同 簡易保險健康相談所規則中ヲ改メ相談所ニ於ケル取扱事務範圍ヲ擴張シ、特殊ノ施設ヲ要スル診察検査又ハ試験ヲモ行ヒ又書面ニヨル健康相談ヲモ取扱フコトトス
- 十一月 行政整理ノ爲メ在來ノ庶務課、規畫課、監督課ノ事務ノ分合ヲ行ヒ之ヲ庶務課、業務課及經理課トナシ計理課ヲ司計課ト改メ醫務課及講習所ヲ廢止シ原簿事務膨脹ニ付第三原簿課ヲ特設ス

大正十四年

- 五月 二十三日但馬地方ニ於ケル震火災ノ爲メ、兵庫縣豊岡、同城崎及京都府久美濱局ニ於テ保險金ノ局待拂及契約者ニ對スル貸付金ノ局待貸付ヲ取扱フ
- 九月 新ニ規畫課ヲ置キ業務課及經理課ニ於テ取扱ヒタル事務ノ一部ヲ取扱フ

大正十五年

昭和元年

- 三月 簡易生命保險法中ヲ改正シ保險金額三百五十圓ヲ四百五十圓ニ増額シ五月一日ヨリ之ヲ施行ス

- 四月 簡易保険局内 = 郵便年金事務準備部ヲ設ケ之カ實施 = 關スル諸般ノ調査ヲナシ其ノ草案成ル
 同 郵便年金法及郵便年金特別會計法ヲ公布ス
 五月 二十四日十勝岳ノ爆發 = ヨル災禍ノ爲メ石狩國上富良野、同美瑛及同東中局 = 於テ保險金ノ局待拂
 及契約者 = 對スル貸付金ノ局待貸付ヲ取扱フ
 六月 簡易生命保險積立金運用規則中ヲ改正シ年賦及半年賦償還貸付ノ貸付期間二十年内ヲ二十五年内 =
 改ム
 八月 第四原簿課ヲ新設ス
 同 郵便年金令、郵便年金特別會計規則、郵便年金規則、郵便年金取扱規程ヲ公布ス
 九月 郵便年金特別會計事務規程ヲ定ム
 同 年金課ヲ新設シ年金事業 = 關スル事務ヲ掌理セシム
 十月 一日ヨリ郵便年金事業ヲ開始ス
 同 關東廳管内郵便官署 = 於テ郵便振替貯金特別取扱ノ方法 = 依リ郵便年金事務ノ取扱ヲ開始ス
 同 簡易生命保險規則中ヲ改正シ長期契約繼續 = 依ル保險料還付額ノ増加並保險料前納制度ヲ認メ且之
 = 對スル保險料割引制度ヲ制定ス
 同 樺太廳管内郵便官署 = 於テ郵便振替貯金ノ特別取扱ノ方法 = 依リ簡易生命保險ノ保險料集金其ノ他
 ノ事務ノ取扱ヲ開始ス

昭和二年

- 三月 京都府及兵庫縣下 = 激震ト之 = 伴フ火災ノ爲災禍ヲ被リタルモノ多カリシヲ以テ十二日ヨリ京都府
 網野郵便局外六局 = 於テ保險金ノ非常局待拂並貸付金ノ非常局待貸付ヲ取扱ヒ且罹災者 = 對シテハ
 保險料ノ拂込 = 付キ特別猶豫期間ヲ設定ス
 四月 財界ノ混亂 = 因リ私法上ノ金錢債務ノ支拂延期等 = 關スル法律公布セラレタル爲簡易生命保險契約
 及郵便年金契約 = 於テモ月掛保險料拂込期間、保險料若ハ掛金拂込猶豫期間又ハ保險契約者 = 對ス
 ル貸付期間滿了スルモノ並掛金拂込期間ノ到來スルモノ = 對シ二十一日ノ猶豫ヲナセリ
 六月 簡易生命保險審査會規程及同施行細則ヲ改正シ新 = 郵便年金 = 關スル爭議ヲモ民事訴訟提起前 = 簡
 易生命保險審査會 = 提出セシメ其ノ審査ヲ經ルコトトセリ
 八月 簡易保險局分課規程ヲ改正シ支拂課ヲ分テテ第一支拂課、第二支拂課ヲ置キ第五原簿課ヲ新設ス
 九月 熊本縣下 = 於テ風水害 = 罹リタル者多カリシ爲小島郵便局外一局 = 於テ保險金ノ局待拂並貸付金ノ
 非常局待貸付ヲ取扱フ
 十月 臺灣總督府管内郵便官署 = 於テ郵便振替貯金特別取扱ノ方法 = 依リ簡易生命保險及郵便年金事務ノ
 取扱ヲ開始ス

昭和三年

- 一月 保險料及延滞料ノ領收證ノ書式ヲ改正ス
 四月 公債市價ノ昂騰 = 伴ヒ掛金一時拂ノ場合 = 於ケル豫定利率年六分ヲ年五分七厘五毛 = 改定ス
 八月 簡易保險局分課規程ヲ改正シ第三支拂課ヲ新設シ且ツ年金課ヲ非現業事務 = 當ル年金監理課ト現業
 事務 = 當ル年金契約課 = 分課ス

- 十月 樺太廳管内郵便官署 = 於テ郵便振替貯金特別取扱ノ方法 = 依リ郵便年金事務ノ取扱ヲ開始ス

昭和四年

- 一月 一等郵便局、電信局及電話局分課規程中ヲ改正シ神戸、長崎、新潟、札幌、小樽、鹿児島、静岡及
 岐阜ノ各郵便局 = 保險課ヲ設ク
 三月 公債市價ノ昂騰 = 伴ヒ掛金一時拂ノ場合 = 於ケル豫定利率年五分七厘五毛ヲ年五分五厘 = 改定ス
 七月 簡易保險局官制中ヲ改正シ新 = 理事(專任一人勅任)ヲ置ク
 同分課規程中ヲ改正シ業務課ヲ監督課ト改メ新 = 第六原簿課ヲ設ケ第五原簿課 = 於テ取扱ヒタル事
 務ノ一部ヲ取扱フ
 簡易保險局 = 業務長(理事)ヲ置キ契約課、各支拂課、司計課、各原簿課及年金契約課ノ事務ヲ統理ス

第四編 簡易生命保險及郵便年金

Chapter 4. Post Office Life Insurance and Post Office Life Annuities

第一章 簡易生命保險事務ニ關スル施設

Section 1. Institutions for Post Office Life Insurance Services

簡易生命保險事務ニ關シ本年度中ニ於テ施設シタル事項ノ大要次ノ如シ

被保險者ニ對スル保健施設 被保險者ノ健康保持ト増進トヲ計ラムカ爲大正十一年九月簡易保險健康相談所規則及同取扱規程ヲ制定以來全國主要都市ニ六十三箇所ノ健康相談所ヲ設置シタルカ本年度中ニ於テハ更ニ横須賀、水戸、千葉、浦和、八王子、岡崎、大垣、四日市、上田、大津、伏見、堺、尾道、福山、宇部、佐世保、小倉、宮崎、大牟田、那覇、弘前、米澤、高田、郡山ノ二十四箇所ニ之ヲ増設セリ

所在地	設置年月	種類	備考
横須賀	1922.9	健康相談所	
水戸	1922.9	健康相談所	
千葉	1922.9	健康相談所	
浦和	1922.9	健康相談所	
八王子	1922.9	健康相談所	
岡崎	1922.9	健康相談所	
大垣	1922.9	健康相談所	
四日市	1922.9	健康相談所	
上田	1922.9	健康相談所	
大津	1922.9	健康相談所	
伏見	1922.9	健康相談所	
堺	1922.9	健康相談所	
尾道	1922.9	健康相談所	
福山	1922.9	健康相談所	
宇部	1922.9	健康相談所	
佐世保	1922.9	健康相談所	
小倉	1922.9	健康相談所	
宮崎	1922.9	健康相談所	
大牟田	1922.9	健康相談所	
那覇	1922.9	健康相談所	
弘前	1922.9	健康相談所	
米澤	1922.9	健康相談所	
高田	1922.9	健康相談所	
郡山	1922.9	健康相談所	

第二章 保 險

Section 2. Summary of Post

簡 易 生 命 保

Summary of Post Office

種 別 Description	新 契 約 New Contracts			契 約 Death			
	件 數 No.	保 險 料 Premium	保 險 金 額 Sum insured	件 數 No.	保 險 料 Premium		
終身保險 Whole Life Policies	個 人 契 約 Individual Contracts	349,720	297,560.6	61,546,534.6	73,432 (581)	48,403.6 (423.3)	
	團 體 契 約 Collective Contracts	2,632	1,416.3	412,998.8	1,882 (7)	722.5 (4.0)	
	計 Total	352,352	298,976.9	61,959,533.4	15,314 (588)	49,126.1 (427.3)	
養老保險 Endowment Policies	個 人 契 約 Individual Contracts	1,792,361	1,998,625.8	292,508,951.5	93,545 (1,939)	86,324.3 (1,918.5)	
	團 體 契 約 Collective Contracts	12,841	8,318.4	1,360,785.7	1,692 (23)	740.3 (17.8)	
	計 Total	1,805,202	2,006,944.2	293,869,737.2	95,237 (1,962)	87,064.6 (1,936.3)	
總 計 Grand total	個 人 契 約 Individual Contracts	2,142,081	2,296,186.4	354,055,486.1	166,977 (2,520)	134,727.9 (2,341.8)	
	團 體 契 約 Collective Contracts	15,473	9,734.7	1,773,784.5	3,574 (30)	1,462.8 (21.8)	
	計 Total	2,157,554	2,305,921.1	355,829,270.6	170,551 (2,550)	136,190.7 (2,363.6)	
昭和 三	年 1928-29	度	2,502,585	2,332,353.4	369,607,993.1	150,617	116,572.0
二	年 1927-28	度	2,453,705	1,897,368.8	313,045,665.5	129,540	99,122.7
元	年 1926-27	度	2,507,116	1,998,996.8	339,637,009.3	107,082	80,124.0
大正 十	四 年 1925-26	度	2,500,093	2,000,779.6	333,308,373.5	84,181	61,234.1
十	三 年 1924-25	度	1,926,149	1,660,826.1	281,624,338.0	72,281	48,869.6
十	二 年 1923-24	度	1,407,552	1,105,541.6	199,056,301.3	65,714	42,730.1
十	一 年 1922-23	度	1,522,940	1,052,270.8	196,477,422.5	44,560	24,903.7
十	年 1921-22	度	1,157,921	703,250.1	134,771,401.8	32,367	16,848.0
九	年 1920-21	度	788,448	445,332.0	88,727,826.7	25,057	12,197.5

事 業 成 績

Office Life Insurance Business

險 事 業 成 績

Life Insurance Business

昭和四年度
1929-30

亡 Sum insured	消 滅 Contracts Terminated			減 約 Surrender		
	期 滿 Endowment Contracts matured			解 約 Surrender		
	件 數 No.	保 險 料 Premium	保 險 金 額 Sum insured	件 數 No.	保 險 料 Premium	保 險 金 額 Sum insured
9,957,631.5 (94,085.3)	-	-	-	47,475	24,667.7	6,500,945.2
195,805.1 (1,211.3)	-	-	-	1,606	501.6	180,094.9
10,153,436.6 (95,296.6)	-	-	-	49,081	25,169.3	6,681,040.1
12,887,807.8 (289,258.3)	19,075	13,264.7	1,270,359.4	154,771	157,793.8	23,407,481.9
127,363.9 (2,436.6)	485	241.0	23,091.1	2,546	1,142.2	198,581.2
13,015,171.7 (291,694.9)	19,560	13,505.7	1,293,450.5	157,317	158,936.0	23,606,063.1
22,845,439.3 (383,343.6)	19,075	13,264.7	1,270,359.4	202,246	182,461.5	29,908,427.1
323,169.0 (3,647.9)	485	241.0	23,091.1	4,152	1,643.8	378,676.1
23,168,608.3 (386,991.5)	19,560	13,505.7	1,293,450.5	206,398	184,105.3	30,287,103.2
20,092,943.9	21,461	12,891.2	1,251,261.5	162,242	132,173.4	22,386,899.2
17,342,696.8	17,032	8,750.3	851,818.3	152,643	127,691.5	21,448,011.8
14,188,784.9	10,235	6,137.7	589,757.1	126,996	113,019.0	18,709,973.1
11,062,187.2	-	-	-	97,787	86,053.7	14,185,295.9
9,085,575.3	-	-	-	63,555	49,721.9	8,689,529.2
8,107,377.3	-	-	-	53,434	38,069.2	6,822,445.5
4,975,736.3	-	-	-	46,997	32,613.3	5,877,003.8
3,457,778.6	-	-	-	30,640	20,308.6	3,748,062.3
2,594,351.0	-	-	-	13,487	6,873.4	1,411,740.8

簡易生命保
Summary of Post Office

種別 Description	契約消滅 Contracts Terminated			契約復 Revival of Contracts			
	失効 Lapse						
	件数 No.	保険料 Premium	保険金額 Sum insured	件数 No.	保険料 Premium		
終身保 Whole Life Policies	個人契約 Individual Contracts	138,437	87,563.5	20,909,653.8	33,922	20,210.4	
	團體契約 Collective Contracts	1,811	669.5	226,560.2	436	177.4	
	計 Total	140,248	88,233.0	21,136,214.0	34,358	20,387.8	
養老保 Endowment Policies	個人契約 Individual Contracts	495,367	477,842.2	71,435,670.8	69,796	58,598.8	
	團體契約 Collective Contracts	4,629	2,113.7	354,287.9	673	295.4	
	計 Total	499,996	479,955.9	71,789,958.7	70,469	58,894.2	
總計 Grand total	個人契約 Individual Contracts	633,804	565,405.7	92,345,324.6	103,718	78,809.2	
	團體契約 Collective Contracts	6,440	2,783.2	580,848.1	1,109	472.8	
	計 Total	640,244	568,188.9	92,926,172.7	104,827	79,282.0	
昭和 三	年 1928-29	度	623,530	470,768.6	79,662,113.0	97,080	71,469.0
二	年 1927-28	度	625,518	456,387.2	79,340,017.2	88,363	63,433.0
元 大正	年 1926-27	度	586,836	444,104.3	76,794,661.6	64,185	44,844.5
十	四 年 1925-26	度	576,341	462,688.5	78,453,252.7	51,861	35,221.5
十	三 年 1924-25	度	477,039	368,240.8	65,278,764.9	54,852	35,443.4
十	二 年 1923-24	度	377,174	242,718.6	45,850,042.9	37,236	21,242.8
十	一 年 1922-23	度	334,848	191,230.0	36,953,427.2	29,764	16,312.0
十	年 1921-22	度	251,351	137,594.2	26,096,985.0	20,169	10,366.3
九	年 1920-21	度	143,534	69,341.4	14,652,387.8	15,584	7,161.8

備考 1. 「其ノ他ノ事由ニ依ル増減」欄ニハ年齢及保険金額ノ更正、契約ノ解除、無効及取消等ニ因ルモノヲ掲載セリ
Note. [Increase or Decrease from other causes] means the alteration of the age of the insured and the sum insured,
2. 死亡欄中括弧内ノ数字ハ災害又ハ傳染病豫防法第一條第一項ノ傳染ニ依リ契約締結後二年内ニ死亡シタルモノヲ
The figures in parenthesis in the column under the heading "Deaths" signify the deaths occurred, within
of article 1 of the Law relating to the Prevention of Infectious Diseases, and those in the brackets in the last
premises are exempted in accordance with the Disability Provision.

險事業成績 (續)
Life Insurance Business (Continued)

昭和四年度
1929-30

活 Sum insured	其他ノ事由ニ由ル増減 Increase or Decrease from other Causes			年度末現在契約 Contracts in force at the End of the Fiscal Year					
	件数 No.	保険料 Premium	保険金額 Sum insured	件数 No.	保険料 Premium	保険金額 Sum insured			
4,831,142.8	-	39,862	-	27,525.4	-	8,012,789.1	4,010,361	2,284,333.6	544,987,199.5
56,137.2	-	1,071	-	468.0	-	175,619.5	118,661	41,805.8	13,304,542.3
4,887,280.0	-	40,933	-	27,993.4	-	8,188,408.6	4,129,022	2,326,139.4	558,291,741.8
9,089,706.0	-	36,614	-	9,984.1	-	1,929,305.5	10,235,472	9,179,073.4	1,378,727,645.6
50,887.0	-	1,049	-	343.0	-	40,559.8	163,525	74,826.3	12,918,616.7
9,140,593.0	-	37,663	-	9,641.1	-	1,888,745.7	10,398,997	9,253,899.7	1,391,646,262.3
13,920,848.8	-	3,248	-	37,509.5	-	9,942,094.6	14,245,838	11,463,407.0	1,923,714,845.3
107,024.2	-	22 (47)	-	125.0 (32.4)	-	135,059.7 (5,958.7)	282,186	116,632.1	2,6223,159.0
14,027,873.0	-	3,270	-	37,634.5	-	10,077,154.3	14,528,019	11,580,039.1	1,949,938,004.1
12,808,560.9	-	2,587	-	23,127.9	-	7,016,470.5	13,305,661	10,134,461.1	1,737,833,349.5
11,580,350.4	-	2,357	-	17,699.7	-	5,724,788.0	11,666,433	8,486,171.8	1,486,426,483.6
8,305,391.0	-	2,385	-	15,035.2	-	4,931,216.2	10,051,455	7,235,071.4	1,286,507,899.8
6,639,432.0	-	3,073	-	13,480.1	-	4,116,818.8	8,313,688	5,849,650.3	1,053,779,892.4
6,867,421.0	-	2,016	-	6,874.0	-	2,425,562.7	6,523,116	4,437,105.6	821,649,641.6
4,298,548.9	-	1,251	-	3,613.1	-	1,535,387.0	5,157,006	3,214,542.4	618,637,314.7
3,328,091.3	-	1,118	-	2,226.9	-	1,162,874.7	4,209,791	2,414,889.0	477,597,717.2
2,185,633.0	-	427	-	1,169.7	-	507,280.3	3,084,610	1,597,285.1	326,761,245.4
1,582,767.0	-	364	-	770.5	-	307,750.8	2,221,305	1,059,589.2	224,514,316.8

invalidity and the cancellation of contracts and others.

示シ、其ノ他ノ事由ニ依ル増減欄中末段括弧内数字ハ癱疾條項ニ因ル契約高ヲ示ス
two year after the date of issue of Policies, from an accident and from any disease prescribed in the first paragraph
line of the column under the heading "Increase or Decrease from other causes," indicate the contracts, of which

簡易生命保險
Classification of Post Office Life

Table with columns for Direction of Communications, Prefecture, New Contracts (件数, 保険料, 保険金額), Death (件数, 保険料, 保険金額), Endowment (件数, 保険料, 保険金額), Surrender (件数, 保険料), and Total. Rows include Hokkaido, Aomori, Iwate, Miyagi, Akita, Yamagata, Fukushima, Niigata, Ibaraki, Tochigi, Gumma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, Shizuoka, Toyama, Ishikawa, Fukui, Nagano, Gifu, Aichi, and Miye.

事業成績地方別
Insurance Business by Prefectures

昭和四年度
1929-30

Table with columns for Decrease (件数, 保険料, 保険金額), Revival of Contracts (件数, 保険料, 保険金額), Decrease from other Causes (件数, 保険料, 保険金額), and Contracts in Force at the End of the Fiscal Year (件数, 保険料, 保険金額). Rows include Hokkaido, Aomori, Iwate, Miyagi, Akita, Yamagata, Fukushima, Niigata, Ibaraki, Tochigi, Gumma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, Shizuoka, Toyama, Ishikawa, Fukui, Nagano, Gifu, Aichi, and Miye.

簡易生命保險
Classification of Post Office

Table with columns for Direction of Communications, Prefecture, New Contracts (件数, 保險料, 保險金額), Death (件数, 保險料, 保險金額), Endowment contracts Matured (件数, 保險料, 保險金額), Surrender (件数, 保險料), and Grand Total.

事業成績地方別
Insurance Business by Prefectures

(續)
(Continued)

昭和四年度
1929-30

Table with columns for Revival of Contracts (件数, 保險料, 保險金額), Decrease from other Causes (件数, 保險料, 保險金額), Contracts in Force at the End of the Fiscal Year (件数, 保險料, 保險金額), and Grand Total.

被 保 險 者 職 業 別

Classification of Number of Policies by Occupations of the Insured

昭和四年度末
March 31, 1929-30

種 別 Classification	東 京 Tokyo	名 古 屋 Nagoya	大 阪 Osaka	廣 島 Hiroshima	熊 本 Kumamoto	仙 臺 Sendai	札 幌 Sapporo	關 東 州 Kwantung Province, Manchuria	樺 太 Saghalien	臺 灣 Formosa	計 Total
農 業 Agriculture	592,000	590,000	396,000	555,000	483,000	608,000	122,000	6,000	6,000	5,000	3,363,000
水 産 業 Aquatic Products Industry	14,000	19,000	26,000	36,000	35,000	21,000	39,000	1,000	3,000	2,000	196,000
鑛 業 Mining Industry	17,000	5,000	1,000	16,000	97,000	35,000	25,000	7,000	-	-	203,000
工 業 Manufacturing Industry	1,015,000	629,000	723,000	365,000	370,000	335,000	138,000	22,000	10,000	19,000	3,626,000
商 業 Commerce	1,031,000	523,000	803,000	342,000	349,000	340,000	143,000	35,000	4,000	21,000	3,591,000
交 通 業 Transport & Communication Services	248,000	161,000	213,000	140,000	143,000	134,000	115,000	31,000	5,000	7,000	1,200,000
公 務 及 自 由 業 Civil Services & Professional Occupations	422,000	239,000	276,000	199,000	221,000	183,000	60,000	28,000	8,000	14,000	1,650,000
其 他 有 業 者 Other Occupations	47,000	34,000	19,000	16,000	32,000	32,000	57,000	1,000	1,000	1,000	240,000
家 事 使 用 人 Domestic Employees	16,000	3,000	9,000	4,000	-	3,000	1,000	1,000	-	-	37,000
無 職 No Occupation	76,000	30,000	57,000	34,000	29,000	24,000	6,000	5,000	1,000	1,000	263,000
不 明 Occupation Unknown	46,000	15,000	37,000	16,000	22,000	10,000	2,000	5,000	1,000	-	154,000
計 Total	3,524,000	2,251,000	2,560,000	1,723,000	1,781,000	1,725,000	708,000	142,000	39,000	70,000	14,523,000

備 考 一、本表ノ職業分類ハ大正九年内閣訓令第一號ニ基キタリ。
 二、本表ハ正式ノ調査ニ依ラス次ノ簡便法ニ依リタリ即チ昭和四年度末現在契約ノ保險證書末尾ニ四百九十九番ノ端數ヲ有スル契約ノ被保險者又ハ其ノ扶養者ノ職業ヲ當該契約受持局ニ於テ實地調査シタルモノニ基キ各逓信局別ニ職業別割合ヲ求メ之ヲ現在契約數ニ乘シ算出シタリ。
 三、南洋ハ契約件數僅少ナルト調査困難ノタメ掲記セス。
 Note:- The above tabulation was made, not by the regular process, but by the Method of Sampling as mentioned below:-
 1. About $\frac{1}{1,000}$ sample policies of all were taken, by selecting those having the figures 499 at the ends of their policy-numbers. After these had been classified according to the items given in the table, the percentages to the total were calculated and the results were multiplied by 14,523,000 or the number of policies in force, and rounded.
 2. Occupations of the insured or their supporters were ascertained by the post offices which had charge of those selected policies.

第 三 章 審 査 會

Section 3. Meeting of Investigation

審査會ノ審査

保險契約者及保險金受取人カ簡易生命保險ニ關スル事項ニ付政府ニ對シ民事訴訟ヲ提起スルニハ簡易生命保險審査會ノ審査ヲ請求スルコトヲ要スルモノトス

審査會ノ審査狀況

本年度中ニ於テ審査ヲ請求シ來リタル數ハ總數二件ニシテ内一件ハ審査ヲ了シ他ハ請求取下ヲ爲セリ

第 四 章 積 立 金 ノ 運 用

Section 4. Investment of the Fund

積立金ノ運用範圍

積立金ハ逓信大臣ノ管理ニ屬シ保險契約者ニ貸付ヲ爲ス場合ヲ除クノ外簡易生命保險積立金ノ運用委員會ニ諮問シ公共ノ利益ノ爲ニ之ヲ運用スルモノトス

積立金ノ運用狀況

積立金ハ其ノ一部ヲ公債ニ放資スルノ外大部分ハ之ヲ社會公共事業ニ對シ貸付スルコトトシ本年度ニ於テハ共同宿泊所、簡易食堂、公益市場其ノ他食糧及日用品廉價供給事業、實費診療事業、産院、公立結核療養所、公設職業紹介所、公設質屋、公設託兒所、公益浴場、授産及職業輔導事業、隣保事業、自作農創設維持、地方改善地區整理、就職旅費貸付及日傭労働者賃銀立替資金、小額生業資金貸付資金、住宅、傳染病院、衛生試驗所、細菌検査所、農業倉庫、下水道、汚物掃除施設、共同農具牛馬購入、公設火葬場、小學校、實業補習學校、上水道、公立病院、公立圖書館、漁業共同施設、耕地整理事業、水利事業、北海道士功組合事業、市町村廳舎、公會堂、三等郵便局舎、國內移住獎勵補助資金、公設防火設備、公立中等學校、道路、肥料共同購入資金、農村電氣事業、公營自動車事業、公設屠場、林業共同施設等四十五種ノ事業ヲ選擇シ中産以下薄資者階級ノ福祉ノ増進、保險衛生、教育及農漁山村ノ振興等ノ諸施設ニ對シ貸付ヲ行ヘリ而シテ積立金貸付狀況及年度末現在ニ於ケル運用狀況ヲ示セハ次表ノ如シ

積立金貸付狀況

Statement for the Loans of the Insurance Fund

貸付種別 Classification.	年度末 At the 31st March of:—	昭和 四年度	三年度	二年度	元年度	大正 十四年度	十三年度	十二年度
		1930	1929	1928	1927	1926	1925	1924
共同宿泊所 Loans for Establishment of Free Lodging Houses.	円 Yen	643,202	666,754	539,548	557,725	410,000	50,000	50,000
簡易食堂 Loans for Establishment of Popular Restaurants.	円 Yen	157,664	164,496	304,004	186,709	146,050	82,485	106,709
公益市場 Loans for Establishment of Public Retail Markets.	円 Yen	5,510,167	3,866,517	3,972,419	3,366,585	2,608,832	2,301,618	1,625,710
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	36,595	39,200	—	—	—	—	—
食量及日用品廉價供給事業 Loans for Services for Lowering Cost of Living.	円 Yen	4,684	878,297	3,052	16,000	18,200	37,538	46,800
實費診療事業 Loans for Establishment of Dispensaries.	円 Yen	2,167,377	1,476,122	954,305	854,485	638,748	511,054	569,529
產院 Loans for Establishment of Maternity Hospitals.	円 Yen	243,966	56,911	59,720	62,401	67,400	67,400	67,400
公立結核療養所 Loans for Establishment of Public Sanatorium.	円 Yen	291,503	41,243	49,486	—	—	—	—
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	16,362	217,787	236,413	222,875	—	—	—
公設職業紹介所 Loans for Establishment of Labour Exchanges.	円 Yen	351,770	397,580	377,154	405,167	271,838	221,025	279,984
公設質屋 Loans for Public Pawn-Shop Funds.	円 Yen	1,222,916	1,182,476	791,409	510,951	265,530	271,593	38,630
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	15,000	15,000	15,000	15,000	—	—	—
公設託兒所 Loans for Day Nurseries.	円 Yen	284,547	304,280	318,259	275,393	214,738	229,351	275,419
公益浴場 Loans for Establishment of Public Utility Bathing Houses.	円 Yen	114,565	107,311	119,676	129,549	101,986	127,158	116,000
授産及職業輔導事業 Loans for Giving Employment and Vocational Training Works.	円 Yen	10,565	—	—	—	—	—	—
自作農創設維持 Loans for Creation and Maintenance of Peasant Proprietorship.	円 Yen	57,800,932	44,710,522	30,829,723	19,659,997	8,932,415	6,003,076	1,842,700
地方改善地區整理 Loans for Local Districts Improvement and Boundary Adjustment Services.	円 Yen	441,151	463,899	468,416	284,000	154,000	57,000	—

積立金貸付狀況

Statement for the Loans of the Insurance Fund (Continued)

貸付種別 Classification.	年度末 At the 31st March of:—	昭和 四年度	三年度	二年度	元年度	大正 十四年度	十三年度	十二年度
		1930	1929	1928	1927	1926	1925	1924
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	8,836	24,549	30,000	30,000	—	—	—
就職旅費及日傭働勞者賃金立替 Loans for Travelling Expenses for Employment and Advances for Day-Labourers' Wages.	円 Yen	505,000	500,000	500,000	—	—	—	—
小額生業資金 Loans for Petty Funds for means of Livelyhood.	円 Yen	114,816	19,764	—	—	—	—	—
住宅 Loans for Supply of Public Dwelling Houses.	円 Yen	11,127,776	11,913,561	12,459,351	12,789,331	10,501,152	9,843,694	9,262,138
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	13,512	14,447	15,196	16,500	—	—	—
傳染病院 Loans for Establishment of Isolation Hospitals.	円 Yen	2,705,373	2,231,852	1,396,391	968,391	561,012	274,323	71,000
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	577,429	601,769	553,928	306,900	—	—	—
農業倉庫 Loans for Establishment of Reserve Granaries.	円 Yen	2,017,959	2,138,753	1,812,257	1,228,945	616,596	375,052	22,000
下水 Loans for Construction of Sewage Works	円 Yen	9,450,135	6,966,618	4,660,011	717,207	364,000	—	—
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of Sewage Works.	円 Yen	8,832,250	9,020,716	7,404,833	2,297,835	1,260,000	—	—
汚物掃除施設 Loans for Garbage-Disposition Establishments.	円 Yen	1,154,530	722,058	160,500	—	—	—	—
共同農具牛馬購入 Loans for Purchasement Fund of Common Agricultural Implements and Cattle.	円 Yen	122,772	175,692	10,500	—	—	—	—
公設火葬場 Loans for Establishment of Public Crematoriums.	円 Yen	202,785	86,500	—	—	—	—	—
同上舊債償還 Loans for Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	11,800	—	—	—	—	—	—
小學 Loans for Building of Primary Schools.	円 Yen	42,130,534	43,170,107	34,105,324	25,917,883	14,586,585	9,574,955	7,232,092
同上舊債償還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	円 Yen	4,518,326	4,957,166	5,003,639	3,908,218	1,222,400	—	—
實業補習學校 Loans for Establishment of Technical Continuation Schools.	円 Yen	50,680	99,359	126,916	23,833	8,233	9,000	—

積立金貸付状況 (續)

Statement for the Loans of the Insurance und (Continued)

貸付種別 Classification.	年度末 At the 31st March of:—	昭 四年度	三年度	二年度	元年度	大正 十四年度	十三年度	十二年度
		1930	1929	1928	1927	1926	1925	1924
公 立 病 院 Loans for Establishment of Public Hospitals.	Yen	598,164	587,611	430,338	203,835	50,000	—	—
同 上 舊 債 償 還 Loans for Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise	Yen	117,106	137,729	161,409	60,000	—	—	—
上 水 道 Loans for Service Water-Supply Works.	Yen	22,280,618	13,705,970	14,988,077	10,373,085	6,197,333	2,089,718	80,000
同 上 舊 債 償 還 Loans for the Redemption Fund of old Debts of the above Enterprise.	Yen	10,517,817	4,870,079	4,076,625	1,720,392	500,000	—	—
漁 業 共 同 施 設 Loans for Establishment of Cooperative Fishery Plant.	Yen	1,149,913	1,120,726	243,867	73,000	—	—	—
耕 地 整 理 事 業 Loans for Readjustment Works of Arable Lands.	Yen	477,330	220,197	—	—	—	—	—
同 上 舊 債 償 還 Loans for the Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	Yen	34,098	163,271	124,900	—	—	—	—
水 利 事 業 Loans for Water-Utilization Work.	Yen	83,800	—	—	—	—	—	—
市 町 村 廳 舎 Loans for Establishment of City, Town and Village Offices.	Yen	361,933	154,776	49,400	—	—	—	—
三 等 郵 便 局 舎 Loans for Building 3rd. Class Post Offices.	Yen	94,942	67,394	—	—	—	—	—
道 Loans for Construction of Public Roads.	Yen	681,924	76,700	—	—	—	—	—
同 上 舊 債 償 還 Loans for Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	Yen	40,200	19,000	—	—	—	—	—
公 立 中 等 學 校 Loans for Building Public Middle-Schools.	Yen	303,760	102,500	—	—	—	—	—
同 上 舊 債 償 還 Loans for Redemption Fund of Old Debts of the above Enterprise.	Yen	223,488	200,100	—	—	—	—	—
肥 料 共 同 購 入 Loans for Joint-Purchasing Fund of Manures.	Yen	15,000	—	—	—	—	—	—
農 村 電 氣 事 業 Loans for Electrification Works in the Agricultural Districts.	Yen	230,000	—	—	—	—	—	—
計 Total.	Yen	190,067,571	158,657,358	127,352,108	87,182,192	49,697,049	32,126,040	21,686,110
契 約 者 貸 付 Loans on Policies.	Yen	32,791,655	20,480,719	12,667,737	6,772,855	3,032,423	1,307,584	788,556
合 Grand Total.	Yen	222,859,225	179,138,077	140,019,844	93,955,047	52,729,471	33,433,624	22,474,666

積立金運用状況

Investment of the Fund

昭和四年度末現在
As at March 31, 1930

運 用 種 別 Kind of Investments	金 額 Amount
公 共 貸 付 額 Loans for Public Welfare Enterprises.	190,067,571
帝 國 政 府 公 債 證 券 放 資 額 National Bonds.	53,556,997
其 ノ 他 ノ 有 價 證 券 放 資 額 Other Securities.	49,514,322
契 約 者 = 對 ス ル 貸 付 額 Loans on Policies.	32,791,655
預 金 部 預 金 額 Deposit at the Deposit Section of Treasury.	27,594,037
現 金 Cash	3,325,398
計 Total	356,849,980

備 考 昭和四年度末積立金總額ハ 456,914,946円70銭 ナルモ右ハ同年度收支決算ノ關係上昭和五年五月末ニ於テ始メテ積立金トシテ運用シ得ルニ至ルモノナルヲ以テ本表ニハ便宜昭和三年度末積立金ニ依リ之ヲ計上セリ。

Note:— The total amount of the fund at the end of the present fiscal year, i.e., the year ending 31 March 1930 is 456,914,946 yen 70 sen which sum, however, does not appear in the above table; the reason is that as the settlement of the account of the Treasury is usually completed in May of next fiscal years, the amount to be available as investment up to the end of the present fiscal year is applied with that at the end of the preceding fiscal year.

積立金府縣別貸付狀況

Loans of the Insurance Fund, Specifying Prefectures

昭和四年度末現在
As at March 31, 1930

逕信局 Direction of Communi- cation	府 Prefectures	縣	貸付金 Amt. of Loans Given	額 Yen	
札 Sapporo	幌 北 海 道	札幌	道	9,113,154	
		青 岩 宮 秋 山 福 新	青森	森	2,322,966
			岩手	手	1,508,318
			宮城	城	4,733,310
			秋田	田	2,468,268
			山形	形	2,511,349
			福島	島	3,805,154
			新潟	潟	4,665,958
			計		22,015,323
			Total		1,813,513
東 Tokyo	茨 栃 群 埼 千 東 神 山 靜	茨城	城	2,422,995	
		栃木	木	2,815,966	
		群馬	馬	2,073,230	
		埼玉	玉	2,326,294	
		千葉	葉	45,489,329	
		東京	京	4,500,630	
		神奈川	川	1,002,168	
		山梨	梨	3,263,135	
		靜岡	岡	65,707,260	
		計		2,659,028	
名 古 屋 Nagoya	富 石 福 長 岐 愛 三	富山	山	1,652,190	
		石川	川	2,413,863	
		福井	井	3,998,824	
		長野	野	3,089,332	
		岐阜	阜	9,840,955	
		愛知	知	3,329,599	
		三重	重	26,983,791	
		計			
		Total			

積立金府縣別貸付狀況

Loans of the Insurance Fund, Specifying Prefectures

(續)
(Continued)

逕信局 Direction of Communi- cation	府 Prefectures	縣	貸付金 Amt. of Loans Given	額 Yen
大 Osaka	畿 京 大 兵 奈 和 德 高	京都	都	1,554,649
		大阪	府	4,547,256
		兵庫	庫	9,735,731
		奈良	良	4,812,326
		和歌山	山	1,419,370
		徳島	島	1,062,681
		高知	知	1,892,614
		計		944,087
		Total		25,968,716
		廣 Hiroshima	鳥 島 岡 廣 山 香 愛	鳥取
島根	根			1,839,247
岡山	山			3,391,497
広島	島			3,475,340
山口	口			2,948,693
香川	川			1,963,553
愛媛	媛			3,184,079
計				18,627,668
Total				5,566,573
熊 Kumamoto	福 佐 長 熊 大 宮 鹿 沖			福岡
		佐賀	賀	3,480,342
		長門	崎	2,470,089
		熊本	本	2,014,509
		大分	分	2,327,974
		宮崎	崎	2,619,501
		鹿兒島	島	394,569
		沖繩	繩	20,219,613
		計		684,290
		Total		488,417
逕信局外 Outsides of the above Ds.	關東州及滿鐵附屬地 Kwantung and the attached zone of the Manchurian Railway.	樺太	太	259,340
		臺灣	灣	
		Formosa.		
合	Grand Total	計	190,067,571	

第五章 年金

Section 6. Summary of Post

郵便年金

Summary of Post Office

種別 Description. 年金種別 Kinds of Annuities.	新契約 New Contracts.			契約 Contracts					
	件數 Number	掛金額 Premiums	年金額 Amt. of Annuities	死亡 Deaths.			解 Surren		
				件數 Number	掛金額 Premiums	年金額 Amt. of Annuities	件數 Number	掛金額 Premiums	
即時 Immediate Annuities.	元 金 拋 棄 Without Return of Purchase Money.	73	175,474.94	18,415.0	5	1,360.66	176.0	-	-
	元 金 留 保 With Return of Purchase Money.	2,821	2,931,978.64	237,243.0	138	147,894.81	13,781.8	-	-
	計 Total.	2,894	3,107,453.58	255,658.0	143	149,255.47	13,957.8	-	-
据置一時拂 Deferred Annuities under the Single Premium Plan.	元 金 拋 棄 Without Return of Purchase Money.	130	27,878.92	9,714.0	6	109.55	110.0	-	-
	元 金 留 保 With Return of Purchase Money.	15,604	2,924,030.56	1,062,258.0	672	53,889.68	23,321.8	2,090	153,690.64
	計 Total.	15,734	2,951,909.48	1,071,972.0	678	53,999.23	23,431.8	2,090	153,690.64
据置分割拂 Deferred Annuities under the Instalment Premium Plan.	元 金 拋 棄 Without Return of Purchase Money.	74	2,343.28	11,910.0	-	-	-	-	-
	元 金 留 保 With Return of Purchase Money.	8,195	385,110.10	1,267,397.0	434	11,364.95	51,785.9	7,383	178,894.98
	計 Total.	8,269	387,453.38	1,279,307.0	434	11,364.95	51,785.9	7,383	178,894.98
總計 Grand Total.	元 金 拋 棄 Without Return of Purchase Money.	277	-	40,039.0	11	-	286.0	-	-
	元 金 留 保 With Return of Purchase Money.	26,620	-	2,566,898.0	1,244	-	88,889.5	9,473	-
	計 Total.	26,897	-	2,606,937.0	1,255	-	89,175.5	9,473	-

事業成績

Office Life Annuities Business

事業成績

Life Annuities Business

昭和四年度
1929-30

消滅 Terminated 約 ders.	消滅 Cancellation of Contract's by Statute.			其ノ他ノ事由=因ル増減 Increase or Decrease from other Causes.			年度末現在契約 Contracts in Force at the End of the Present Fiscal Year.		
	年金額 Amt. of Annuities	件數 Number	掛金額 Premiums	年金額 Amt. of Annuities	件數 Number	掛金額 Premiums	件數 Number	掛金額 Premiums	年金額 Amt. of Annuities
-	-	-	-	-	-	-	253	398,589.17	43,894.3
-	-	-	-	22	3,885.43	241.9	8,564	8,545,306.65	704,403.8
-	-	-	-	22	3,885.43	241.9	8,817	8,943,895.82	748,298.1
-	-	-	-	-	.01	-	1,340	137,819.91	55,314.2
71,980.3	-	-	-	18	19,163.40	5,117.7	120,874	11,407,560.69	5,230,479.7
71,980.3	-	-	-	18	19,163.41	5,117.7	122,214	11,545,308.60	5,285,793.9
-	-	-	-	-	845.58	6,845.1	867	8,907.75	33,403.3
861,103.2	2,057	36,271.72	256,696.0	25	102,656.67	46,302.8	59,651	1,899,564.51	7,673,830.7
861,103.2	2,057	36,271.72	256,696.0	25	103,502.25	469,866.9	60,518	1,908,472.26	7,707,234.0
-	-	-	-	-	-	6,845.1	2,460	-	132,611.8
933,083.5	2,057	-	256,696.0	21	-	467,897.6	189,089	-	13,608,714.2
933,083.5	2,057	-	256,696.0	21	-	474,742.7	191,549	-	13,741,326.0